

# 令和5年度第1回一関・平泉定住自立圏共生ビジョン懇談会

日 時 令和5年7月12日（水）

午後2時00分～午後3時30分

場 所 一関市役所 議会棟全員協議会室

## 次 第

1 開 会

2 挨拶

3 協議事項

- (1) 第3次一関平泉定住自立圏共生ビジョンの策定について
- (2) 令和4年度一関・平泉定住自立圏アンケート調査の結果について
- (3) 第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン圏域の将来像について

4 その他

5 閉 会

一関・平泉定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿  
 (任期:令和5年3月20日～令和7年3月19日)

No.	氏名	ふりがな	所属団体等	職名	備考
1	石川 加津子	いしかわ かつこ			
2	岩淵 豊子	いわぶち とよこ			
3	大浪 友子	おおなみ ともこ			
4	小田島 達哉	おだしま たつや			
5	小野寺 悦子	おのでら えつこ			
6	金澤 英治	かなざわ えいじ			
7	栗生澤 奈生子	くりうざわ なおこ			
8	児玉 進	こだま すすむ			
9	佐々木 牧恵	ささき まきえ			
10	佐藤 一則	さとう かずのり			
11	菅原 清忠	すがわら きよただ			
12	菅原 敏	すがわら さとし			
13	鈴木 和博	すずき かずひろ			
14	須田 志優	すだ しゆう			
15	立尾 英司	たてお えいじ			
16	徳谷 喜久子	とくたに きくこ			
17	鳥畑 清	とりはた きよし			
18	南洞 法玲	なんとう ほうれい			
19	畠中 良之	はたなか よしゆき			
20	山平 功二	やまだいら こうじ			

オブザーバー

松本 英雄	まつもと ひでお	平泉町まちづくり推進課	課長	課長
高橋 麻美	たかはし あさみ	平泉町まちづくり推進課	課長補佐	課長補佐

## 令和5年度第1回一関・平泉定住自立圏共生ビジョン懇談会 市出席者名簿

令和5年7月12日開催

No.	役職	氏名	備考
1	市長公室長	菅原 稔	
2	市長公室次長 兼 政策企画課長	飯村 昌弘	
3	市長公室 政策企画課長補佐 兼 政策推進係長	鈴木 敏宏	
4	市長公室 政策企画課 主任主事	渡辺 苑子	
5	市長公室 政策企画課 主任主事	谷藤 義拓	

# 第3次 一関・平泉定住自立圏 共生ビジョン(R6～R10)の 策定について

# 1. 定住自立圏とは

## ■ 定住自立圏構想の概要

- 現在、人口減少、少子高齢化が急速に進行するとともに、地方自治体の財政力が低下し、**一つの市町村単独では暮らしに必要な諸機能を整備することが困難**になっていくことが見込まれている。
- 定住自立圏構想は、中心市と周辺市町村で構成される圏域において**「集約とネットワーク」の考え方に基づき、圏域全体の活性化**を図ろうとするもの。
- **「定住」**のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、**「自立」**のための経済基盤や地域の誇りを培い、**魅力あふれる圏域を形成**していくことを目指している。
- 地方圏において、安心して暮らせる地域を各地に形成し、**地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れをつくるために国が全国的に推進している施策**である。

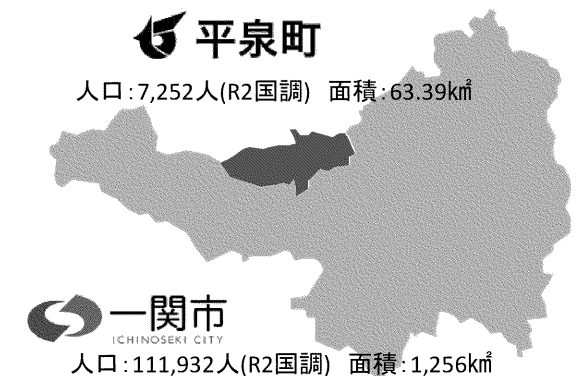
## ■ 一関・平泉圏域の場合

平成25年7月：一関市が中心市宣言

平成25年10月：一関市が周辺市町村である平泉町と「定住自立圏形成協定」を締結（両市町の議会で議決）

平成26年3月：一関・平泉定住自立圏共生ビジョンを策定

平成31年3月：第2次一関・平泉定住自立圏共生ビジョンを策定



## 2. 定住自立圏共生ビジョンとは

### ■ 定住自立圏共生ビジョンの趣旨・目的

- 定住自立圏共生ビジョンは、「定住自立圏形成協定」に基づき、**中長期的な観点から圏域が目指す将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を明らかにする**ものであり、  
圏域における定住自立圏構想の取組の推進に当たり、**国の各府省庁の支援の根拠となる計画**である。

#### **（国からの支援例）財政支援【総務省】**

最も主たるものは、連携事業に対する特別交付税措置  
（中心市は8,500万円程度、近隣市町村は1,800万円が上限）

### ■ 現在の、第2次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（H31.3月策定）の計画期間

「令和元年度～令和5年度」までの5年間

### **令和5年度中に第3次共生ビジョンの策定が必要**

⇒ 令和5年度は、第2次共生ビジョンの評価を行うとともに、第3次共生ビジョンの策定を行う。

### 3. 第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（R6～R10）構成（案）

#### 総論部分

##### I 定住自立圏の名称

- 1 定住自立圏の名称  
⇒**変更なし**
- 2 圏域を構成する市町の名称  
⇒**変更なし**

##### II 定住自立圏共生ビジョンの目的

- 1 定住自立圏共生ビジョンの目的  
⇒**変更なし**
- 2 定住自立圏共生ビジョンの期間  
⇒**令和6年度～令和10年度に設定**

##### III 定住自立圏の将来像

- 1 圏域の現状  
⇒**時点修正**
- 2 圏域の将来像  
⇒**ビジョン懇談会でのご意見、アンケート等を基に修正**

#### 各論部分 ⇒取組内容の見直し（追加・削除）

##### IV 協定に基づき推進する具体的な取組

###### 1 生活機能強化に係る政策分野の取組

- (1) 医療  
① 地域医療体制の充実      ② 医療従事者の確保
- (2) 福祉  
① 総合的な子育ての支援      ② 地域で安心して暮らせる環境整備
- (3) 産業振興  
① 文化と地域資源を活かした観光の振興      ② 企業の育成等の工業振興  
③ 農産物のブランド化などの農業振興      ④ 事業承継・産業人材の確保
- (4) 教育及び文化  
① 教育環境の整備や教育内容の充実      ② 生涯学習環境の充実やスポーツ活動の振興  
③ 世界遺産「平泉」の構成資産及び個別資産の調査研究と保存管理
- (5) 消防防災  
① 消防防災体制などの充実

###### 2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- (1) 地域公共交通  
① バス等の地域公共交通の維持      ② 医療従事者の確保
- (2) 交通インフラ整備  
① 圏域市町間を結ぶ主要幹線道路の整備と他圏域を結ぶ高規格道路の整備促進
- (3) 協働のまちづくり  
① 住民が主体となった協働の地域づくり
- (4) 地域内外の住民との交流、移住促進  
① 移住定住の促進

###### 3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野の取組

- (1) 中心市等のける人材育成  
① 外部人材の確保

## 4. 定住自立圏形成協定について

### 定住自立圏形成協定抜粋

#### 1 生活機能の強化に係る政策分野

##### (1) 医療

地域保健医療体制の充実	取組の内容	行政や関係機関が設置する高齢、障がい、子育て等の各分野の相談窓口の連携を図るとともに、住民が安心して医療サービスを受けられるよう、保健、医療、福祉、介護などの関係機関・団体の連携を強化しながら、地域保健医療体制の充実に取り組む。
	一関市の役割	医療機関相互の機能分担や連携を促進するとともに、保健、医療、福祉、介護などの関係機関の連携により、地域保健医療体制の充実に努める。 また、救急医療体制の充実のため、圏域の医療機関等に対し、必要な支援を行うとともに、かかりつけ医など医療機関の適正受診や救急車の適正利用等について市民への周知を図る。
	平泉町の役割	保健、医療、福祉、介護などの関係機関の連携により、地域保健医療体制の充実に努める。 また、救急医療体制の充実のため、圏域の医療機関等に対し、必要な支援を行うとともに、かかりつけ医など医療機関の適正受診や救急車の適正利用等について町民への周知を図る。
医療従事者の確保対策	取組の内容	圏域における医師をはじめとした医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に取り組む。

一関市と平泉町で締結した  
定住自立圏形成協定の内容

**協定内容を変更するには  
両市町の議会の議決が必要**

第2次共生ビジョン策定の際には  
議決により協定内容の変更を行った。



## 5. 令和5年度のスケジュールについて

令和5年度は、以下の2つの内容を実施していく。

- 第2次共生ビジョンの評価
- 第3次共生ビジョン策定に向けた準備

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共生ビジョン懇談会	○第1回 ・アンケート調査結果について ・第3次共生ビジョン「圏域の将来像」について		○第2回 ・（仮）共生ビジョンの策定に伴う「変更協定書（案）」について ・第3次共生ビジョン「圏域の将来像（案）」について		○第3回 ・第2次共生ビジョン令和4年度の評価について ・第3次共生ビジョン「具体的な取組（案）」について				○第4回 ・第3次共生ビジョン（案）について
第2次共生ビジョン（R1～R5）			成果の照会	成果の取りまとめ					
第3次共生ビジョン（R6～R10）	具体的な取組、KPIの検討			素案作成	原案作成	パブリックコメント等	原案修正	計画策定	
	将来像の検討								
		（仮）変更協定書の検討	（仮）変更協定書決定			（仮）協定変更の議会議決	（仮）変更協定締結		

1 一般向けアンケート結果・・・・・・・・・・2～11 ページ

【第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン圏域の将来像を考えるために必要なポイント】

- ① 施策の満足度と重要度の相関関係による「優先的に取組むべき施策」・・・8 ページ
- ② 施策の「満足度」－「重要度」による市民ニーズの分析・・・9 ページ
- ③ 一関・平泉エリアの生活で、今後心配なこと・・・10 ページ
- ④ 力を入れていくべき分野・・・11 ページ

2 高校生・高専生向けアンケート結果・・・・・・・・12～23 ページ

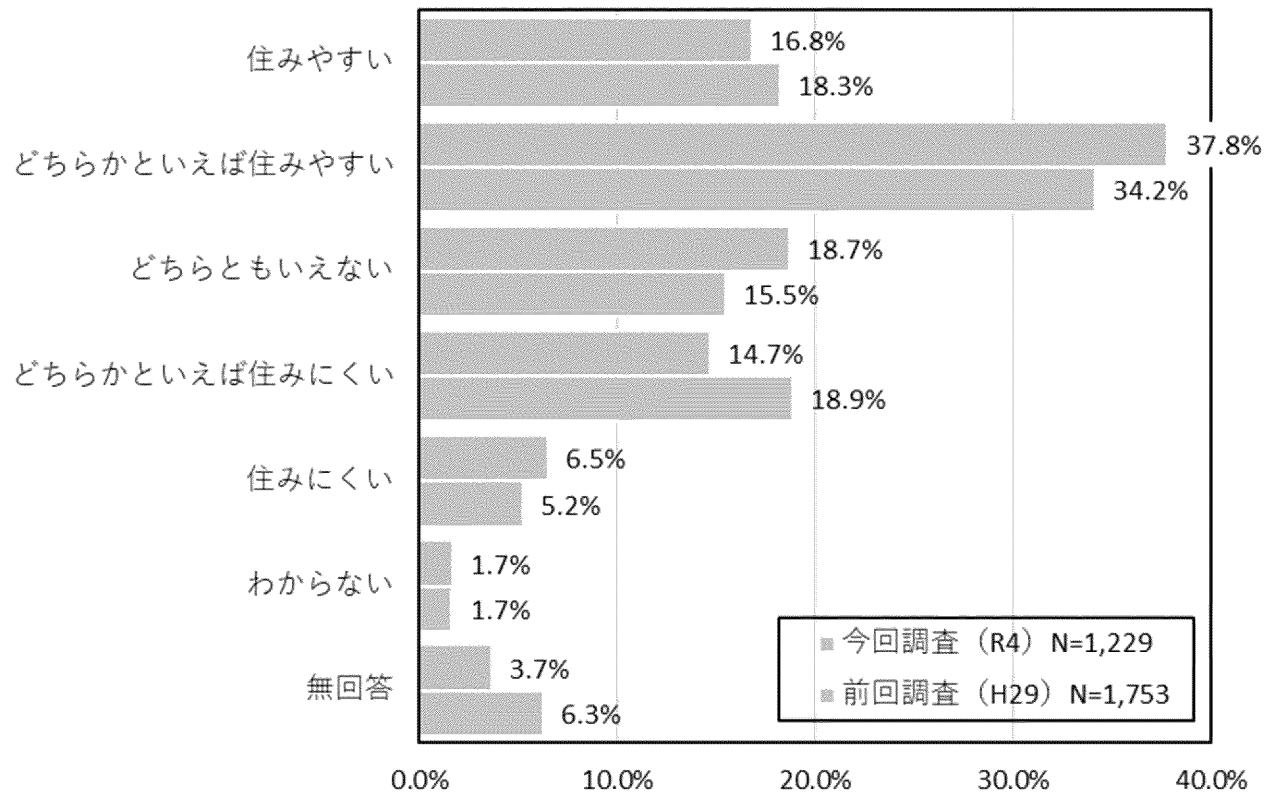
【第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン圏域の将来像を考えるために必要なポイント】

- ① 施策の満足度と重要度の相関関係による「優先的に取組むべき施策」・・・18 ページ
- ② 施策の「満足度」－「重要度」による市民ニーズの分析・・・19 ページ
- ③ 一関・平泉エリアの生活で、今後心配なこと・・・20 ページ
- ④ 将来どのような環境があったら、一関・平泉エリアがより住みやすい（Uターン）しやすいか・・・23

3 （参考資料）第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定に係るアンケートの考え方・・・24

※ このアンケートでの地域は、旧一関市・花泉町を「一関西」、大東町・千厩町・東山町・室根町・川崎町・藤沢町を「一関東」としています

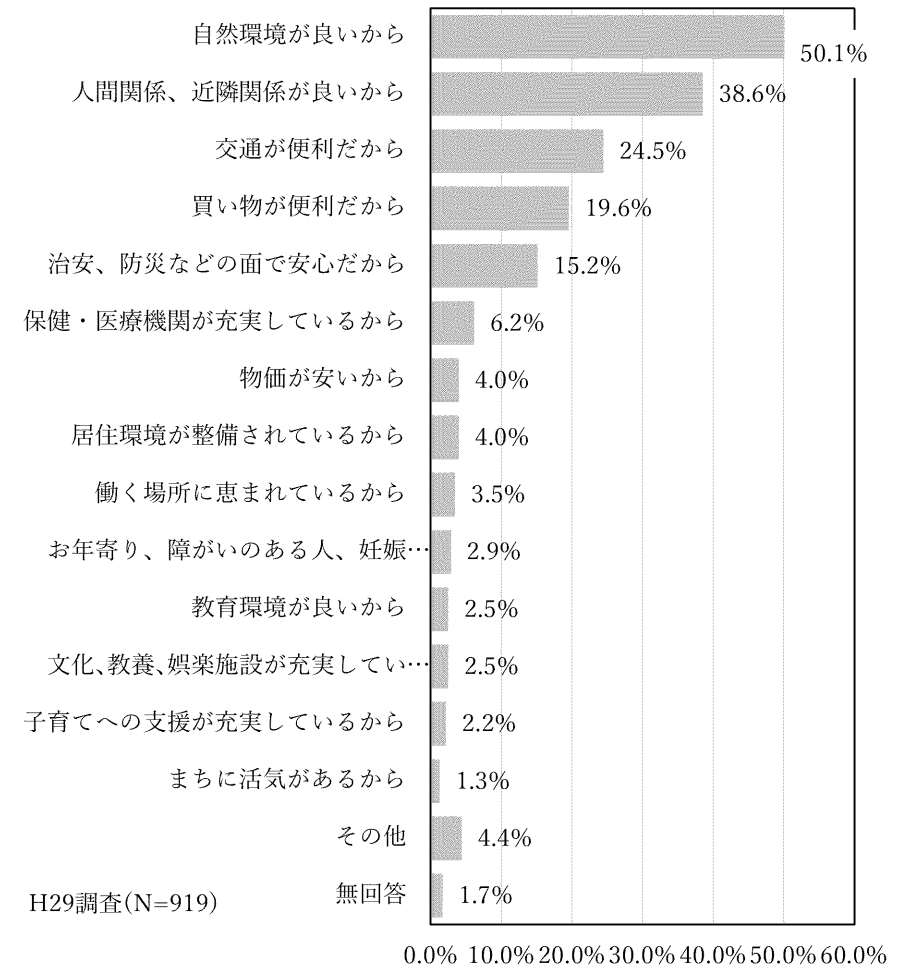
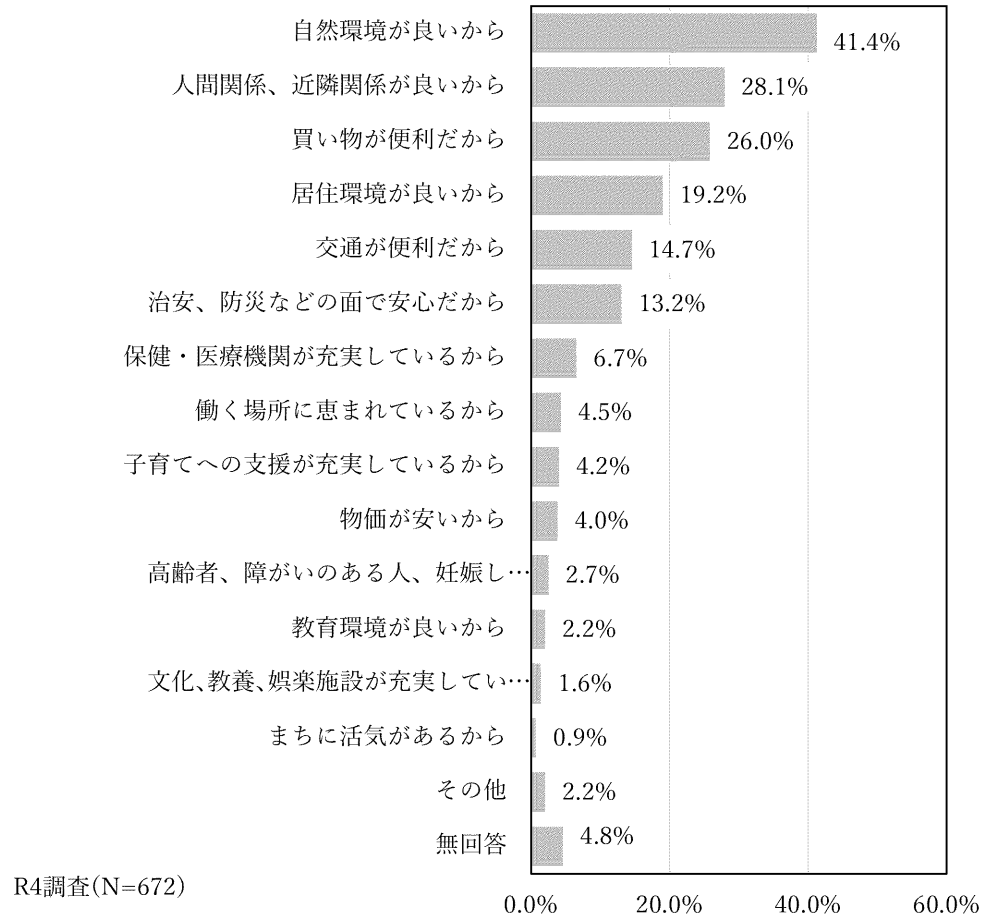
## 1 一関・平泉エリアの住みやすさ



## 【アンケート結果の分析】

- ① 住みやすい（住みやすい・どちらかといえば住みやすい）は、前回調査と比較し2.2ポイント増の54.6%
- ② 住みにくい（住みにくい・どちらかといえば住みにくい）は、前回調査と比較し2.9ポイント減の21.2%
- ③ 性別：令和4年度調査では、男性、女性の性別に関係なく「どちらかといえば住みやすい」が一番高い
- ④ 年齢：令和4年度調査では、年代に関係なく「どちらかといえば住みやすい」が一番高い
- ⑤ 地域：令和4年度調査では、地域に関係なく「どちらかといえば住みやすい」が一番高い

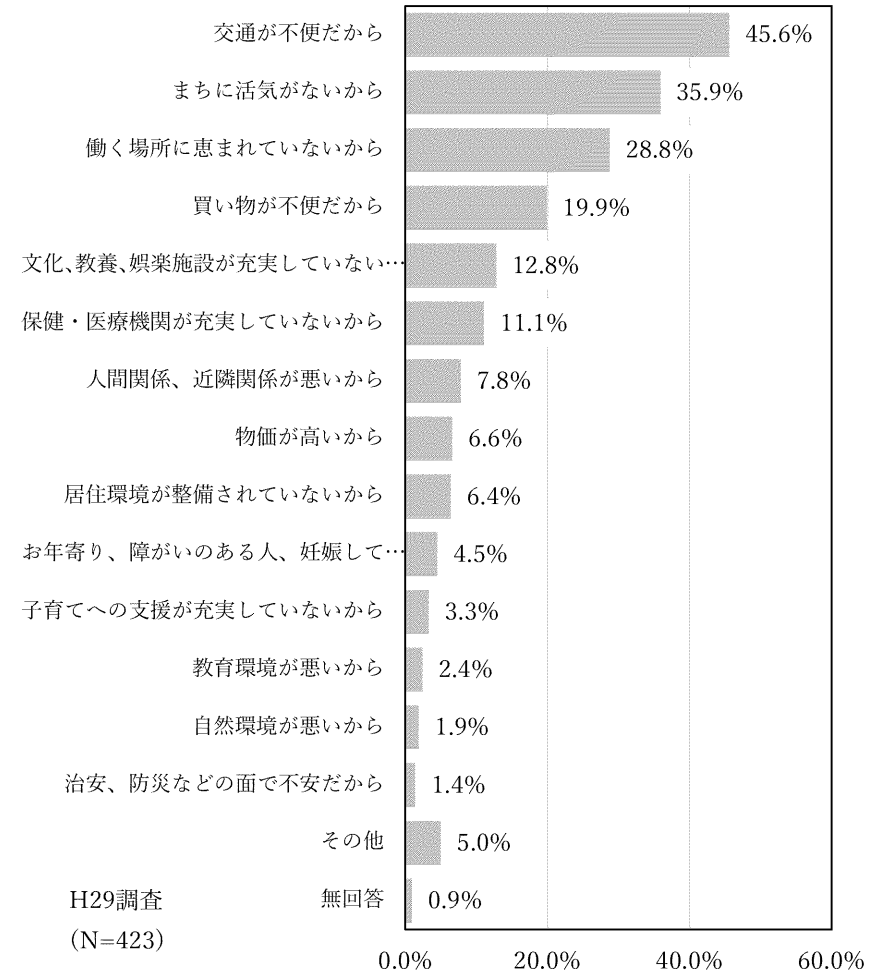
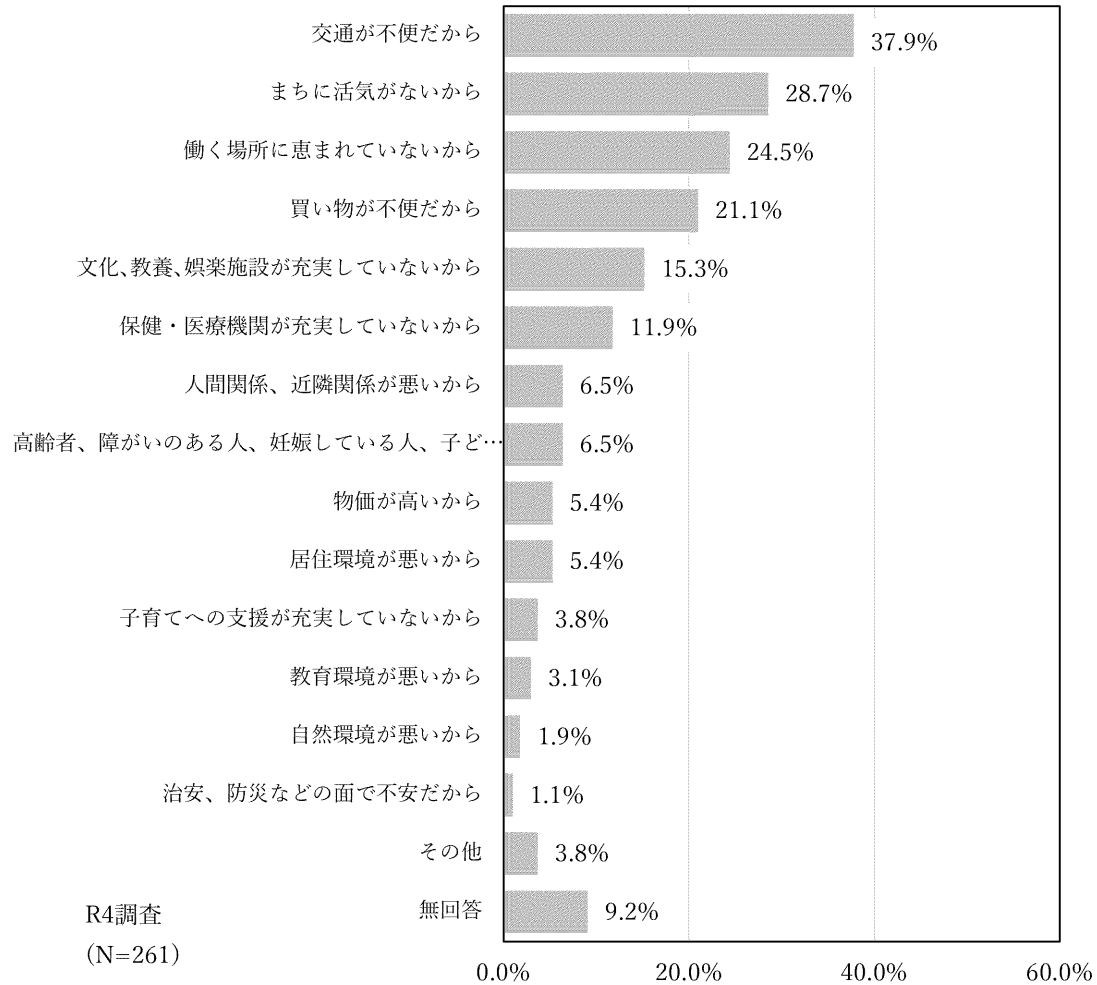
## 2 住みやすい理由



## 【アンケート結果の分析】

- ① 「買い物が便利だから」が前回調査と比較し 6.4 ポイント上昇し、上位 3 項目以内となった。
- ② 「交通が便利だから」が前回調査と比較し 9.8 ポイント下降し、上位 3 項目以内ではなくなった。
- ③ 性別：令和 4 年度調査では、男性、女性に関係なく「自然環境が良い」が一番高い。
- ④ 年齢：令和 4 年度調査では、30 歳代以外の全年代で、「自然環境が良い」が一番高く、30 歳代は「買い物が便利」が一番高い
- ⑤ 地域：令和 4 年度調査では、地域に関係なく「自然環境が良い」が一番高い。

## 3 住みにくい理由



## 【アンケート結果の分析】

- ① 前回調査から上位5項目に変化なし
- ② 性別：令和4年度調査では、男性は「まちに活気がない」、女性は「交通が不便」がそれぞれ一番高い。
- ③ 年齢：令和4年度調査では、30歳代、70歳以上は「まちに活気がない」、それ以外の年代は「交通が不便」が一番高い。
- ④ 地域：令和4年度調査では、地域に関係なく「交通が不便」が一番高い。

## 4 施策の満足度

施策		満足度の推移			重要度
		R4	H29	R4→H29	
・ 福祉	保健・医療体制の充実	0.03	0.28	-0.25	1.48
	介護・福祉サービス体制の充実	0.06	0.21	-0.14	1.25
	平均	0.05	0.24	-0.19	1.37
産業 振興	農産物の豊富さ	0.92	0.73	0.19	1.09
	雇用環境の充実	-0.53	-0.74	0.21	1.54
	観光地としての魅力	-0.04	0.12	-0.16	1.02
	娯楽施設の充実	-0.87	-0.82	-0.04	0.97
	平均	-0.13	-0.18	0.05	1.15
教育	学校教育の推進	0.18	0.52	-0.34	1.22
	高等教育機関の充実	-0.12	-0.02	-0.10	1.13
	子育て環境の整備	0.11	0.52	-0.41	1.24
	平均	0.06	0.34	-0.28	1.20
文化	文化施設の充実	0.54	0.78	-0.24	0.78
	文化的な催しの豊富さ	-0.12	-0.06	-0.07	0.53
	スポーツ等施設の充実	-0.16	-0.21	0.05	0.66
	地域色ある催しの豊富さ	0.21	0.63	-0.42	0.66
	平均	0.12	0.29	-0.17	0.66
・ 防災	防災・消防救急等の安心度	0.46	0.63	-0.17	1.28
	防犯・交通安全等の安心度	0.33	0.55	-0.22	1.23
	平均	0.39	0.59	-0.20	1.26

施策		満足度の推移			重要度
		R4	H29	R4→H29	
環境 ・ 公共交通	公共交通体制の充実	-0.59	-0.47	-0.13	1.15
	道路整備の充実	-0.01	-0.14	0.12	1.11
	情報通信網の充実	0.31	0.42	-0.12	0.97
	公園・緑地等の充実	0.06	0.25	-0.19	0.86
	上下水道の充実	0.13	0.18	-0.05	1.09
	ごみ収集・リサイクル活動の充実	0.44	0.64	-0.20	1.05
	平均	0.06	0.15	-0.09	1.04
移 住 促 進 ・ ま ち づ く	住民参画機会の充実	-0.07	-0.01	-0.06	0.53
	定住や結婚支援の充実	-0.34	-0.46	0.13	0.93
	公営住宅の充実	-0.01	0.17	-0.19	0.47
	平均	-0.14	-0.10	-0.04	0.64
全体平均		0.04	0.16	-0.12	1.01

- ① 施策の満足度の高い項目（上位3項目）：農産物の豊富さ、文化施設の充実、防災・消防救急等の安心度
- ② 施策の満足度の低い項目（下位3項目）：娯楽施設の充実、公共交通体制の充実、雇用環境の充実
- ③ 施策の重要度の高い項目（上位3項目）：雇用環境の充実、保健・医療体制の充実、防災・消防救急等の安心度
- ④ 施策の重要度の低い項目（下位3項目）：公営住宅の充実、文化的な最低限度の生活、住民参画機会の充実

## 【施策の満足度の高い項目（上位3項目）の詳細】

- 1 農産物の豊富さ：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の満足度が最も高く、次いで40歳代、20歳代、50歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も満足度が高く、次いで一関西、平泉町という順であるが、平泉町は一関市と比較すると満足度が低い。
- 2 文化施設の充実：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の満足度が最も高く、次いで20歳代、30歳代、40歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関西が最も満足度が高く、次いで平泉町、一関東という順となっている。
- 3 防災・消防救急等の安心度：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ① 性別：男性の方が女性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の満足度が最も高く、次いで20歳代、70歳以上、40歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も満足度が高く、次いで平泉町、一関西という順となっている。

## 【施策の満足度の低い項目（下位3項目）の詳細】

- 1 娯楽施設の充実：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ① 性別：男性の方が女性と比較し満足度が低い。
  - ② 年齢：30歳代の満足度が最も低く、次いで20歳代、40歳代、50歳代、60歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関西が最も満足度が低く、次いで一関東、平泉町という順となっている。
- 2 公共交通体制の充実：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ① 性別：男性と女性で満足度の低さに差はない。
  - ② 年齢：60歳代の満足度が最も高く、次いで50歳代、40歳代、20歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も満足度が低く、次いで平泉町、一関西という順となっている。
- 3 雇用環境の充実：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ① 性別：男性の方が女性と比較し満足度が低い。
  - ② 年齢：60歳代の満足度が最も低く、次いで50歳代、30歳代、70歳以上という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も満足度が低く、次いで一関西、平泉町という順となっている。

## 【施策の重要度の高い項目（上位3項目）の詳細】

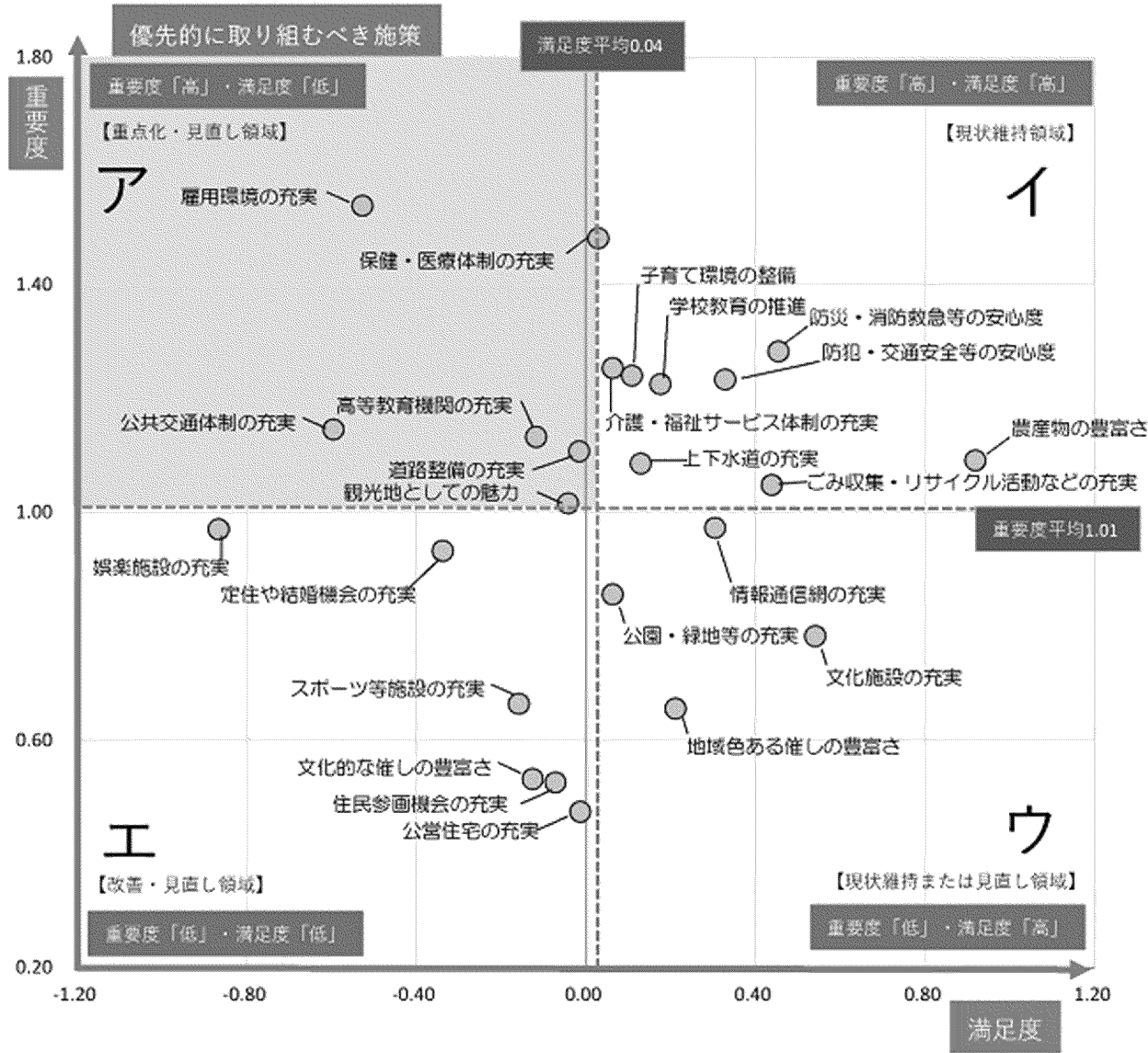
- 1 雇用環境の充実：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ① 性別：男性の方が女性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：40歳代の重要度が最も高いが、10～60歳代で重要度に差はない。70歳以上は他の年代と比較すると低くなっている。
  - ③ 地域：一関東が最も高いが、一関市全体で重要度に差はない。平泉町は一関市と比較すると若干低くなっている。
- 2 保健・医療体制の充実：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ② 年齢：20歳代の重要度が最も高く、次いで40歳代、30歳代、60歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も重要度が高く、次いで一関西、平泉町という順となっている。
- 3 防災・消防救急等の安心度：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の重要度が最も高く、次いで20歳代、60歳代、50歳代という順となっている。
  - ③ 地域：一関東が最も重要度が高く、次いで一関西、平泉町という順であるが、平泉町は一関市と比較すると重要度が若干低い。

## 【施策の重要度の低い項目（下位3項目）の詳細】

- 1 公営住宅の充実：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の満足度が最も高く、次いで20歳代、50歳代であるが、30歳代、40歳代、70歳以上では重要度は低い。
  - ③ 地域：一関東が最も重要度が高く、次いで平泉町、一関東という順であるが、一関東の重要度は他と比較し低くなっている。
- 2 文化的な催しの豊富さ：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ① 性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ② 年齢：10歳代の重要度が最も高く、次いで40歳代、70歳以上となるが、30歳代と50歳代では重要度は低い。
  - ③ 地域：一関市よりも平泉町の方がわずかに重要度が低い。
- 3 住民参画機会の充実：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ① 性別：男性の方が女性と比較し満足度が高い。
  - ② 年齢：70歳以上の重要度が最も高く、次いで10歳代、60歳代となるが、30歳代では重要度は低い。
  - ③ 地域：平泉町が最も重要度が高く、次いで一関東、一関西となるが、平泉町よりも一関市の方が重要度が若干低い。



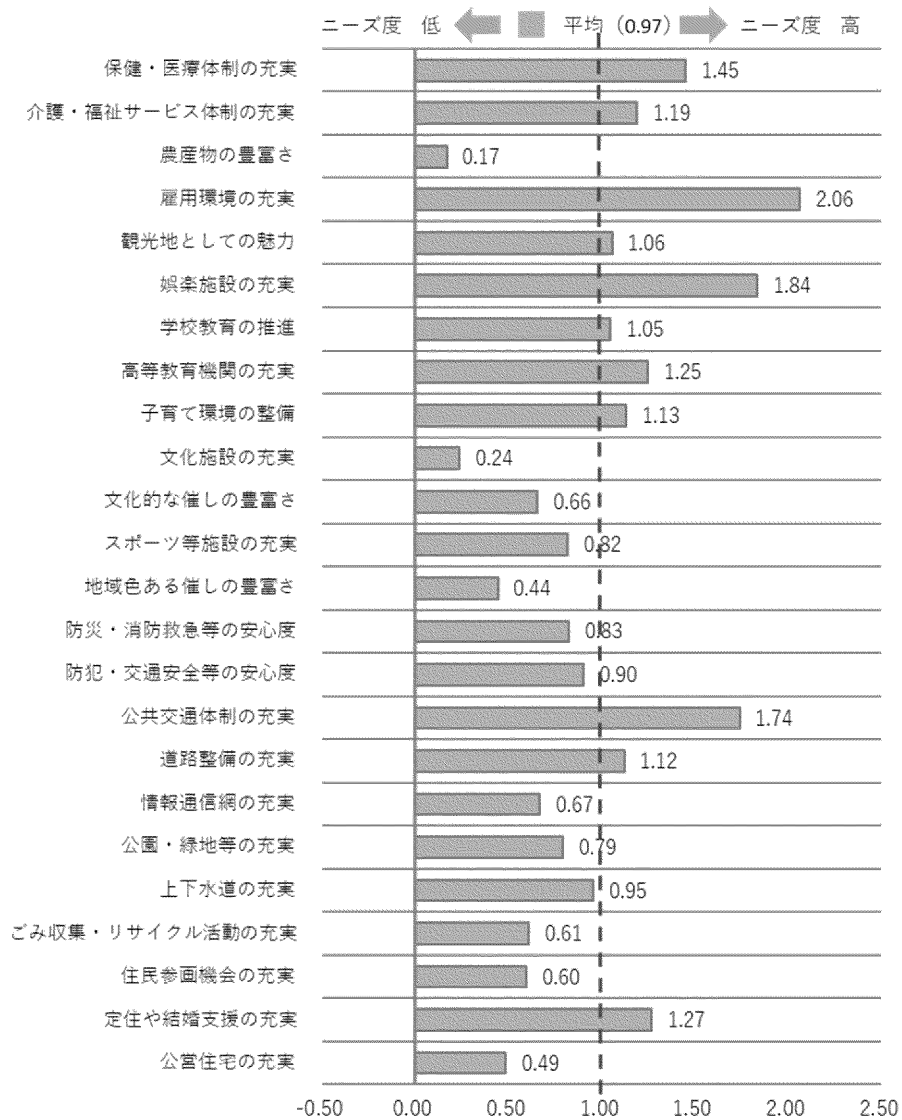
5 優先的に取り組むべき施策（満足度と重要度の相関図による分析）



【施策の満足度と重要度による優先的に取り組むべき施策（満足度が低く、重要度が高い項目）】

「保健・医療体制の充実」、「雇用環境の充実」、「観光地としての魅力」、「高等教育機関の充実」、「公共交通体制の充実」、「道路整備の充実」

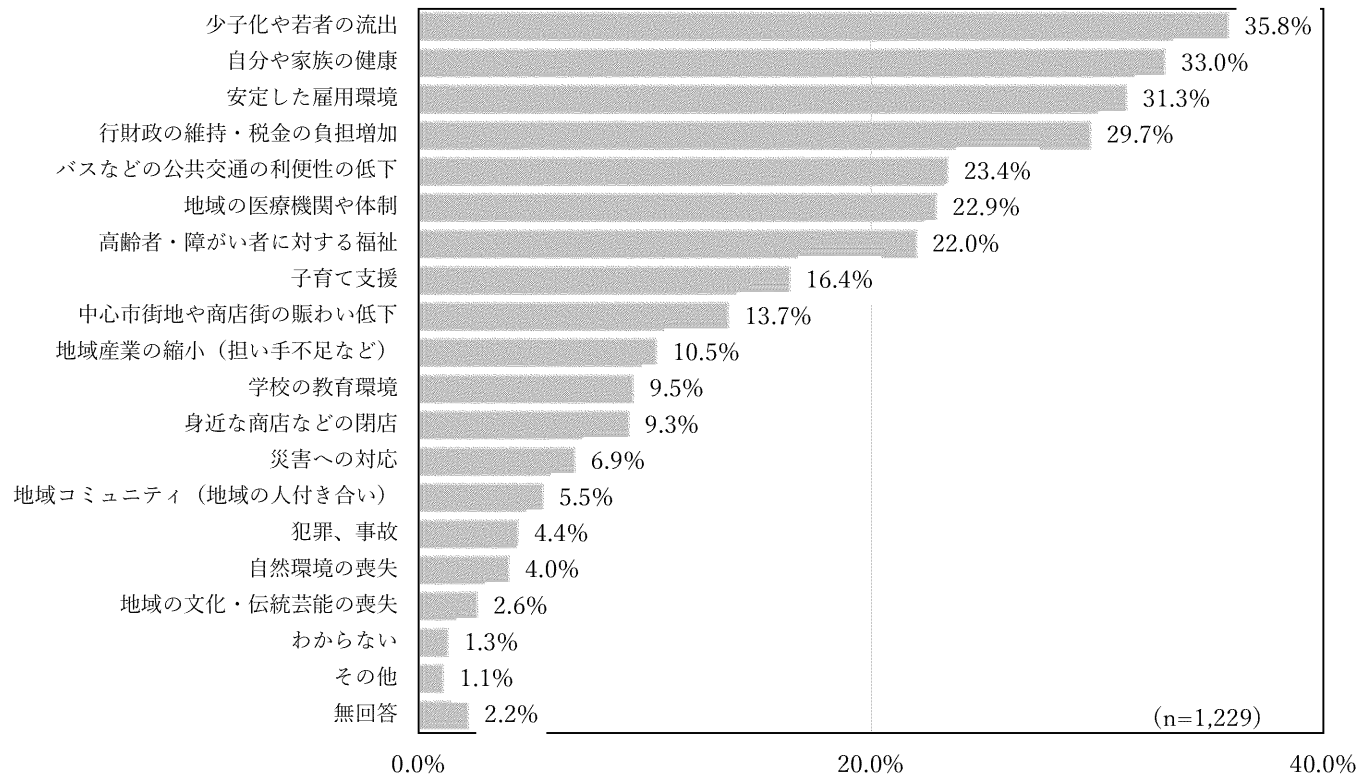
## 6 ニーズ度（「満足度」－「重要度」による市民ニーズの分析）



## 【施策ごとの市民ニーズの分析】

- ①市民ニーズが高い項目：雇用環境の充実（2.06）、娯楽施設の充実（1.84）、公共交通体制の充実（1.74）、保健・医療体制の充実（1.45）、定住や結婚支援の充実（1.27）  
 ②市民ニーズが低い項目：農産物の豊富さ（0.17）、文化施設の充実（0.24）、地域色ある催しの豊富さ（0.44）、公営住宅の充実（0.49）、住民参画機会の充実（0.60）

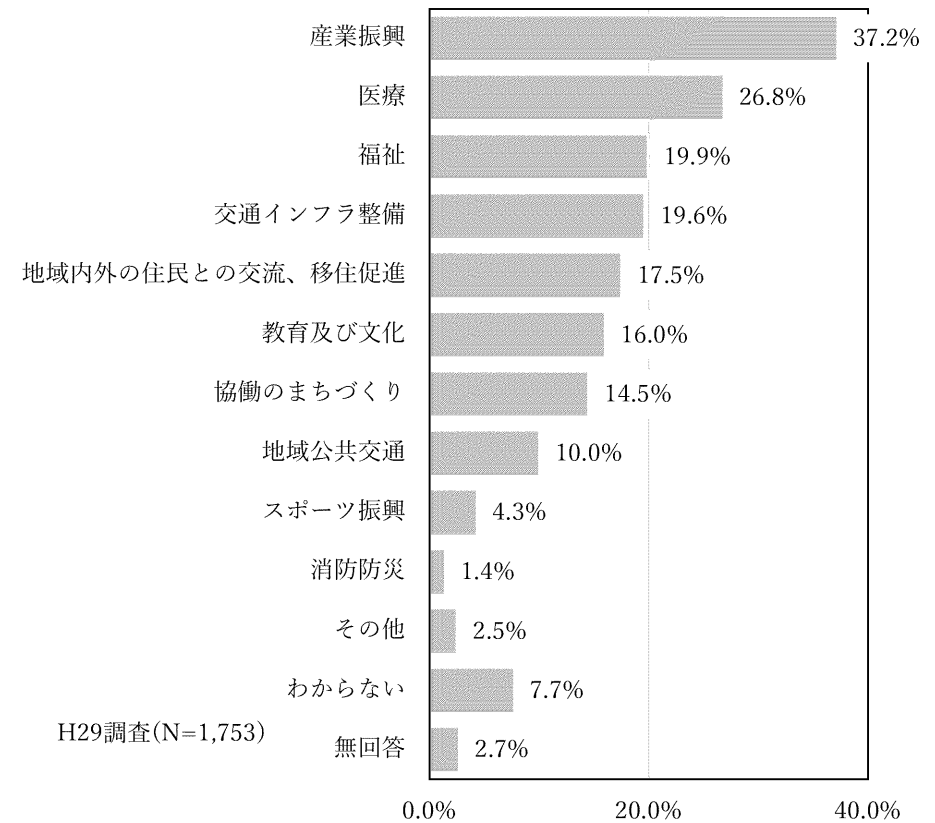
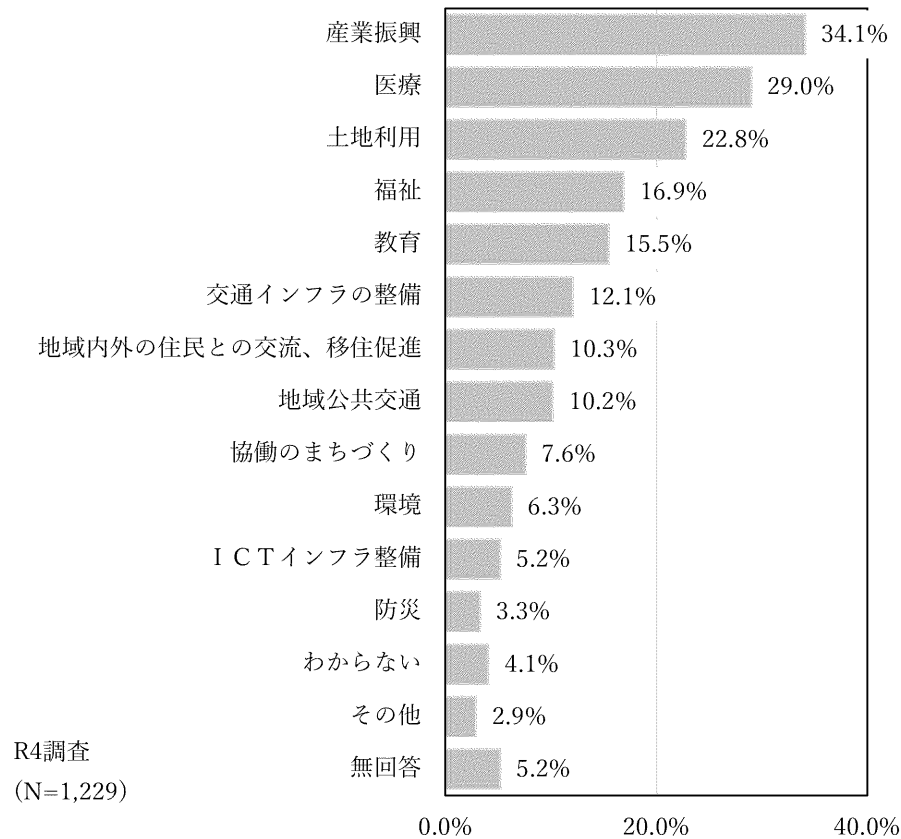
## 7 一関・平泉エリアの生活で、今後心配なこと



## 【アンケート結果の分析（令和4年度調査）】

- ① 性別：男性、女性ともに「少子化や若者の流出」が最も高く、次いで「自分や家族の健康」、「安定した雇用環境」の順となっている。
- ② 年代：10歳代、20歳代、70歳以上では「少子化や若者の流出」が最も高く、30歳代、40歳代では「安定した雇用環境」、50歳代、60歳代では「自分や家族の健康」が最も高くなっている。
- ③ 地域：一関市、平泉町ともに「少子化や若者の流出」が最も高く、一関市では次いで「自分や家族の健康」、平泉町では次いで「行財政の維持・税金の負担増加」となっている。

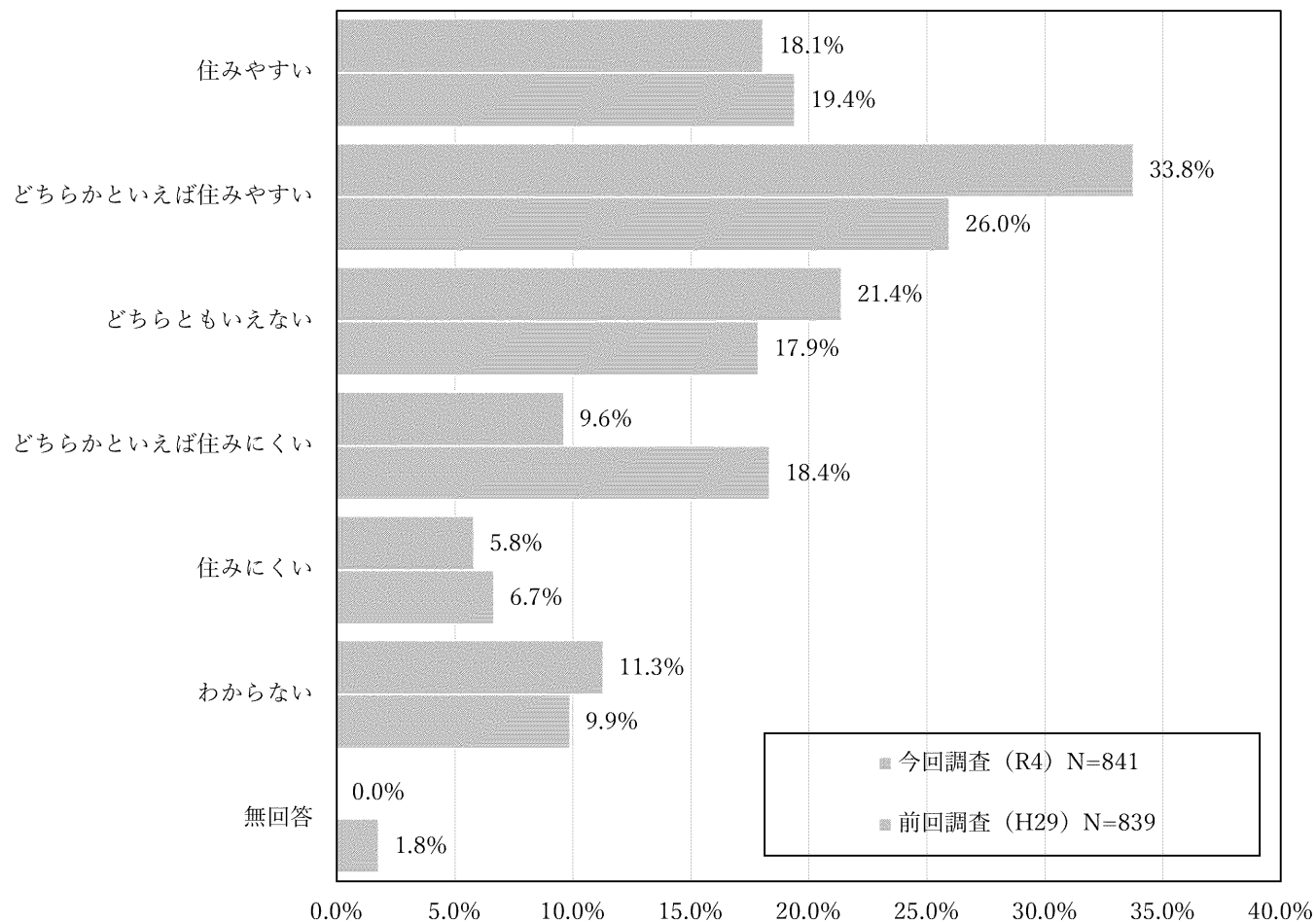
## 8 力を入れていくべき分野



## 【アンケート結果の分析】

- ① 上位2位までは前回調査と変わらず、新規項目として加わった土地利用が3位となった。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性は「産業振興」が最も高く、次いで「医療」、「土地利用」となっている。  
女性では「医療」が最も高く、次いで「産業振興」、「土地利用」となっている。
- ③ 年代：令和4年度調査では、10歳代は「産業振興」が最も高く、次いで「交通インフラ整備」、「教育」と「土地利用」が高い。  
20歳代、50歳代から70歳以上は「産業振興」が最も高く、次いで「医療」、「土地利用」となっている。  
30～40歳代は「医療」が最も高く、次いで「産業振興」、「土地利用」となっている。
- ④ 地域：令和4年度調査では、一関市（一関西、一関東）は「産業振興」が最も高く、次いで「医療」、「土地利用」となっている。  
平泉町は「医療」が最も高く、次いで「産業振興」、「土地利用」となっている。

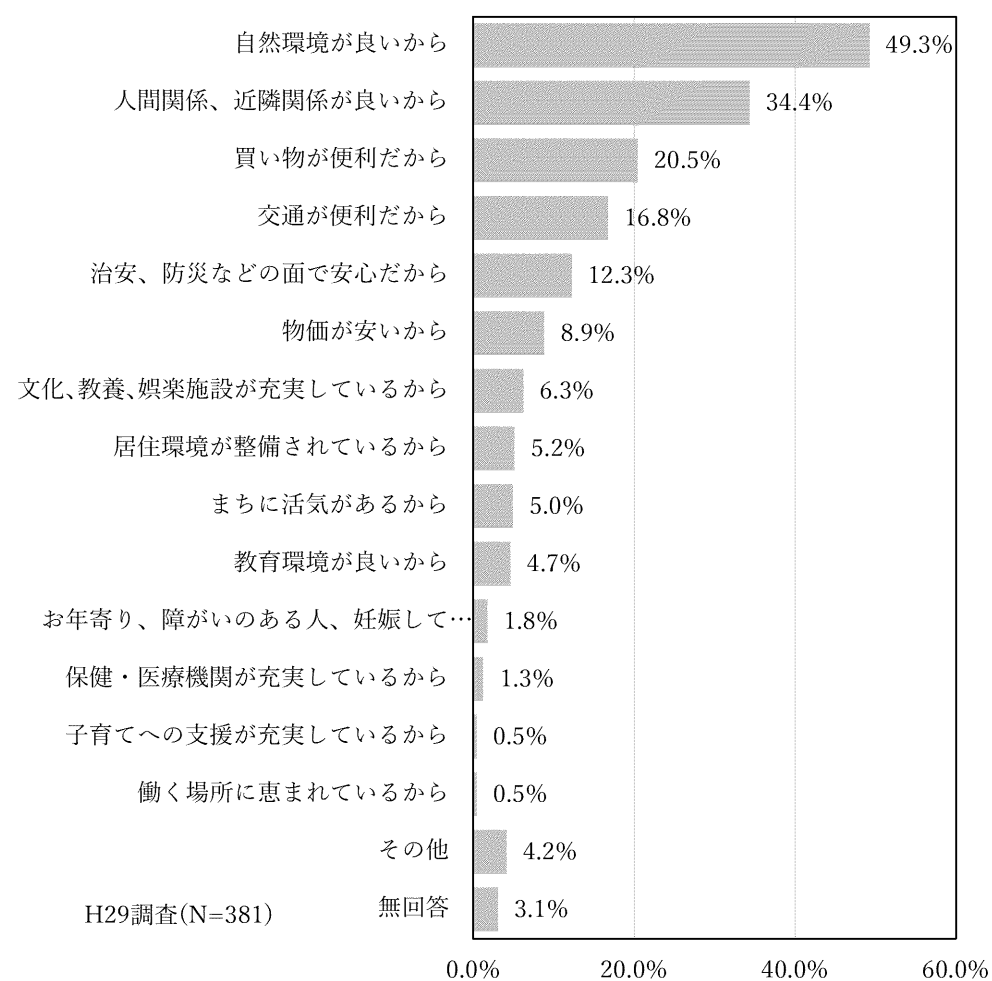
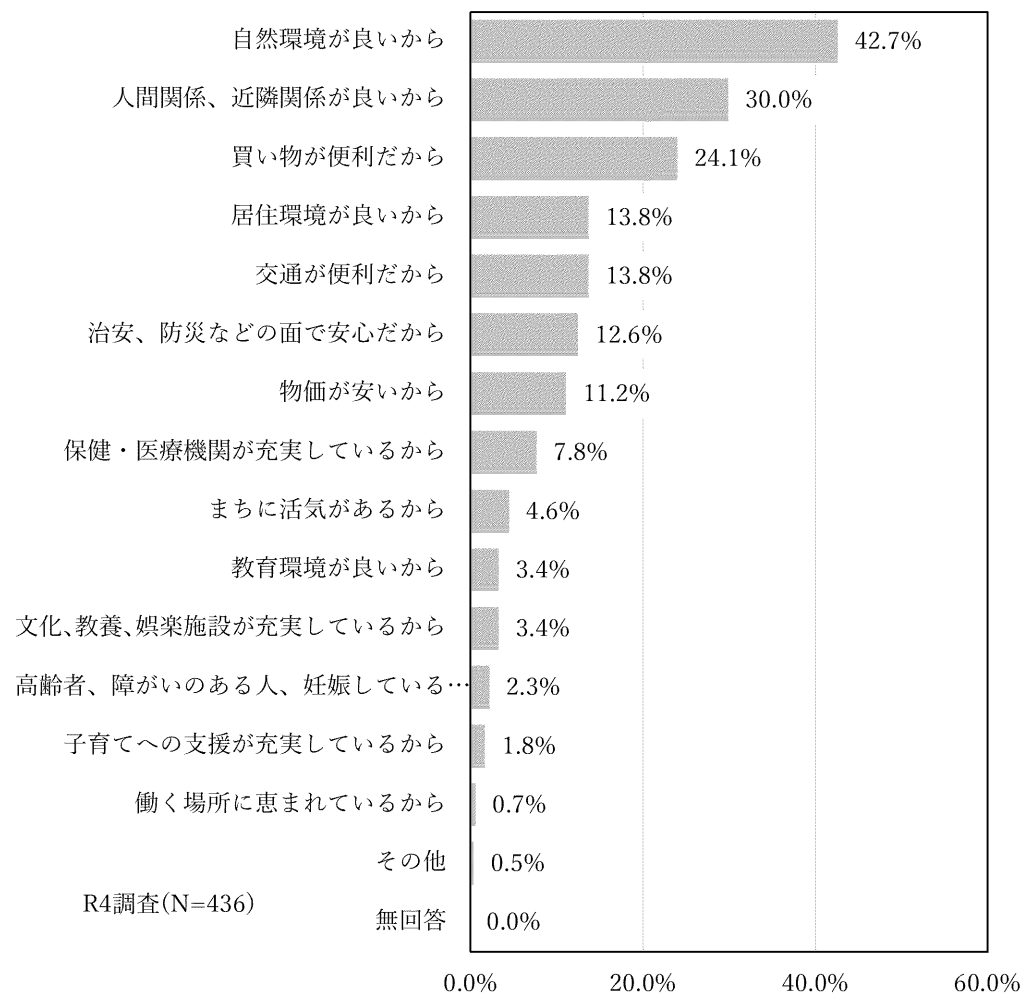
## 1 一関・平泉エリアの住みやすさ



## 【アンケート結果の分析】

- ① 住みやすい（住みやすい、どちらかといえば住みやすい）は、前回調査と比較し 6.4 ポイント増の 51.9%
- ② 住みにくい（住みにくい、どちらかといえば住みにくい）は、前回調査と比較し 9.5 ポイント減の 15.4%
- ③ 性別：令和 4 年度調査では、男性、女性の性別に関係なく、「どちらかといえば住みやすい」が最も高い。
- ④ 地域：令和 4 年度調査では、一関市（一関西、一関東）は「どちらかといえば住みやすい」が最も高く、平泉町は「住みやすい」が最も高い。

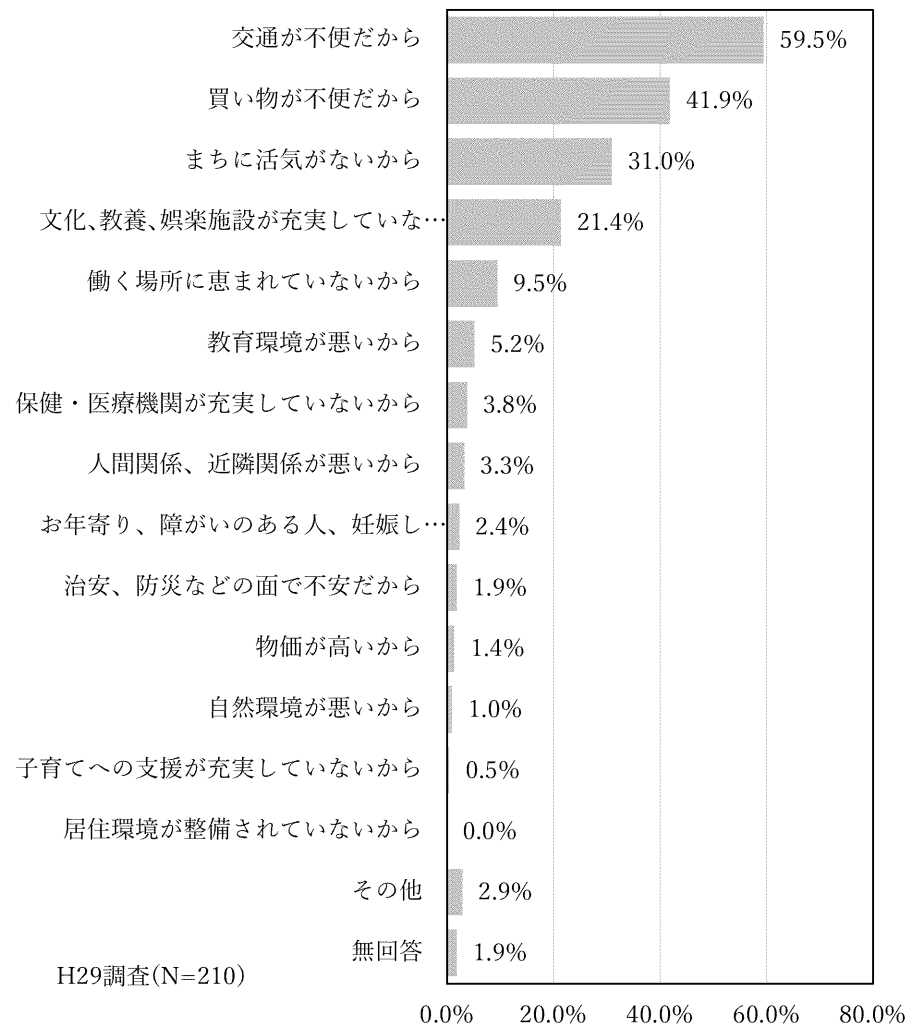
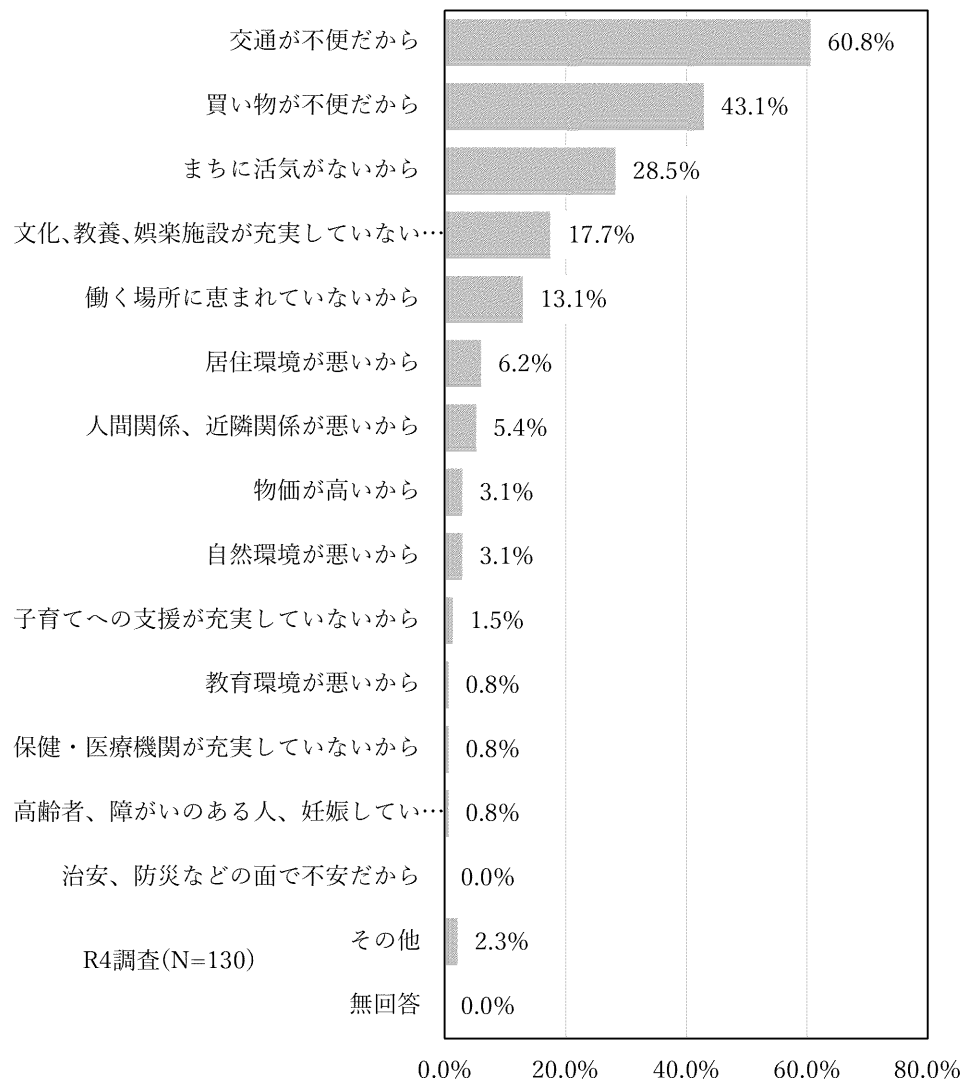
## 2 住みやすい理由



## 【アンケート結果の分析】

- ① 令和4年度調査では、「居住環境が良い」が前回から8.6ポイント上昇し、上位5番以内となった。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性、女性の性別に関係なく「自然環境が良い」が一番高い。
- ③ 地域：令和4年度調査では、一関市、平泉町の地域に関係なく「自然環境が良い」が一番高い。

## 3 住みにくい理由



## 【アンケート結果の分析】

- ① 今回の調査結果は、前回調査と比較して上位5項目に変化はなかった。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性、女性の性別に関係なく「交通が不便」が一番高い。
- ③ 地域：令和4年度調査では、一関市、平泉町の地域に関係なく「交通が不便」が一番高く、一関東と平泉町では他と比較して特に高くなっている。

## 4 施策の満足度

施策		満足度の推移			重要度
		R4	H29	R4-H29	
・ 福祉	保健・医療体制の充実	0.65	1.01	-0.36	1.28
	介護・福祉サービス体制の充実	0.51	0.89	-0.38	1.12
	平均	0.58	0.95	-0.37	1.20
産 業 振 興	農産物の豊富さ	0.98	1.09	-0.10	1.08
	雇用環境の充実	0.12	0.12	0.00	1.23
	観光地としての魅力	0.10	0.14	-0.04	0.95
	娯楽施設の充実	-0.51	-0.43	-0.08	1.19
	平均	0.17	0.23	-0.06	1.11
教 育	学校教育の推進	0.63	0.90	-0.27	1.19
	高等教育機関の充実	0.36	0.35	0.01	1.32
	子育て環境の整備	0.53	0.96	-0.44	1.10
	平均	0.50	0.74	-0.23	1.20
文 化	文化施設の充実	0.95	1.17	-0.22	1.00
	文化的な催しの豊富さ	0.32	0.49	-0.17	0.69
	スポーツ等施設の充実	0.15	0.09	0.06	0.84
	地域色ある催しの豊富さ	0.63	1.02	-0.38	1.03
	平均	0.51	0.69	-0.18	0.89
・ 防 災	防災・消防救急等の安心度	0.74	1.03	-0.29	1.23
	防犯・交通安全等の安心度	0.65	0.92	-0.27	1.24
	平均	0.69	0.97	-0.28	1.24

施策		満足度の推移			重要度
		R4	H29	R4-H29	
・ 環 境	公共交通体制の充実	-0.21	-0.15	-0.06	1.36
	道路整備の充実	0.32	0.35	-0.03	1.27
	情報通信網の充実	0.46	0.53	-0.06	1.25
	公園・緑地等の充実	0.49	0.67	-0.18	1.00
	上下水道の充実	0.67	1.00	-0.33	1.10
	ごみ収集・リサイクル活動の充実	0.62	0.99	-0.37	1.06
	平均	0.39	0.56	-0.17	1.17
移 住 促 進	住民参画機会の充実	0.34	0.66	-0.33	0.68
	定住や結婚支援の充実	0.11	0.49	-0.37	0.81
	公営住宅の充実	0.39	0.86	-0.47	0.72
	平均	0.28	0.67	-0.39	0.74
全体平均		0.42	0.63	-0.21	1.07

- ① 施策の満足度の高い（上位3項目）：農産物の豊富さ、文化施設の充実、防災・消防救急等の安心度
- ② 施策の満足度の低さ（下位3項目）：娯楽施設の充実、公共交通体制の充実、観光地としての魅力
- ③ 施策の重要度の高さ（上位3項目）：公共交通体制の充実、高等教育機関の充実、保健・医療体制の充実
- ④ 施策の重要度の低さ（下位3項目）：住民参画機会の充実、文化的な催しの豊富さ、公営住宅の充実



## 【施策の満足度の高い項目（上位3項目）の詳細】

- 1 農産物の豊富さ：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し満足度が高い。
  - ②地域：一関市、平泉町ともに高く、差はあまりない。
- 2 文化施設の充実：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し満足度が高い。
  - ②地域：平泉町の方が一関市と比較し満足度が高い。一関市では西、東で差はない。
- 3 防災・消防救急等の安心度：全体で満足度は平均よりも高い。
  - ①性別：男性の方が女性と比較し満足度が高い。
  - ②地域：平泉町の満足度が最も高く、次いで一関西、一関東という順となっている。

## 【施策の満足度の低い項目（下位3項目）の詳細】

- 1 娯楽施設の充実：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し満足度が低い。
  - ②地域：平泉町の満足度が最も低く、次いで一関西、一関東という順となっている。
- 2 公共交通体制の充実：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し満足度が低い。女性の満足度はマイナスであるが、男性はマイナスではない。
  - ②地域：一関東の満足度が最も低く、次いで平泉町、一関西という順となっている。
- 3 観光地としての魅力：全体で満足度は平均よりも低い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し満足度が低い。男女ともに満足度はマイナスではない。
  - ②地域：一関西の満足度が最も低く、一関東、平泉町という順となっている。一関西は満足度がマイナス、一関東はマイナスではない。平泉町の満足度は平均よりも高い。

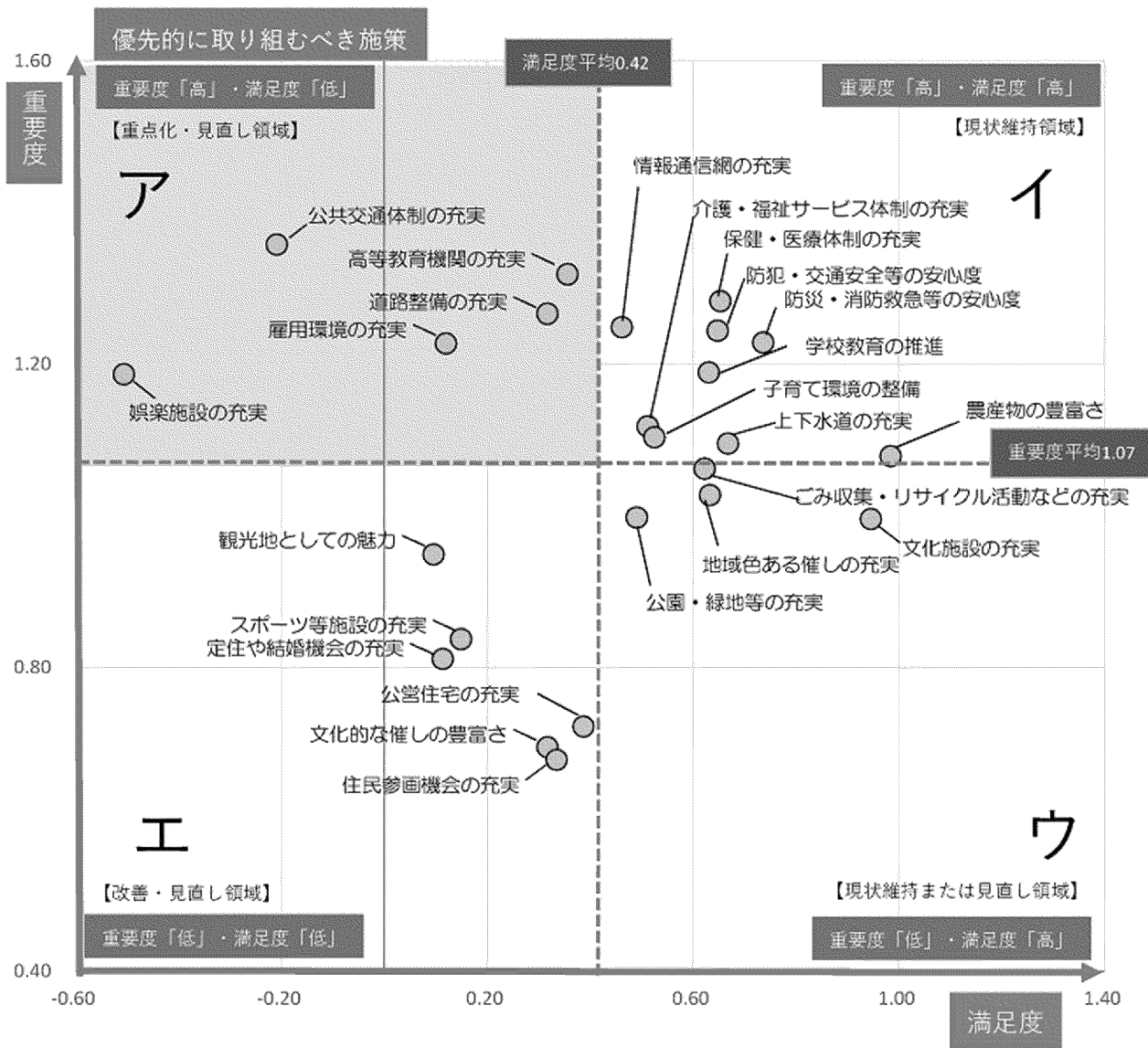
## 【施策の重要度の高い項目（上位3項目）の詳細】

- 1 公共交通体制の充実：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高く、次いで一関東、一関西という順となっている。
- 2 高等教育機関の充実：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高い。一関市は西、東で差はない。
- 3 保健・医療体制の充実：全体で重要度は平均よりも高い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し重要度が高い。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高く、次いで一関東、一関西という順となっている。

## 【施策の重要度の低い項目（下位3項目）の詳細】

- 1 住民参画機会の充実：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ①性別：女性の方が男性と比較し重要度が低い。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高い。一関市は西、東で差はない。
- 2 文化的な催しの豊富さ：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ①性別：男性の方が女性と比較し重要度が低い。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高く、平均以上となっている。一関市は西、東で差はない。
- 3 公営住宅の充実：全体で重要度は平均よりも低い。
  - ①性別：男性、女性の性別で差はない。
  - ②地域：平泉町の重要度が最も高く、平均以上となっている。一関市は西、東で差はない。

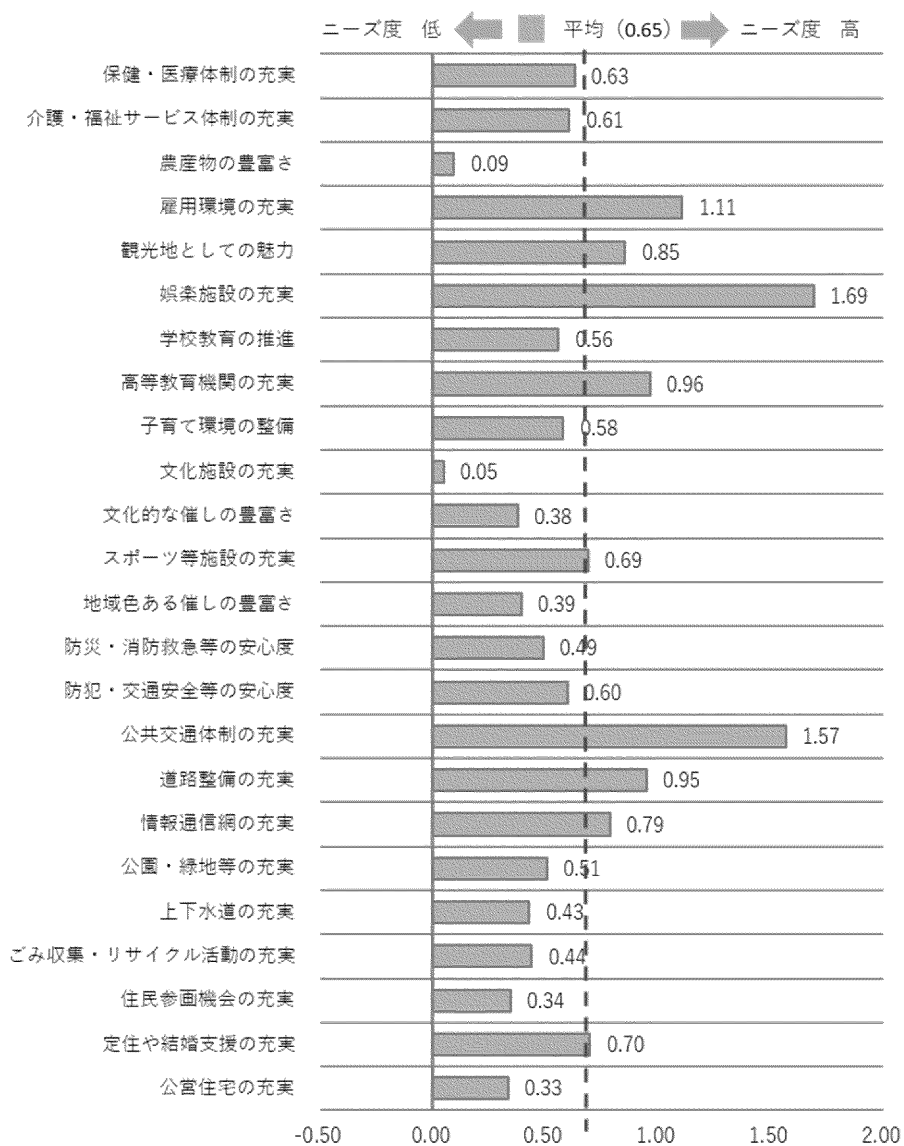
5 優先的に取り組むべき施策（満足度と重要度の相関図による分析）



【施策の満足度と重要度による優先的に取り組むべき施策（満足度が低く、重要度が高い項目）】

「雇用環境の充実」、「高等教育機関の充実」、「公共交通体制の充実」、「道路整備の充実」

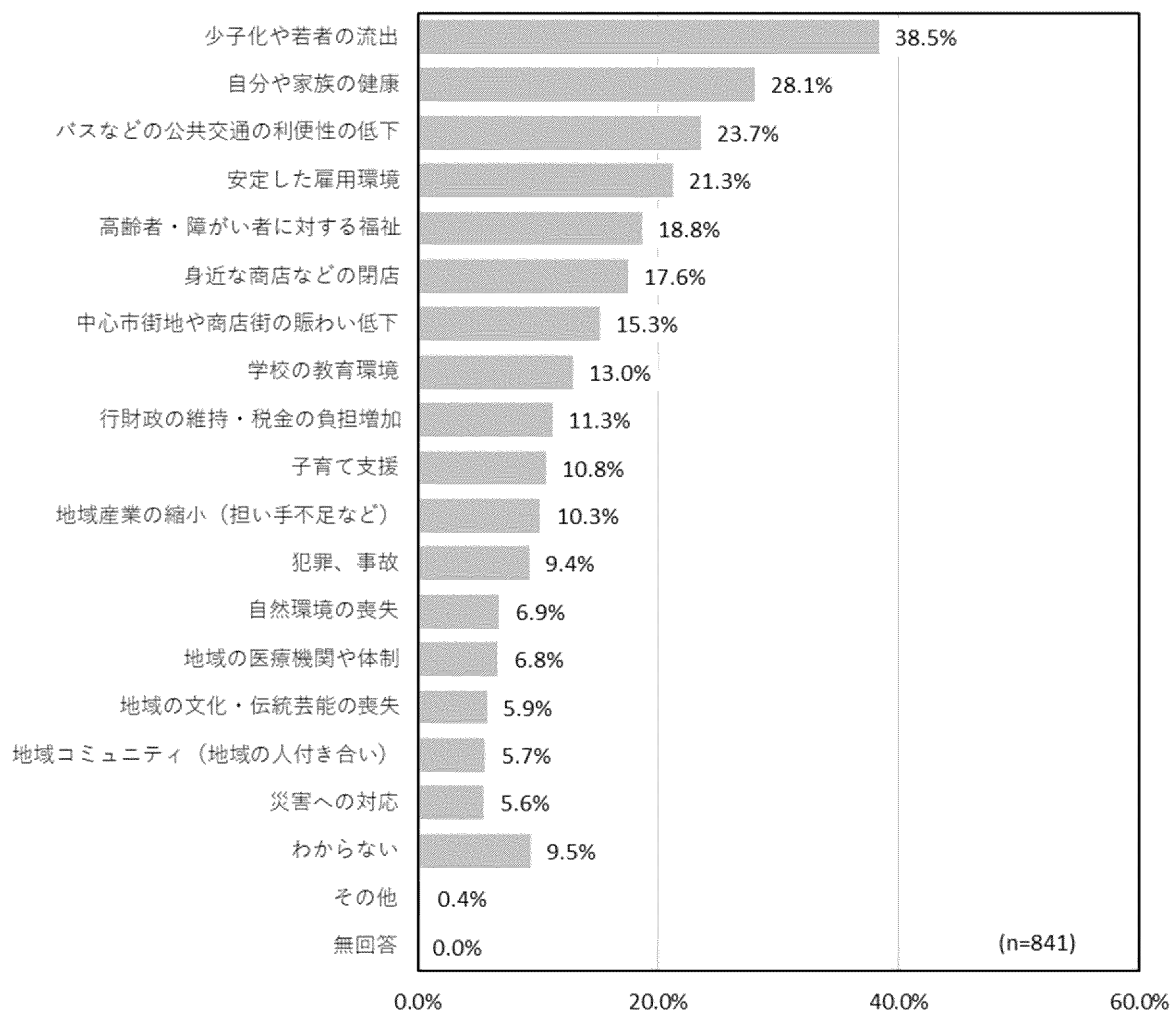
## 6 ニーズ度（「満足度」－「重要度」による市民ニーズの分析）



## 【施策ごとの市民ニーズの分析】

- ① 市民ニーズが高い項目：娯楽施設の充実（1.69）、公共交通体制の充実（1.57）、雇用環境の充実（1.11）、高等教育機関の充実（0.96）、道路整備の充実（0.95）
- ② 市民ニーズが低い項目：文化施設の充実（0.05）、農産物の豊富さ（0.09）、公営住宅の充実（0.33）、住民参画機会の充実（0.34）、文化的な催しの豊富さ（0.38）

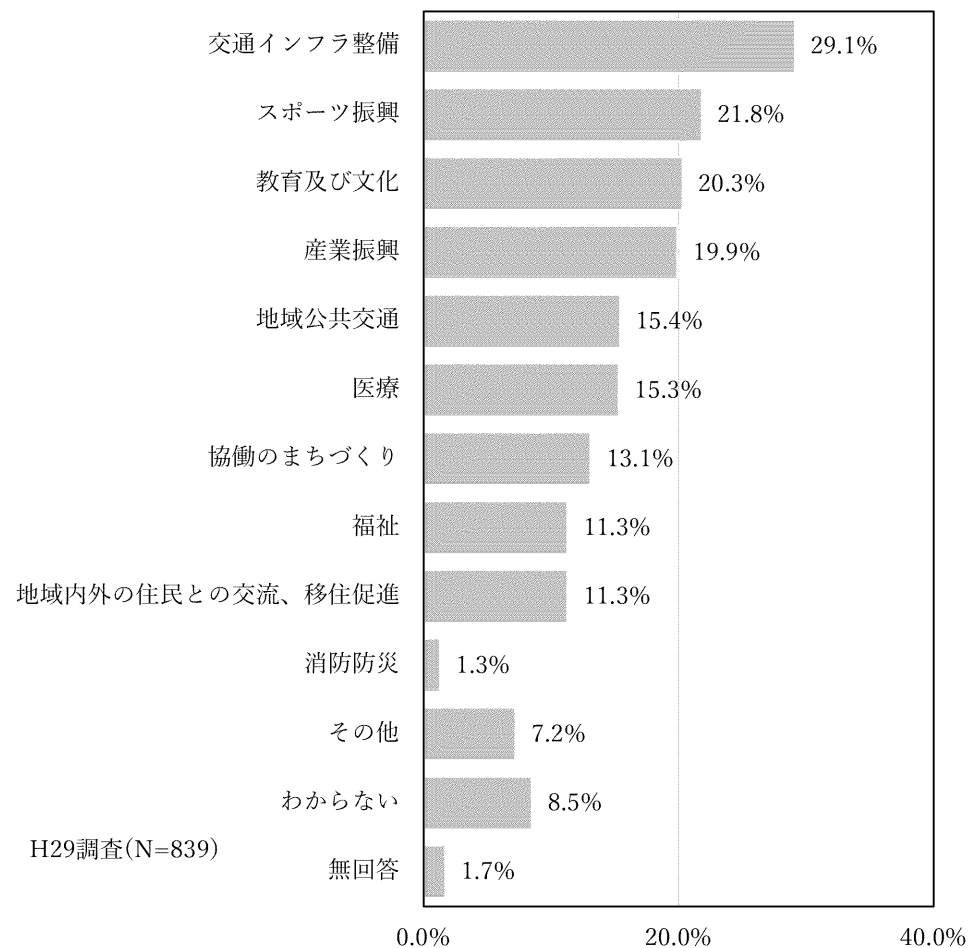
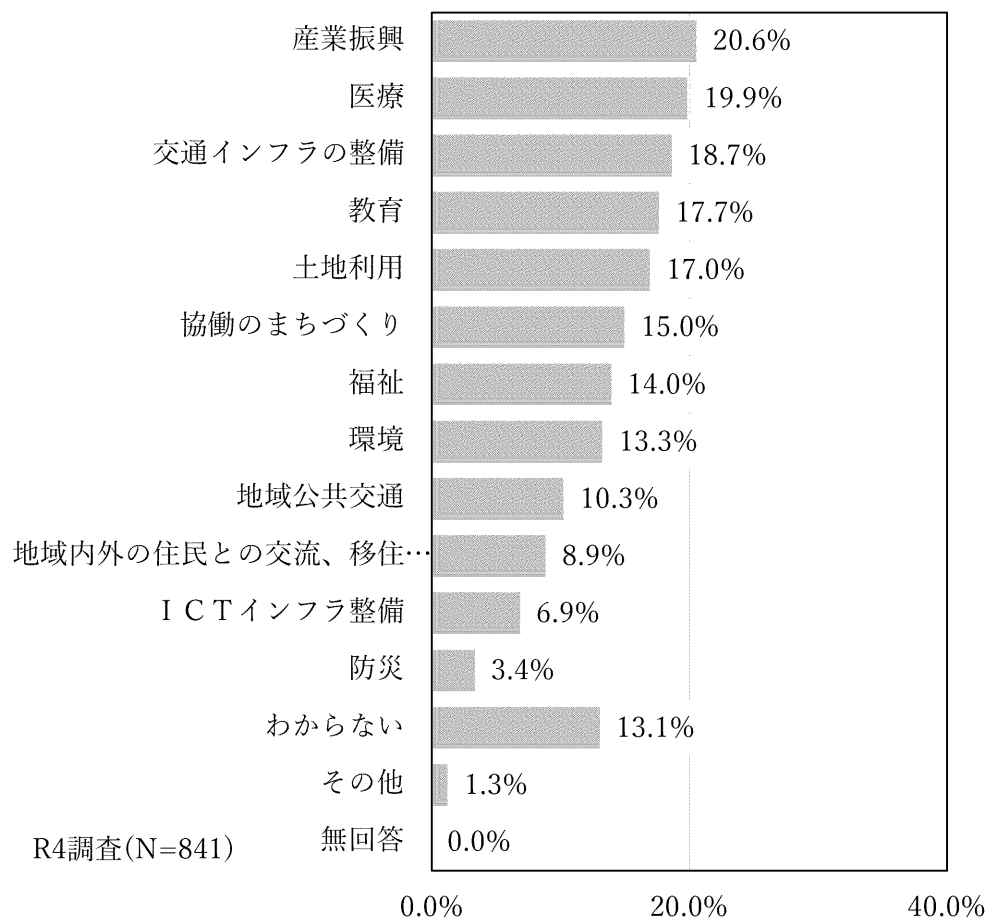
## 7 一関・平泉エリアの生活で、今後心配なこと



## 【アンケート結果の分析（令和4年度調査）】

- ①性別：男性、女性の性別に関わらず、「少子化や若者の流出」が最も高く、男性は次いで「自分や家族の健康」、女性は次いで「公共交通の利便性の低下」が高い。
- ②地域：地域に関わらず「少子化や若者の流出」が最も高く、一関西、平泉町は次いで「自分や家族の健康」、一関東は次いで「公共交通の利便性の低下」が高い。

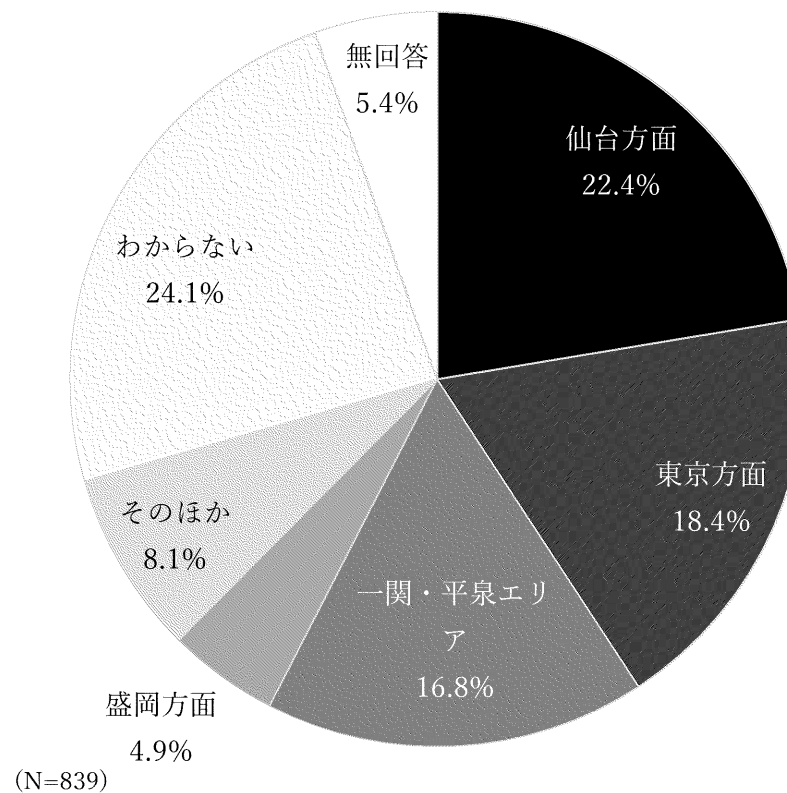
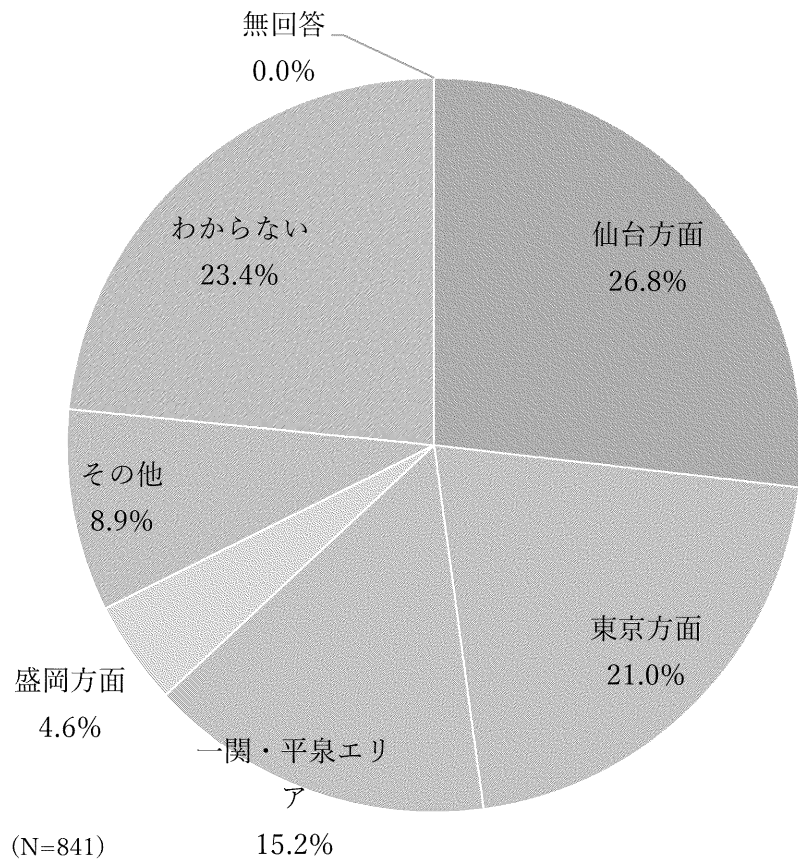
## 8 力を入れていくべき分野



## 【アンケート結果の分析】

- ① 今回の調査結果を前回調査と比較すると、「交通インフラ整備」が10ポイント近く低下し、「医療」や「福祉」がそれぞれ3ポイント程度上昇した。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性は「産業振興」が最も高く、次いで「教育」が高い。女性は「医療」が最も高く、次いで「土地利用」が高い。
- ③ 地域：令和4年度調査では、一関市は「産業振興」が最も高く、一関西では次いで「医療」、一関東では次いで「交通インフラ整備」が高い。平泉町は「土地利用」が最も高く、次いで、「福祉」と交通インフラ整備」となっている。

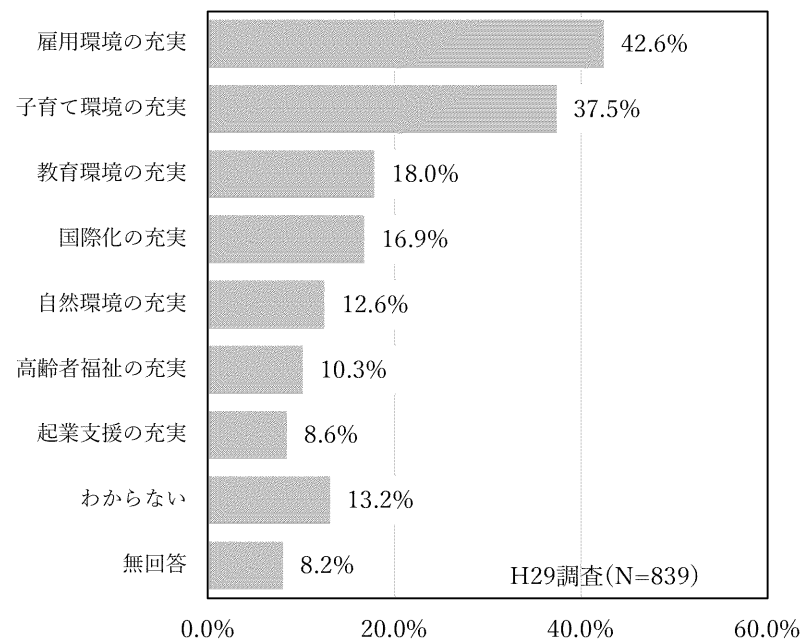
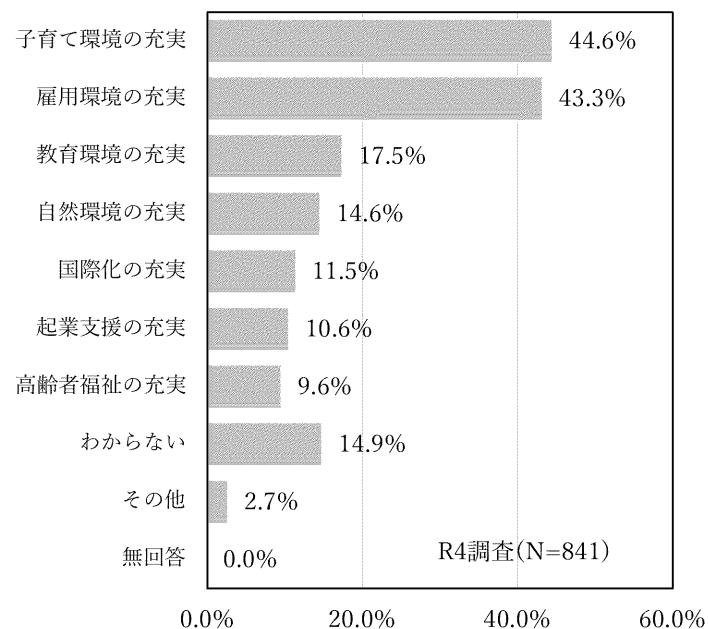
## 9 将来の就職先（就職希望地域）



## 【アンケート結果の分析】

- ① 今回の調査結果を前回調査と比較すると、仙台、東京方面への就職希望者が増加し、一関・平泉エリアへの就職希望者が減少している。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性、女性の性別に関わらず、「仙台方面」への就職希望者が最も多い。
- ③ 地域：令和4年度調査では、一関西は、「仙台方面」への就職希望者が最も高く、次いで東京方面となっている。  
一関東は、「わからない」が最も高く、次いで「一関・平泉エリア」となっている。  
平泉町は、「わからない」が最も高く、次いで「仙台方面」となっている。

10 将来どのような環境があったら、一関・平泉エリアがより住みやすい（Uターンしやすい）と思うか。



#### 【アンケート結果の分析】

- ① 今回の調査結果を前回調査と比較すると、「子育て環境の充実」が7.1ポイント増加し、最も高くなった。
- ② 性別：令和4年度調査では、男性は「子育て環境充実」が最も高く、女性は「雇用環境の充実」が最も高い。
- ③ 地域：令和4年度調査では、一関市、平泉町ともに「雇用環境の充実」が最も高く、その他の地域では「子育て環境の充実」が最も高い。



(参考資料) 第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定に係るアンケートの考え方

【アンケートの目的】

第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和6年度～令和10年度）の策定に当たり、圏域住民等の日常生活の満足度や行政ニーズ等を把握するためアンケート調査を実施する。

① 共生ビジョンにける「圏域の将来像」に掲載されている具体的な目標（将来像）を策定するヒントとするため、圏域として目指していくニーズを把握する。

※第2次共生ビジョンにおける「圏域の将来像」のページ抜粋

② 圏域の生活環境における圏域住民等の住みやすさや満足度、ニーズを把握する。

③ 圏域が発展していくために、今後、力をいれていく分野を具体的に把握し、第3次共生ビジョンに掲載する新規連携事業の検討や既存事業の拡充に生かす。

(参考) 定住自立圏構想推進要綱において連携が求められている視点

1 生活機能の強化に係る政策分野の取組

(1)医療 (2)福祉 (3)教育 (4)土地利用 (5)産業振興 (6)環境 (7)防災

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野の取組

(1)地域公共交通 (2)ICT インフラ整備 (3)交通インフラの整備 (4)地産地消

(5)地域内外の住民との交流、移住促進

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野の取組

(1)中心市等における人材育成 (2)中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

(3)圏域市町村の職員等の交流

(2) 圏域の将来像

今日の社会情勢は、少子高齢化の進行、産業・就業構造の変化、人口知能、ロボットなど第4次産業革命と呼ばれる技術革新やグローバル化の進展など大きく変化している。

人口減少の速度は、岩手県は全国平均より早く進んでいる。また、一関市と平泉町からなるこの圏域は県内他市の平均よりさらに速く、急激な人口減少に伴う地域社会の活力の低下が危惧されている。

一方で、住民や企業等の経済活動圏、生活圏は市町村の枠を越えてさらに広域化しており、また、人口減少と高齢化がさらに進む中で、行政に対するニーズも多様化、高度化してきていることから、現在の行政サービスのあり方を、広域的視点に立った、時代に合ったものに変えていくことが求められている。

このような状況を踏まえ、人口減少社会や高齢化社会に対応できる地域づくりのためには、しっかりと定住施策が必要である。

両市町は、次の3つを基本的な視点として、適切な役割分担と連携を図り、この圏域に暮らす住民が「郷土の誇りを育み、住み続けていきたいと思える一関・平泉定住自立圏」の形成を目指すものである。

若い世代が希望を持って働くことができる雇用の創出、子どもを産み育てやすい環境づくり、高齢になっても暮らしやすい生活環境の整備を通じて、生涯にわたって安心して健やかに暮らせる圏域を目指す。

世界文化遺産「平泉」やもち食文化をはじめ、自然や人の営みが育んだ特色ある歴史や文化、産業などの地域資源を磨き上げ、活力あふれる圏域をつくり、次の世代につないでいくことを目指す。

圏域の魅力や暮らしやすさを出身者や移住希望者へ伝えることにより、UIJターンの流れを促進するとともに、国際化が進展する中で、国内外の人を惹きつけ、呼び込み、相互の交流が深まる圏域を目指す。

④ その他、圏域住民等の考え方など、今後の参考となる情報を掴む。

### 第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョンにおける圏域の将来像について

#### 【圏域の地域活性化を保つために必要な取組とは？】

一関・平泉エリアにおいては、人口減少や高齢者人口の割合が全国と比較して、より顕著に進むものと推計されており、それに伴い労働者数の減少も危惧されます。

このような状況においても、一関・平泉エリアで定住に必要な生活機能を確保すること、自立のための経済基盤を培い、地域の活性化を保つために必要な取組みは何だと思えますか。

住民アンケートの結果（資料No.2）や将来推計人口、労働者数のイメージ（資料No.4、P2～4）、一関・平泉エリア圏域の将来像（第1次・第2次共生ビジョンにおける圏域の将来像、市町の総合計画における将来像）（資料No.4、P5）を参考に自由に記述してください。

## 2 人口の推移

### (1) 国立社会保障・人口問題研究所（2018年6月公表）による将来推計人口

（転出入による人口移動が縮小していくと仮定した推計値）

市町		年	2015年 (H27年度)	2020年 (R2年度)	2025年 (R7年度)	2030年 (R12年度)	2035年 (R17年度)	2040年 (R22年度)	増減率(%) R2比	人口比率 R22
一関市	0～14歳		13,766	11,563	10,340	9,179	8,024	7,019	▲ 39.30	8.19%
	15～64歳		67,231	58,370	54,650	49,429	45,095	39,813	▲ 31.79	46.43%
	65歳以上		40,586	41,999	42,587	41,714	40,070	38,912	▲ 7.35	45.38%
	合計		121,583	111,932	107,577	100,322	93,189	85,744	▲ 23.40	
平泉町	0～14歳		898	791	730	660	589	527	▲ 33.38	10.45%
	15～64歳		4,223	3,602	3,158	2,774	2,524	2,225	▲ 38.23	44.10%
	65歳以上		2,747	2,859	2,842	2,725	2,494	2,293	▲ 19.80	45.45%
	合計		7,868	7,252	6,730	6,159	5,607	5,045	▲ 30.43	
圏域合計	0～14歳		14,664	12,354	11,070	9,839	8,613	7,546	▲ 38.92	8.31%
	15～64歳		71,454	61,972	57,808	52,203	47,619	42,038	▲ 32.17	46.30%
	65歳以上		43,333	44,858	45,429	44,439	42,564	41,205	▲ 8.14	45.39%
	合計		129,451	119,184	114,307	106,481	98,796	90,789	▲ 23.82	

### (2) 市町の人口ビジョンに基づく人口の将来推計

（転出入による人口移動がほぼ同水準で推移していくと仮定した推計値）

市町		年	2015年 (H27年度)	2020年 (R2年度)	2025年 (R7年度)	2030年 (R12年度)	2035年 (R17年度)	2040年 (R22年度)	増減率(%) R2比	人口比率 R22
一関市	0～14歳		13,766	11,563	9,575	8,211	7,434	6,852	▲ 40.74	8.35%
	15～64歳		67,231	58,370	54,126	49,538	45,325	40,353	▲ 30.87	49.18%
	65歳以上		40,586	41,999	41,076	39,298	36,786	34,839	▲ 17.05	42.46%
	合計		121,583	111,932	104,777	97,047	89,545	82,044	▲ 26.70	
平泉町	0～14歳		898	791	725	609	496	400	▲ 49.43	8.53%
	15～64歳		4,223	3,602	3,301	2,850	2,526	2,172	▲ 39.70	46.30%
	65歳以上		2,747	2,859	2,798	2,635	2,356	2,119	▲ 25.88	45.17%
	合計		7,868	7,252	6,824	6,094	5,378	4,691	▲ 35.31	
圏域合計	0～14歳		14,664	12,354	10,300	8,820	7,930	7,252	▲ 41.30	8.36%
	15～64歳		71,454	61,972	57,427	52,388	47,851	42,525	▲ 31.38	49.03%
	65歳以上		43,333	44,858	43,874	41,933	39,142	36,958	▲ 17.61	42.61%
	合計		129,451	119,184	111,601	103,141	94,923	86,735	▲ 27.23	

(3) 市町の人口ビジョンに基づく人口の将来展望

(今後の市町の取組により、一定の条件が実現すると仮定した推計値)

市町		年	2015年 (H27年度)	2020年 (R2年度)	2025年 (R7年度)	2030年 (R12年度)	2035年 (R17年度)	2040年 (R22年度)	増減率 R2比	人口比率 R22
一関市	0～14歳		13,766	11,563	9,860	9,094	9,317	9,761	▲ 15.58	10.96%
	15～64歳		67,231	58,370	54,269	50,094	47,289	43,935	▲ 24.73	49.35%
	65歳以上		40,586	41,999	41,087	39,337	37,003	35,326	▲ 15.89	39.68%
	合計		121,583	111,932	105,216	98,525	93,609	89,022	▲ 20.47	
平泉町	0～14歳		898	791	737	662	618	608	▲ 23.14	11.46%
	15～64歳		4,223	3,602	3,322	2,936	2,719	2,172	▲ 39.70	40.95%
	65歳以上		2,747	2,859	2,799	2,643	2,383	2,524	▲ 11.72	47.59%
	合計		7,868	7,252	6,858	6,241	5,720	5,304	▲ 26.86	
圏域合計	0～14歳		14,664	12,354	10,597	9,756	9,935	10,369	▲ 16.07	10.99%
	15～64歳		71,454	61,972	57,591	53,030	50,008	46,107	▲ 25.60	48.88%
	65歳以上		43,333	44,858	43,886	41,980	39,386	37,850	▲ 15.62	40.13%
	合計		129,451	119,184	112,074	104,766	99,329	94,326	▲ 20.86	

※ 2015年、2020年の人口は、国勢調査による数値

一関市・平泉町における労働者数のイメージ

※このイメージは、独立行政法人労働政策研究・研修機構の調査研究結果「資料シリーズNo.209 労働力需給の推計ー労働力需給モデル（2018年度版）による将来推計ー」、2020年国勢調査の結果を基に作成した資料です。

一関市や平泉町の情勢を踏まえた推計ではありませんので、共生ビジョン懇談会のみ参考資料としてください。

一関市	2020年	2025年			2030年			2035年			2040年		
労働力人口	99,676	97,237			91,143			85,165			78,725		
	国調実績	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長
労働者数	57,707	56,591	55,911	55,036	53,410	51,952	50,584	50,162	48,203	46,330	46,684	44,243	41,960
第一次産業	7,055	6,919	6,835	6,728	6,530	6,351	6,184	6,133	5,893	5,664	5,707	5,409	5,130
第二次産業	17,247	16,913	16,710	16,449	15,963	15,527	15,118	14,992	14,407	13,847	13,953	13,223	12,541
第三次産業	33,405	32,759	32,365	31,859	30,917	30,073	29,282	29,038	27,904	26,819	27,024	25,611	24,290
労働力率	57.8	58.2	57.5	56.6	58.6	57.0	55.5	58.9	56.6	54.4	59.3	56.2	53.3

平泉町	2020年	2025年			2030年			2035年			2040年		
労働力人口	6,461	6,000			5,499			5,018			4,518		
	国調実績	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長
労働者数	3,806	3,540	3,498	3,444	3,266	3,178	3,096	2,996	2,880	2,770	2,715	2,575	2,444
第一次産業	516	480	474	467	443	431	420	406	391	376	368	349	331
第二次産業	1,089	1,013	1,001	985	935	909	886	857	824	793	777	737	699
第三次産業	2,201	2,047	2,023	1,992	1,889	1,838	1,790	1,732	1,666	1,602	1,570	1,489	1,413
労働力率	58.6	59.0	58.3	57.4	59.4	57.8	56.3	59.7	57.4	55.2	60.1	57.0	54.1

圏域計	2020年	2025年			2030年			2035年			2040年		
労働力人口	106,137	103,237			96,642			90,183			83,243		
	国調実績	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長	成長実現	ベース	ゼロ成長
労働者数	61,513	60,131	59,409	58,480	56,676	55,130	53,680	53,158	51,084	49,100	49,399	46,819	44,405
第一次産業	7,571	7,398	7,310	7,195	6,972	6,782	6,604	6,539	6,284	6,040	6,075	5,758	5,461
第二次産業	18,336	17,926	17,711	17,434	16,897	16,436	16,004	15,849	15,231	14,639	14,729	13,960	13,240
第三次産業	35,606	34,806	34,388	33,850	32,806	31,911	31,072	30,770	29,569	28,421	28,594	27,101	25,703

# 一関・平泉エリア圏域の将来像

2014～2018



2019～2023



2024～2028



2040～

● 将来像の視点  
高齢者や子育て世代への支援や雇用対策、産業振興などの施策を積み上げ、高齢者にやさしく、子育てしやすい圏域を目指す。

● 一関  
平泉の文化遺産を中心とする歴史、文化、産業などの地域資源を活かした地域づくりを行い、歴史と文化が薫る圏域を目指す。

● 平泉  
国際リニアコライダーの実現により、圏域の国際化の進展が見込まれることから、協働のまちづくりにより、国際化に対応した人材育成を図るとともに、世界と日本の多様な文化が会う圏域を目指す。

○ 圏域の人口（2010年国調）  
人口：135,987人  
高齢化率：30.3%

○ 2040年人口の将来推計  
見通し：80,087人  
高齢化率44.0%

↓各施策、取組により

展 望：91,223人  
高齢化率39.7%

● 将来像の視点  
若い世代のための雇用の創出、子育てしやすい環境づくり、高齢者でも暮らしやすい生活環境の整備を通じて、生涯にわたり安心して健やかに暮らすことができる圏域を目指す。

● 一関  
世界文化遺産「平泉」やもち食文化、自然や人の営みが育んだ歴史や文化、産業などの地域資源を磨き上げ、活力ある圏域をつくり、次世代につなぐことを目指す。

● 平泉  
UIJターンの流れを促進し、国際化が進展する中で、国内外からの移住定住を促進し、相互の交流が深まる圏域を目指す。

○ 圏域の人口（2015年国調）  
人口：129,451人  
高齢化率：33.4%

○ 2040年人口の将来推計  
見通し：86,735人  
高齢化率42.6%

↓各施策、取組により

展 望：94,326人  
高齢化率40.1%

● 一関市の将来像（総合計画）  
みつけよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関

● 平泉町の将来像（総合計画）  
輝きつむぐ理想郷  
一いにしへの歴史と希望ある未来、そして人を育むまち

○ 一関市 将来像を実現するためのまちづくりの目標

- 1 地域資源をみがき生かせる魅力あるまち
- 2 みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち
- 3 自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち
- 4 郷土の恵みをみらいへ引き継ぐ自然豊かなまち
- 5 みんなが安心して暮らせる笑顔あるれるまち

○ 平泉町 将来像を実現するための基本方針

- 1 つながりを力に
- 2 新たな魅力を力に
- 3 歴史・文化・自然の恵みを力に

↓

市町の将来像、将来像を実現するための目標、基本方針、アンケートの結果を踏まえて、一関・平泉エリアが生涯にわたり、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、「自立」のための経済基盤や魅力あふれる地域を形成するための2030年を目途とした圏域の将来像とは？

2045年人口の将来推計（国立社会保障・人口問題研究所）  
一関・平泉エリア  
人口：82,496人  
高齢化率：47.8%

全国（死亡中位、出生中位）推計  
人口：1億880万人  
高齢化率：36.3%

● 生涯にわたって、「定住」でき、「自立」している  
一関・平泉エリアのあるべき姿とは？

**令和4年度  
一関・平泉定住自立圏アンケート調査業務  
結果報告書**

**【住民アンケート】**

令和5年3月  
一関市

# 目次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査の方法.....	1
1.3 回答結果.....	1
1.4 報告書の見方.....	2
<b>2 回答者の属性</b> .....	<b>3</b>
2.1 性別.....	3
2.2 年齢.....	3
2.3 職業.....	4
2.4 地域.....	6
<b>3 調査の分析</b> .....	<b>8</b>
3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ.....	8
3.2 施策の「満足度」と「重要度」.....	17
3.2.1 満足度評価.....	17
(1) 満足度の指標化.....	18
(2) 「満足度（加重平均値）」：全体・性別・年齢別・居住地別.....	19
3.2.2 重要度評価.....	26
(1) 重要度の指標化.....	27
(2) 「重要度（加重平均値）」：全体・性別・年齢別・居住地別.....	28
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析.....	35
(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図.....	36
(2) 項目別にみた過年度調査との比較（満足度）.....	37
3.2.4 ニーズ度による分析.....	38
3.3 今後、力をいれていくべき分野.....	39
(1) 生活において、今後心配なこと.....	39
(2) 力を入れていく分野.....	41
3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策.....	47
(1) 人口減少への対策.....	47
(2) 少子化への対策.....	49
(3) 高齢化への対策.....	51
(4) 雇用対策.....	53
3.5 一関・平泉エリアのイメージ.....	55
(1) 一関・平泉エリアのイメージ.....	55
(2) 一関・平泉エリアの地域資源.....	58
3.6 一関・平泉エリアの連携.....	62
3.7 一関・平泉エリアに対する夢や思い.....	63





## 1 調査の概要

### 1.1 調査の目的

一関市と平泉町は平成 25 年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、圏域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しており、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第 3 次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和 6～10 年度）」策定に当たり、圏域住民等の日常生活の満足度や行政ニーズ等を把握するため調査を実施する。

### 1.2 調査の方法

- (1) 調査実施期間：令和 4 年 12 月 1 日（木）から 12 月 21 日（水）
- (2) 調査対象：18 歳から 80 歳までの一関市民・平泉町民
- (3) 配布数：3,982 人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳から無作為に抽出
- (5) 調査方法：郵送配布・郵送回答及び WEB による回答

### 1.3 回答結果

有効回答数：1,229 件（回答率 30.9%）

#### 【地区別回答結果】

地域	配布数	回答数		回答率			
		調査票	WEB	調査票	WEB		
一関市	3,483 件	1,035 件	706 件	329 件	29.7%	20.3%	9.4%
一関地域	1,725 件	554 件	341 件	213 件	32.1%	19.8%	12.3%
花泉地域	388 件	105 件	71 件	34 件	27.1%	18.3%	8.8%
大東地域	385 件	92 件	74 件	18 件	23.9%	19.2%	4.7%
千厩地域	319 件	83 件	66 件	17 件	26.0%	20.7%	5.3%
東山地域	188 件	53 件	42 件	11 件	28.2%	22.3%	5.9%
室根地域	143 件	45 件	34 件	11 件	31.5%	23.8%	7.7%
川崎地域	105 件	35 件	28 件	7 件	33.3%	26.7%	6.7%
藤沢地域	230 件	68 件	50 件	18 件	29.6%	21.7%	7.8%
平泉町	499 件	161 件	120 件	41 件	32.3%	24.0%	8.2%
その他		18 件	12 件	6 件			
無回答		15 件	15 件	0 件			
合計	3,982 件	1,229 件	853 件	376 件	30.9%	21.4%	9.4%

※合計 4,000 件を発送後、住所があっても住んでいる実態が無い等のため返送が 18 部あったため、配布数を 3,982 件とした。

## 1.4 報告書の見方

- ①集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ②2つ以上の回答（複数回答）を要する質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- ③数表、図表、文中に表す「N」は比率算出上の基数（標本数）である。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で標記している。
- ④図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図中標記から割愛している場合がある。
- ⑤自由記述の集計においては、1つの意見に複数の内容が記述してある場合、それぞれの項目でカウントしている。
- ⑥クロス集計の表示は、基本的に「性別」、「年齢」、「居住地域」の3項目としている。
- ⑦経年変化の比較として以下の調査結果と比較をする。
  - ・「第2次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のためのアンケート（平成29年）」
 ※本調査結果：今回調査（R4）

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

## 2 回答者の属性

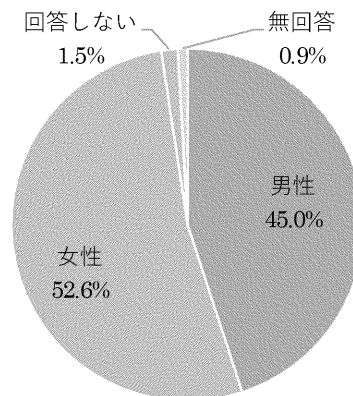
### 2.1 性別

回答者自身のことについてお聞きします。－性別

1. 男 2. 女 3. 回答しない

#### 【全体結果】

●全体では、「女性」が52.6%となっており、「男性」より7.6ポイント高くなっている。



(N=1,229)

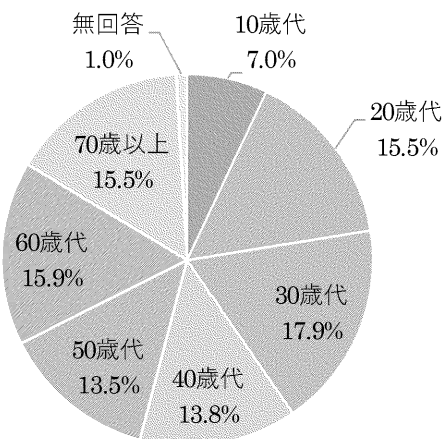
### 2.2 年齢

回答者自身のことについてお聞きします。－年齢

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代  
6. 60歳代 7. 70歳以上

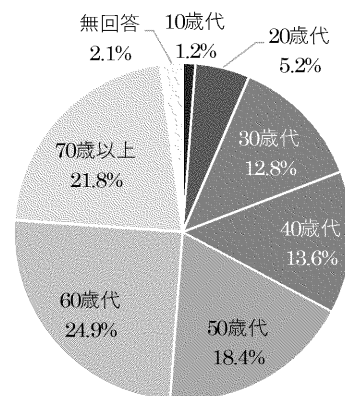
#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「30歳代」が17.9%と最も高く、次いで「60歳代」が15.9%、「20歳代」「70歳以上」が15.5%となっており、「60代以上」は、全体の約3割を占めている。
- 前回調査比較では、前回調査から「20歳代」のポイントは10.3ポイント、「30歳代」は5.1ポイント高く、「50代以上」については、20.2ポイント低くなっており、前回よりも若い回答者の割合が増加している。



(N=1,229)

#### 【前回調査 (H29)】



(N=1,753)

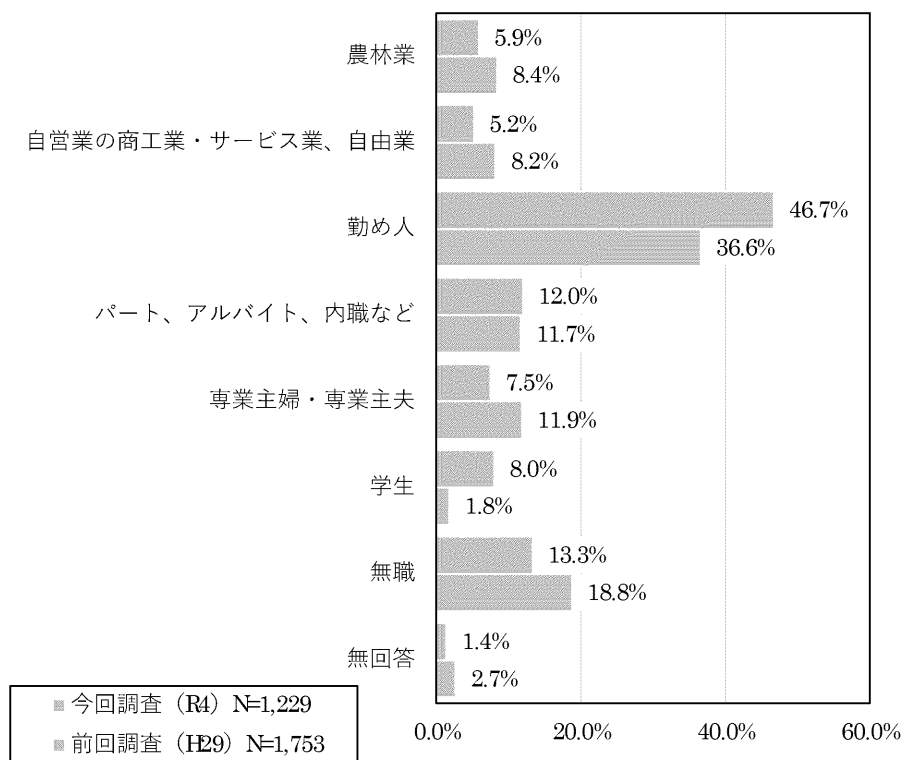
## 2.3 職業

回答者自身のことについてお聞きします。－職業（1つに○）

1. 農林業（家族従事者を含む）
2. 自営業の商工業・サービス業、自由業（家族従事者を含む）
3. 勤め人（会社員、店員、工員、作業員、外交員、団体職員、公務員など）
4. パート、アルバイト、内職など
5. 専業主婦・専業主夫
6. 学生
7. 無職

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「勤め人」が46.7%と最も高く、全体の5割近くを占めている。次いで「無職」が13.3%、「パート、アルバイト、内職など」が12.0%となっている。アルバイト・パート等を含めた有職者の合計は約7割となっている。
- 前回調査比較では、「勤め人」10.1ポイント増加しているが、「無職」は前回調査から5.5ポイント、「専業主婦・専業主夫」は4.4ポイント減少している。



## 【主な職業：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」では「勤め人」、「無職」の割合が多くなっており、「女性」では「勤め人」「パート、アルバイト、内職など」の割合が多くなっている。
- 年齢別にみると、「20歳代」から「65歳代」までは「勤め人」が6割以上を占め、全体平均よりも割合が高くなっている。「60歳代」以上は「無職」の割合が多くなっている。
- 居住地別にみると、各地区で「勤め人」が4割以上を占めており、「一関西」以外では「無職」が2番目に高くなっている。

		合計	農林業	自営業の 商工業・サ ビス業、 自由業	勤め人	パート、ア ルバイト、内 職など	専業主 婦・専 業主夫	学生	無職	無回答
全体		1,229	73	64	574	147	92	98	164	17
		100.0%	5.9%	5.2%	46.7%	12.0%	7.5%	8.0%	13.3%	1.4%
性別	男性	553	50	33	311	14	5	38	98	4
		100.0%	9.0%	6.0%	56.2%	2.5%	0.9%	6.9%	17.7%	0.7%
	女性	647	21	31	254	129	87	59	64	2
	100.0%	3.2%	4.8%	39.3%	19.9%	13.4%	9.1%	9.9%	0.3%	
	回答しない	18	2	0	8	4	0	1	2	1
	100.0%	11.1%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	5.6%	11.1%	5.6%	
年齢	10歳代	86	1	0	11	3	0	69	2	0
		100.0%	1.2%	0.0%	12.8%	3.5%	0.0%	80.2%	2.3%	0.0%
	20歳代	190	2	5	119	20	3	29	12	0
		100.0%	1.1%	2.6%	62.6%	10.5%	1.6%	15.3%	6.3%	0.0%
	30歳代	220	5	12	152	33	9	0	9	0
		100.0%	2.3%	5.5%	69.1%	15.0%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%
	40歳代	169	1	12	113	29	12	0	0	2
	100.0%	0.6%	7.1%	66.9%	17.2%	7.1%	0.0%	0.0%	1.2%	
50歳代	166	3	6	115	24	11	0	7	0	
	100.0%	1.8%	3.6%	69.3%	14.5%	6.6%	0.0%	4.2%	0.0%	
60歳代	196	22	14	57	33	26	0	40	4	
	100.0%	11.2%	7.1%	29.1%	16.8%	13.3%	0.0%	20.4%	2.0%	
70歳以上	190	39	15	7	5	31	0	93	0	
	100.0%	20.5%	7.9%	3.7%	2.6%	16.3%	0.0%	48.9%	0.0%	
地域	一関市	1,035	63	57	487	126	82	77	138	5
		100.0%	6.1%	5.5%	47.1%	12.2%	7.9%	7.4%	13.3%	0.5%
	一関西	659	30	29	311	90	59	54	83	3
		100.0%	4.6%	4.4%	47.2%	13.7%	9.0%	8.2%	12.6%	0.5%
	一関東	376	33	28	176	36	23	23	55	2
		100.0%	8.8%	7.4%	46.8%	9.6%	6.1%	6.1%	14.6%	0.5%
平泉町	161	10	7	81	20	9	8	26	0	
	100.0%	6.2%	4.3%	50.3%	12.4%	5.6%	5.0%	16.1%	0.0%	
その他	18	0	0	3	1	1	13	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	16.7%	5.6%	5.6%	72.2%	0.0%	0.0%	

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

## 2.4 地域

回答者自身のことについてお聞きます。－お住まいの地域

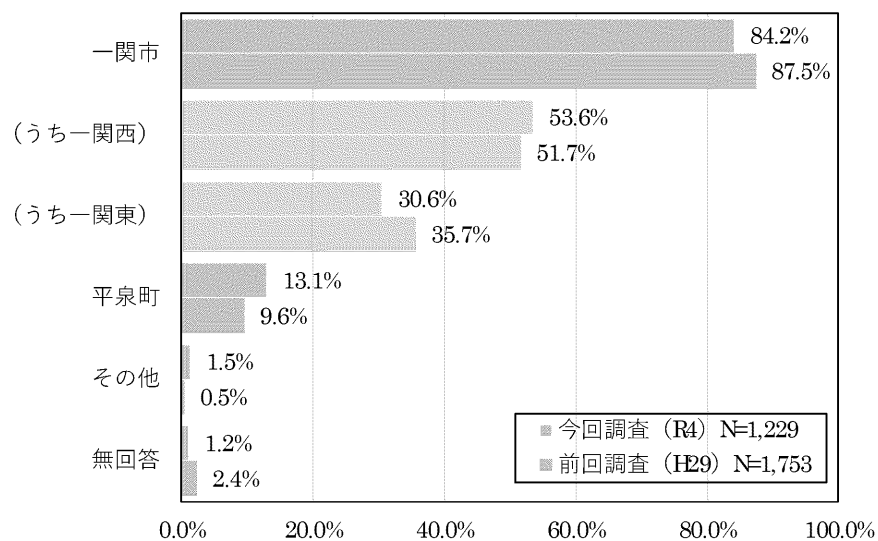
- |         |         |                     |         |         |
|---------|---------|---------------------|---------|---------|
| 1. 一関地域 | 2. 花泉地域 | 3. 大東地域             | 4. 千厩地域 | 5. 東山地域 |
| 6. 室根地域 | 7. 川崎地域 | 8. 藤沢地域 (※ 1～8は一関市) |         |         |
| 9. 平泉町  | 10. その他 |                     |         |         |

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「一関西」が53.6%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「一関東」が30.6%、「平泉町」が13.1%となっている。
- 前回調査比較**では、前回調査から大きな割合の変化はみられないが、「一関西」「平泉町」の回答割合は増加、「一関東」は減少している。



## 【居住地：性別・年齢別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「60歳代」以下は“一関地域”が4割以上を占めている。“平泉町”では「20歳代」以上では1割以上となっているが、特に「30歳代」16.8%の割合が高くなっている。

	合計	一関市									平泉町	その他	
		一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	計			
全体	1,229	554	105	92	83	53	45	35	68	1,035	161	18	
	100.0%	45.1%	8.5%	7.5%	6.8%	4.3%	3.7%	2.8%	5.5%	84.2%	13.1%	1.5%	
性別	男性	553	251	45	45	41	26	18	15	33	474	70	5
	100.0%	45.4%	8.1%	8.1%	7.4%	4.7%	3.3%	2.7%	6.0%	85.7%	12.7%	0.9%	
	女性	647	294	58	46	42	25	26	19	35	545	89	13
100.0%	45.4%	9.0%	7.1%	6.5%	3.9%	4.0%	2.9%	5.4%	84.2%	13.8%	2.0%		
回答しない	18	9	2	1	0	2	1	1	0	16	1	0	
100.0%	50.0%	11.1%	5.6%	0.0%	11.1%	5.6%	5.6%	0.0%	88.9%	5.6%	0.0%		
年齢	10歳代	86	46	6	3	6	1	8	2	5	77	3	6
	100.0%	53.5%	7.0%	3.5%	7.0%	1.2%	9.3%	2.3%	5.8%	89.5%	3.5%	7.0%	
	20歳代	190	89	17	15	12	5	6	6	10	160	21	9
	100.0%	46.8%	8.9%	7.9%	6.3%	2.6%	3.2%	3.2%	5.3%	84.2%	11.1%	4.7%	
	30歳代	220	103	18	15	16	11	2	7	10	182	37	0
	100.0%	46.8%	8.2%	6.8%	7.3%	5.0%	0.9%	3.2%	4.5%	82.7%	16.8%	0.0%	
	40歳代	169	79	18	13	6	7	11	2	9	145	22	1
	100.0%	46.7%	10.7%	7.7%	3.6%	4.1%	6.5%	1.2%	5.3%	85.8%	13.0%	0.6%	
50歳代	166	71	16	9	14	9	7	6	11	143	21	1	
100.0%	42.8%	9.6%	5.4%	8.4%	5.4%	4.2%	3.6%	6.6%	86.1%	12.7%	0.6%		
60歳代	196	92	15	17	15	12	4	6	9	170	25	0	
100.0%	46.9%	7.7%	8.7%	7.7%	6.1%	2.0%	3.1%	4.6%	86.7%	12.8%	0.0%		
70歳以上	190	74	15	20	14	8	7	6	14	158	31	1	
100.0%	38.9%	7.9%	10.5%	7.4%	4.2%	3.7%	3.2%	7.4%	83.2%	16.3%	0.5%		

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



## 3 調査の分析

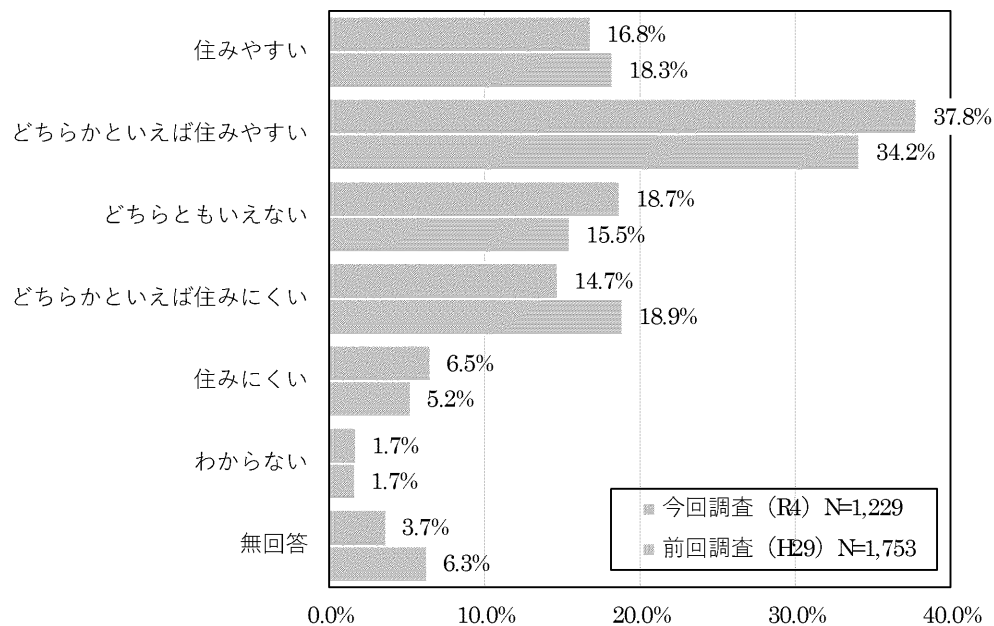
### 3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ

問 1-1 あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     | 6. わからない         |

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「住みやすい」が 16.8%、「どちらかといえば住みやすい」が 37.8%となっており、全体の約 5 割が『住みやすい』と感じている。
- 前回調査比較**では、前回調査から「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は 2.2 ポイント増加し、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は 2.9 ポイント減少している。



【住み心地：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、各年代で“どちらかといえば住みやすい”が3割から4割となっており、「30歳代」「40歳代」「70歳以上」では2番目に“住みやすい”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“どちらかといえば住みやすい”が3割から4割を占めている。一関市では2番目に“どちらともいえない”が高いが、「平泉町」では“住みやすい”が高くなっている。

		合計	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体		1,229 100.0%	207 16.8%	465 37.8%	230 18.7%	181 14.7%	80 6.5%	21 1.7%	45 3.7%
性別	男性	553 100.0%	99 17.9%	197 35.6%	109 19.7%	84 15.2%	35 6.3%	12 2.2%	17 3.1%
	女性	647 100.0%	107 16.5%	258 39.9%	116 17.9%	94 14.5%	42 6.5%	8 1.2%	22 3.4%
	回答しない	18 100.0%	1 5.6%	7 38.9%	5 27.8%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%
年齢	10歳代	86 100.0%	14 16.3%	37 43.0%	16 18.6%	7 8.1%	7 8.1%	4 4.7%	1 1.2%
	20歳代	190 100.0%	27 14.2%	84 44.2%	34 17.9%	28 14.7%	11 5.8%	6 3.2%	0 0.0%
	30歳代	220 100.0%	44 20.0%	77 35.0%	37 16.8%	38 17.3%	19 8.6%	2 0.9%	3 1.4%
	40歳代	169 100.0%	32 18.9%	58 34.3%	30 17.8%	30 17.8%	13 7.7%	3 1.8%	3 1.8%
	50歳代	166 100.0%	23 13.9%	58 34.9%	41 24.7%	26 15.7%	14 8.4%	1 0.6%	3 1.8%
	60歳代	196 100.0%	29 14.8%	67 34.2%	39 19.9%	32 16.3%	10 5.1%	4 2.0%	15 7.7%
	70歳以上	190 100.0%	38 20.0%	81 42.6%	32 16.8%	18 9.5%	5 2.6%	1 0.5%	15 7.9%
地域	一関市	1,035 100.0%	167 16.1%	397 38.4%	204 19.7%	150 14.5%	67 6.5%	16 1.5%	34 3.3%
	一関西	659 100.0%	114 17.3%	267 40.5%	121 18.4%	87 13.2%	38 5.8%	12 1.8%	20 3.0%
	一関東	376 100.0%	53 14.1%	130 34.6%	83 22.1%	63 16.8%	29 7.7%	4 1.1%	14 3.7%
	平泉町	161 100.0%	36 22.4%	62 38.5%	23 14.3%	22 13.7%	10 6.2%	2 1.2%	6 3.7%
	その他	18 100.0%	4 22.2%	3 16.7%	2 11.1%	6 33.3%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

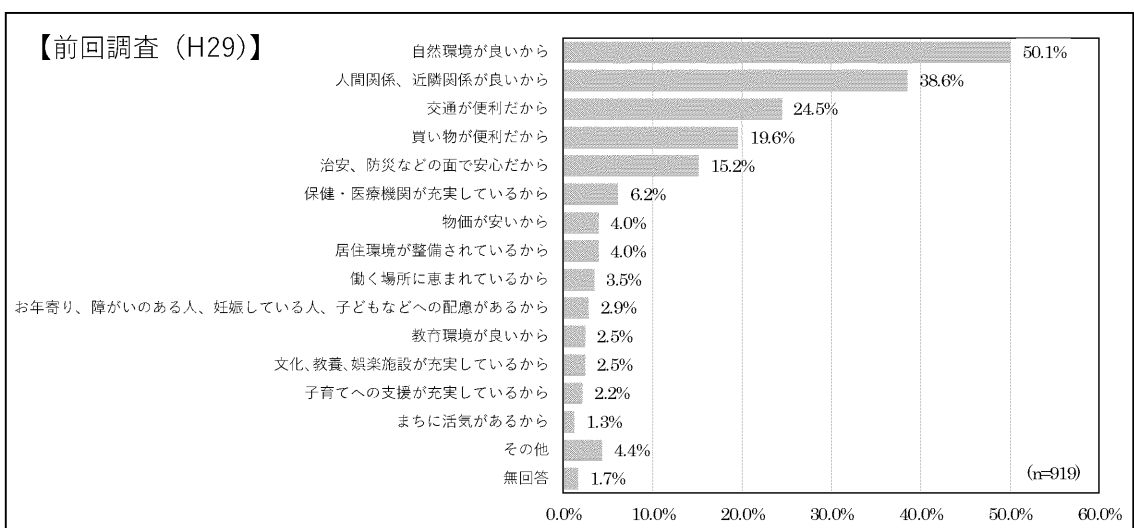
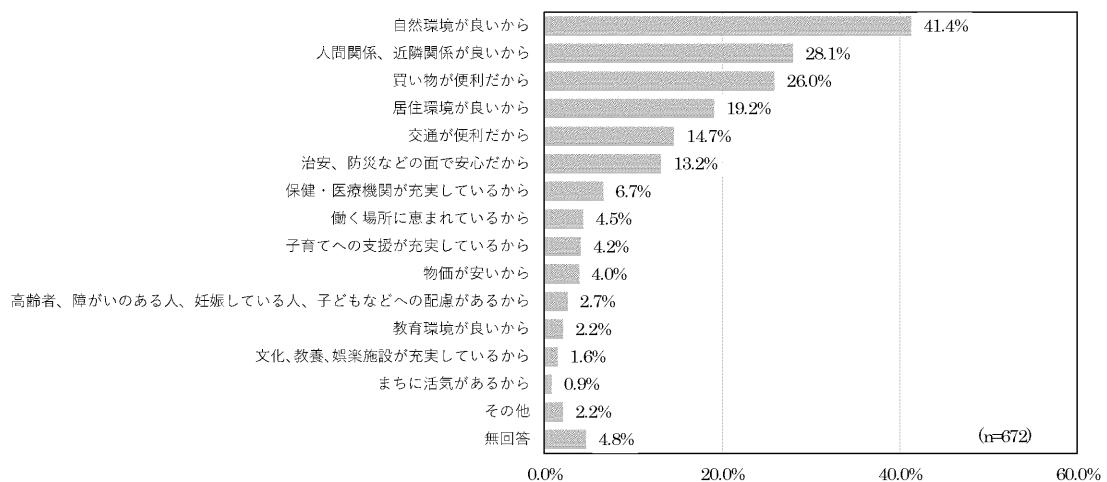
問 1-2 住みやすいと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 1-1 で「1.住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」と回答した方のみ

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が良いから   | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから |
| 2. まちに活気があるから       | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから               |
| 3. 交通が便利だから         | 11. 働く場所に恵まれているから                     |
| 4. 買い物が便利だから        | 12. 自然環境が良いから                         |
| 5. 物価が安いから          | 13. 居住環境が良いから                         |
| 6. 教育環境が良いから        | 14. 治安、防災などの面で安心だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実しているから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実しているから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「自然環境が良いから」が41.4%と最も高くなっている。次いで「人間関係、近隣関係が良いから」が28.1%、「買い物が便利だから」が26.0%となっている。
- 前回調査比較では、「交通が便利だから」が3番目に高く24.5%であったが、今回の調査では5番目14.7%に下がっている。



【住みやすい主な理由：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とも“自然環境が良いから”が最も高いが、2番目に「男性」は“人間関係、近隣関係が良いから”が、「女性」は“買い物が便利だから”が高い。
- 年齢別にみると、「30歳代」以外は“自然環境が良いから”が最も高く、「30歳代」は“買い物が便利だから”が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」、「平泉町」ともに“自然環境が良いから”が最も高いが、2番目には「一関西」は“買い物が便利だから”が、「一関東」と「平泉町」は“人間関係、近隣関係が良いから”が高くなっている。

	合計 件数	人間関係 が良く 近隣関係 が良いか	まことに 温かい があるか	交通が 便利だ から	買い物が 便利だ から	物価が 安い から	教育環 境が良 いから	保健・医 療機 関が充 実して いるか
全体	672	28.1%	0.9%	14.7%	26.0%	4.0%	2.2%	6.7%
性別	男性	296	29.7%	1.0%	16.2%	23.6%	4.4%	7.4%
	女性	365	26.8%	0.8%	13.2%	27.1%	3.8%	6.0%
	回答しない	8	25.0%	0.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%
年齢	10歳代	51	39.2%	2.0%	7.8%	19.6%	11.8%	9.8%
	20歳代	111	21.6%	0.9%	18.0%	34.2%	7.2%	2.7%
	30歳代	121	18.2%	2.5%	17.4%	33.1%	3.3%	6.6%
	40歳代	90	30.0%	0.0%	12.2%	32.2%	2.2%	5.6%
	50歳代	81	24.7%	0.0%	22.2%	22.2%	6.2%	7.4%
	60歳代	96	27.1%	0.0%	13.5%	19.8%	1.0%	7.3%
	70歳以上	119	41.2%	0.8%	10.1%	16.0%	0.8%	10.9%
地域	一関市	564	27.3%	1.1%	14.5%	27.8%	4.4%	7.6%
	一関西	381	26.0%	0.8%	18.4%	33.3%	3.7%	7.1%
	一関東	183	30.1%	1.6%	6.6%	16.4%	6.0%	8.7%
	平泉町	98	29.6%	0.0%	17.3%	15.3%	2.0%	2.0%
	その他	7	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%

	子育てへの支 援が充実し ているか	高齢者、障が いのある人、妊 娠している人、 子どもなどへの 配慮があるか	文化・教育 施設が充 実してい るか	働く場所 に恵まれ ているか	自然環境 が良い から	居住環 境が良 いから	治安、防 災など の面で 安心だ から	その他
全体	4.2%	2.7%	1.6%	4.5%	41.4%	19.2%	13.2%	2.2%
性別	男性	3.7%	2.0%	2.0%	4.7%	40.2%	13.2%	1.4%
	女性	4.7%	3.3%	1.4%	4.4%	42.2%	13.7%	3.0%
	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	0.0%	5.9%	3.9%	0.0%	43.1%	13.7%	0.0%
	20歳代	2.7%	1.8%	3.6%	2.7%	42.3%	20.7%	0.9%
	30歳代	11.6%	1.7%	0.8%	3.3%	29.8%	17.4%	19.0%
	40歳代	7.8%	1.1%	2.2%	8.9%	33.3%	16.7%	13.3%
	50歳代	4.9%	2.5%	1.2%	8.6%	35.8%	17.3%	8.6%
	60歳代	0.0%	3.1%	1.0%	5.2%	54.2%	14.6%	17.7%
	70歳以上	0.0%	4.2%	0.0%	2.5%	50.4%	29.4%	12.6%
地域	一関市	4.1%	2.1%	1.6%	4.6%	39.9%	19.1%	13.1%
	一関西	4.5%	1.8%	2.4%	4.2%	33.9%	19.2%	11.5%
	一関東	3.3%	2.7%	0.0%	5.5%	52.5%	19.1%	16.4%
	平泉町	5.1%	6.1%	2.0%	4.1%	48.0%	20.4%	15.3%
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）  
 ※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

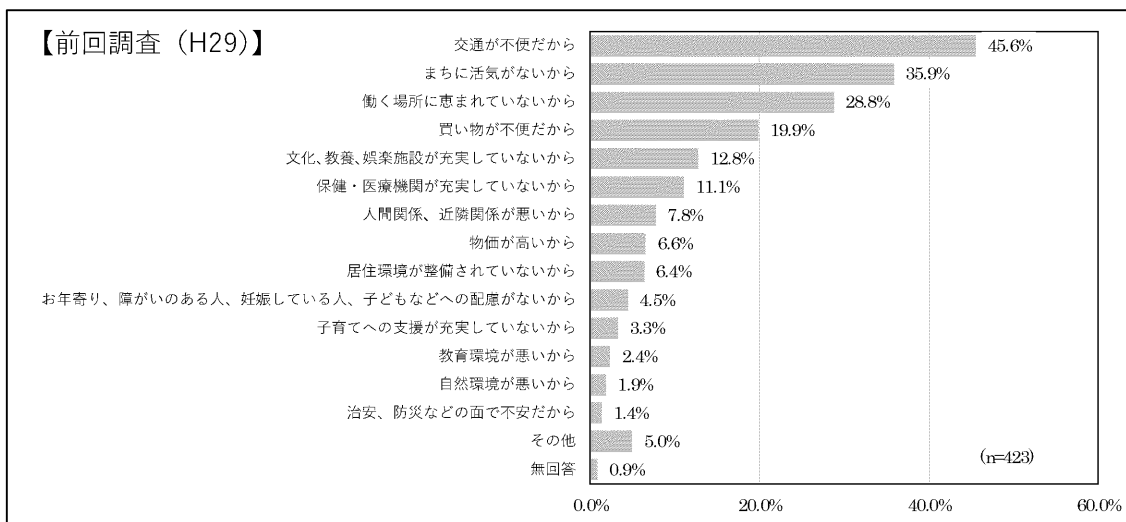
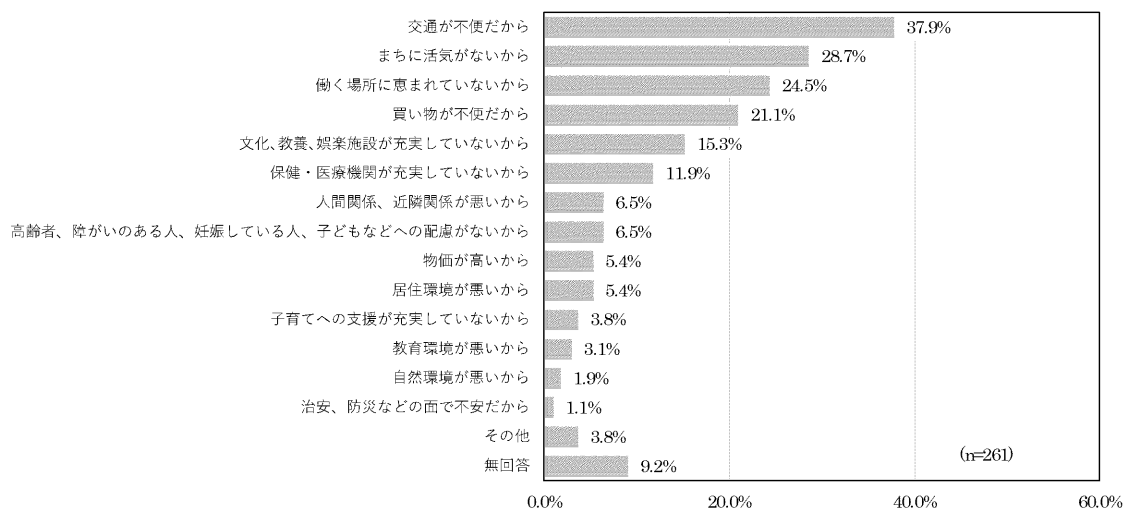
問 1-3 住みにくいと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 1-1 で「4.どちらかといえば住みにくい」「5.住みにくい」と回答した方のみ

- |                      |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が悪いから    | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから |
| 2. まちに活気がないから        | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから              |
| 3. 交通が不便だから          | 11. 働く場所に恵まれていないから                    |
| 4. 買い物が不便だから         | 12. 自然環境が悪いから                         |
| 5. 物価が高いから           | 13. 居住環境が悪いから                         |
| 6. 教育環境が悪いから         | 14. 治安、防災などの面で不安だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実していないから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実していないから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「交通が不便だから」が37.9%と最も高くなっている。次いで「まちに活気がないから」が28.7%、「働く場所に恵まれていないから」が24.5%となっている。
- 前回調査比較では、前回調査から上位項目に大きな変化はみられない。



【住みにくい主な理由：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は「まちに活気がないから」が、「女性」は「交通が不便だから」が最も高くなっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」「70歳以上」は「まちに活気がないから」が、それ以外の年代では「交通が不便だから」が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で「交通が不便だから」が最も高くなっている。

	合計 件数	近隣関係 が悪いから	人間関係 がないから	まちに活気 がないから	交通が不 便だから	買い物不 便だから	高い物 価が	教育環 境が悪い から	保健・医療 機関が充 実してい ないから
全体	261	6.5%	28.7%	37.9%	21.1%	5.4%	3.1%	11.9%	
性別	男性	119	11.8%	35.3%	30.3%	18.5%	4.2%	2.5%	9.2%
	女性	136	2.2%	23.5%	44.9%	23.5%	6.6%	3.7%	13.2%
	回答しない	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	14	0.0%	7.1%	50.0%	35.7%	0.0%	7.1%	0.0%
	20歳代	39	5.1%	30.8%	41.0%	30.8%	2.6%	2.6%	2.6%
	30歳代	57	8.8%	33.3%	29.8%	21.1%	8.8%	1.8%	10.5%
	40歳代	43	2.3%	27.9%	44.2%	14.0%	2.3%	9.3%	16.3%
	50歳代	40	12.5%	15.0%	42.5%	10.0%	7.5%	2.5%	15.0%
	60歳代	42	4.8%	31.0%	42.9%	28.6%	2.4%	0.0%	19.0%
	70歳以上	23	8.7%	47.8%	17.4%	17.4%	13.0%	0.0%	8.7%
地域	一関市	217	4.6%	28.6%	37.3%	21.7%	5.1%	3.7%	11.1%
	一関西	125	5.6%	33.6%	35.2%	12.0%	6.4%	4.0%	8.8%
	一関東	92	3.3%	21.7%	40.2%	34.8%	3.3%	3.3%	14.1%
	平泉町	32	18.8%	25.0%	40.6%	18.8%	9.4%	0.0%	18.8%
	その他	7	0.0%	42.9%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

	子育てへの支 援が充実して いないから	高齢者、障が いのある人、妊 娠している人、 子どもなどへの 配慮がないから	文化・教育 施設が充実し ていないから	働く場所に 恵まれていな いから	自然環境が悪 いから	居住環境が 悪いから	治安、防災 などの面で 不安だから	その他	
全体	3.8%	6.5%	15.3%	24.5%	1.9%	5.4%	1.1%	3.8%	
性別	男性	5.0%	7.6%	16.8%	27.7%	2.5%	4.2%	2.5%	4.2%
	女性	2.9%	5.9%	14.7%	21.3%	1.5%	5.1%	0.0%	2.9%
	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	0.0%	0.0%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	20歳代	0.0%	7.7%	12.8%	25.6%	0.0%	2.6%	0.0%	5.1%
	30歳代	8.8%	3.5%	22.8%	28.1%	1.8%	8.8%	1.8%	1.8%
	40歳代	4.7%	14.0%	23.3%	18.6%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	50歳代	2.5%	5.0%	10.0%	40.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4.8%	7.1%	4.8%	14.3%	0.0%	11.9%	4.8%	2.4%
	70歳以上	0.0%	4.3%	4.3%	26.1%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%
地域	一関市	4.1%	7.4%	17.5%	26.7%	2.3%	5.1%	1.4%	2.3%
	一関西	5.6%	10.4%	20.8%	26.4%	2.4%	6.4%	0.0%	4.0%
	一関東	2.2%	3.3%	13.0%	27.2%	2.2%	3.3%	3.3%	0.0%
	平泉町	3.1%	3.1%	3.1%	15.6%	0.0%	9.4%	0.0%	9.4%
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%

※数値の網掛けはその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

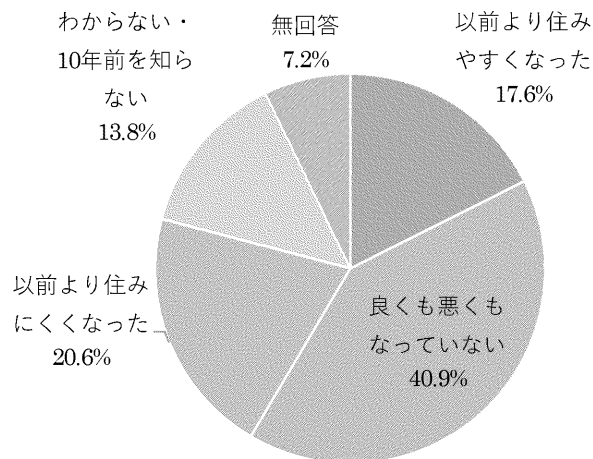
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 1-4 あなたは、約 10 年前と比べて一関・平泉エリアが全般的にどのようなになったと感じていますか。次の中から 1 つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 以前より住みやすくなった | 3. 以前より住みにくくなった     |
| 2. 良くも悪くもなっていない | 4. わからない・10 年前を知らない |

【全体結果】

●全体では、「以前より住みやすくなった」が 17.6%、「以前より住みにくくなった」が 20.6% となっており、「以前より住みにくくなった」の方が 3.0 ポイント高くなっている。



(N=1,229)

【生活環境の変化：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、各年代で「良くも悪くもなっていない」が最も高くなっており、「10歳代」「20歳代」は「以前より住みやすくなった」が、「50歳代」以上では「以前より住みにくくなった」が平均より高い傾向にある。
- 居住地別にみると、各地域で「良くも悪くもなっていない」が最も高く、特に「平泉町」では約5割を占めている。「一関東」では「以前より住みにくくなった」が平均より高くなってている。

		合計	く住以前 なみより やす った	ない もな も悪 なっ てい く	く住以前 なみより た く	ら年い ない前 を知10 わから な	無 回 答
全体		1,229 100.0%	216 17.6%	503 40.9%	253 20.6%	169 13.8%	88 7.2%
性別	男性	553 100.0%	93 16.8%	235 42.5%	129 23.3%	56 10.1%	40 7.2%
	女性	647 100.0%	118 18.2%	258 39.9%	122 18.9%	108 16.7%	41 6.3%
	回答しない	18 100.0%	4 22.2%	8 44.4%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%
年齢	10歳代	86 100.0%	21 24.4%	31 36.0%	8 9.3%	22 25.6%	4 4.7%
	20歳代	190 100.0%	57 30.0%	78 41.1%	11 5.8%	38 20.0%	6 3.2%
	30歳代	220 100.0%	49 22.3%	76 34.5%	31 14.1%	53 24.1%	11 5.0%
	40歳代	169 100.0%	35 20.7%	76 45.0%	34 20.1%	18 10.7%	6 3.6%
	50歳代	166 100.0%	18 10.8%	76 45.8%	46 27.7%	15 9.0%	11 6.6%
	60歳代	196 100.0%	16 8.2%	79 40.3%	67 34.2%	12 6.1%	22 11.2%
	70歳以上	190 100.0%	19 10.0%	84 44.2%	56 29.5%	8 4.2%	23 12.1%
地域	一関市	1,035 100.0%	184 17.8%	408 39.4%	229 22.1%	144 13.9%	70 6.8%
	一関西	659 100.0%	136 20.6%	260 39.5%	124 18.8%	100 15.2%	39 5.9%
	一関東	376 100.0%	48 12.8%	148 39.4%	105 27.9%	44 11.7%	31 8.2%
	平泉町	161 100.0%	28 17.4%	80 49.7%	22 13.7%	18 11.2%	13 8.1%
	その他	18 100.0%	2 11.1%	11 61.1%	2 11.1%	3 16.7%	0 0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



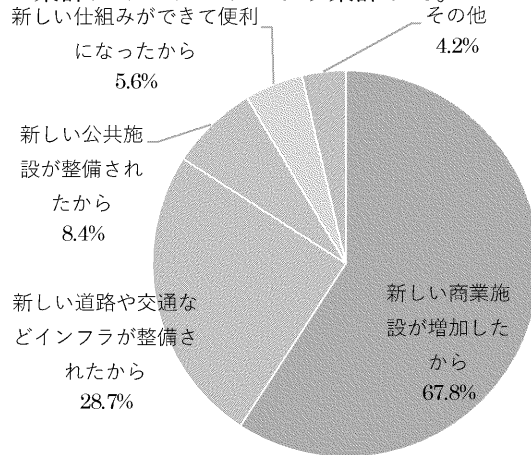
問 1-5 以前より住みやすくなった理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※問 1-4 で「1.以前より住みやすくなった」と回答した方のみ

【全体結果】

●全体では、「新しい商業施設が増加したから」が 67.8%と最も高く、次いで「新しい道路や交通などインフラが整備されたから」が 28.7%、「新しい公共施設が整備されたから」8.4%、「新しい仕組みができて便利になったから」5.6%の順で高くなっている。

※「理由」の集計はキーワードにより集計した。



(n=143)

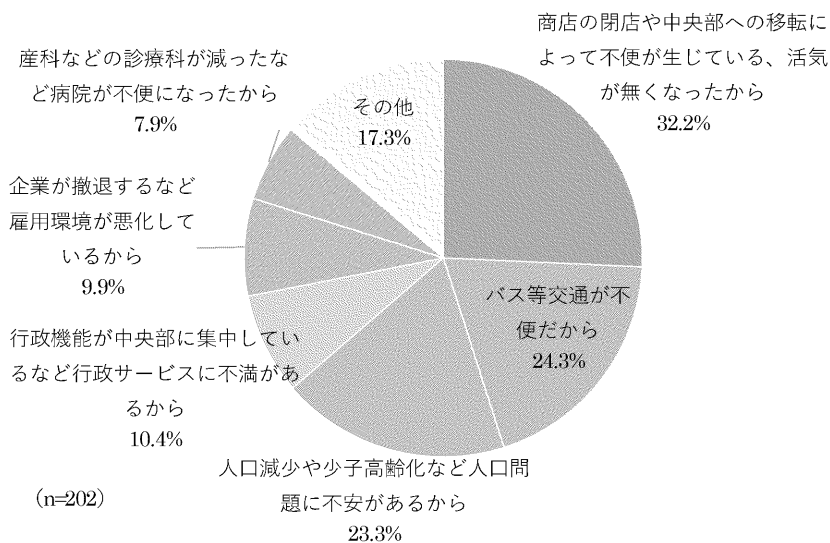
問 1-6 以前より住みにくくなった理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※問 1-4 で「3.以前より住みにくくなった」と回答した方のみ

【全体結果】

●全体では、「商店の閉店や中央部への移転によって不便が生じている、活気が無くなったから」が 32.2%と最も高く、次いで「バス等交通が不便だから」が 24.3%、「人口減少や少子高齢化など人口問題に不安があるから」23.3%、「行政機能が中央部に集中しているなど行政サービスに不満があるから」10.4%、「起業が撤退するなど雇用環境が悪化しているから」9.9%、「産科などの診療科が減ったなど病院が不便になったから」7.9%の順で高くなっている。

※「理由」の集計はキーワードにより集計した。



(n=202)

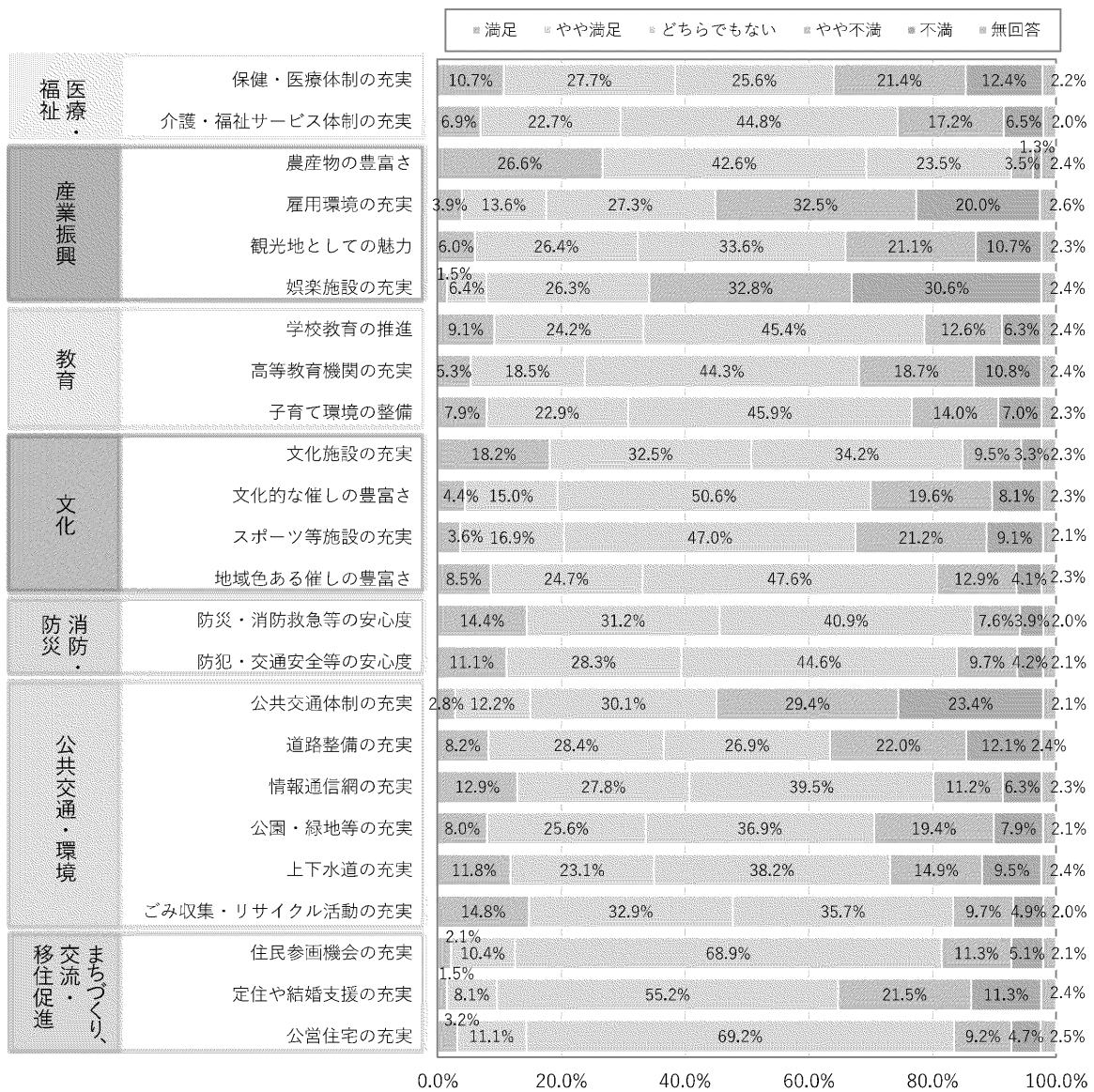
### 3.2 施策の「満足度」と「重要度」

問 2-1 あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

#### 3.2.1 満足度評価

##### 【全体評価結果】

●施策別では“満足”と“やや満足”が最も高いのは「農産物の豊富さ」で約7割を占めている。次いで「文化施設の充実」(50.7%)、「ゴミ収集・リサイクル活動の充実」(47.7%)の順で高くなっている。“やや不満”と“不満”は、「娯楽施設の充実」が約6割を占め、次いで「公共交通体制の充実」(52.8%)、「雇用環境の充実」(52.5%)の順で高くなっている。



(1) 満足度の指標化

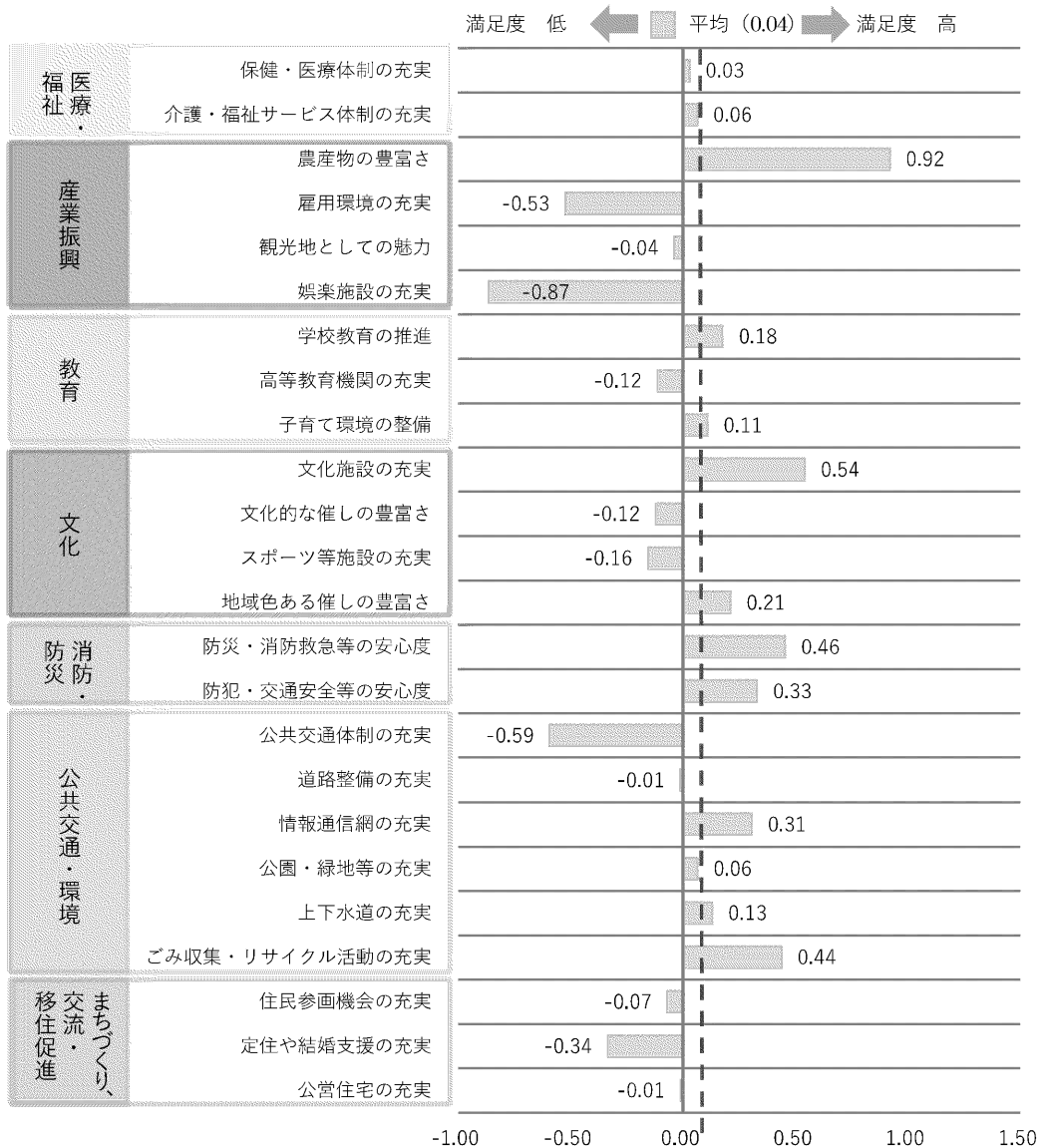
「満足度」をよりの確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

**【係数（ウエイト）】**  
 ・満足：2点 やや満足：1点 どちらともいえない：0点 やや不満：-1点 不満：-2点

**【計算式】**  
 ・（「満足」の件数×2点+「やや満足」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「やや不満」の件数×-1点+「不満」の件数×-2点）÷（回答者件数-無回答件数）

**【満足度/ウエイト値による集計】**

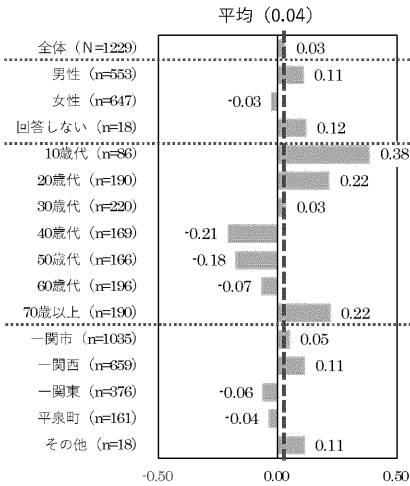
●**施策別**では、満足度は「農産物の豊富さ」(0.92)が最も高く、次いで「文化施設の充実」(0.54)、「防災・消防救急等の安心度」(0.46)となっている。「娯楽施設の充実」(-0.87)が最も低く、次いで「公共交通体制の充実」(-0.59)、「雇用環境の充実」(-0.53)となっている。



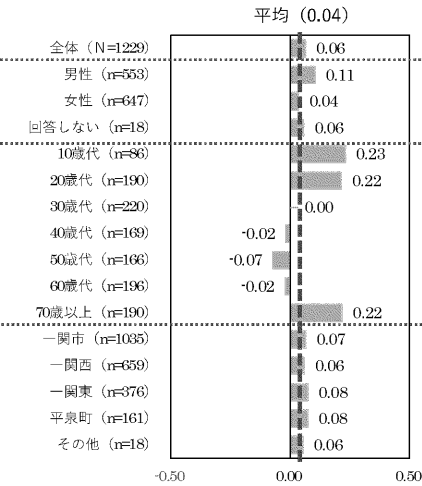
(2) 「満足度 (加重平均値)」: 全体・性別・年齢別・居住地別クロス集計

満足度 医療・福祉

1) 保健・医療体制の充実



2) 介護・福祉サービス体制の充実

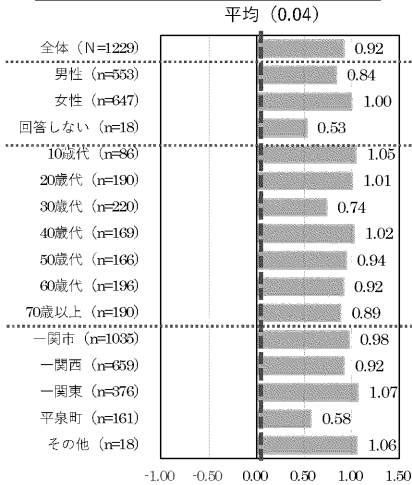


- 全体では平均より若干低い。
- 年齢別では若年層と「70歳以上」で高い。
- 地域では「一関西」で高い。

- 全体では平均より若干高い。
- 年齢別では若年層と「70歳以上」で高い。
- 地域では大きな差はない。

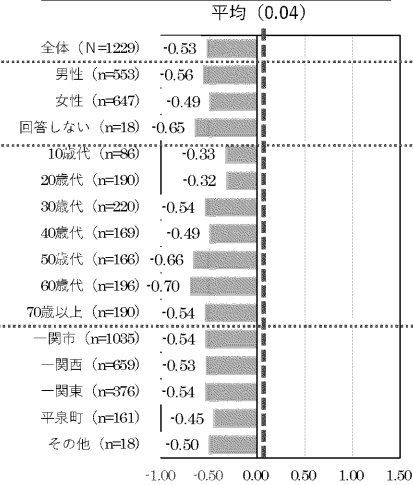
満足度 産業振興

3) 農産物の豊富さ



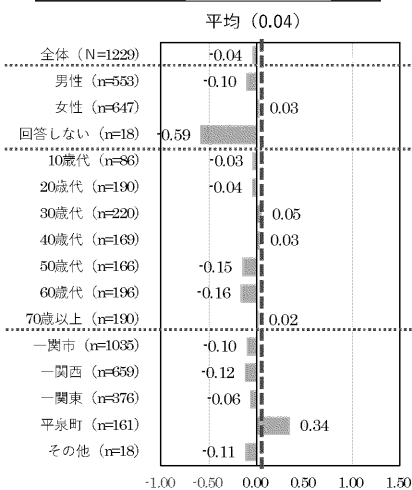
- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「10歳代」が最も高い。
- 地域別では「一関東」が最も高い。
- 「男性」「30歳代」「平泉町」では全体より低い。

4) 雇用環境の充実



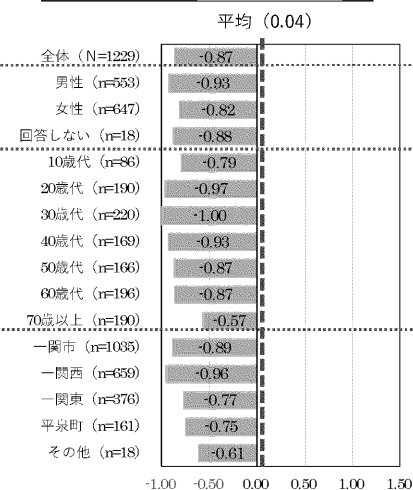
- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「60歳代」が最も低い。
- 地域別では「一関東」が最も低い。

5) 観光地としての魅力



- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「50歳代」「60歳代」で特に低い。
- 地域別では「平泉町」が高い。

6) 娯楽施設の充実

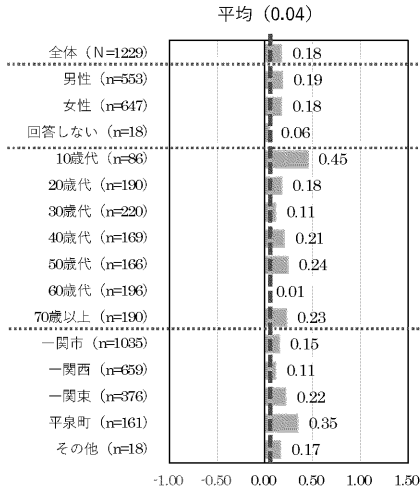


- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」から「40歳代」で特に低い。
- 地域別では「一関西」で特に低い。

満足度

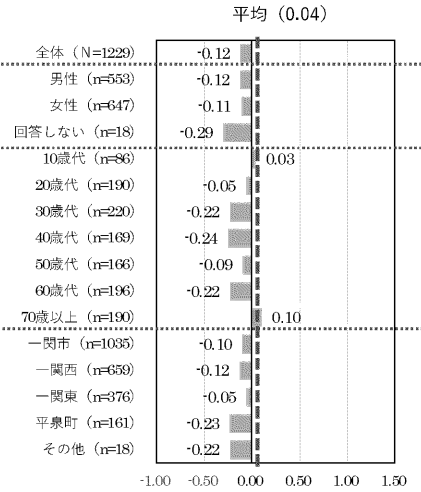
教育

7) 学校教育の推進



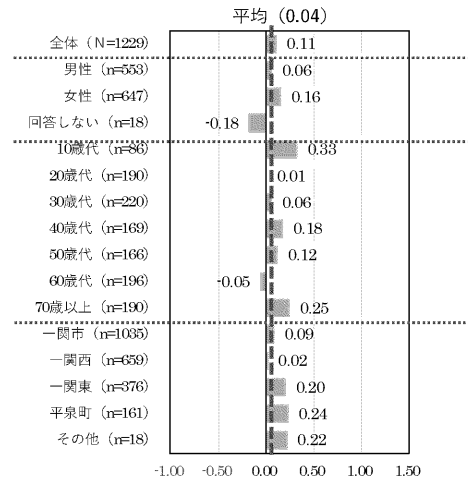
- 全体的に満足度は平均より高い。
- 年齢別では「10歳代」で特に高く、「30歳代」「60歳代」で低い。
- 地域別では「一関西」で低く、「平泉町」で高い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「10歳代」「70歳代」以外では低い。
- 地域別では特に「平泉町」で低い。

9) 子育て環境の整備



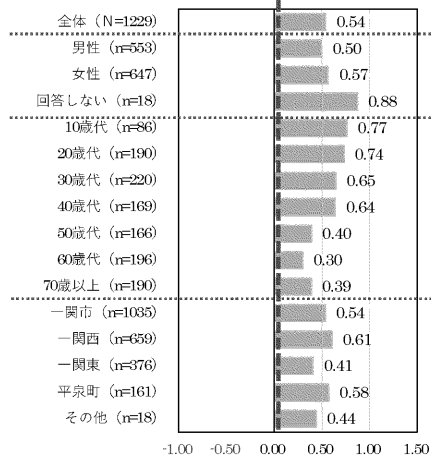
- 全体で満足度は平均よりは高い。
- 年齢別では「20歳代」「30歳代」の子育て世代と「60歳代」で平均より低い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。

満足度

文化

10) 文化施設の充実

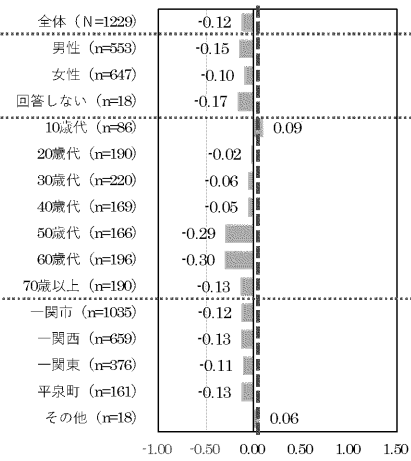
平均 (0.04)



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では若いほど満足度が高い傾向にある。
- 地域別では特に「一関西」「平泉町」で高い。

11) 文化的な催しの豊富さ

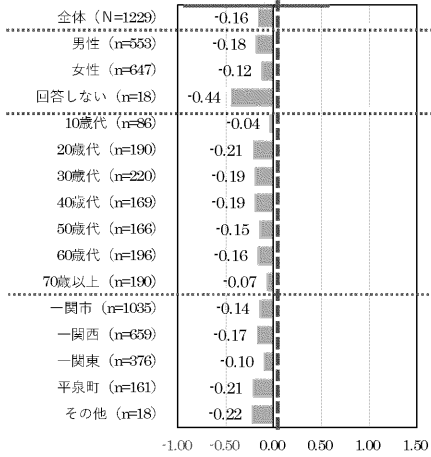
平均 (0.04)



- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「50歳代」「60歳代」で特に低い。
- 地域別では大きな差はない。

12) スポーツ等施設の充実

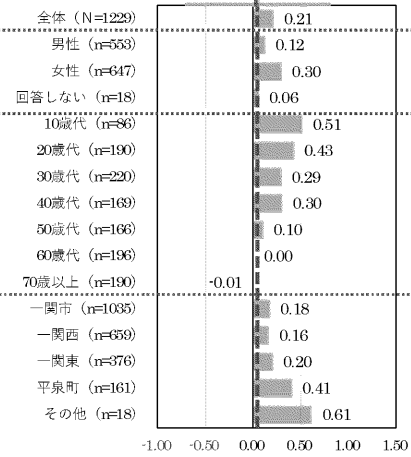
平均 (0.04)



- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」が最も低い。
- 地域別では「平泉町」が最も低い。

13) 地域色ある催しの豊富さ

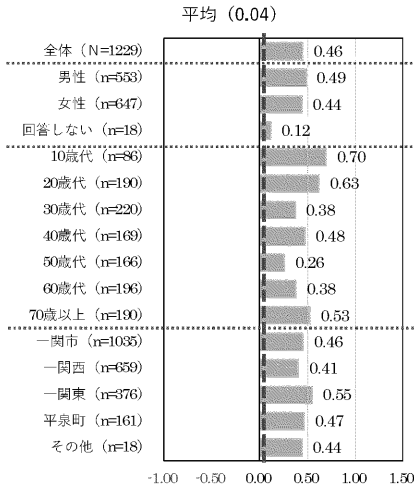
平均 (0.04)



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」は「男性」よりも高い。
- 年齢別では年齢が低いほど満足度が高い。
- 地域別では「平泉町」で高い。

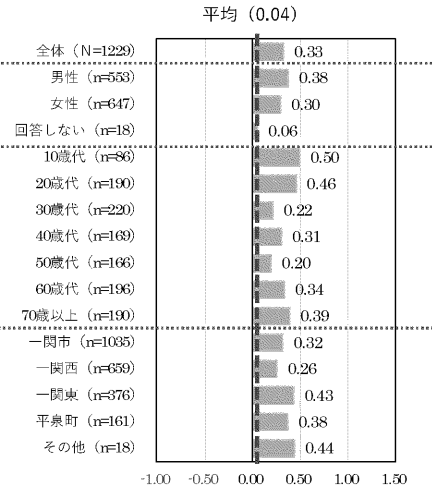
満足度 消防・防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下で全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。

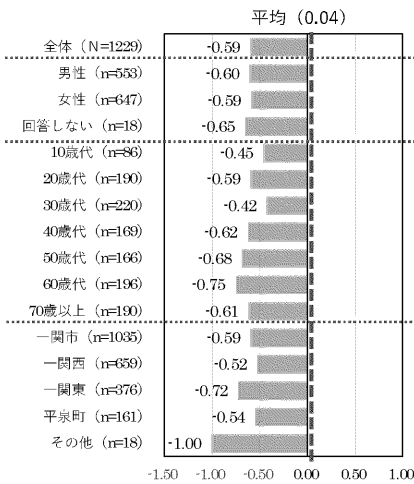
15) 防犯・交通安全等の安心度



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下、「60歳代」以上で全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。

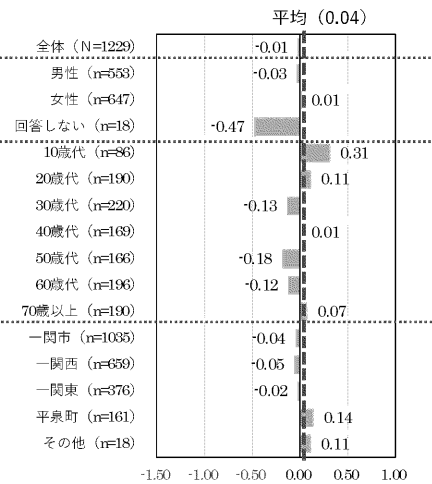
満足度 公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」以上で特に低い。
- 地域別では「一関東」で全体より低い。

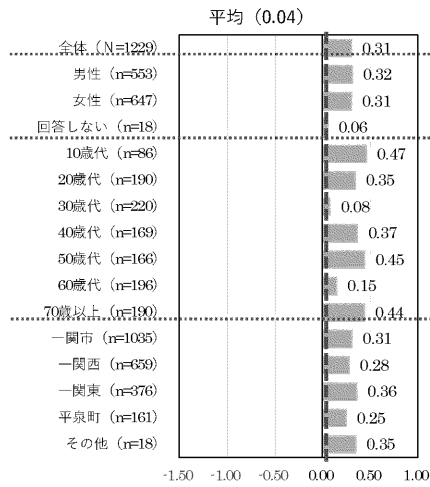
17) 道路整備の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「60歳代」で全体より低い。
- 地域別では「平泉町」は全体より高く、「一関西」「一関東」で低い。

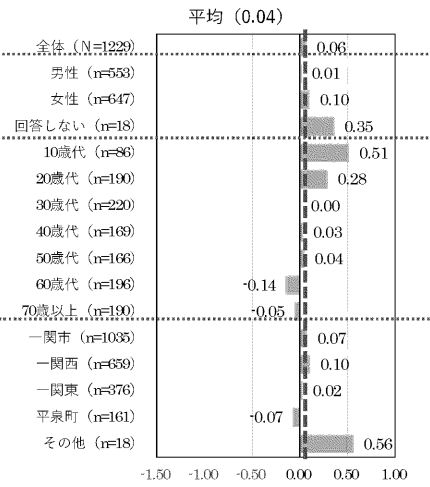


18) 情報通信網の充実



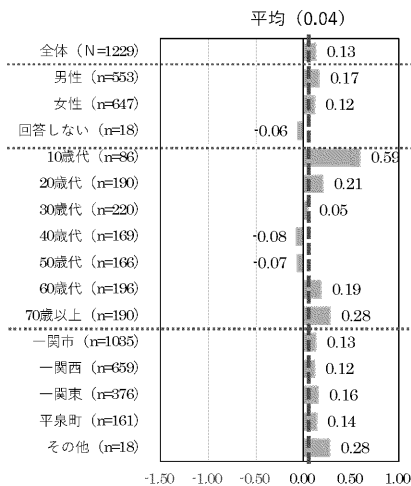
- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

19) 公園・緑地等の充実



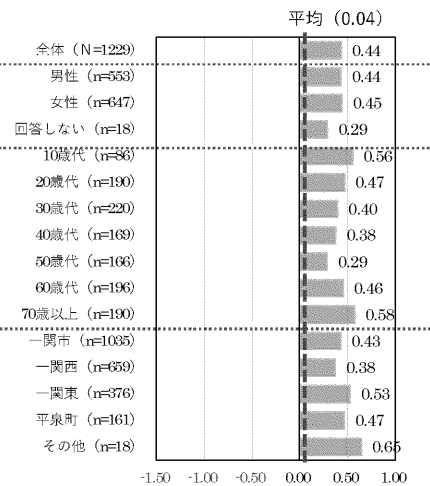
- 全体で満足度は平均より若干高い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」以上では低い。
- 地域別では「平泉町」で特に低い。

20) 上下水道の充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」から「50歳代」では満足度が低い。
- 地域別では大きな差はない。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で全体より高い。

満足度

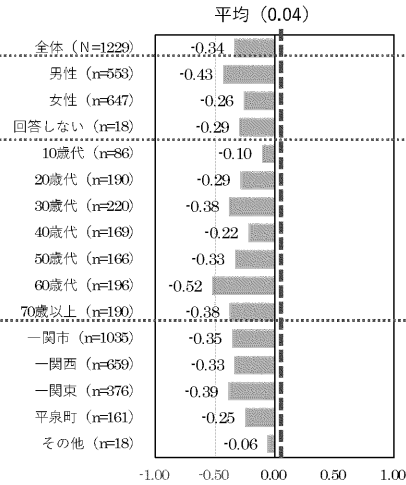
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



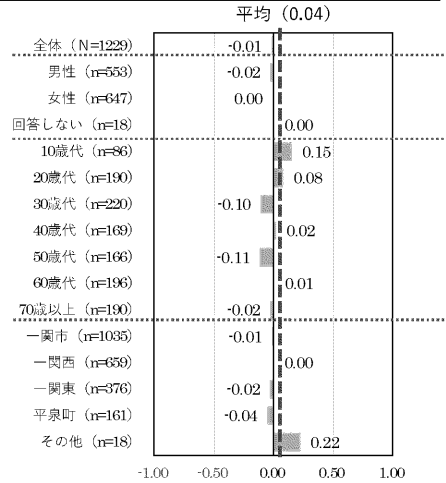
- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「10歳代」だけ平均より高く、「60歳代」が特に低い。
- 地域別では「一関西」が平均より低い。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」及び「60歳代」で特に低い。
- 地域別では「一関東」が全体より低い。

24) 公営住宅の充実

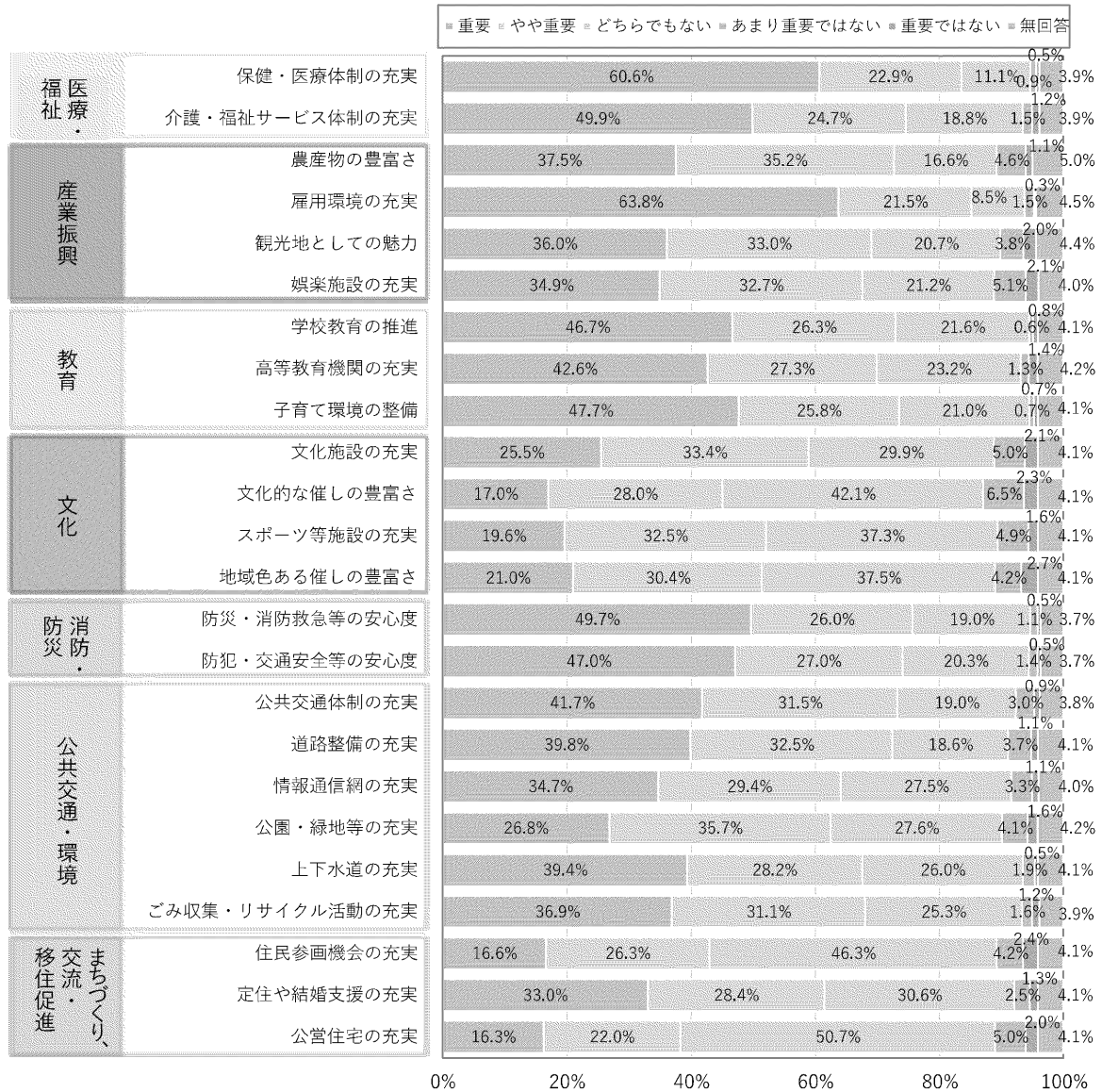


- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」で特に低い。
- 地域別では「平泉町」が最も低い。

3.2.2 重要度評価

【全体評価結果】

●施策別では、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）が最も高いのは「雇用環境の充実」（85.3%）となっており、次いで、「保健・医療体制の充実」（83.5%）、「防災・消防救急等の安心度」（75.7%）となっている。『重要ではない』（「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計）が最も高いのは、「文化的な催しの豊富さ」（8.8%）であり、次いで「文化施設の充実」（7.1%）、「公営住宅の充実」（7.0%）となっている。



(1) 重要度の指標化

「重要度」をよりの確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

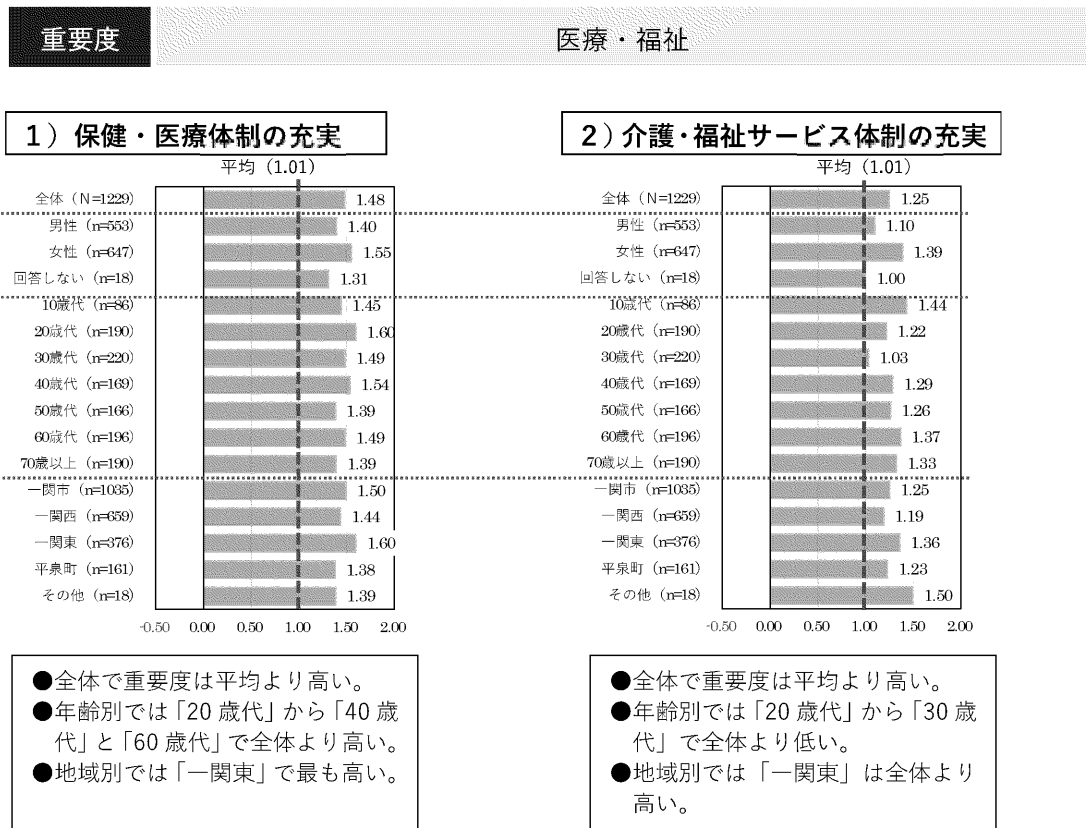
**【係数（ウエイト）】**  
 ・重要：2点 やや重要：1点 どちらともいえない：0点 やや重要でない：-1点 重要でない：-2点  
**【計算式】**  
 ・（「重要」の件数×2点+「やや重要」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「あまり重要でない」の件数×-1点+「重要でない」の件数×-2点）÷（回答者件数-無回答件数）

**【重要度/ウエイト値による集計】**

●**施策別**では、重要度は「雇用環境の充実」（1.54）が最も高く、次いで、「保健・医療体制の充実」（1.48）、「防災・消防救急等の安心度」（1.28）となっている。重要度が最も低いのは「公営住宅の充実」（0.47）であり、次いで「文化的な催しの豊富さ」（0.53）となっている。



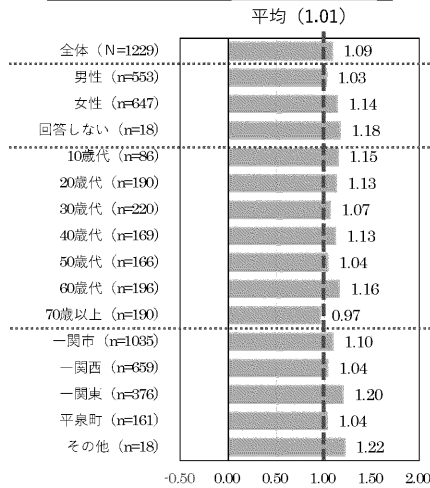
(2) 「重要度 (加重平均値)」: 全体・性別・年齢別・居住地別クロス集計



重要度

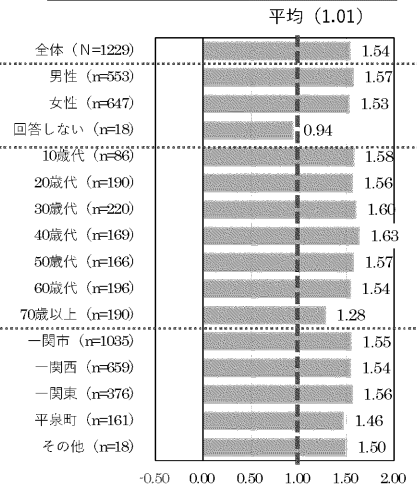
産業振興

3) 農産物の豊富さ



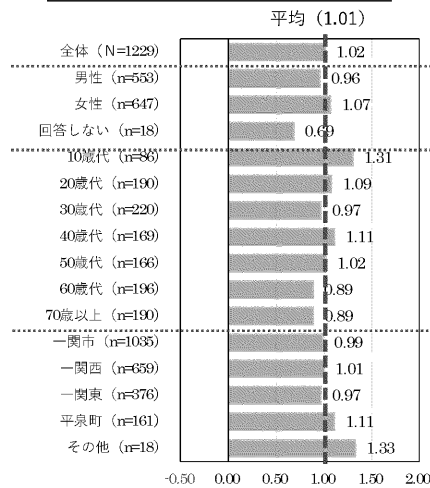
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

4) 雇用環境の充実



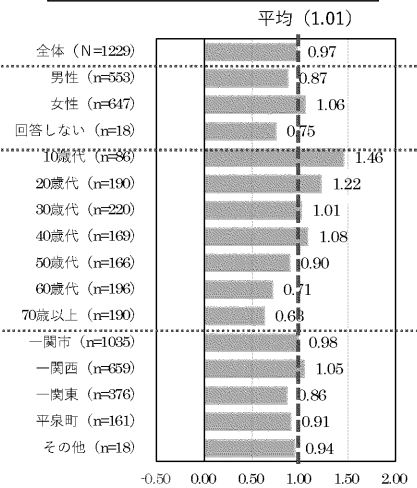
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「70歳以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「平泉町」で若干低い。

5) 観光地としての魅力



- 全体で重要度は平均より若干高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」「70歳以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「一関東」では全体より低い。

6) 娯楽施設の充実

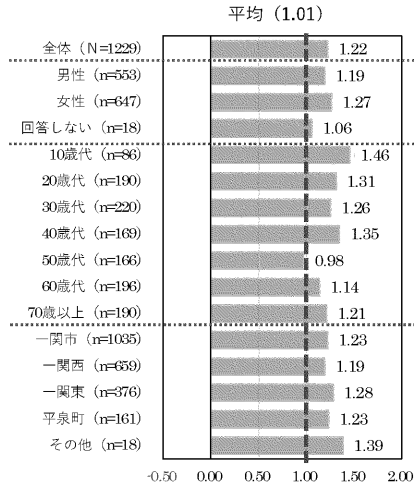


- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」以下では全体より高く、「60歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関西」以外で全体より低い。

重要度

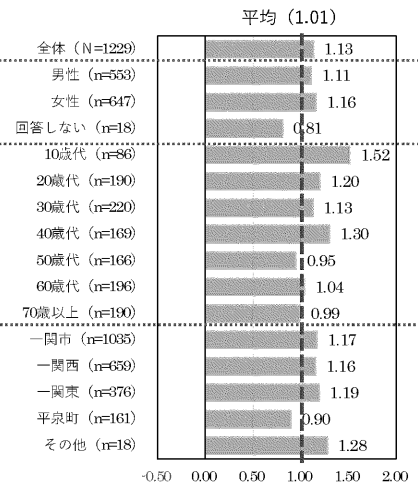
教育

7) 学校教育の推進



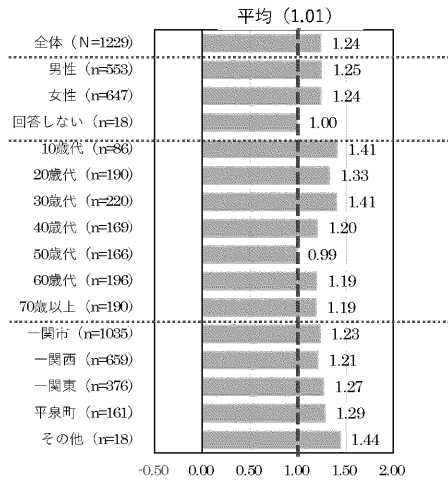
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「50歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「40歳代」以下では全体より高く、「50歳代」以上では低い。
- 地域別では「平泉町」で全体より低い。

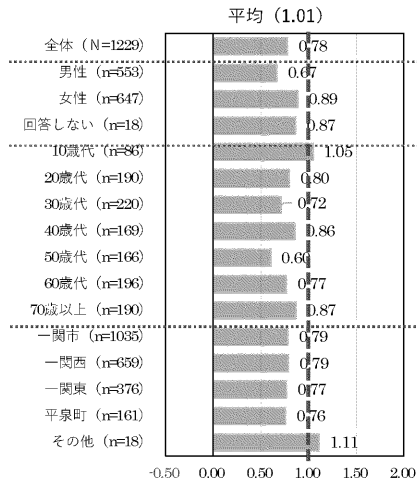
9) 子育て環境の整備



- 全体で平均より重要度は高い。
- 年齢別では「40歳代」以上は全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

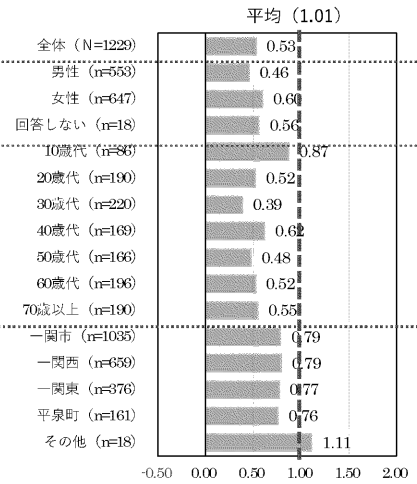
重要度 文化

10) 文化施設の充実



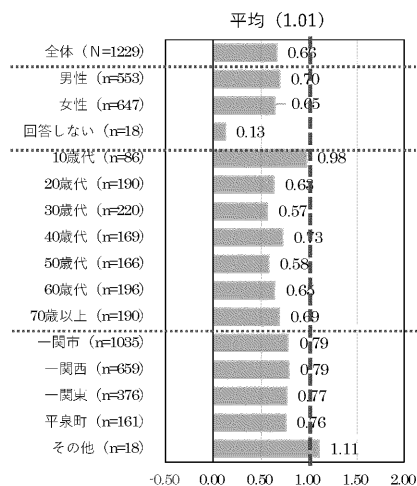
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」では全体より低い。

11) 文化的な催しの豊富さ



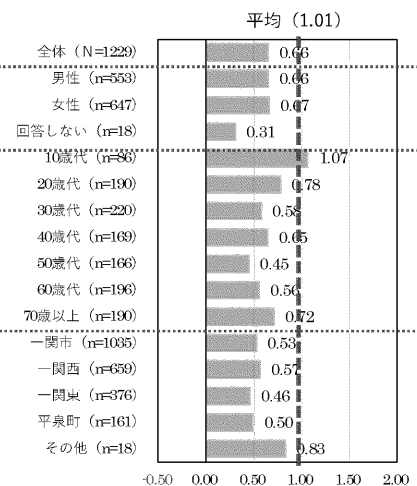
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」と「50歳代」以上では低い。
- 地域別では各地区全体より高い。

12) スポーツ等施設の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では各地区で全体より高い。

13) 地域色ある催しの豊富さ

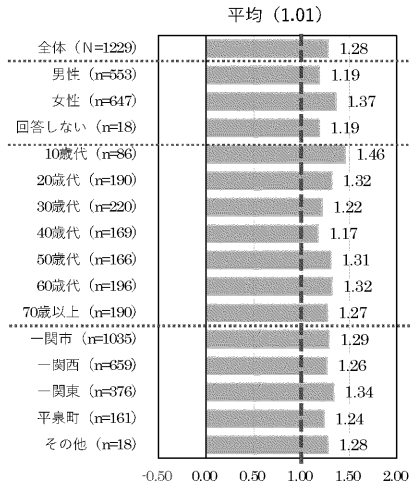


- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」から「60歳代」では低い。
- 各地域で全体より低い。



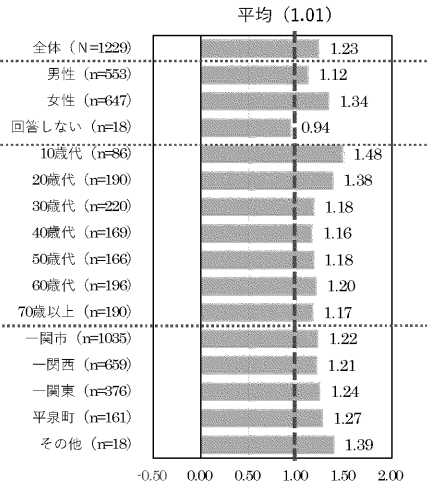
重要度 消防防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

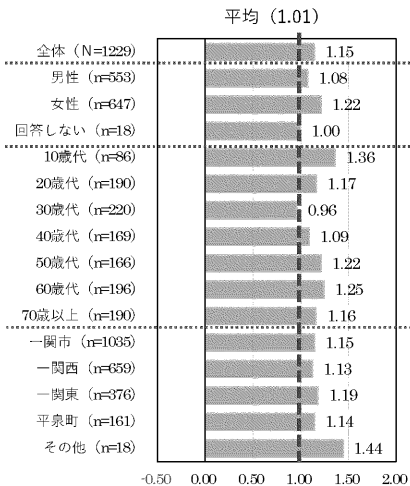
15) 防犯・交通安全等の安心度



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下で全体より高く、「30歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関西」で全体より低い。

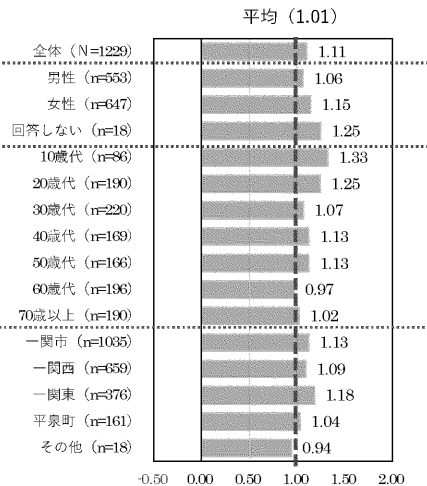
重要度 公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



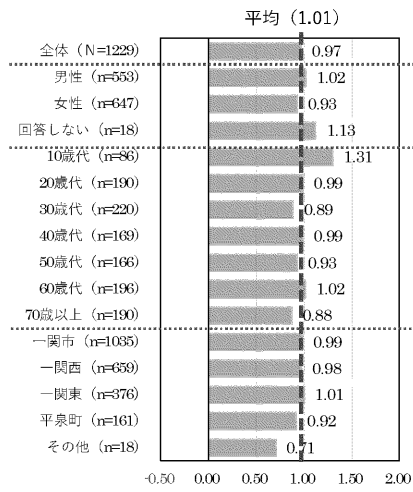
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

17) 道路整備の充実



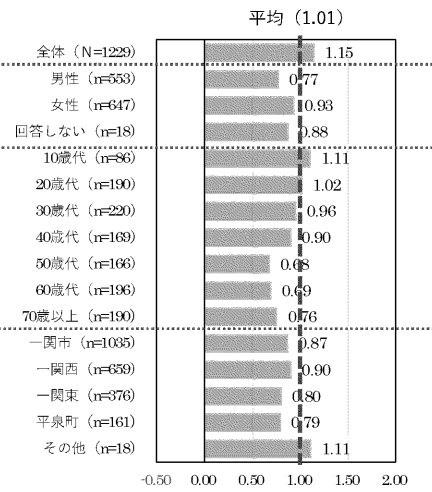
- 全体で重要度平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下では平均より高く、「30歳代」と「60歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関東」以外で低い。

18) 情報通信網の充実



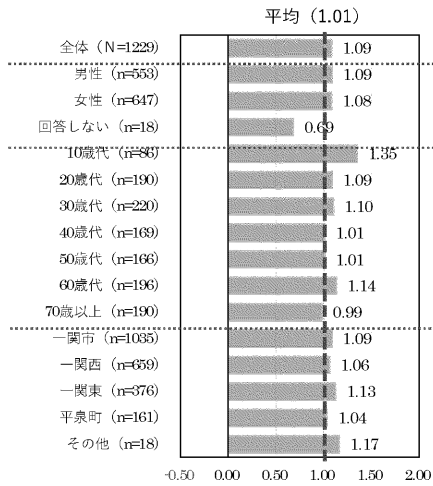
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「70歳代以上」以外は平均より高い。
- 地域別では「平泉町」では全体より低い。

19) 公園・緑地等の充実



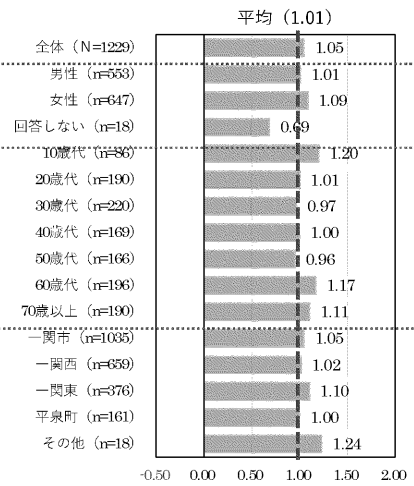
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では全ての年齢で全体より低い。
- 地域別では全ての地域で全体より低い。

20) 上下水道の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「40歳代」「50歳代」「70歳代以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実

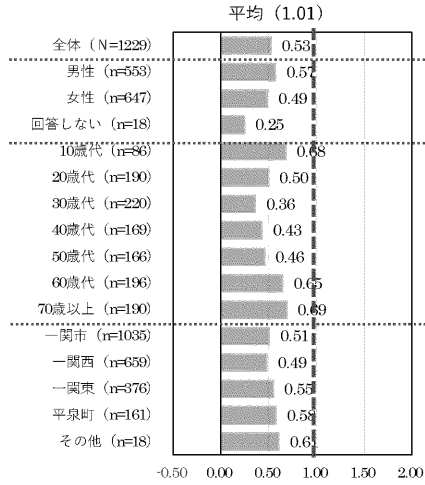


- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

重要度

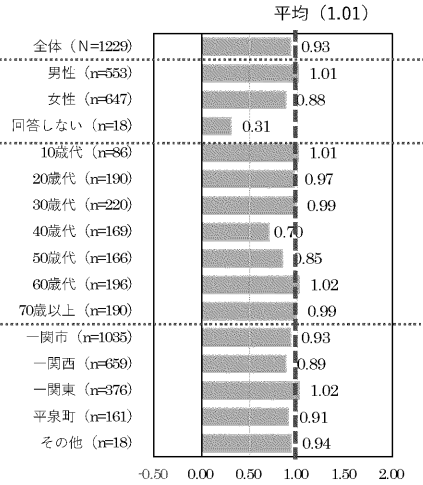
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



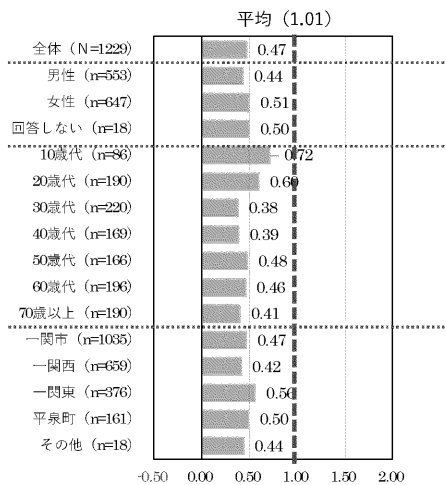
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」「50歳代」では全体より低い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」で全体より低い。

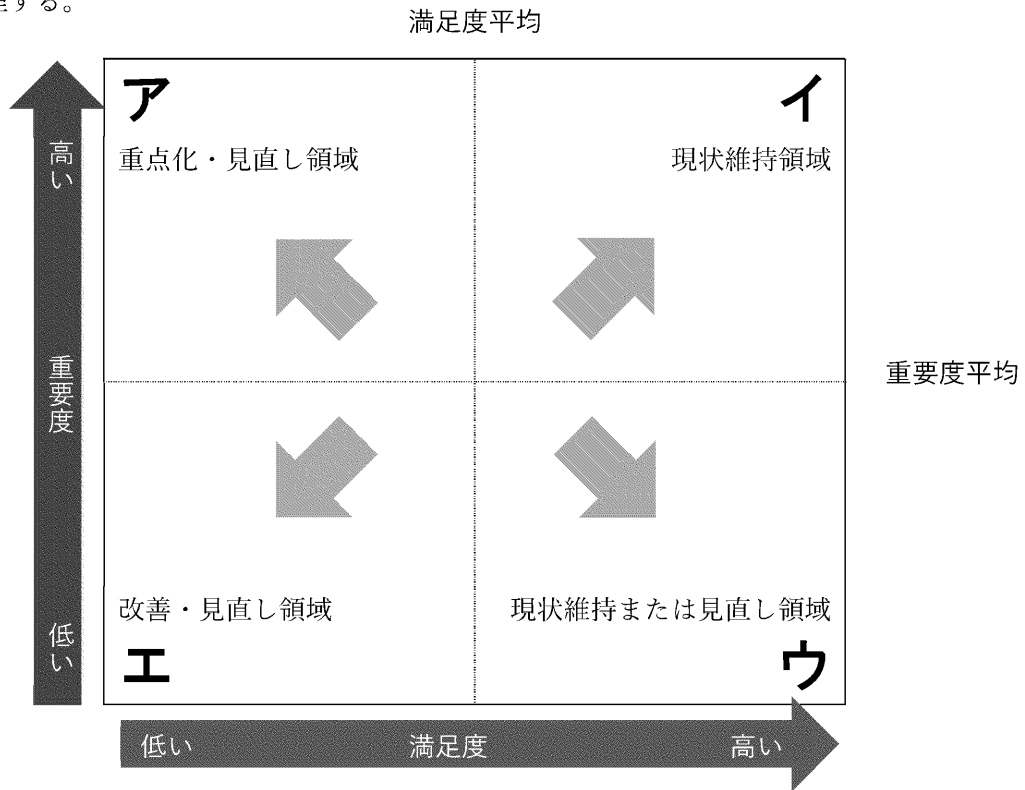
24) 公営住宅の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」「60歳代」以上で全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

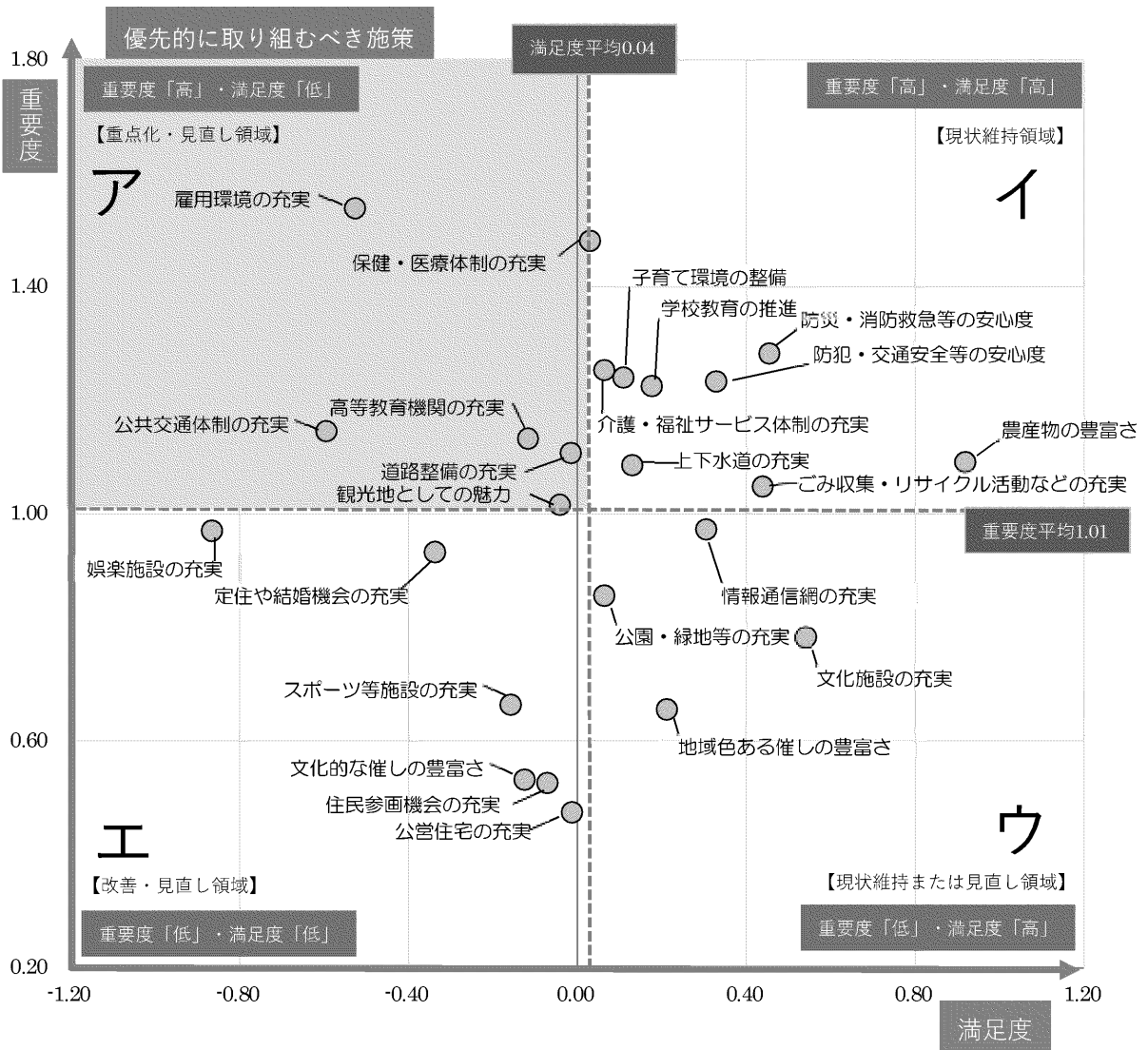
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析

「満足度」と「重要度」それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に「満足度」、横軸に「重要度」をとり、問 2-1 で示した施策を散布図上に示し「相関図」として各施策の位置づけを整理する。



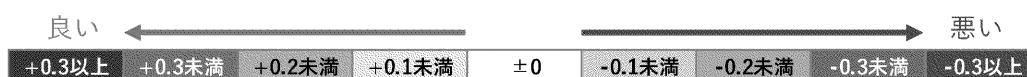
【ア】重点化・見直し領域	重要度は高いが、満足度が低い
	今後のまちづくりにおける重要度は高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含めて、満足度を高める必要がある領域を表す。
【イ】現状維持領域	重要度、満足度ともに高い
	今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域を表す。
【ウ】現状維持または見直し領域	重要度が低く、満足度が高い
	今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直すべき必要のある領域を表す。
【エ】改善・見直し領域	重要度、満足度ともに低い
	今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域を表す。

(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図



(2) 項目別にみた過年度調査との比較 (満足度)

施策	満足度の推移			重要度	関連図	
	R4	H29	R4→H29	R4		
・ 医療 福祉	保健・医療体制の充実	0.03	0.28	-0.25	1.48	ア
	介護・福祉サービス体制の充実	0.06	0.21	-0.14	1.25	イ
	平均	0.05	0.24	-0.19	1.37	
産業 振興	農産物の豊富さ	0.92	0.73	0.19	1.09	イ
	雇用環境の充実	-0.53	-0.74	0.21	1.54	ア
	観光地としての魅力	-0.04	0.12	-0.16	1.02	ア
	娯楽施設の充実	-0.87	-0.82	-0.04	0.97	エ
	平均	-0.13	-0.18	0.05	1.15	
教育	学校教育の推進	0.18	0.52	-0.34	1.22	イ
	高等教育機関の充実	-0.12	-0.02	-0.10	1.13	ア
	子育て環境の整備	0.11	0.52	-0.41	1.24	イ
	平均	0.06	0.34	-0.28	1.20	
文化	文化施設の充実	0.54	0.78	-0.24	0.78	ウ
	文化的な催しの豊富さ	-0.12	-0.06	-0.07	0.53	エ
	スポーツ等施設の充実	-0.16	-0.21	0.05	0.66	エ
	地域色ある催しの豊富さ	0.21	0.63	-0.42	0.66	ウ
	平均	0.12	0.29	-0.17	0.66	
・ 防災	防災・消防救急等の安心度	0.46	0.63	-0.17	1.28	イ
	防犯・交通安全等の安心度	0.33	0.55	-0.22	1.23	イ
	平均	0.39	0.59	-0.20	1.26	
・ 公共 交通 環境	公共交通体制の充実	-0.59	-0.47	-0.13	1.15	ア
	道路整備の充実	-0.01	-0.14	0.12	1.11	ア
	情報通信網の充実	0.31	0.42	-0.12	0.97	ウ
	公園・緑地等の充実	0.06	0.25	-0.19	0.86	ウ
	上下水道の充実	0.13	0.18	-0.05	1.09	イ
	ごみ収集・リサイクル活動の充実	0.44	0.64	-0.20	1.05	イ
	平均	0.06	0.15	-0.09	1.04	
移住 促進 ・ 交流 ・ まち づく り	住民参画機会の充実	-0.07	-0.01	-0.06	0.53	エ
	定住や結婚支援の充実	-0.34	-0.46	0.13	0.93	エ
	公営住宅の充実	-0.01	0.17	-0.19	0.47	エ
	平均	-0.14	-0.10	-0.04	0.64	
全体平均		0.04	0.16	-0.12	1.01	



### 3.2.4 ニーズ度による分析

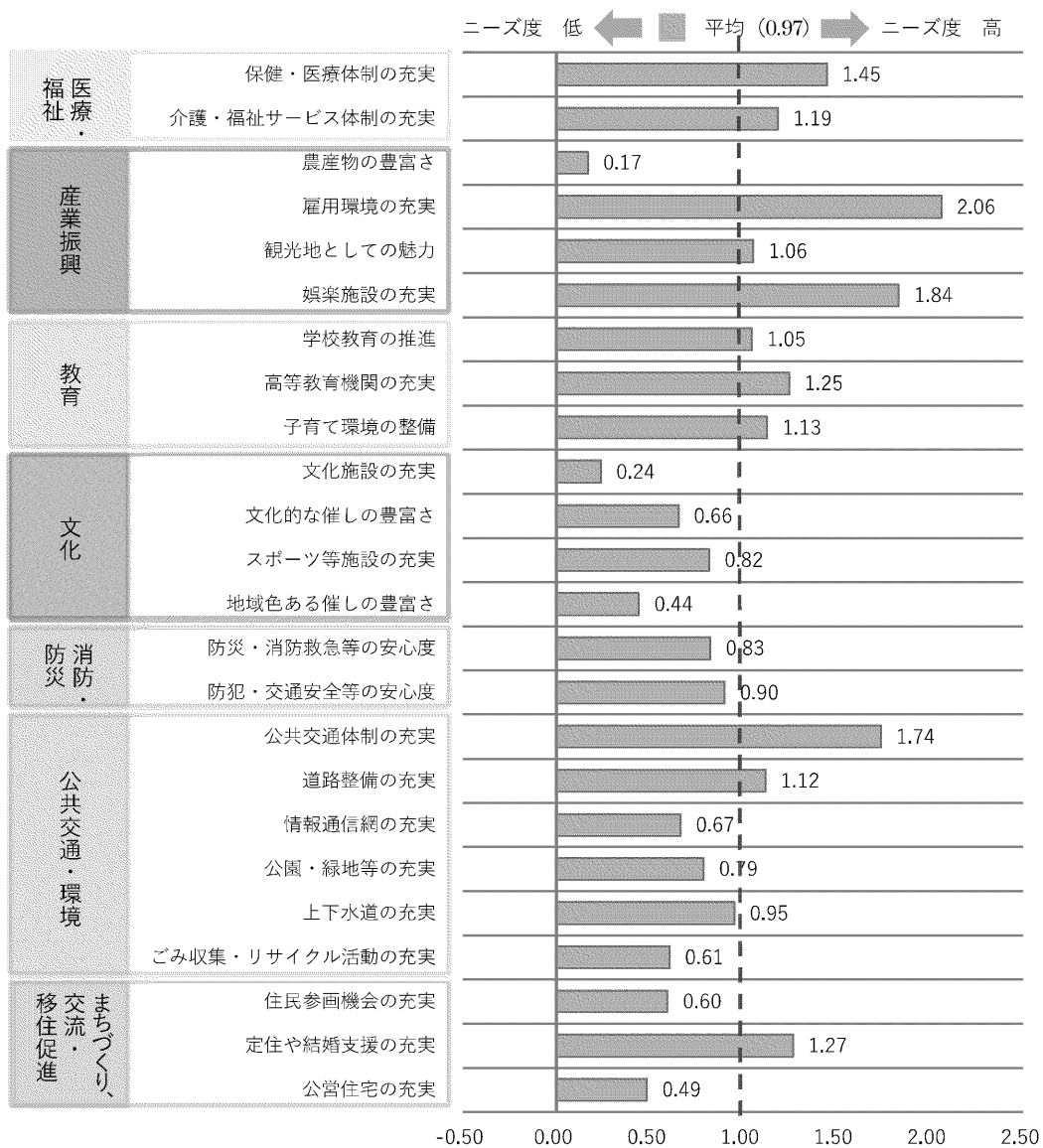
これまで算出した「満足度」と「重要度」の加重平均の乖離値を、ニーズ度として以下のように数値化し、市民のニーズを分析した。

**【計算式】**

・ニーズ度 = 重要度 - 満足度

**【全体評価結果】**

●ニーズ度が最も低いのは「農産物の豊富さ」(0.17)であり、次いで「文化施設の充実」(0.24)、「地域色のある催しの豊富さ」(0.44)となっている。



### 3.3 今後、力をいれていくべき分野

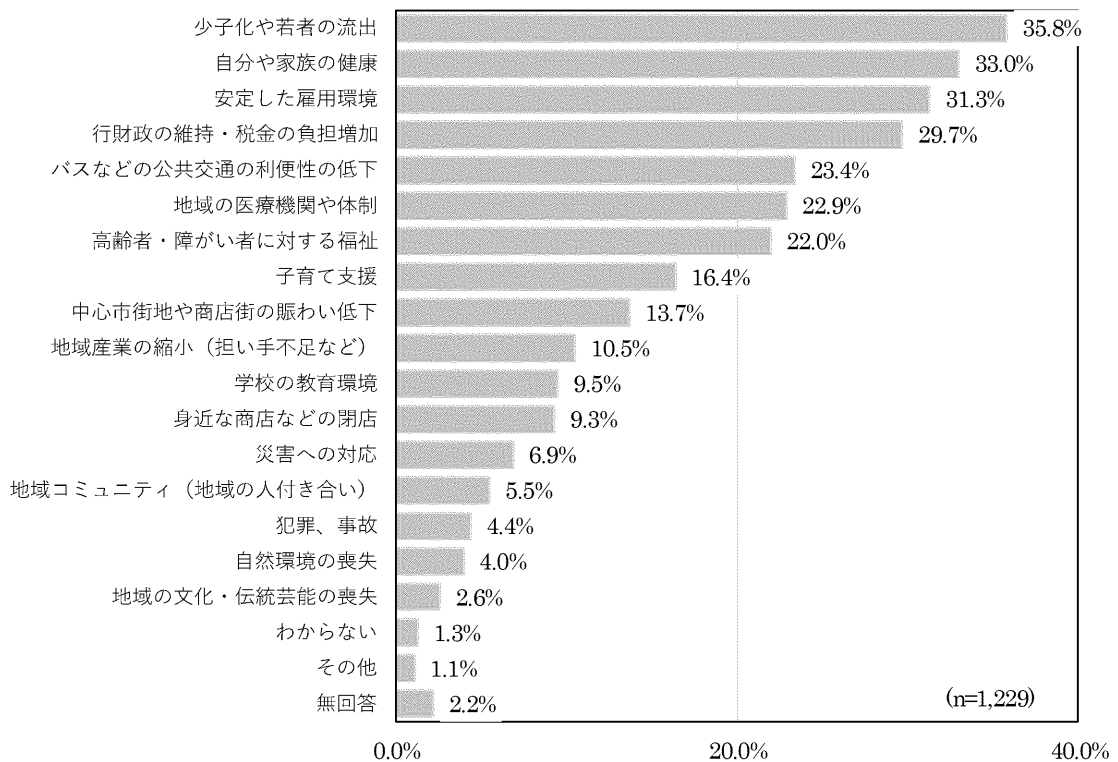
#### (1) 生活において、今後心配なこと

問 3-1 あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。  
次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他                |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 |                        |

#### 【全体結果】

●全体では、「少子化や若者の流出」(35.8%)が最も高く、次いで「自分や家族の健康」(33.0%)、「安定した雇用環境」(31.3%)の順で高くなっている。





【今後心配なこと：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「10歳代」「20歳代」は“少子化や若者の流失”が、「20歳代」「30歳代」は“子育て支援”が、「30歳代」「40歳代」は“安定した雇用環境”が、「50歳代」「60歳代」は“自分や家族の健康”が、「60歳代」以上は“バスなどの公共交通の利便性の低下”全体平均よりも高くなっている。
- 居住地別にみると、「平泉町」では“少子化や若者の流失”の割合が約4割となっている。

	合計 件数	族の 健康	自分 や家 族の 健康	高齢者 ・障 がい者 に 対 する 福祉	教育 環境	学校 の 環境	支 援	子 育 て	体 制	療 機 関 や 医 生	地 域 の 縮 小	地 域 産 業	雇 用 環 境	安 定 し た 環 境	閉 店 身 近 な 商 店
全体	1,229	33.0%	22.0%	9.5%	16.4%	22.9%	35.8%	10.5%	31.3%	9.3%					
性別	男性	553	36.5%	20.8%	7.4%	15.6%	17.2%	39.8%	12.5%	33.1%	9.8%				
	女性	647	30.6%	23.0%	10.8%	17.3%	28.1%	33.4%	8.7%	30.0%	9.0%				
	回答しない	18	22.2%	27.8%	16.7%	22.2%	16.7%	22.2%	11.1%	27.8%	11.1%				
年齢	10歳代	86	23.3%	17.4%	12.8%	12.8%	10.5%	51.2%	16.3%	36.0%	20.9%				
	20歳代	190	22.1%	18.4%	11.6%	34.2%	14.2%	45.8%	10.0%	34.2%	7.9%				
	30歳代	220	30.5%	12.3%	14.1%	30.5%	22.7%	30.5%	8.6%	37.7%	9.1%				
	40歳代	169	37.9%	21.9%	16.0%	13.0%	30.8%	36.7%	4.7%	40.2%	5.3%				
	50歳代	166	39.2%	26.5%	6.0%	6.6%	32.5%	29.5%	8.4%	32.5%	12.7%				
	60歳代	196	38.3%	27.0%	3.6%	6.6%	24.5%	29.6%	14.3%	23.5%	7.1%				
	70歳以上	190	37.4%	30.0%	3.2%	6.8%	21.6%	38.4%	13.2%	18.4%	8.9%				
地域	一関市	1,035	34.1%	22.0%	9.1%	16.7%	23.1%	35.4%	10.4%	32.0%	9.6%				
	一関西	659	32.9%	23.8%	9.7%	17.9%	19.7%	34.4%	10.3%	32.0%	8.5%				
	一関東	376	36.2%	18.9%	8.0%	14.6%	29.0%	37.0%	10.6%	31.9%	11.4%				
	平泉町	161	29.2%	22.4%	11.2%	16.8%	23.6%	41.0%	9.3%	30.4%	8.7%				
	その他	18	16.7%	22.2%	11.1%	11.1%	16.7%	33.3%	22.2%	16.7%	5.6%				

	賑わい や商 店街 の 低 下	中心 市街 地 の 縮 小	ユ ニ テ ィ コ ミ	事 故 ・ 犯 罪	対 応	災 害 へ の	下 利 公 共 交 通 の 低 下	バ ス な ど の 利 便 性	能 化 の 喪 失	地 域 の 文 化 的 喪 失	自 然 環 境 の 喪 失	自 拍 擔 担 担	持 続 的 な 維 持 ・ 税 金 の 維 持	行 政 の 維 持	い わ か ら な い	そ の 他
全体	13.7%	5.5%	4.4%	6.9%	23.4%	2.6%	4.0%	29.7%	1.3%	1.1%						
性別	男性	13.9%	6.0%	3.6%	5.8%	21.5%	2.9%	4.0%	29.8%	1.4%	1.1%					
	女性	13.6%	5.4%	5.3%	7.6%	24.4%	2.5%	4.0%	29.5%	1.2%	0.9%					
	回答しない	11.1%	0.0%	0.0%	5.6%	38.9%	0.0%	5.6%	33.3%	0.0%	0.0%					
年齢	10歳代	14.0%	2.3%	4.7%	4.7%	23.3%	7.0%	3.5%	16.3%	1.2%	0.0%					
	20歳代	17.4%	2.6%	5.3%	6.3%	22.1%	2.6%	4.2%	24.7%	2.1%	0.5%					
	30歳代	13.2%	5.5%	6.8%	5.5%	13.6%	2.7%	4.1%	32.7%	1.4%	0.9%					
	40歳代	13.6%	3.6%	4.1%	7.7%	15.4%	3.6%	3.6%	29.6%	0.0%	1.2%					
	50歳代	12.0%	3.6%	1.8%	7.8%	27.7%	1.8%	3.0%	33.1%	1.2%	1.2%					
	60歳代	12.8%	6.1%	4.1%	7.7%	33.7%	1.5%	5.1%	31.6%	1.5%	1.0%					
	70歳以上	13.2%	13.2%	3.7%	6.8%	28.4%	1.6%	4.2%	32.6%	1.6%	1.6%					
地域	一関市	14.4%	5.0%	4.5%	6.8%	23.1%	1.9%	3.9%	29.4%	1.3%	1.2%					
	一関西	16.8%	5.0%	4.6%	7.6%	21.4%	2.1%	3.3%	29.6%	1.5%	1.1%					
	一関東	10.1%	5.1%	4.5%	5.3%	26.1%	1.6%	4.8%	29.0%	0.8%	1.3%					
	平泉町	8.1%	8.1%	4.3%	7.5%	22.4%	5.6%	5.0%	33.5%	1.9%	0.0%					
	その他	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	5.6%	16.7%	0.0%	0.0%					

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。  
 ※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

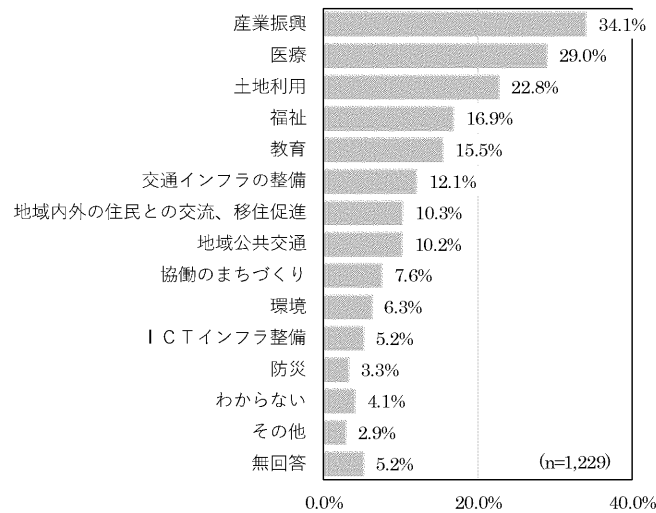
(2) 力をいれていく分野

問 3-2 一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力をいれていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

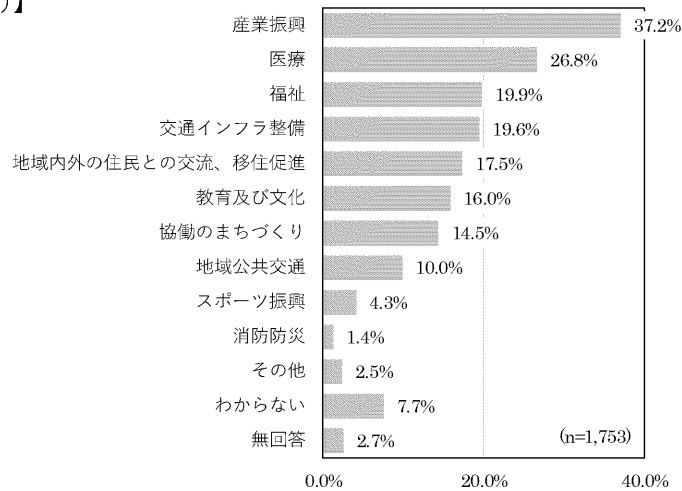
- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他              |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「産業振興」(34.1%)が最も高く、次いで「医療」(29.0%)、「土地利用」(22.8%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「産業振興」が最も高く、次いで「医療」が高い傾向は変わらないが、「医療」は2.2ポイント増加している。また3番目には前回選択肢が無かった「土地利用」が高くなっている。



【前回調査 (H29)】



【力をいれていくべき分野：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“産業振興”が最も高いが、「女性」は“医療”が最も高い。
- 年齢別にみると、「30 歳代」「40 歳代」以外は“産業振興”が最も高く、次いで“医療”、“土地利用”の順で高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」は“産業振興”が最も高いが、「平泉町」は“医療”が最も高くなっている。

	合計 件数	医療	福祉	振 産 興 業	教育	利 土 用 地	環 境	防 災	
全体	1,229	29.0%	16.9%	34.1%	15.5%	22.8%	6.3%	6.3%	
性別	男性	553	22.8%	13.0%	44.8%	12.7%	21.7%	5.6%	3.1%
	女性	647	34.3%	20.2%	25.5%	18.1%	24.0%	6.8%	3.2%
	回答しない	18	33.3%	16.7%	22.2%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%
年齢	10 歳代	86	16.3%	10.5%	29.1%	20.9%	20.9%	4.7%	2.3%
	20 歳代	190	25.8%	19.5%	30.0%	16.8%	25.3%	6.3%	3.7%
	30 歳代	220	32.3%	12.7%	29.5%	24.1%	26.4%	6.4%	3.6%
	40 歳代	169	36.1%	20.7%	32.0%	20.7%	21.9%	8.3%	3.0%
	50 歳代	166	32.5%	18.7%	34.9%	13.9%	20.5%	4.2%	4.2%
	60 歳代	196	27.0%	15.8%	44.4%	9.7%	21.9%	7.1%	3.1%
	70 歳以上	190	26.8%	18.4%	37.9%	5.8%	20.5%	5.8%	2.1%
地域	一関市	1,035	28.5%	16.7%	34.9%	15.4%	21.4%	6.3%	3.4%
	一関西	659	26.1%	17.8%	35.7%	18.1%	21.1%	7.1%	3.5%
	一関東	376	32.7%	14.9%	33.5%	10.6%	22.1%	4.8%	3.2%
	平泉町	161	33.5%	18.0%	32.3%	17.4%	31.7%	5.6%	2.5%
	その他	18	22.2%	16.7%	27.8%	22.2%	16.7%	11.1%	0.0%

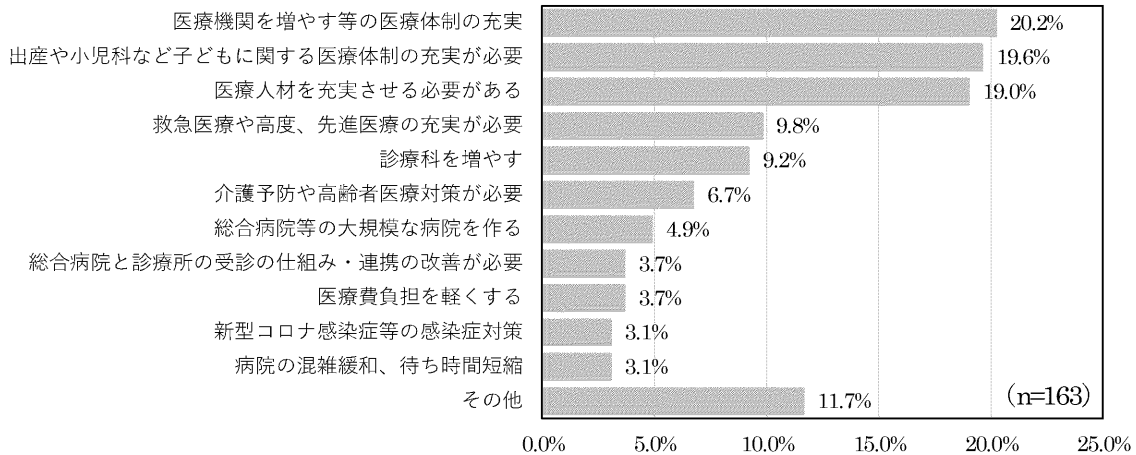
	合計 件数	交通 地域 公共	整備 イン フラ	ICT の 整備	交通 イン フラ	ち づ く り	協 働 の ま	移 住 の 地 域 交 流 促 進	の 住 民 と 外	い わ か ら な	そ の 他
全体	1,229	10.2%	5.2%	12.1%	7.6%	10.3%	4.1%	2.9%			
性別	男性	553	8.1%	8.0%	13.4%	8.0%	12.5%	3.3%	3.1%		
	女性	647	11.9%	2.8%	11.3%	7.7%	8.8%	4.8%	2.6%		
	回答しない	18	16.7%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%		
年齢	10 歳代	86	12.8%	9.3%	22.1%	14.0%	10.5%	4.7%	1.2%		
	20 歳代	190	12.1%	6.8%	18.9%	6.8%	6.8%	2.6%	3.2%		
	30 歳代	220	7.7%	6.4%	11.8%	6.8%	8.6%	4.1%	5.0%		
	40 歳代	169	3.6%	4.7%	8.9%	8.9%	11.2%	3.0%	3.6%		
	50 歳代	166	11.4%	6.0%	10.2%	7.2%	11.4%	4.2%	1.8%		
	60 歳代	196	10.2%	4.6%	9.7%	6.6%	11.7%	5.6%	1.5%		
	70 歳以上	190	15.3%	1.1%	8.4%	7.4%	12.6%	5.3%	2.6%		
地域	一関市	1,035	10.1%	5.7%	12.4%	7.9%	9.8%	4.3%	2.8%		
	一関西	659	8.6%	5.0%	11.5%	8.0%	9.3%	4.2%	2.6%		
	一関東	376	12.8%	6.9%	13.8%	7.7%	10.6%	4.5%	3.2%		
	平泉町	161	11.8%	2.5%	9.3%	5.6%	12.4%	3.7%	3.7%		
	その他	18	5.6%	5.6%	22.2%	11.1%	16.7%	0.0%	0.0%		

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。  
 ※青太字は全体平均より 5 ポイント以上 10 ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より 10 ポイント以上高い値を示す。

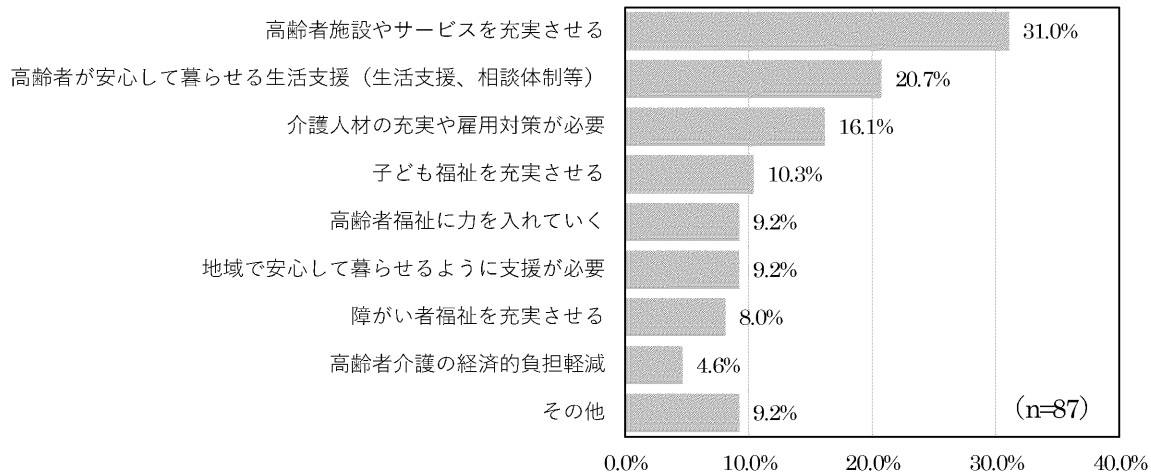
問 3-3 問 3-2 で回答した 2 つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した

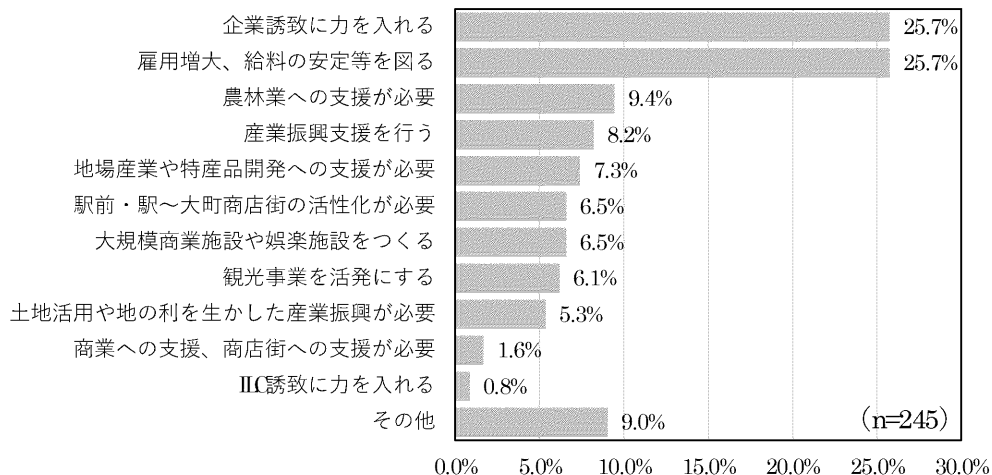
**①医療に関して (163 件)**



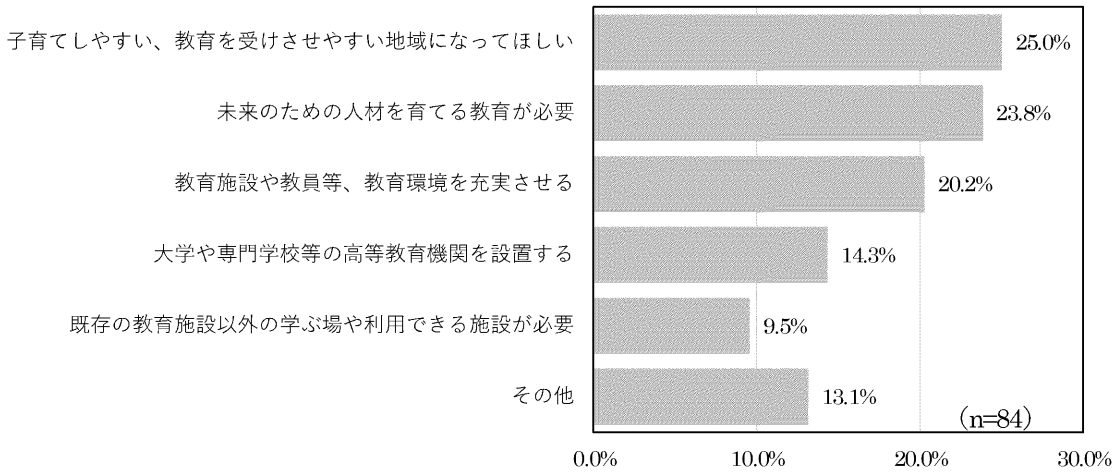
**②福祉に関して (87 件)**



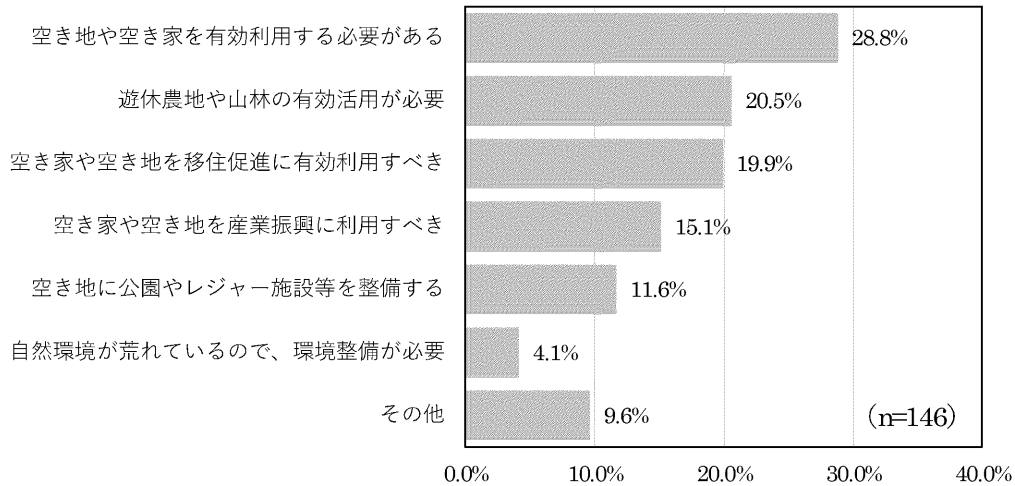
**③産業に関して (245 件)**



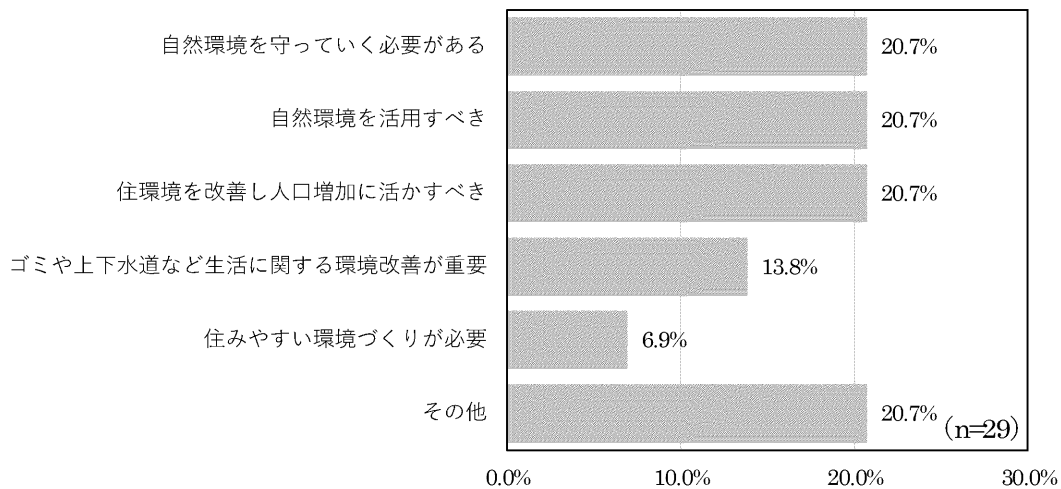
④教育に関して（84件）



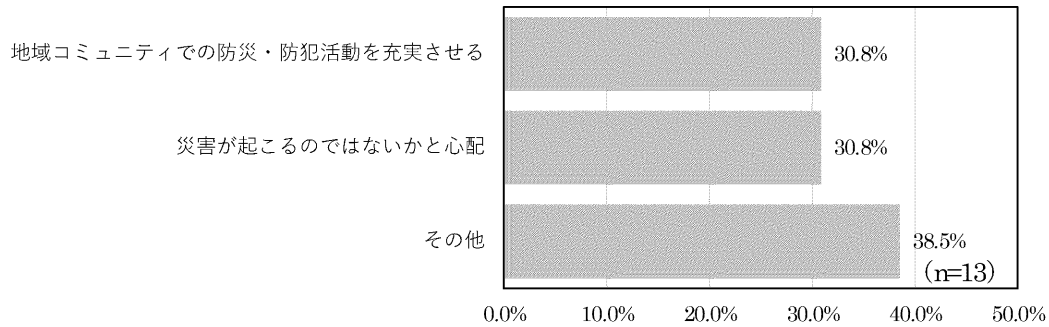
⑤空き地等の土地利用に関して(146件)



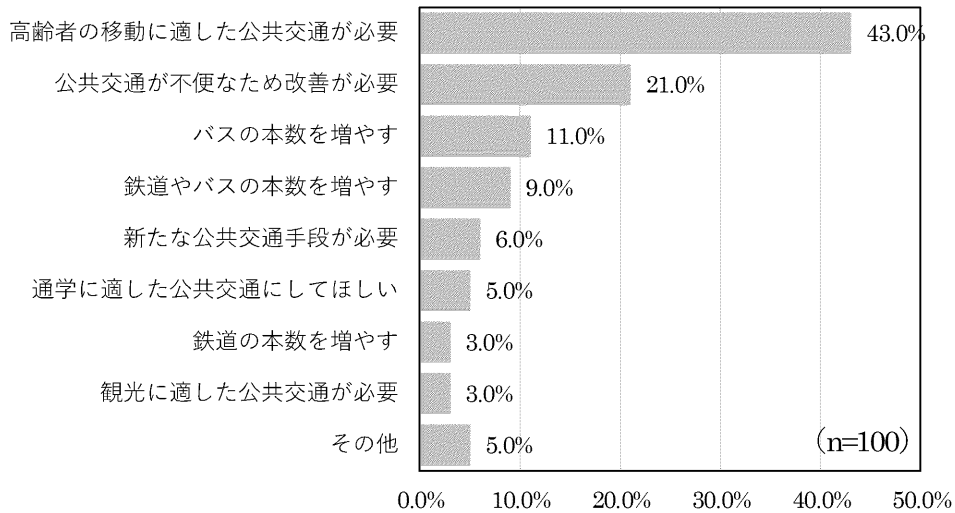
⑥環境に関して（29件）



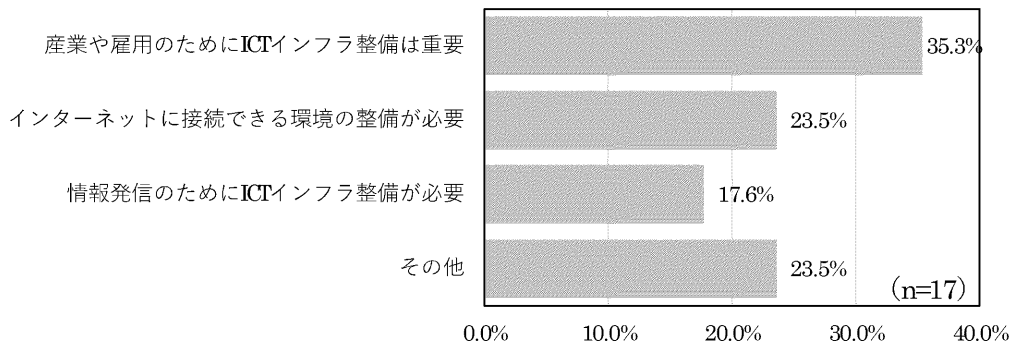
⑦防災に関して（13件）



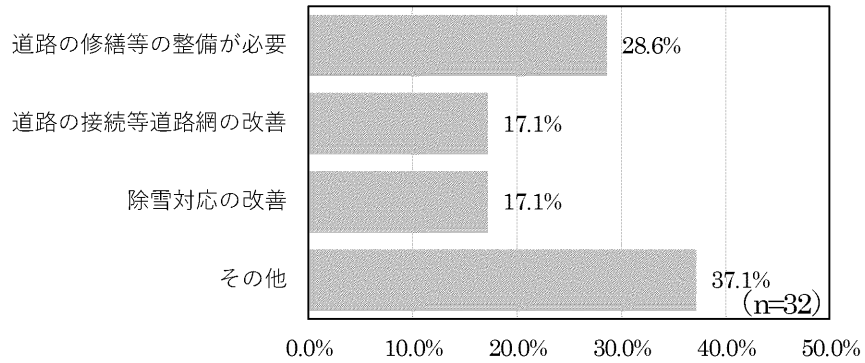
⑧地域公共交通に関して（100件）



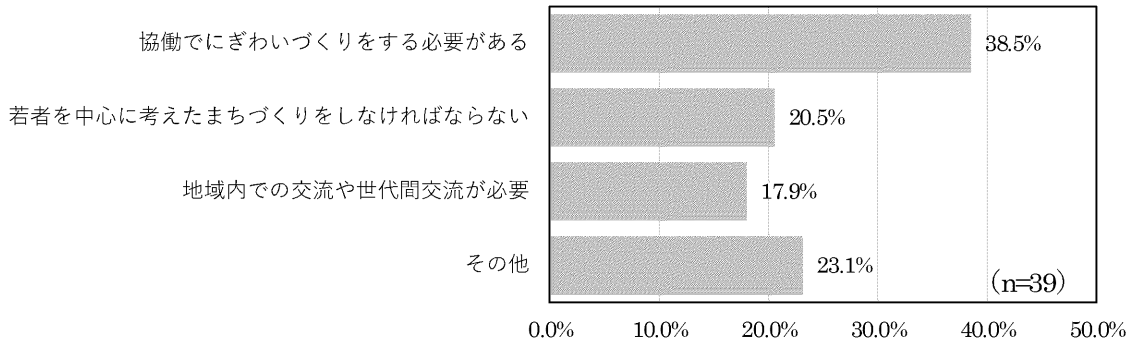
⑨ICTインフラ整備に関して（17件）



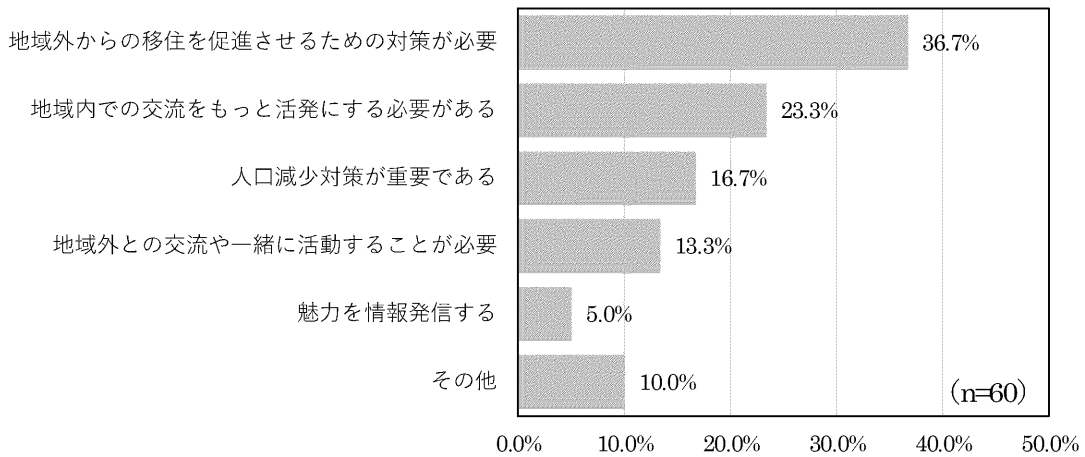
⑩交通インフラ整備に関して (35 件)



⑪協働のまちづくりに関して (39 件)



⑫地域内外の住民との交流、移住促進に関して (60 件)



### 3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策

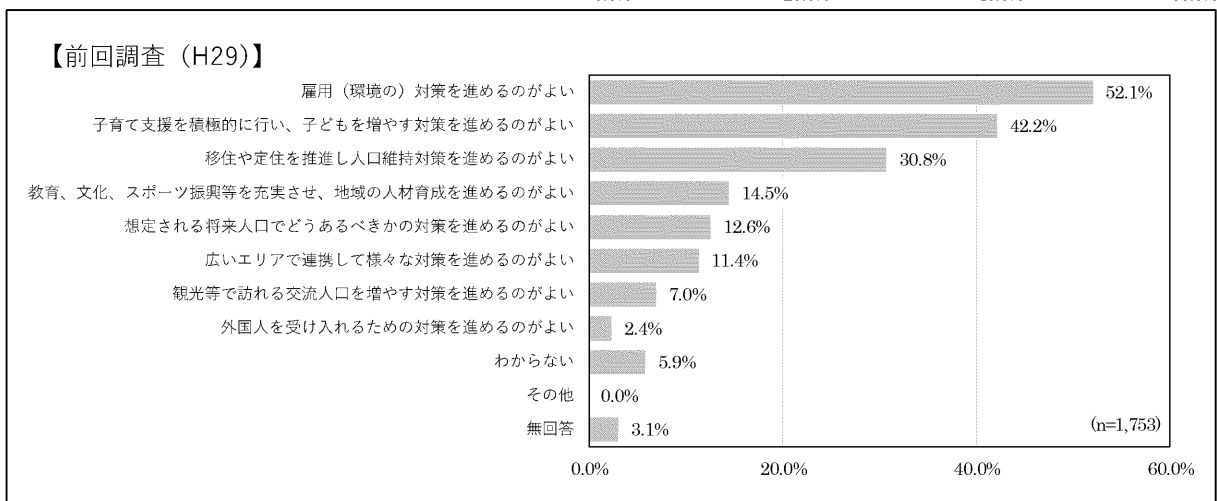
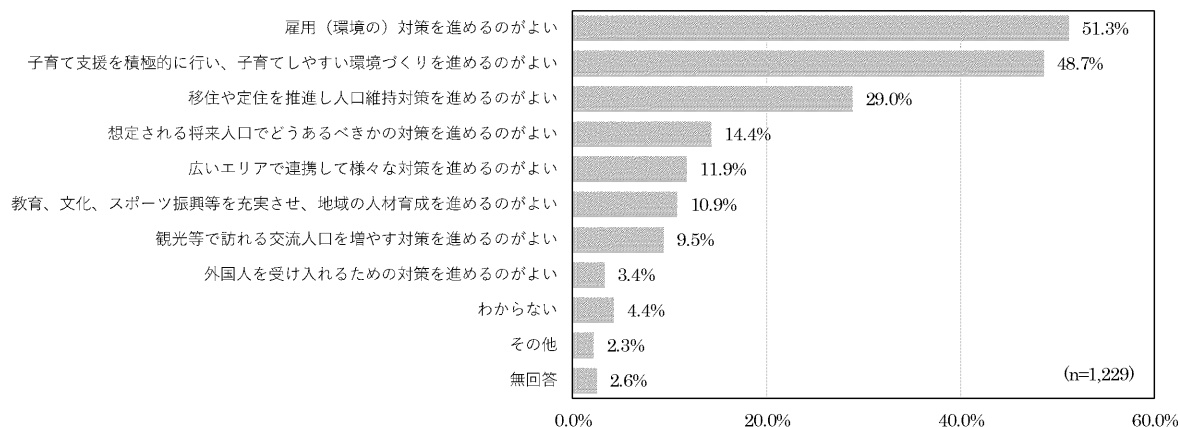
#### (1) 人口減少への対策

問 4-1 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「雇用対策」が51.3%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「子育て支援」が48.7%、「移住定住の推進」が29.0%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、上位の「子育て支援」「移住定住の推進」は増加傾向だが、「教育・文化・スポーツ」は前回調査から3.6ポイント減少している。





## 【人口減少への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“雇用対策”が、「女性」は“子育て支援”が約5割となっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」以下は“子育て支援”が、「40歳代」以上“雇用対策”が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」「平泉町」共に“雇用対策”が最も高く、“子育て支援”が次に高い。「平泉町」では“移住定住の推進”が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

	合計 件数	移住や定住を 推進し人口維 持対策を進め るのがよい	子育て支援を積 極的に行い、子 育てしやすい環 境づくりを進め るのがよい	雇用（環境 の）対策を進 めるのがよ い	想定される将 来人口でどう あるべきかの 対策を進め るのがよい	外国人を受け 入れるための 対策を進め るのがよい	
全体	1,229	29.0%	48.7%	51.3%	14.4%	3.4%	
性別	男性	553	31.3%	45.9%	53.5%	16.1%	3.6%
	女性	647	27.5%	51.6%	49.8%	13.0%	3.2%
	回答しない	18	22.2%	44.4%	38.9%	11.1%	0.0%
年齢	10歳代	86	26.7%	40.7%	38.4%	8.1%	5.8%
	20歳代	190	24.7%	<b>62.6%</b>	44.7%	10.0%	6.8%
	30歳代	220	29.5%	<b>62.3%</b>	52.3%	7.3%	3.6%
	40歳代	169	20.7%	47.9%	<b>60.9%</b>	15.4%	3.0%
	50歳代	166	29.5%	41.6%	<b>60.2%</b>	17.5%	1.2%
	60歳代	196	<b>36.2%</b>	41.8%	55.6%	15.8%	2.0%
	70歳以上	190	34.7%	38.9%	41.6%	<b>24.7%</b>	2.1%
	その他	18	44.4%	33.3%	44.4%	16.7%	<b>11.1%</b>
地域	一関市	1,035	27.3%	49.8%	51.7%	14.8%	3.2%
	一関西	659	24.7%	50.5%	52.8%	13.4%	3.6%
	一関東	376	31.9%	48.4%	49.7%	17.3%	2.4%
	平泉町	161	<b>40.4%</b>	46.0%	50.3%	11.2%	3.7%
	その他	18	44.4%	33.3%	44.4%	16.7%	<b>11.1%</b>

	合計 件数	教育、文化、体 育振興等を充 実させ、地域 の人材育成を 進めるのがよい	観光等で訪れる 交流人口を増や す対策を進め るのがよい	広いエリアで 連携して様々 な対策を進め るのがよい	わからない	その他	
全体	1,229	10.9%	9.5%	11.9%	4.4%	2.3%	
性別	男性	553	9.8%	9.9%	10.5%	3.4%	3.3%
	女性	647	12.2%	9.1%	13.1%	4.6%	1.4%
	回答しない	18	5.6%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%
年齢	10歳代	86	<b>19.8%</b>	<b>26.7%</b>	10.5%	5.8%	3.5%
	20歳代	190	13.7%	10.0%	8.9%	3.2%	0.5%
	30歳代	220	11.8%	10.0%	8.2%	2.3%	1.4%
	40歳代	169	10.7%	8.3%	15.4%	1.8%	4.1%
	50歳代	166	7.8%	9.6%	12.0%	4.8%	3.6%
	60歳代	196	5.6%	5.1%	12.2%	6.1%	3.1%
	70歳以上	190	12.1%	6.3%	16.3%	6.8%	0.5%
	その他	18	<b>22.2%</b>	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%
地域	一関市	1,035	10.9%	9.8%	11.9%	4.3%	2.4%
	一関西	659	12.1%	11.4%	11.8%	3.9%	2.0%
	一関東	376	8.8%	6.9%	12.0%	5.1%	3.2%
	平泉町	161	9.9%	8.7%	12.4%	5.0%	1.2%
	その他	18	<b>22.2%</b>	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%

※数値の網掛けはその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

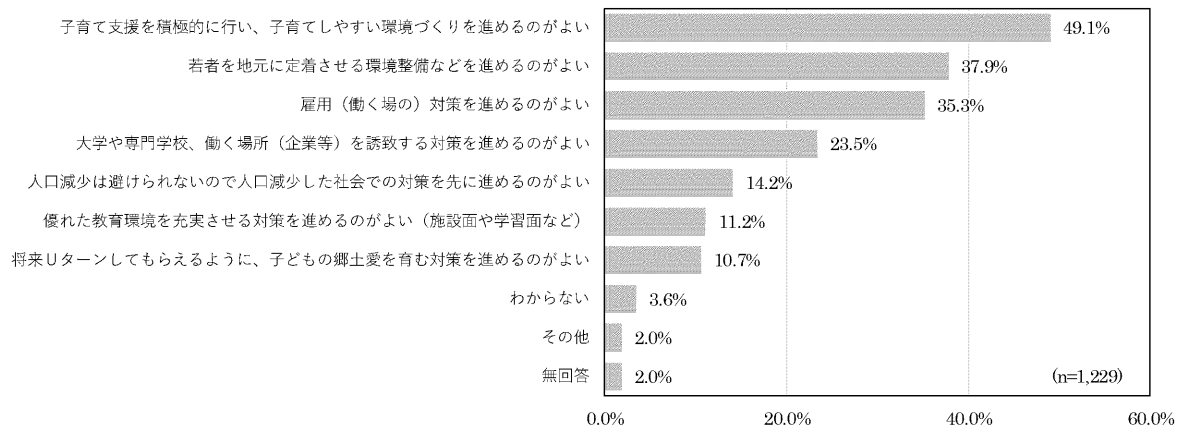
(2) 少子化への対策

問 4-2 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

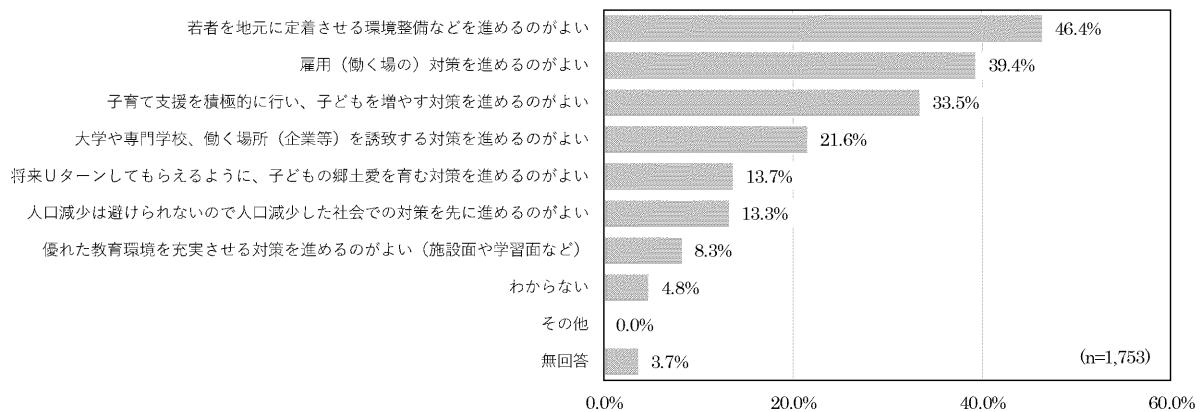
1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来Uターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「子育て支援」が49.1%と最も高く、およそ半数を占めている。次いで「若者の地元定着」が37.9%、「雇用対策」が35.3%となっている。
- 前回調査比較では、前回「若者の地元定着」が最も高かったが、8.5ポイント下がり、「子育て支援」が15.6ポイント増加し、最も高い割合となっている。



【前回調査（H29）】



【少子化への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「60歳代」以下は“子育て支援”が、「70歳以上」では“若者の地元定着”が最も高くなっている。「20歳代」「30歳代」では“子育て支援”が全体平均より10ポイント以上である。
- 居住地別にみると、各地域で全体平均とほぼ同様の傾向となっている。

	合計 件数	子育て支援を積極 的に行い、子育てし やすい環境づくり を進めるのがよい	優れた教育環境 を充実させる対 策を進めるのが よい	大学や専門学校、働 く場所（企業等）を 誘致する対策を進 めるのがよい	雇用（働く場の） 対策を進めるの がよい	
全体	1,229	49.1%	11.2%	23.5%	35.3%	
性別	男性	553	51.4%	9.4%	23.3%	35.4%
	女性	647	47.6%	13.0%	23.8%	34.9%
	回答しない	18	55.6%	11.1%	11.1%	50.0%
年齢	10歳代	86	46.5%	18.6%	32.6%	22.1%
	20歳代	190	60.0%	11.6%	20.5%	30.0%
	30歳代	220	60.5%	12.3%	20.9%	39.5%
	40歳代	169	43.8%	18.3%	32.5%	33.1%
	50歳代	166	41.6%	9.6%	22.9%	41.0%
	60歳代	196	48.0%	6.6%	21.9%	38.8%
	70歳以上	190	41.1%	6.8%	18.9%	35.8%
	地域	一関市	1,035	49.9%	11.7%	24.2%
一関西		659	49.0%	13.1%	27.2%	34.4%
一関東		376	51.3%	9.3%	18.9%	37.8%
平泉町		161	49.7%	9.3%	18.6%	36.0%
その他		18	33.3%	5.6%	27.8%	22.2%

	合計 件数	人口減少は避け られないので人 口減少した社会 での対策を先に 進めるのがよい	将来リターンし てもらえるよう に、子どもの郷土 愛を育む対策を 進めるのがよい	若者を地元で定着さ せる環境整備など を進めるのがよい	わから ない	その他	
全体	1,229	14.2%	10.7%	37.9%	3.6%	2.0%	
性別	男性	553	15.6%	10.5%	38.7%	3.1%	2.5%
	女性	647	13.3%	11.4%	37.9%	3.7%	1.2%
	回答しない	18	5.6%	0.0%	27.8%	11.1%	5.6%
年齢	10歳代	86	10.5%	14.0%	37.2%	3.5%	1.2%
	20歳代	190	11.1%	12.1%	43.2%	3.2%	1.1%
	30歳代	220	13.2%	9.1%	25.9%	2.3%	2.3%
	40歳代	169	16.0%	11.8%	29.0%	3.0%	2.4%
	50歳代	166	13.3%	9.6%	41.6%	5.4%	2.4%
	60歳代	196	14.8%	9.2%	41.3%	4.1%	2.6%
	70歳以上	190	18.9%	11.6%	50.0%	3.7%	1.1%
	地域	一関市	1,035	13.5%	10.5%	37.9%	3.6%
一関西		659	12.9%	10.0%	36.3%	3.5%	2.1%
一関東		376	14.6%	11.4%	40.7%	3.7%	1.1%
平泉町		161	18.0%	12.4%	36.6%	3.1%	3.1%
その他		18	11.1%	16.7%	55.6%	5.6%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

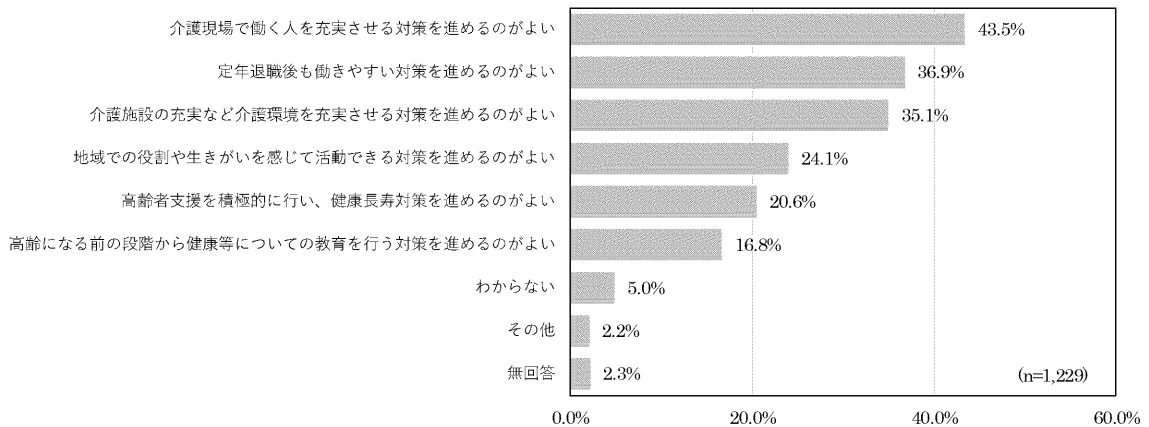
(3) 高齢化への対策

問 4-3 高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

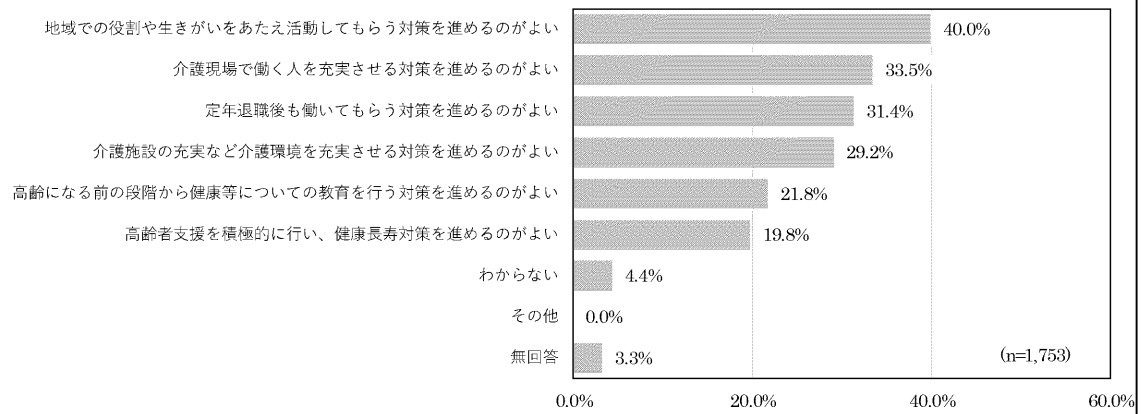
1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「介護現場で働く人の充実」が43.5%と最も高く、全体の約4割を占めている。次いで「定年退職後も働きやすい対策」が36.9%、「介護環境の充実」が35.1%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、前回最も高かった「地域での役割や生きがいをあたえ活動してもらう」が15.9ポイント減少し、「介護現場で働く人の充実」は10ポイント増加し今回最も高くなっている。



【前回調査 (H29)】



## 【高齢化への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“定年退職後も働きやすい対策”が、「女性」は“介護現場で働く人の充実”が最も高くなっている。
- 年齢別にみると、「50歳代」以下は“介護現場で働く人の充実”が最も高く、特に「20歳代」から「40歳代」は全体平均より5ポイント以上高い。
- 居住地別にみると、「一関市」では、“介護現場で働く人の充実”が最も高いが、「平泉町」は同じ割合で“介護環境の充実”も最も高くなっている。

	合計 件数	高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい	介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい	介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい	高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい	
全体	1,229	20.6%	35.1%	43.5%	16.8%	
性別	男性	553	22.4%	34.5%	40.3%	14.5%
	女性	647	19.9%	35.7%	46.5%	19.0%
	回答しない	18	0.0%	33.3%	50.0%	11.1%
年齢	10歳代	86	23.3%	39.5%	45.3%	17.4%
	20歳代	190	18.9%	33.7%	52.1%	16.8%
	30歳代	220	15.9%	30.0%	52.3%	15.9%
	40歳代	169	16.6%	38.5%	48.5%	15.4%
	50歳代	166	20.5%	40.4%	42.2%	17.5%
	60歳代	196	24.5%	31.6%	34.7%	16.3%
	70歳以上	190	27.4%	36.8%	31.1%	18.9%
地域	一関市	1,035	21.4%	34.6%	44.4%	16.2%
	一関西	659	21.2%	34.0%	46.9%	16.4%
	一関東	376	21.5%	35.6%	40.2%	16.0%
	平泉町	161	18.0%	39.8%	39.8%	20.5%
	その他	18	11.1%	27.8%	38.9%	16.7%

	合計 件数	定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい	地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい	わからない	その他	
全体	1,229	36.9%	24.1%	5.0%	2.2%	
性別	男性	553	41.2%	25.3%	5.1%	2.0%
	女性	647	33.4%	23.2%	4.5%	2.2%
	回答しない	18	27.8%	22.2%	16.7%	5.6%
年齢	10歳代	86	29.1%	20.9%	4.7%	1.2%
	20歳代	190	29.5%	21.1%	8.4%	2.1%
	30歳代	220	35.5%	23.2%	5.5%	3.6%
	40歳代	169	45.0%	20.1%	2.4%	1.8%
	50歳代	166	41.6%	20.5%	4.8%	3.6%
	60歳代	196	38.8%	30.1%	4.1%	1.5%
	70歳以上	190	36.3%	31.1%	4.2%	0.5%
地域	一関市	1,035	37.0%	23.3%	5.0%	2.3%
	一関西	659	35.4%	22.8%	4.6%	2.0%
	一関東	376	39.9%	24.2%	5.9%	2.9%
	平泉町	161	37.9%	28.0%	5.0%	1.2%
	その他	18	27.8%	38.9%	0.0%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

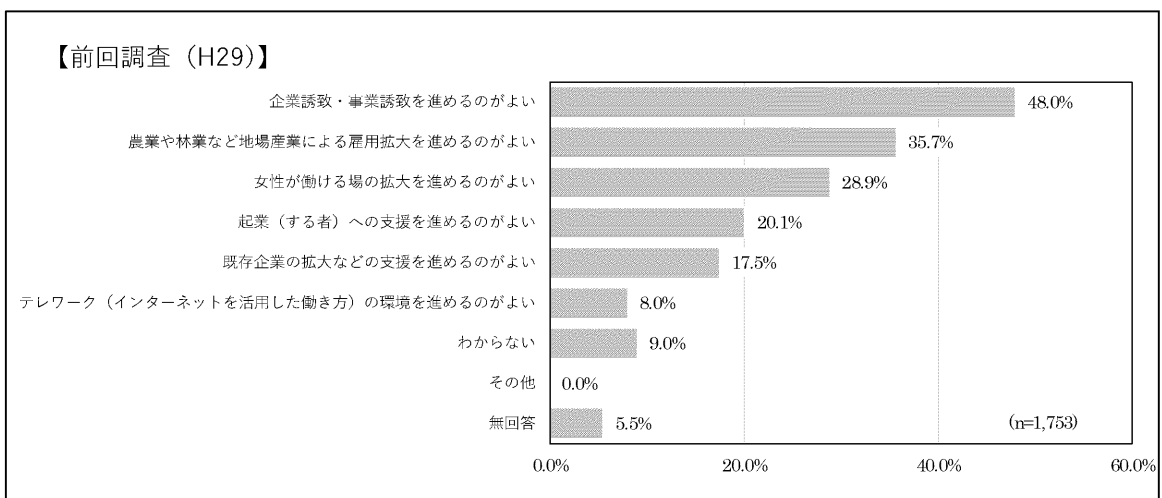
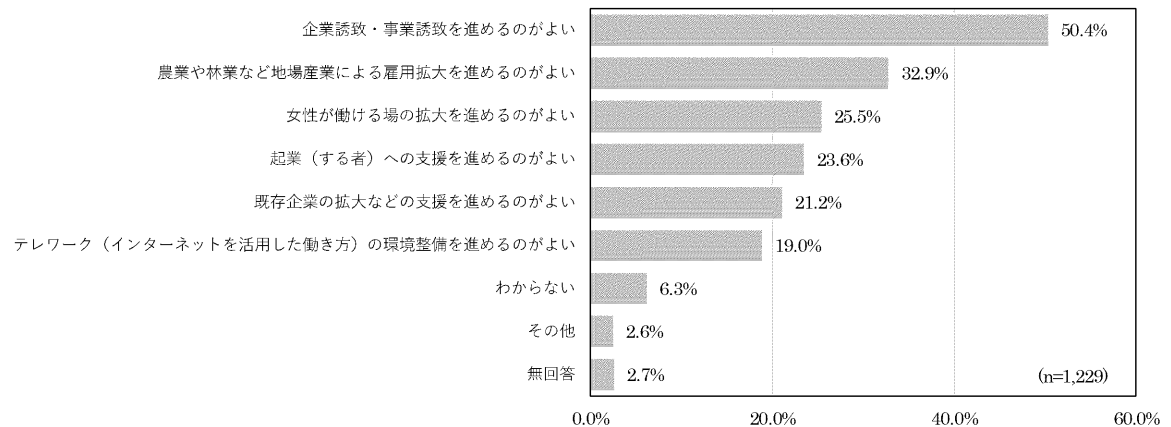
(4) 雇用対策対策

問 4-4 雇用への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 企業誘致・事業誘致を進めるのがよい
2. 起業（する者）への支援を進めるのがよい
3. 既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい
4. テレワーク（インターネットを活用した働き方）の環境整備を進めるのがよい
5. 農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい
6. 女性が働ける場の拡大を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「企業誘致・事業誘致」が50.4%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「地場産業による雇用拡大」が32.9%、「女性が働ける場の拡大」が25.5%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、前回調査と同じような傾向にあるが、「テレワークの環境整備」が11ポイント、「起業（する者）への支援」は3.5ポイント増加している。



## 【雇用対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“企業誘致・事業誘致”が最も高いが、次いで「男性」は“地場産業による雇用拡大”が、「女性」は“女性が働ける場の拡大”が高い。
- 年齢別にみると、「10歳代」以外は“企業誘致・事業誘致”が最も高いが、「10歳代」は“テレワークの環境整備”が高くなっている。特に「10歳代」「20歳代」は全体平均より10ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると、全地域で全体平均と同じような傾向となっている。

	合計 件数	企業誘致・事業誘致を進めるのがよい	起業(する者)への支援を進めるのがよい	既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい	テレワーク(インターネットを活用した働き方)の環境整備を進めるのがよい	
全体	1,229	50.4%	23.6%	21.2%	19.0%	
性別	男性	553	62.2%	24.4%	24.4%	16.3%
	女性	647	41.7%	23.2%	18.7%	21.3%
	回答しない	18	16.7%	16.7%	22.2%	22.2%
年齢	10歳代	86	34.9%	24.4%	27.9%	36.0%
	20歳代	190	41.6%	21.1%	17.9%	32.6%
	30歳代	220	45.0%	30.9%	20.5%	26.4%
	40歳代	169	63.3%	25.4%	19.5%	14.8%
	50歳代	166	57.2%	24.1%	28.3%	15.1%
	60歳代	196	56.1%	20.4%	21.4%	9.2%
	70歳以上	190	50.5%	18.9%	18.4%	7.4%
	地域	一関市	1,035	50.7%	22.5%	21.5%
一関西		659	53.1%	23.4%	20.9%	22.3%
一関東		376	46.5%	21.0%	22.6%	15.4%
平泉町		161	51.6%	31.1%	21.1%	13.7%
その他		18	44.4%	22.2%	5.6%	27.8%

	合計 件数	農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい	女性が働ける場の拡大を進めるのがよい	わからない	その他	
全体	1,229	32.9%	25.5%	6.3%	2.6%	
性別	男性	553	35.4%	14.8%	4.2%	2.0%
	女性	647	30.9%	34.6%	7.9%	3.2%
	回答しない	18	27.8%	22.2%	16.7%	0.0%
年齢	10歳代	86	19.8%	25.6%	8.1%	1.2%
	20歳代	190	24.2%	33.7%	7.4%	3.2%
	30歳代	220	23.2%	27.7%	5.5%	4.1%
	40歳代	169	26.0%	30.8%	3.6%	2.4%
	50歳代	166	33.1%	21.1%	5.4%	3.0%
	60歳代	196	51.0%	19.9%	6.6%	2.0%
	70歳以上	190	46.8%	18.9%	8.4%	1.6%
	地域	一関市	1,035	33.1%	25.7%	6.1%
一関西		659	29.9%	25.2%	5.5%	2.7%
一関東		376	38.8%	26.6%	7.2%	3.5%
平泉町		161	32.9%	23.0%	7.5%	0.6%
その他		18	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。(「その他」、「無回答」を除く)

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

### 3.5 一関・平泉エリアのイメージ

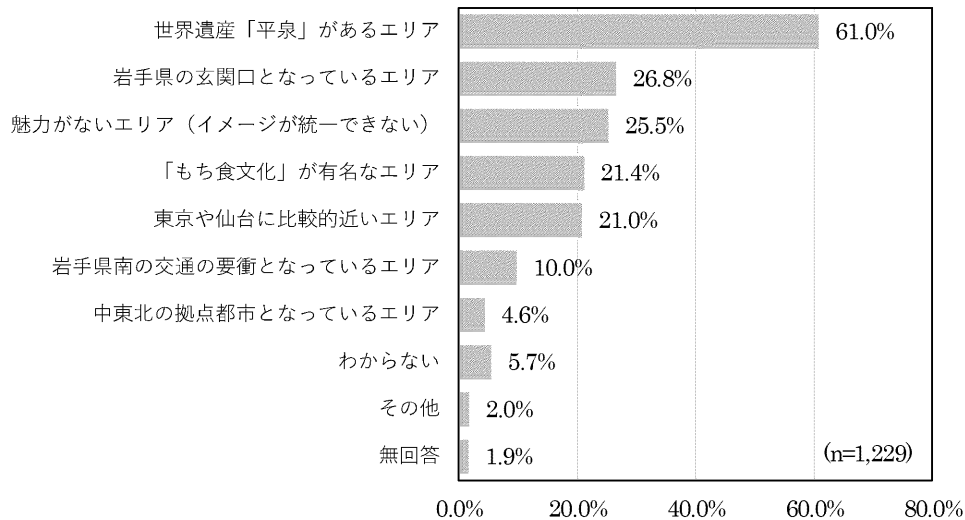
#### (1) 一関・平泉エリアのイメージ

問 5-1 あなたは、一関・平泉エリアのイメージをどのように感じていますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 世界遺産「平泉」があるエリア    | 6. 岩手県南の交通の要衝となっているエリア   |
| 2. 岩手県の玄関口となっているエリア  | 7. 魅力がないエリア（イメージが統一できない） |
| 3. 中東北の拠点都市となっているエリア | 8. わからない                 |
| 4. 東京や仙台に比較的近いエリア    | 9. その他                   |
| 5. 「もち食文化」が有名なエリア    |                          |

#### 【全体結果】

●全体では、「世界遺産「平泉」があるエリア」が61.0%と半数以上を占め、次いで「岩手県の玄関口となっているエリア」が26.8%、「魅力がないエリア（イメージが統一できない）」が25.5%の順で高くなっている。





## 【一関・平泉のイメージ：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“世界遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「男性」は“岩手県の玄関口”が、「女性」は“もち食文化が有名”が高くなっている。
- 年齢別にみると、各年代で“世界遺産「平泉」”が最も高く、「20歳代」以下と「40歳代」は“もち食文化が有名”が、「30歳代」は“魅力がない”が、「50歳代」以上は“岩手県の玄関口”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地区で“世界遺産「平泉」”が最も高く、特に「平泉町」では“世界遺産「平泉」”は全体平均より10ポイント以上高くなっている。

	合計件数	世界遺産「平泉」があるエリア	岩手県の玄関口となっているエリア	中東北の拠点都市となっているエリア	東京や仙台に比較的近いエリア	
全体	1,229	61.0%	26.8%	4.6%	21.0%	
性別	男性	553	56.4%	29.3%	6.7%	17.2%
	女性	647	65.4%	24.9%	2.9%	24.7%
	回答しない	18	66.7%	11.1%	0.0%	16.7%
年齢	10歳代	86	69.8%	9.3%	3.5%	14.0%
	20歳代	190	64.2%	15.3%	5.3%	23.7%
	30歳代	220	63.6%	18.6%	6.4%	20.9%
	40歳代	169	72.2%	24.3%	3.0%	18.3%
	50歳代	166	60.8%	31.9%	1.8%	18.1%
	60歳代	196	58.7%	37.2%	3.1%	24.0%
	70歳以上	190	45.8%	42.6%	7.9%	24.7%
地域	一関市	1,035	58.5%	27.5%	5.2%	21.4%
	一関西	659	59.8%	28.4%	4.1%	22.3%
	一関東	376	56.1%	26.1%	7.2%	19.9%
	平泉町	161	80.1%	24.2%	1.2%	19.9%
	その他	18	72.2%	11.1%	0.0%	16.7%

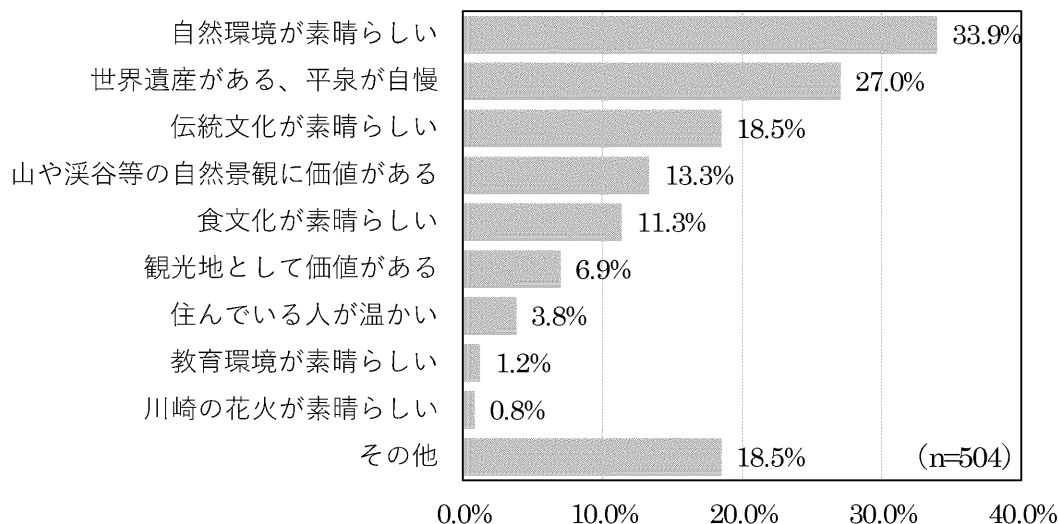
	合計件数	「もち食文化」が有名なエリア	岩手県南の交通の要衝となっているエリア	魅力がないエリア（イメージが統一できない）	わからない	その他	
全体	1,229	21.4%	10.0%	25.5%	5.7%	2.0%	
性別	男性	553	16.1%	13.9%	28.8%	6.5%	3.1%
	女性	647	25.7%	6.8%	22.9%	4.8%	0.9%
	回答しない	18	33.3%	5.6%	22.2%	11.1%	0.0%
年齢	10歳代	86	31.4%	10.5%	24.4%	7.0%	1.2%
	20歳代	190	28.9%	6.8%	23.7%	5.3%	1.1%
	30歳代	220	22.7%	5.9%	29.1%	5.9%	3.6%
	40歳代	169	27.2%	7.7%	26.0%	3.6%	1.2%
	50歳代	166	18.7%	10.2%	31.3%	6.6%	2.4%
	60歳代	196	13.3%	11.7%	26.0%	6.6%	1.5%
	70歳以上	190	13.7%	17.9%	17.4%	5.3%	1.6%
地域	一関市	1,035	21.7%	10.0%	26.8%	6.0%	1.9%
	一関西	659	21.7%	9.1%	27.6%	5.3%	2.0%
	一関東	376	21.8%	11.7%	25.3%	7.2%	1.9%
	平泉町	161	17.4%	10.6%	18.6%	3.1%	1.9%
	その他	18	33.3%	5.6%	11.1%	5.6%	0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 5-2 一関・平泉エリアで、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。また、それをどのように生かしていけばよいと思いますか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 自然環境が素晴らしい (171 件)	6 観光地として価値がある (35 件)
・四季によって変化する山や木の色、豊かな川。	・アーク牧場、岩手サファリパーク、館ヶ森高原ホテルなど。
・自然が多くて四季折々を楽しめる。	・栗駒山の裾野に広がる豊かな温泉など。
・美しい自然と里山の環境破壊をしないこと。	・一関には城下町として繁栄していました。
2 世界遺産がある、平泉が自慢 (136 件)	7 住んでいる人が温かい (19 件)
・平泉の世界遺産。	・人柄も良く環境にとっても優れている。
・世界遺産「平泉」があるエリア。	・地域住民の人柄の良さ、穏厚さ。
・奥州藤原氏以来の平泉文化。	・岩手の人は優しい方が多いと思う。
3 伝統文化が素晴らしい (93 件)	8 教育環境が素晴らしい (6 件)
・郷土芸能の伝承。	・一関一校、一関高専といった著名人を排出した学校。
・旧市町村の祭りやイベントを続けてほしい。	・一関高専の技術者は全員市内に就職してほしい。
・市民が共有する文化。	・図書館が誇れる施設です。
4 山や渓谷等の自然景観に価値がある (67 件)	9 川崎の花火が素晴らしい (4 件)
・室根山から見た一関の背景。	・川崎は花火大会。
・自然あふれる景観（厳美溪、狛鼻溪）。	・川崎の花火大会は続けてほしい。
・白鳥の飛来する田園風景も素晴らしい。	・川崎の花火大会は岩手県でも有数の大きな大会。
5 食文化が素晴らしい (57 件)	10 その他 (93 件)
・もち文化などの地元の食にまつわる郷土料理。	・岩手、南端高速道路インターあり。
・舞川とか長島のりんごもお手軽で美味しいです。	・一関の映画館。
・磐乃井の酒など昔からのもの	・磐井川河川公園。

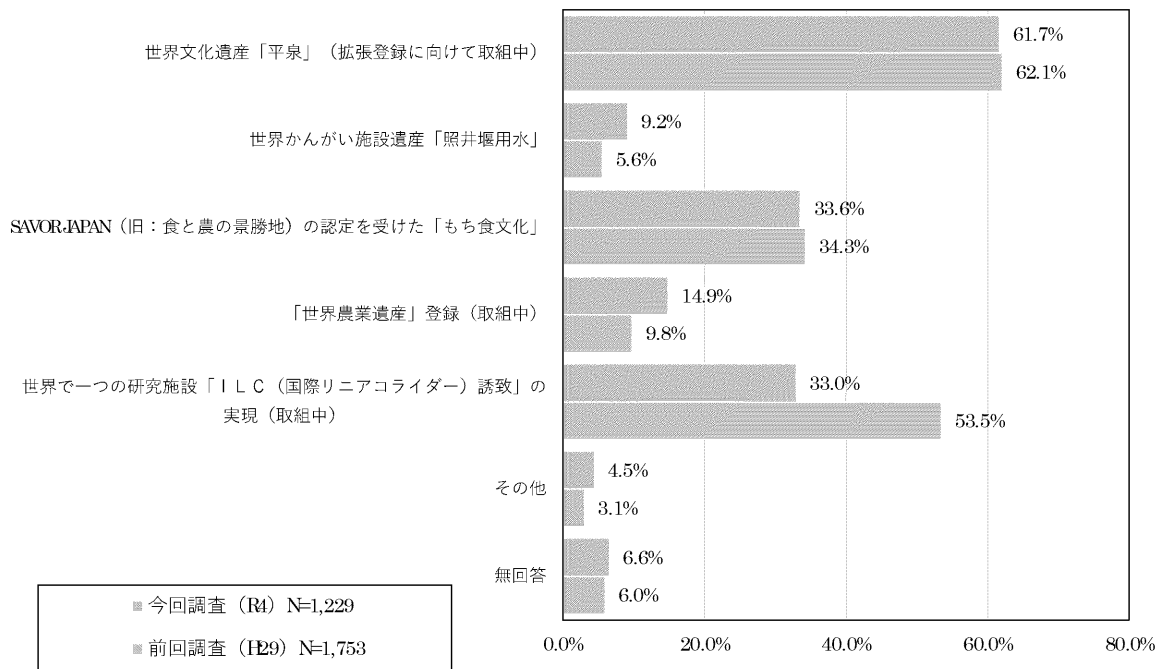
(2) 一関・平泉エリアの地域資源

問 5-3 一関・平泉エリアには、世界に誇れる地域資源が数多くあります。あなたは、下記の地域資源（見込み含む）のうち、どの地域資源に将来期待しますか2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 世界文化遺産「平泉」（拡張登録に向けて取組中）
2. 世界かんがい施設遺産「照井堰用水」
3. SAVOR JAPAN（旧：食と農の景勝地）の認定を受けた「もち食文化」
4. 「世界農業遺産」登録（取組中）
5. 世界で一つの研究施設「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現（取組中）
6. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「世界文化遺産「平泉」」が61.7%と最も高く、全体の半数以上を占めている。次いで「もち食文化」が33.6%、「ILC 誘致」の実現」が33.0%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「世界文化遺産「平泉」」、「もち食文化」変わらないが、「ILC の誘致」の実現」は前回調査から20.5ポイント減少している。



## 【将来期待する地域資源：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“世界文化遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「男性」は「ILC 誘致」の実現が、「女性」は“もち食文化”が高くなっている。
- 年齢別にみると、「50 歳代」「70 代以上」以外は“世界文化遺産「平泉」”が最も高く、次いで“もち食文化”が高くなっている。
- 居住地別にみると、全地域で“世界文化遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「一関東」以外では“もち食文化”が高くなっている。

		合計	世界文化遺産「平泉」	世界かんがい施設遺産	SAVOR JAPAN 認定「もち食文化」	「世界農業遺産」登録	「ILC (国際リニアコライダー) 誘致」の実現	その他
全体		1,229	758	113	413	183	406	55
		100.0%	61.7%	9.2%	33.6%	14.9%	33.0%	4.5%
性別	男性	553	338	53	142	81	234	25
		100.0%	61.1%	9.6%	25.7%	14.6%	42.3%	4.5%
	女性	647	408	53	262	95	167	29
	100.0%	63.1%	8.2%	40.5%	14.7%	25.8%	4.5%	
	回答しない	18	9	5	6	5	3	1
	100.0%	50.0%	27.8%	33.3%	27.8%	16.7%	5.6%	
年齢	10 歳代	86	55	12	33	10	27	4
		100.0%	64.0%	14.0%	38.4%	11.6%	31.4%	4.7%
	20 歳代	190	122	12	73	29	64	6
		100.0%	64.2%	6.3%	38.4%	15.3%	33.7%	3.2%
	30 歳代	220	138	17	79	29	72	8
		100.0%	62.7%	7.7%	35.9%	13.2%	32.7%	3.6%
	40 歳代	169	116	10	59	17	58	10
		100.0%	68.6%	5.9%	34.9%	10.1%	34.3%	5.9%
50 歳代	166	100	18	46	22	59	11	
	100.0%	60.2%	10.8%	27.7%	13.3%	35.5%	6.6%	
60 歳代	196	116	20	68	30	66	9	
	100.0%	59.2%	10.2%	34.7%	15.3%	33.7%	4.6%	
70 歳以上	190	107	22	52	44	59	6	
	100.0%	56.3%	11.6%	27.4%	23.2%	31.1%	3.2%	
地域	一関市	1,035	628	93	350	152	353	48
		100.0%	60.7%	9.0%	33.8%	14.7%	34.1%	4.6%
	一関西	659	404	74	226	96	199	29
		100.0%	61.3%	11.2%	34.3%	14.6%	30.2%	4.4%
	一関東	376	224	19	124	56	154	19
		100.0%	59.6%	5.1%	33.0%	14.9%	41.0%	5.1%
平泉町	161	111	18	49	28	47	7	
	100.0%	68.9%	11.2%	30.4%	17.4%	29.2%	4.3%	
その他	18	15	0	10	1	2	0	
	100.0%	83.3%	0.0%	55.6%	5.6%	11.1%	0.0%	

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

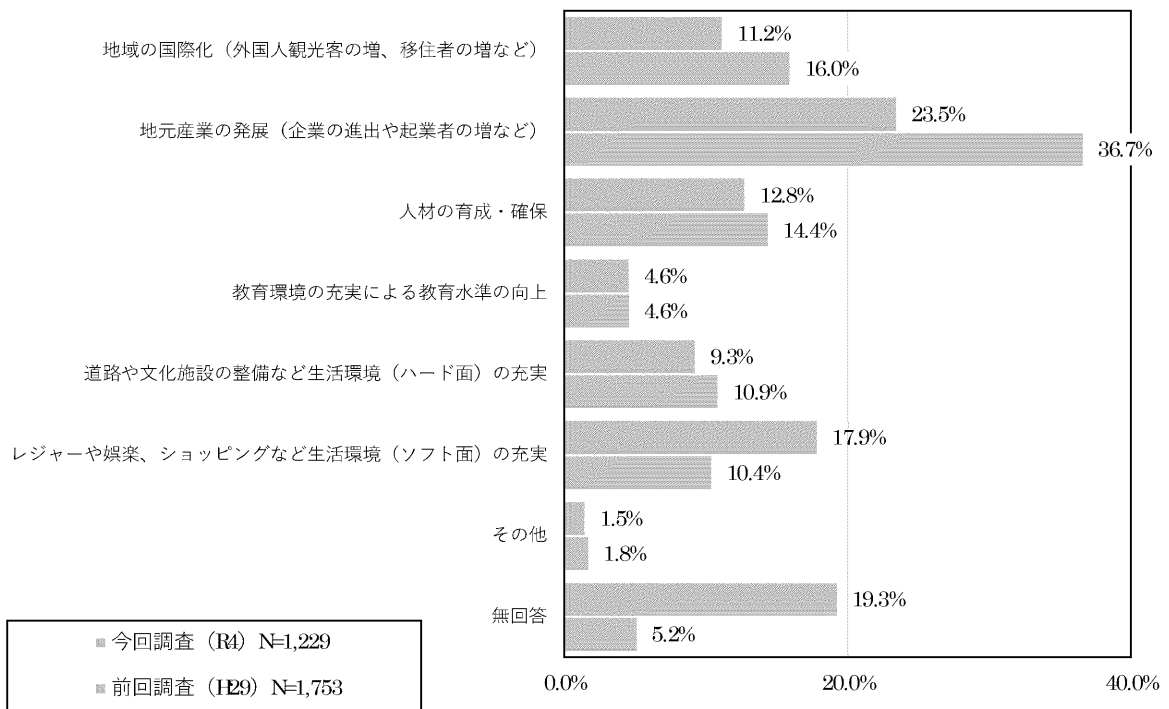
※青太字は全体平均より 5 ポイント以上 10 ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より 10 ポイント以上高い値を示す。

問 5-4 あなたは、【問5-3】のような地域資源の活用（予定を含む）に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 地域の国際化（外国人観光客の増、移住者の増など）
2. 地元産業の発展（企業の進出や起業者の増など）
3. 人材の育成・確保
4. 教育環境の充実による教育水準の向上
5. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実
6. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実
7. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「地元産業の発展」が23.5%と最も高く、次いで「生活環境の充実（ソフト面）」（17.9%）、「人材の育成・確保」（12.8%）の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「地元産業の発展」は前回調査から13.2ポイント、「地域の国際化」は4.8ポイント減少し、「生活環境の充実（ソフト面）」は7.5ポイント増加している。



## 【期待する地域資源の活用：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」以下では「生活環境（ソフト面）」の充実が最も高く、特に「10歳代」「20歳代」では全体平均より10ポイント以上高くなっている。「40歳代」以上では「地元産業の発展」が高くなっている。特に「70歳以上」では「地元産業の発展」が全体平均より10ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると各地域で全体平均とほぼ同様の傾向となっている。

		合計	地域の国際化	地元産業の発展	人材の育成・確保	教育環境の充実による教育水準の向上	生活環境（ハード面）の充実	生活環境（ソフト面）の充実	その他
全体		1,229 100.0%	138 11.2%	289 23.5%	157 12.8%	56 4.6%	114 9.3%	220 17.9%	18 1.5%
性別	男性	553 100.0%	67 12.1%	128 23.1%	74 13.4%	18 3.3%	54 9.8%	85 15.4%	11 2.0%
	女性	647 100.0%	69 10.7%	159 24.6%	81 12.5%	37 5.7%	55 8.5%	128 19.8%	7 1.1%
	回答しない	18 100.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	5 27.8%	3 16.7%	0 0.0%
年齢	10歳代	86 100.0%	11 12.8%	16 18.6%	6 7.0%	11 12.8%	8 9.3%	26 30.2%	0 0.0%
	20歳代	190 100.0%	20 10.5%	41 21.6%	23 12.1%	10 5.3%	21 11.1%	60 31.6%	2 1.1%
	30歳代	220 100.0%	29 13.2%	38 17.3%	28 12.7%	10 4.5%	23 10.5%	59 26.8%	2 0.9%
	40歳代	169 100.0%	29 17.2%	38 22.5%	29 17.2%	12 7.1%	7 4.1%	24 14.2%	3 1.8%
	50歳代	166 100.0%	15 9.0%	39 23.5%	19 11.4%	4 2.4%	18 10.8%	25 15.1%	7 4.2%
	60歳代	196 100.0%	20 10.2%	51 26.0%	26 13.3%	6 3.1%	20 10.2%	18 9.2%	1 0.5%
	70歳以上	190 100.0%	14 7.4%	65 34.2%	24 12.6%	3 1.6%	17 8.9%	4 2.1%	3 1.6%
地域	一関市	1,035 100.0%	112 10.8%	244 23.6%	135 13.0%	47 4.5%	99 9.6%	188 18.2%	14 1.4%
	一関西	659 100.0%	73 11.1%	157 23.8%	90 13.7%	33 5.0%	57 8.6%	134 20.3%	7 1.1%
	一関東	376 100.0%	39 10.4%	87 23.1%	45 12.0%	14 3.7%	42 11.2%	54 14.4%	7 1.9%
	平泉町	161 100.0%	22 13.7%	38 23.6%	16 9.9%	7 4.3%	14 8.7%	24 14.9%	4 2.5%
	その他	18 100.0%	3 16.7%	6 33.3%	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%

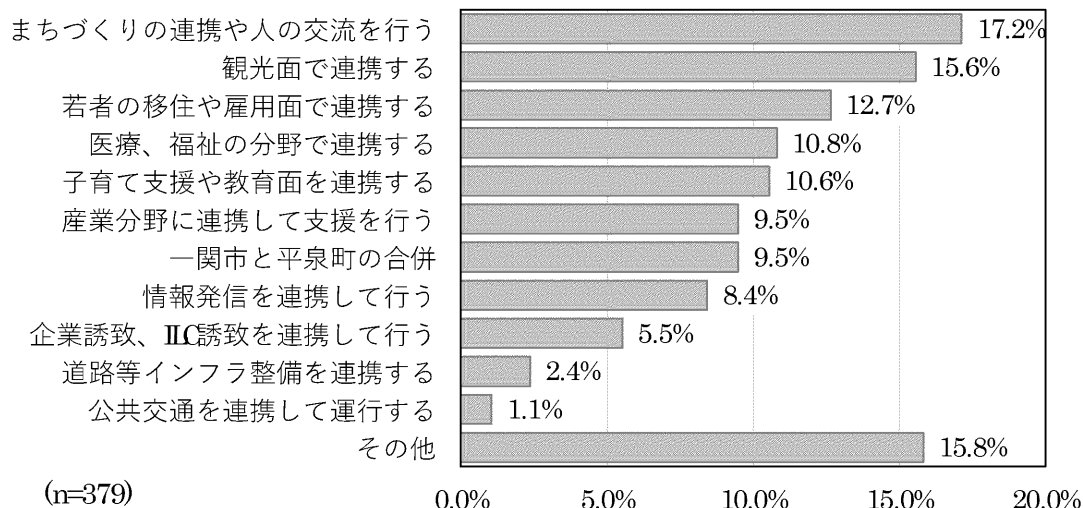
※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

### 3.6 一関・平泉エリアの連携

問6 あなたが考える、一関市と平泉町の行政や企業、個人・団体に連携できること、連携した方が  
良いことは何ですか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



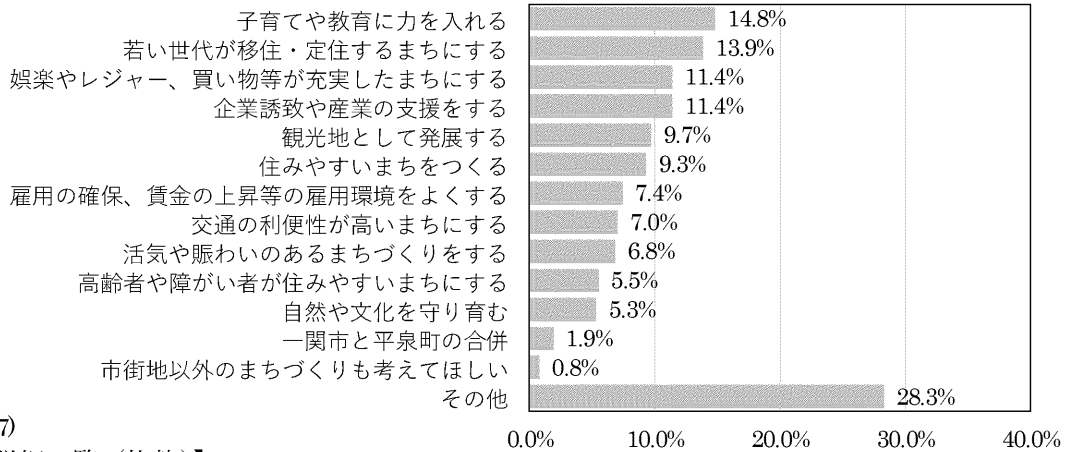
#### 【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 まちづくりの連携や人の交流を行う (65件)	7 一関市と平泉町の合併 (36件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区分の垣根を越えた協力体制の構築を望む。</li> <li>・市と町が目に見える交流と双方の知恵の出し合い。</li> <li>・お互いの情報発信や若者との意見交換。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市と平泉町の合併の実現。</li> <li>・一関市と平泉町が一つの市となる。</li> <li>・合併して効率化したほうが良い。</li> </ul>
2 観光面で連携する (59件)	8 情報発信を連携して行う (32件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源を活かす取り組み。</li> <li>・温泉と各観光地。</li> <li>・垣根を越えて一体化した観光ルートなどを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国へ向けてのPR。</li> <li>・ショート動画、動画サイト等で興味を持ってもらう。</li> <li>・お互いにアピールして盛り上げると良いので。</li> </ul>
3 若者の移住や雇用面で連携する (48件)	9 企業誘致、ILC誘致を連携して行う (21件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が地元に着定したくなるような環境整備。</li> <li>・少子化対策に重点を置く。</li> <li>・働き口確保や魅力的な商業施設の設置等によって、若者の流失を防ぐ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が集まる企業の誘致。</li> <li>・法人税を減税するなど、積極的な企業誘致。</li> <li>・ILCの誘致を今一度、市民・町民に明確化し説明すること。</li> </ul>
4 医療、福祉の分野で連携する (40件)	10 道路等インフラ整備を連携する (10件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的かつ長期的な連携介護、オンライン介護の検討。</li> <li>・子どもを産み育てる事を躊躇しない社会づくり。</li> <li>・休日、夜間等における救急医療体制。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光産業の道路アクセスや整備の統一行動。</li> <li>・気仙沼方面～一関・平泉まで高速道路があればいい。</li> <li>・国道4号、JR東北本線、高速道路エリアの活用。</li> </ul>
5 子育て支援や教育面で連携する (40件)	11 公共交通を連携して運行する (4件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の充実と周知はしてほしい。</li> <li>・子どもを育てやすい環境、支援をすること。</li> <li>・質の良い教育、人材確保に努めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関の充実。</li> <li>・遠距離バスなどの充実。</li> <li>・一関市中心部以外の地域の交通の便をよくする。</li> </ul>
6 産業分野に連携して支援を行う (36件)	12 その他 (60件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物のブランド化と都市部への売り込み。</li> <li>・地域と企業の取り組みの連携。</li> <li>・地元企業・個人・団体への支援、情報交換会。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭や文化交流、文化伝承。</li> <li>・スポーツ活動、スポーツ施設や野外運動場。</li> <li>・SDGsの観点からゴミ分別、ゴミを減らす取り組み。</li> </ul>

### 3.7 一関・平泉エリアに対する夢や思い

問7 将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



(n=527)

#### 【意見の詳細一覧 (抜粋)】

1 子育てや教育に力を入れる (78件)	7 雇用の確保、賃金の上昇等の雇用環境をよくする (39件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに負担が少ないまちづくり。</li> <li>・子育て支援を積極的に行う。</li> <li>・教育にお金をかけられる街。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用の場を確保する。</li> <li>・給料を上げてみんなが幸せになるような、まちづくり。</li> <li>・女性、男性関係なく働きやすい環境、職場をつくる。</li> </ul>
2 若い世代が移住・定住するまちにする (73件)	8 交通の利便性が高いまちにする (37件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が安心して住めるまちづくり。</li> <li>・若者がふるさとに戻って生活したいと思うまちづくり。</li> <li>・地元に残り安心して暮らせて子育てが出来る地域。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の交通確保。交通手段の確保。</li> <li>・外出が困難になった時にちゃんと生活ができるような地域であってほしい。</li> <li>・一関、平泉はきれいな道路。</li> </ul>
3 娯楽やレジャー、買い物等が充実したまちにする (60件)	9 活気や賑わいのあるまちづくりをする (36件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが集える施設(レジャー施設、レストラン、温泉等)。</li> <li>・レジャー施設や娯楽施設等。</li> <li>・レジャーエリア等があれば活気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町中も、もっと賑やかになってほしい。</li> <li>・人々が健康で笑顔が絶えない活気あふれるまち。</li> <li>・活気のある栄えたエリアになってほしい。</li> </ul>
4 企業誘致や産業の支援をする (60件)	10 高齢者や障がい者が住みやすいまちにする (29件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致 (就職先の確保)。</li> <li>・産業、雇用の確保がもっとも重要。</li> <li>・若者がチャレンジ (起業など) する場。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者にも夢が持てるよう高齢者を大切にしてほしい。</li> <li>・介護が成り立つ安心した地域になって欲しい。</li> <li>・障害者支援を必要とされている方々の老後の支援。</li> </ul>
5 観光地として発展する (60件)	11 自然や文化を守り育む (28件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ビジネスに力を入れる。</li> <li>・観光施設 (ホテル、旅館) 等を充実してほしい。</li> <li>・箱根の様な首都圏からの人が訪れる大観光地をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・"帰ってきたな"と思える風景や温かさは残していきたい。</li> <li>・文化や自然を大切にしつつ、持続して運営できる地域。</li> <li>・自然を活かして若者も年寄りも生き生きとした生活ができる地域。</li> </ul>
6 住みやすいまちをつくる (49件)	12 一関市と平泉町の合併 (10件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状維持。住みやすい、住んで不満の無いまち。</li> <li>・安心して暮らせるまちづくり。</li> <li>・『誰もが暮らしやすいまち』を、本当の意味で実現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市と平泉町の合併。</li> <li>・合併の必要あり。</li> <li>・一関市と平泉町の一体化。</li> </ul>
	13 市街地以外のまちづくりも考えてほしい (4件)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧一関市は拓けていますが、その他の山や田畑ばかり。</li> <li>・旧一関市内はとても発展していて治安も良く暮らしやすいと思いますが合併した町村はそうではない。</li> <li>・旧一関市の大町、地主町中心の一関市構想から離れるべき。</li> </ul>



## 参考資料：アンケート調査票

(一般住民向け)

### 第3次 一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のための住民アンケート

#### 調査の目的と概要

##### ■本アンケートの目的

一関市と平泉町は平成25年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、圏域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しています。

現在、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和6～10年度）」の策定を進めており、ビジョン策定の参考とするために一人でも多くの皆様のご意見をお聞きしたいと考えておりますので、本アンケートにご協力をお願い致します。

##### ■本アンケートの概要

- このアンケートは、18歳以上の市民・町民から無作為に選んだ4,000人の方と高校生・高専生約1,200人（学校に依頼）の方にお願ひしています。
- 全部で45問ほどです。所要時間は15分～20分程度になります。
- 12月21日（水）までに回答をお願いします。

このアンケートはWEBからでも回答できます。

お手持ちのスマートフォンなどで右側の二次元コードを読み取り、入力画面を立ち上げてご回答ください（WEBで回答した場合は、紙アンケートの回答は不要です）。

パソコンでのアクセスはこちら <https://lqgform.jp/ffcQpEy>



はじめに、回答者自身のことについてお聞きします。それぞれ1つを選び、番号に○をつけて下さい。

性別	1. 男	2. 女	3. 回答しない				
年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上
職業 (1つに○)	1. 農林業（家族従事者を含む） 2. 自営業の商工業・サービス業、自由業（家族従事者を含む） 3. 勤め人（会社員、店員、工員、作業員、外交員、団体職員、公務員など） 4. パート、アルバイト、内職など 5. 専業主婦・専業主夫						
お住まいの地域	1. 一関地域 2. 花泉地域 3. 大東地域 4. 千厩地域 5. 東山地域 6. 室根地域 7. 川崎地域 8. 藤沢地域（※1～8は一関市） 9. 平泉町 10. その他						

**問 1**

一関・平泉エリアの住みやすさなどについてお聞きします。

**【問 1-1】** あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。  
次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 住みやすい	4. どちらかといえば住みにくい
2. どちらかといえば住みやすい	5. 住みにくい
3. どちらともいえない	6. わからない

【問 1-4】へ お進みください   
 【問 1-2】へ お進みください   
 【問 1-4】へ お進みください   
 【問 1-3】へ お進みください

**【問 1-1】** で「1」または「2」と回答した方にお聞きします

**【問 1-2】** それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が良いから   | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから |
| 2. まちに活気があるから       | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから               |
| 3. 交通が便利だから         | 11. 働く場所に恵まれているから                     |
| 4. 買い物便利だから         | 12. 自然環境が良いから                         |
| 5. 物価が安いから          | 13. 居住環境が良いから                         |
| 6. 教育環境が良いから        | 14. 治安、防災などの面で安心だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実しているから | 15. その他( )                            |
| 8. 子育てへの支援が充実しているから |                                       |

**【問 1-1】** で「4」または「5」と回答した方にお聞きします

**【問 1-3】** それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                      |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が悪いから    | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから |
| 2. まちに活気がないから        | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから              |
| 3. 交通が不便だから          | 11. 働く場所に恵まれていないから                    |
| 4. 買い物不便だから          | 12. 自然環境が悪いから                         |
| 5. 物価が高いから           | 13. 居住環境が悪いから                         |
| 6. 教育環境が悪いから         | 14. 治安、防災などの面で不安だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実していないから | 15. その他( )                            |
| 8. 子育てへの支援が充実していないから |                                       |

皆さんにお聞きします

**【問 1-4】** あなたは、約10年前と比べて一関・平泉エリアが全般的にどのような感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 以前より住みやすくなった | 3. 以前より住みにくくなった    |
| 2. 良くも悪くもなっていない | 4. わからない・10年前を知らない |

**【問 1-5】** 問 1-4 の理由は何か。ご自由にお書きください。

**問 2**

一関・平泉エリアの生活環境の「満足度」と「重要度」についてお聞きします。

【問2-1】あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。

次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

	【A】現状の満足度					【B】今後の重要度				
	満 足	や や 満 足	ど ち ら で も な い	や や 不 満	不 満	重 要	や や 重 要	ど ち ら で も な い	あ ま り 重 要 で は な い	重 要 で は な い
一関・平泉エリアの生活環境										
(例) 買い物の便利さ	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
1) 農産物の豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2) 雇用環境（働く場所）の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3) 観光地としての魅力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4) レジャー施設・娯楽施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5) 道路整備の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6) 鉄道・バスなどの公共交通体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7) 情報通信ネットワークの充実（テレビ・ラジオ・インターネット）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8) まちづくりへの住民参画機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9) 定住や結婚活動への支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10) 保育所・幼稚園などの子育て環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11) 小・中学校の教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12) 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13) 図書館・文化センターなどの文化施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14) エキスポ・展示会・発表会など文化的な催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15) スポーツ・レクリエーション施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16) 祭りや伝統行事など地域色ある催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17) 公園・広場・緑地などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18) 公営住宅の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19) 上下水道の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20) ごみ収集・リサイクル活動などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21) 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22) 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23) 防災・消防救急などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24) 防犯・交通安全などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

**問3**

今後、一関・平泉エリアで力をいれていくべき分野などについてお聞きします。

【問3-1】あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。  
次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他（               |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 | ）                      |

【問3-2】一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力を入れていくべきとお考えですか。  
次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他（             |
|         | ）                    |

【問3-3】問3-2で回答した2つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。

**問4**

人口減少や少子化、高齢化などへの対策について、あなたの考えをお聞きます。

【問4-1】人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他（ ）

【問4-2】少子化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来リターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他（ ）

【問4-3】高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他（ ）



【問5-3】一関・平泉エリアには、世界に誇れる地域資源が数多くあります。あなたは、下記の地域資源（見込み含む）のうち、どの地域資源に将来期待しますか2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 世界文化遺産「平泉」（拡張登録に向けて取組中）
2. 世界かんがい施設遺産「照井堰用水」
3. SAVOR JAPAN（旧：食と農の景勝地）の認定を受けた「もち食文化」
4. 「世界農業遺産」登録（取組中）
5. 世界で一つの研究施設「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現（取組中）
6. その他（）

【問5-4】あなたは、【問5-3】のような地域資源の活用（予定を含む）に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 地域の国際化（外国人観光客の増、移住者の増など）
2. 地元産業の発展（企業の進出や起業者の増など）
3. 人材の育成・確保
4. 教育環境の充実による教育水準の向上
5. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実
6. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実
7. その他（）

#### 問6

一関・平泉エリアの連携について、あなたの考えをお聞きます。

あなたが考える、一関市と平泉町の行政や企業、個人・団体で連携できること、連携した方が良いことは何ですか。

**問7**

一関・平泉エリアに対する夢や思いについて、あなたの考えをお聞きます。

将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。


※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒に入れて **12月21日(水)**までに  
投函してください（切手は不要です）。



**令和4年度  
一関・平泉定住自立圏アンケート調査業務  
結果報告書**

**【高校生・高専生アンケート】**

令和5年3月  
一関市

# 目次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査の方法.....	1
1.3 回答結果.....	1
1.4 報告書の見方.....	2
<b>2 回答者の属性</b> .....	<b>3</b>
2.1 性別.....	3
2.2 地域.....	4
2.3 進路.....	6
<b>3 調査の分析</b> .....	<b>10</b>
3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ.....	10
3.2 施策の「満足度」と「重要度」.....	16
3.2.1 満足度評価.....	16
(1) 満足度の指標化.....	17
(2) 「満足度（加重平均値）」：全体・性別・居住地別.....	18
3.2.2 重要度評価.....	25
(1) 重要度の指標化.....	26
(2) 「重要度（加重平均値）」：全体・性別・居住地別.....	27
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析.....	34
(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図.....	35
(2) 項目別にみた過年度調査との比較.....	36
3.2.4 ニーズ度による分析.....	37
3.3 今後、力をいれていくべき分野.....	38
(1) 生活において、今後心配なこと.....	38
(2) 力を入れていく分野.....	40
3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策.....	46
(1) 人口減少への対策.....	46
(2) 少子化への対策.....	48
(3) 高齢化への対策.....	50
(4) 雇用対策.....	52
3.5 一関・平泉エリアのイメージ.....	54
(1) 一関・平泉エリアのイメージ.....	54
(2) 一関・平泉エリアの地域資源.....	57
3.6 一関・平泉エリアの連携.....	61
3.7 将来の就職先.....	62
3.8 一関・平泉エリアに対する夢や思い.....	74



## 1 調査の概要

### 1.1 調査の目的

一関市と平泉町は平成 25 年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、圏域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しており、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第 3 次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和 6～10 年度）」策定に当たり、圏域住民等の日常生活の満足度や行政ニーズ等を把握するため調査を実施する。

### 1.2 調査の方法

- (1) 調査実施期間：令和 4 年 12 月 1 日（木）から 12 月 21 日（水）
- (2) 調査対象：一関市内の高等学校・工業高等専門学校に通う 2 学年の生徒
- (3) 配布数：1,171 人（2 学年全生徒）
- (4) 抽出方法：学校を通し 2 学年生徒に依頼
- (5) 調査方法：原則 WEB による回答

### 1.3 回答結果

有効回答数：841 件（回答率 71.8%）

WEB 回答 838 票、調査票（紙）での回答 3 票

	学校名	2 学年 生徒数	回収数
1	岩手県立一関第一高等学校	196	841
2	岩手県立一関第二高等学校	197	
3	岩手県立一関工業高等学校	111	
4	岩手県立花泉高等学校	34	
5	岩手県立大東高等学校	62	
6	岩手県立千厩高等学校	156	
7	一関学院高等学校	118	
8	一関修紅高等学校	136	
9	独立行政法人国立高等専門学校機構一関工業高等専門学校	161	
合 計		1,171	841

※生徒数：「いちのせきの教育（2022）」から記載（市教育委員会毎年発行）

## 1.4 報告書の見方

- ①集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ②2つ以上の回答（複数回答）を要する質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- ③数表、図表、文中に表す「N」は比率算出上の基数（標本数）である。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で標記している。
- ④図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図中標記から割愛している場合がある。
- ⑤自由記述の集計においては、1つの意見に複数の内容が記述してある場合、それぞれの項目でカウントしている。
- ⑥クロス集計の表示は、基本的に「性別」、「年齢」、「居住地域」の3項目としている。
- ⑦経年変化の比較として以下の調査結果と比較をする。
  - ・「第2次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のためのアンケート（平成29年）」
 ※本調査結果：今回調査（R4）

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

## 2 回答者の属性

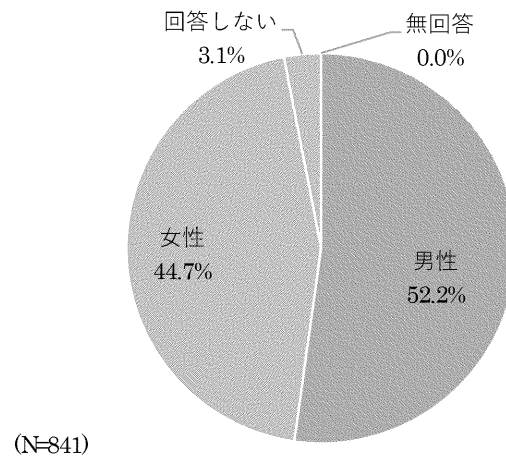
### 2.1 性別

回答者自身のことについてお聞きします。－性別

1. 男 2. 女 3. 回答しない

#### 【全体結果】

●全体では、「男性」が52.2%となっており、「女性」より7.5ポイント高くなっている。



## 2.2 地域

回答者自身のことについてお聞きします。－お住まいの地域

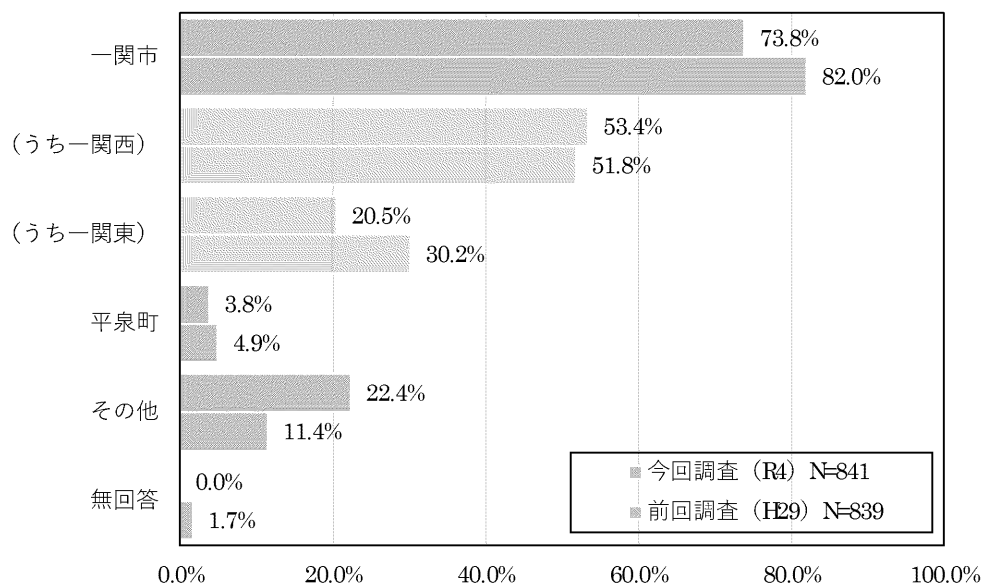
- |         |         |                     |         |         |
|---------|---------|---------------------|---------|---------|
| 1. 一関地域 | 2. 花泉地域 | 3. 大東地域             | 4. 千厩地域 | 5. 東山地域 |
| 6. 室根地域 | 7. 川崎地域 | 8. 藤沢地域 (※ 1～8は一関市) |         |         |
| 9. 平泉町  | 10. その他 |                     |         |         |

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「一関西」が53.4%と最も高く、全体の半数を占めている。次いで「その他」が22.4%、「一関東」が20.5%となっている。
- 前回調査比較では、「一関東」が9.5ポイント減少し、「その他」が11ポイント増加し、圏域外から通学している生徒が増加している。



## 【居住地：性別クロス集計】

○性別にみると、「男性」、「女性」とともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。

	合計	一関市									平泉町	その他	
		一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	計			
全体	841	397	52	64	35	24	11	17	21	621	32	188	
	100.0%	47.2%	6.2%	7.6%	4.2%	2.9%	1.3%	2.0%	2.5%	73.8%	3.8%	22.4%	
性別	男性	439	198	27	26	22	12	7	7	8	307	18	114
		100.0%	45.1%	6.2%	5.9%	5.0%	2.7%	1.6%	1.6%	1.8%	69.9%	4.1%	26.0%
	女性	376	180	24	37	13	12	4	10	13	293	14	69
		100.0%	47.9%	6.4%	9.8%	3.5%	3.2%	1.1%	2.7%	3.5%	77.9%	3.7%	18.4%
回答し ない	26	19	1	1	0	0	0	0	0	21	0	5	
	100.0%	73.1%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.8%	0.0%	19.2%	

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



## 2.3 進路

回答者自身のことについてお聞きます。－卒業後の進路

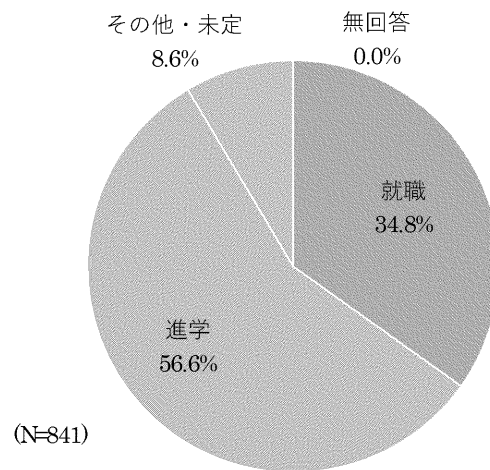
1. 就職

2. 進学

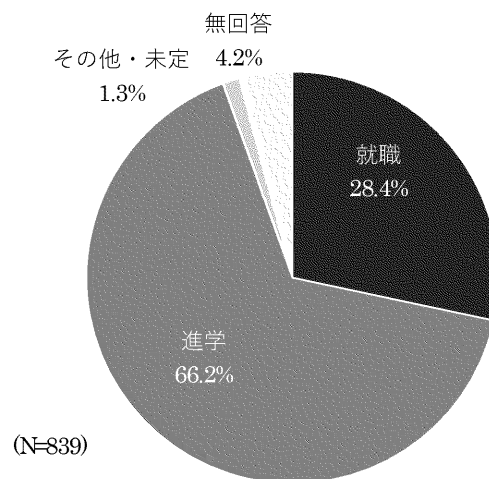
3. その他・未定

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「進学」が56.6%と最も高く、全体の半数を占めている。次いで「就職」が34.8%、「その他・未定」が8.6%となっている。
- 前回調査比較では、「進学」が9.6ポイント減少し、「就職」が6.4ポイント増加している。



## 【前回調査 (H29)】



## 【居住地：性別・地域別クロス集計】

○性別にみると、「男性」は“就職”がわずかであるが“進学”より多く、「女性」は“進学”が7割を占め、“就職”より49.7ポイント高くなっている。

○地域別にみると、全体平均と同じような傾向となっている。

		合計	就職	進学	その他・未定
全体		841	293	476	72
		100.0%	34.8%	56.6%	8.6%
性別	男性	439	199	198	42
		100.0%	<b>45.3%</b>	45.1%	9.6%
	女性	376	83	270	23
		100.0%	22.1%	<b>71.8%</b>	6.1%
	回答しない	26	11	8	7
		100.0%	<b>42.3%</b>	30.8%	<b>26.9%</b>
地域	一関市	621	233	349	39
		100.0%	37.5%	56.2%	6.3%
	一関西	449	167	250	32
		100.0%	37.2%	55.7%	7.1%
	一関東	172	66	99	7
		100.0%	38.4%	57.6%	4.1%
	平泉町	32	12	18	2
	100.0%	37.5%	56.3%	6.3%	
その他	188	48	109	31	
	100.0%	25.5%	58.0%	<b>16.5%</b>	

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

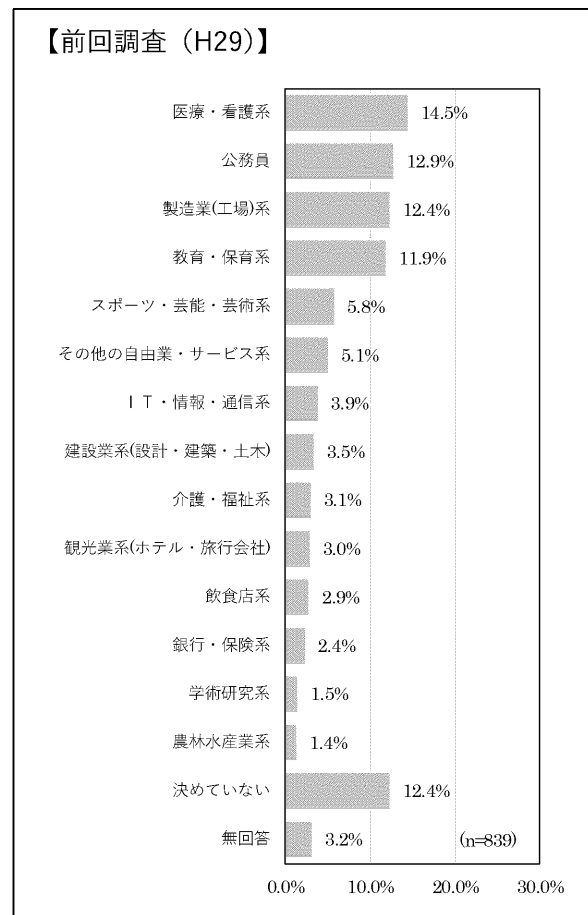
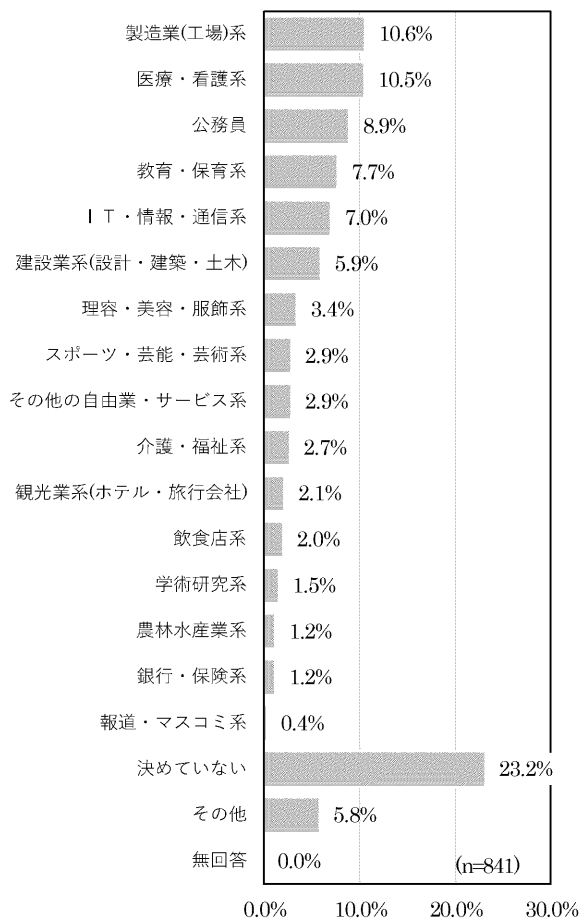
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

## 回答者自身のことについてお聞きします。－将来就きたい職業

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 農林水産業系         | 10. スポーツ・芸能・芸術系    |
| 2. 建設業系(設計・建築・土木) | 11. 飲食店系           |
| 3. 製造業(工場)系       | 12. 観光業系(ホテル・旅行会社) |
| 4. IT・情報・通信系      | 13. その他の自由業・サービス系  |
| 5. 銀行・保険系         | 14. 公務員            |
| 6. 医療・看護系         | 15. 理容・美容・服飾系      |
| 7. 介護・福祉系         | 16. 報道・マスコミ系       |
| 8. 教育・保育系         | 17. 決めていない         |
| 9. 学術研究系          | 18. その他            |

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「決めていない」が23.2%と最も高く、決めている場合は「製造業(工場)系」(10.6%)が最も高く、次いで「医療・看護系」(10.5%)、「公務員」(8.9%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較**では、「決めていない」の割合が高いため、全体的に前回調査より低い結果となっているが、「建設業系(設計・建築・土木)」、「IT・情報・通信系」は前回調査より高くなっている。



## 【将来就きたい職業：性別・居住地別クロス集計】

○性別にみると、「男性」「女性」とともに「決めていない」が高いが、次いで「男性」は“製造業”、“建設業”が、「女性」は“医療・看護系”、“教育・保育系”が高くなっている。

○居住地別にみると、「一関」では“決めていない”最も高いが、「平泉町」では“公務員”が最も高くなっている。

		合計	農林水産業系	建設業系	製造業系	IT・情報・通信系	銀行・保険系	医療・看護系	介護・福祉系	教育・保育系	学術研究系
全体		841	10	50	89	59	10	88	23	65	13
		100.0%	1.2%	5.9%	10.6%	7.0%	1.2%	10.5%	2.7%	7.7%	1.5%
性別	男性	439	7	45	70	44	3	22	11	18	7
		37.8%	1.6%	10.3%	15.9%	10.0%	0.7%	5.0%	2.5%	4.1%	1.6%
	女性	376	2	4	14	13	7	65	11	47	5
	8.8%	0.5%	1.1%	3.7%	3.5%	1.9%	17.3%	2.9%	12.5%	1.3%	
	回答しない	26	1	1	5	2	0	1	1	0	1
		34.6%	3.8%	3.8%	19.2%	7.7%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	3.8%
地域	一関市	621	6	38	68	42	9	59	20	53	7
		100.0%	1.0%	6.1%	11.0%	6.8%	1.4%	9.5%	3.2%	8.5%	1.1%
	一関西	449	3	29	48	31	8	42	14	38	4
		100.0%	0.7%	6.5%	10.7%	6.9%	1.8%	9.4%	3.1%	8.5%	0.9%
	一関東	172	3	9	20	11	1	17	6	15	3
		100.0%	1.7%	5.2%	11.6%	6.4%	0.6%	9.9%	3.5%	8.7%	1.7%
平泉町	32	0	4	4	1	0	6	1	1	0	
	100.0%	0.0%	12.5%	12.5%	3.1%	0.0%	18.8%	3.1%	3.1%	0.0%	
その他	188	4	8	17	16	1	23	2	11	6	
	100.0%	2.1%	4.3%	9.0%	8.5%	0.5%	12.2%	1.1%	5.9%	3.2%	

		スポーツ・芸能・芸術系	飲食店系	観光業系	その他の自由業・サービス系	公務員	理容・美容・服飾系	報道・マスコミ系	決めていない	その他
全体		24	17	18	24	75	29	3	195	49
		2.9%	2.0%	2.1%	2.9%	8.9%	3.4%	0.4%	23.2%	5.8%
性別	男性	15	7	4	12	41	1	1	109	22
		3.4%	1.6%	0.9%	2.7%	9.3%	0.2%	0.2%	24.8%	5.0%
	女性	6	10	14	12	33	27	2	78	26
	1.6%	2.7%	3.7%	3.2%	8.8%	7.2%	0.5%	20.7%	6.9%	
	回答しない	3	0	0	0	1	1	0	8	1
		11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	30.8%	3.8%
地域	一関市	14	13	14	19	52	24	3	139	41
		2.3%	2.1%	2.3%	3.1%	8.4%	3.9%	0.5%	22.4%	6.6%
	一関西	9	9	10	11	38	18	2	102	33
		2.0%	2.0%	2.2%	2.4%	8.5%	4.0%	0.4%	22.7%	7.3%
	一関東	5	4	4	8	14	6	1	37	8
		2.9%	2.3%	2.3%	4.7%	8.1%	3.5%	0.6%	21.5%	4.7%
平泉町	0	0	0	0	7	2	0	5	1	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%	6.3%	0.0%	15.6%	3.1%	
その他	10	4	4	5	16	3	0	51	7	
	5.3%	2.1%	2.1%	2.7%	8.5%	1.6%	0.0%	27.1%	3.7%	

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

## 3 調査の分析

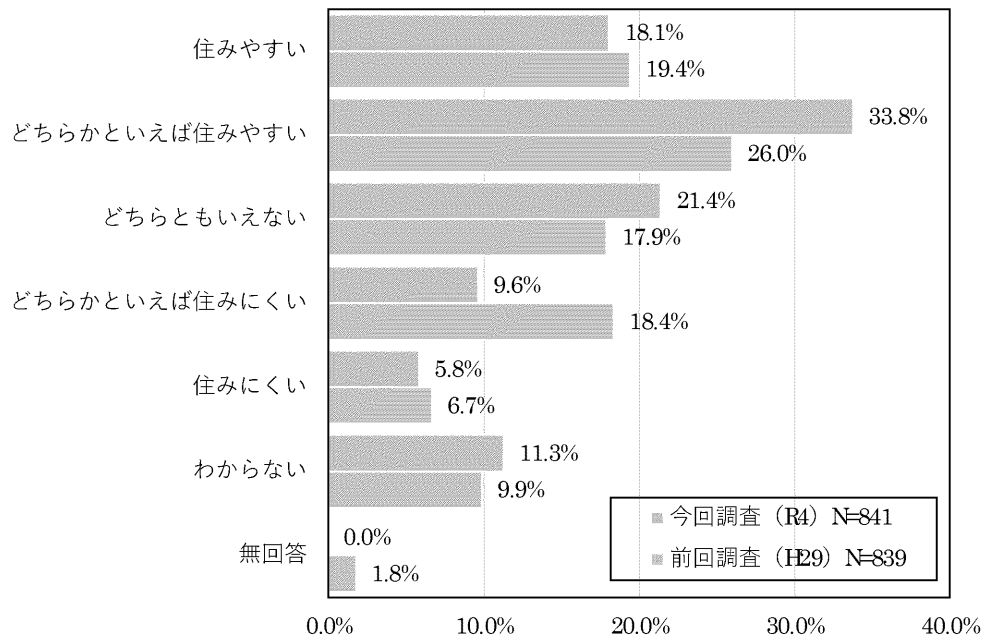
### 3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ

問 1-1 あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     | 6. わからない         |

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「住みやすい」が 18.1%、「どちらかといえば住みやすい」が 33.8%となっており、全体の半数が『住みやすい』と感じている。
- 前回調査比較では、前回調査から『住みにくい』（「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計）が 9.5 ポイント減少し、『住みやすい』（「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計）の割合が 6.4 ポイント増加している。



## 【住み心地：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 居住地別にみると、「一関市」では“どちらかといえば住みやすい”が最も高く、次いで“どちらともいえない”が高く、「平泉町」では“住みやすい”が最も高く、次いで“どちらかといえば住みやすい”が高くなっている。

		合計	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体		841 100.0%	152 18.1%	284 33.8%	180 21.4%	81 9.6%	49 5.8%	95 11.3%	0 0.0%
性別	男性	439 100.0%	87 19.8%	142 32.3%	90 20.5%	40 9.1%	26 5.9%	54 12.3%	0 0.0%
	女性	376 100.0%	61 16.2%	139 37.0%	88 23.4%	34 9.0%	18 4.8%	36 9.6%	0 0.0%
	回答しない	26 100.0%	4 15.4%	3 11.5%	2 7.7%	7 26.9%	5 19.2%	5 19.2%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	123 19.8%	233 37.5%	150 24.2%	64 10.3%	33 5.3%	18 2.9%	0 0.0%
	一関西	449 100.0%	88 19.6%	167 37.2%	110 24.5%	44 9.8%	26 5.8%	14 3.1%	0 0.0%
	一関東	172 100.0%	35 20.3%	66 38.4%	40 23.3%	20 11.6%	7 4.1%	4 2.3%	0 0.0%
	平泉町	32 100.0%	11 34.4%	8 25.0%	6 18.8%	4 12.5%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	18 9.6%	43 22.9%	24 12.8%	13 6.9%	13 6.9%	77 41.0%	0 0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

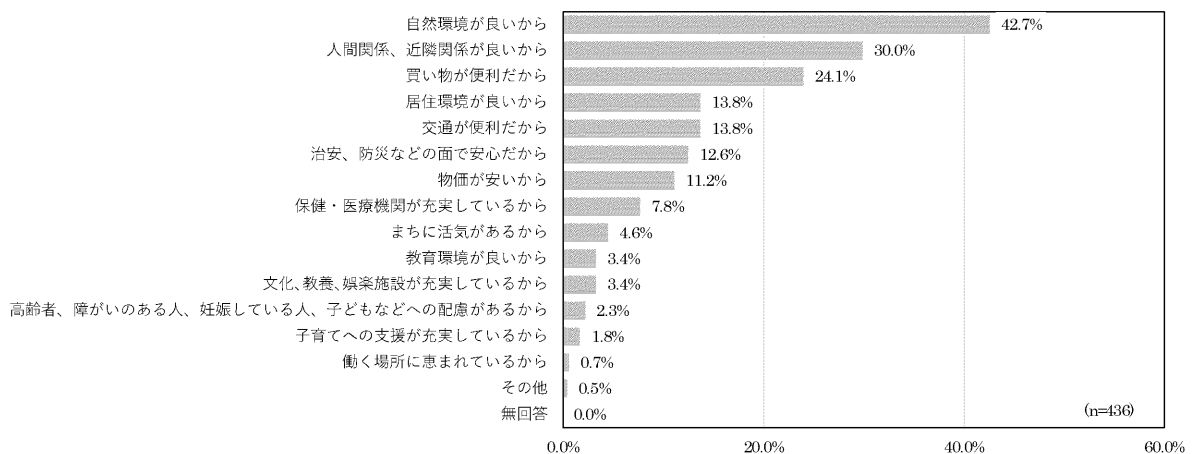
問 1-2 住みやすいと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 1-1 で「1.住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」と回答した方のみ

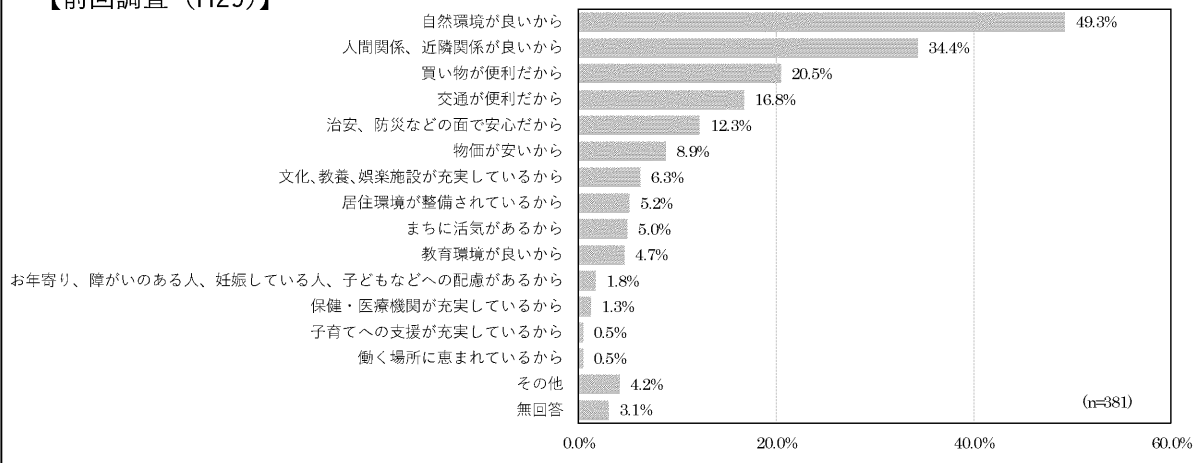
- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が良いから   | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから |
| 2. まちに活気があるから       | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから               |
| 3. 交通が便利だから         | 11. 働く場所に恵まれているから                     |
| 4. 買い物が便利だから        | 12. 自然環境が良いから                         |
| 5. 物価が安いから          | 13. 居住環境が良いから                         |
| 6. 教育環境が良いから        | 14. 治安、防災などの面で安心だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実しているから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実しているから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「自然環境が良いから」が42.7%と最も高く、次いで「人間関係、近隣関係が良いから」が30.0%、「買い物が便利だから」が24.1%となっている。
- 前回調査比較では、前回調査から上位項目に大きな変化はみられないが、「居住環境が良いから」が8.6ポイント増加し、4番目に高くなっている。



【前回調査 (H29)】



【住みやすい主な理由：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 居住地別にみると、各地域で全体平均と同じような傾向となっているが、特に「一関東」では“人間関係、近隣関係が良いから”は全体平均より5ポイント以上、“自然環境が良いから”は10ポイント以上高くなっている。

		合計 件数	人間関係 近隣関係が 良いから	まちに活気 があるから	交通が便 利だから	買い物 が便利 だから	物価が安 いから	教育環境が 良いから	保健・医療機 関が充実して いるから
全体		436 100.0%	131 30.0%	20 4.6%	60 13.8%	105 24.1%	49 11.2%	15 3.4%	34 7.8%
性別	男性	229 100.0%	76 33.2%	14 6.1%	40 17.5%	59 25.8%	34 14.8%	7 3.1%	12 5.2%
	女性	200 100.0%	54 27.0%	4 2.0%	18 9.0%	42 21.0%	14 7.0%	7 3.5%	21 10.5%
	回答しない	7 100.0%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%	4 57.1%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%
地域	一関市	356 100.0%	114 32.0%	12 3.4%	42 11.8%	80 22.5%	38 10.7%	11 3.1%	31 8.7%
	一関西	255 100.0%	78 30.6%	8 3.1%	33 12.9%	62 24.3%	29 11.4%	8 3.1%	20 7.8%
	一関東	101 100.0%	36 35.6%	4 4.0%	9 8.9%	18 17.8%	9 8.9%	3 3.0%	11 10.9%
	平泉町	19 100.0%	6 31.6%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%
	その他	61 100.0%	11 18.0%	6 9.8%	16 26.2%	23 37.7%	9 14.8%	2 3.3%	2 3.3%

		子育てへの支 援が充実して いるから	高齢者、障 がいのある人、妊 婦、子どもなどへ の配慮があるから	文化施設が 充実しているから	働く場所 に恵まれてい るから	自然環境が良 いから	居住環境が 良いから	治安、防災 などの面で 安心だから	その他
全体		8 1.8%	10 2.3%	15 3.4%	3 0.7%	186 42.7%	60 13.8%	55 12.6%	2 0.5%
性別	男性	4 1.7%	5 2.2%	6 2.6%	1 0.4%	94 41.0%	23 10.0%	24 10.5%	2 0.9%
	女性	4 2.0%	5 2.5%	9 4.5%	2 1.0%	91 45.5%	37 18.5%	31 15.5%	0 0.0%
	回答しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域	一関市	6 1.7%	9 2.5%	7 2.0%	1 0.3%	164 46.1%	54 15.2%	47 13.2%	2 0.6%
	一関西	5 2.0%	6 2.4%	2 0.8%	1 0.4%	109 42.7%	41 16.1%	41 16.1%	1 0.4%
	一関東	1 1.0%	3 3.0%	5 5.0%	0 0.0%	55 54.5%	13 12.9%	6 5.9%	1 1.0%
	平泉町	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	8 42.1%	3 15.8%	4 21.1%	0 0.0%
	その他	1 1.6%	0 0.0%	8 13.1%	2 3.3%	14 23.0%	3 4.9%	4 6.6%	0 0.0%

※数値の網掛けはその区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



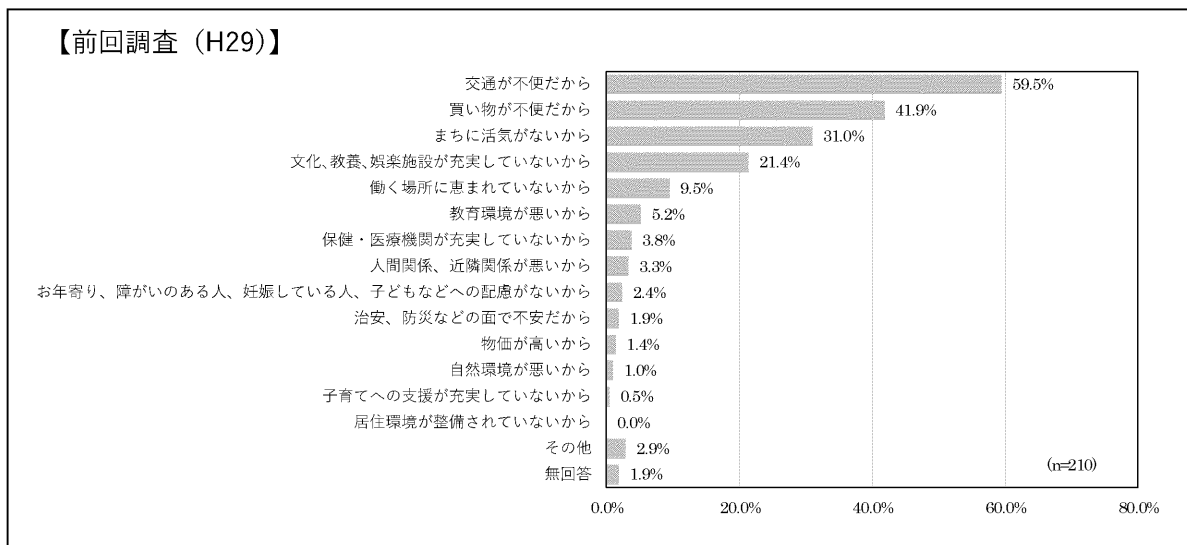
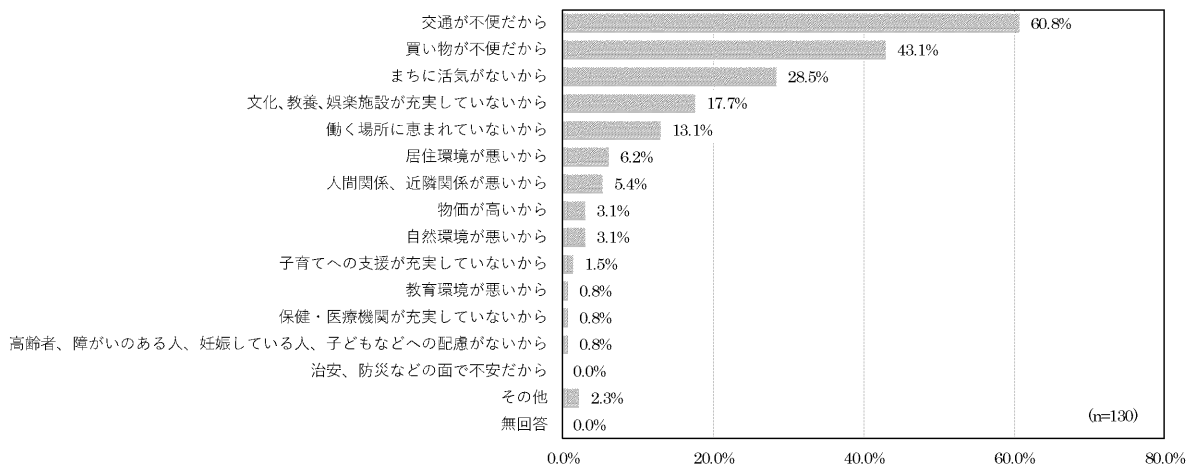
問 1-3 住みにくと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 1-1 で「4.どちらかといえば住みにくい」「5.住みにくい」と回答した方のみ

- |                      |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が悪いから    | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから |
| 2. まちに活気がないから        | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから              |
| 3. 交通が不便だから          | 11. 働く場所に恵まれていないから                    |
| 4. 買い物が不便だから         | 12. 自然環境が悪いから                         |
| 5. 物価が高いから           | 13. 居住環境が悪いから                         |
| 6. 教育環境が悪いから         | 14. 治安、防災などの面で不安だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実していないから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実していないから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「交通が不便だから」が 60.8%と最も高く半数以上を占めている。次いで「買い物が不便だから」が 43.1%、「まちに活気がないから」が 28.5%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、前回調査から上位項目に大きな変化はみられない。



【住みにくい主な理由：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっているが、「女性」では特に“買い物が不便だから”が全体平均より5ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関東」「平泉町」「交通が不便だから」が全体平均より10ポイント以上高く、また「一関東」では、“買い物が不便だから”が全体平均よりも5ポイント以上高くなっている。

	合計 件数	悪 い か ら 近 隣 関 係 が	人 間 関 係 、 が な い か ら	ま ち に 活 気 が な い か ら	交 通 が 不 便 だ か ら	買 い 物 が 不 便 だ か ら	物 価 が 高 い か ら	悪 い か ら 教 育 環 境 が	保 健 ・ 医 療 機 関 が 充 実 し て い な い か ら
全体	130 100.0%	7 5.4%	37 28.5%	79 60.8%	56 43.1%	4 3.1%	1 0.8%	1 0.8%	
性別	男性	66 100.0%	3 4.5%	20 30.3%	40 60.6%	25 37.9%	4 6.1%	1 1.5%	1 1.5%
	女性	52 100.0%	3 5.8%	14 26.9%	31 59.6%	25 48.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	回答しない	12 100.0%	1 8.3%	3 25.0%	8 66.7%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域	一関市	97 100.0%	6 6.2%	29 29.9%	56 57.7%	43 44.3%	2 2.1%	1 1.0%	0 0.0%
	一関西	70 100.0%	4 5.7%	27 38.6%	33 47.1%	30 42.9%	2 2.9%	1 1.4%	0 0.0%
	一関東	27 100.0%	2 7.4%	2 7.4%	23 85.2%	13 48.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	平泉町	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	5 71.4%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	26 100.0%	1 3.8%	7 26.9%	18 69.2%	10 38.5%	2 7.7%	0 0.0%	1 3.8%

	い か ら 子 育 て へ の 支 援 が 充 実 し て い な い	高 齢 者 、 障 が い る 人 、 妊 婦 ど も な ど へ の 配 慮 が な い か ら	充 実 し て い な い か ら 文 化 ・ 教 育 施 設 が	働 く 場 所 に 恵 ま れ て い な い か ら	自 然 環 境 が 悪 い か ら	居 住 環 境 が 悪 い か ら	治 安 、 防 災 な ど の 面 で 不 安 だ か ら	そ の 他	
全体	2 1.5%	1 0.8%	23 17.7%	17 13.1%	4 3.1%	8 6.2%	0 0.0%	3 2.3%	
性別	男性	0 0.0%	0 0.0%	8 12.1%	9 13.6%	3 4.5%	5 7.6%	0 0.0%	3 4.5%
	女性	2 3.8%	1 1.9%	14 26.9%	7 13.5%	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%
	回答しない	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
地域	一関市	1 1.0%	1 1.0%	19 19.6%	13 13.4%	2 2.1%	5 5.2%	0 0.0%	2 2.1%
	一関西	1 1.4%	1 1.4%	14 20.0%	8 11.4%	2 2.9%	5 7.1%	0 0.0%	1 1.4%
	一関東	0 0.0%	0 0.0%	5 18.5%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%
	平泉町	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
	その他	1 3.8%	0 0.0%	2 7.7%	3 11.5%	2 7.7%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

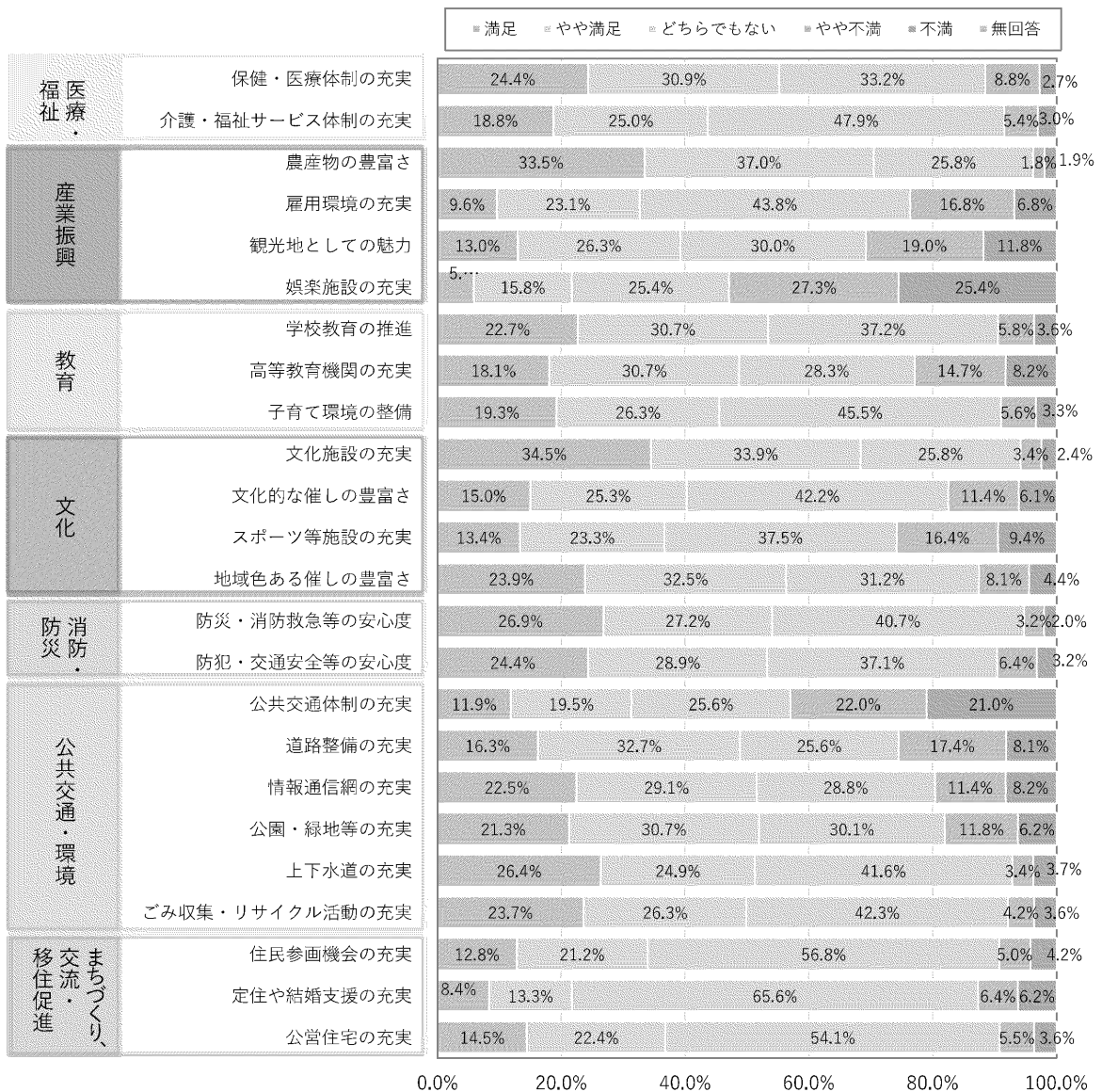
### 3.2 施策の「満足度」と「重要度」

問 2-1 あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

#### 3.2.1 満足度評価

##### 【全体評価結果】

●**施策別**では“満足”と“やや満足”を合わせた『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）は「農産物の豊富さ」が70.5%最も高く、次いで「文化施設の充実」（68.4%）、「地域色ある催しの豊富さ」（56.4%）となっている。『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）では「娯楽施設の充実」（52.7%）が最も高く、次いで「公共交通体制の充実」（43.0%）、「観光地としての魅力」（30.8%）の順で高くなっている。



(1) 満足度の指標化

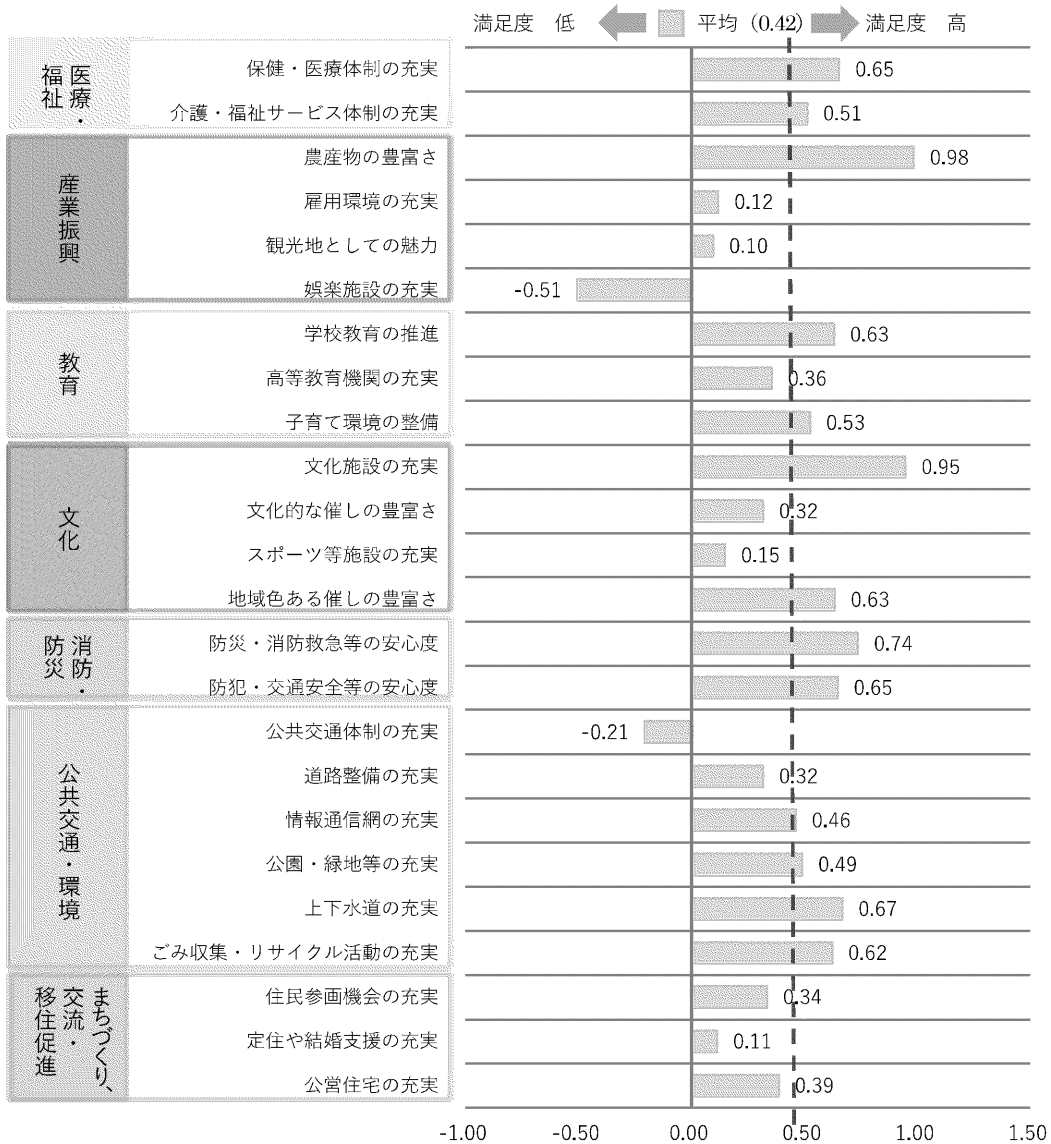
「満足度」をよりの確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

**【係数（ウエイト）】**  
 ・満足：2点 やや満足：1点 どちらともいえない：0点 やや不満：-1点 不満：-2点

**【計算式】**  
 ・(「満足」の件数×2点+「やや満足」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「やや不満」の件数×-1点+「不満」の件数×-2点) ÷ (回答者件数-無回答件数)

**【満足度/ウエイト値による集計】**

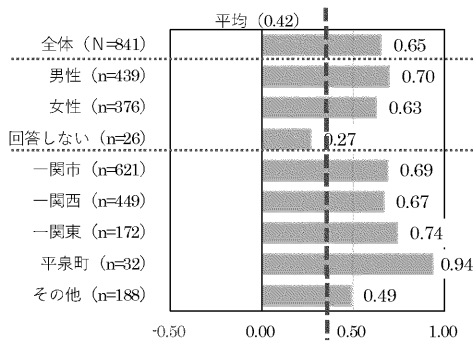
●**施策別**では「農産物の豊富さ」(0.98)が最も高く、次いで「文化施設の充実」(0.95)、「防災・消防救急等の安心度」(0.74)となっている。「娯楽施設の充実」(-0.51)が最も低く、次いで「公共交通体制の充実」(-0.21)、「観光地としての魅力」(0.10)となっている。



(2) 「満足度 (加重平均値)」: 全体・性別・居住地別クロス集計

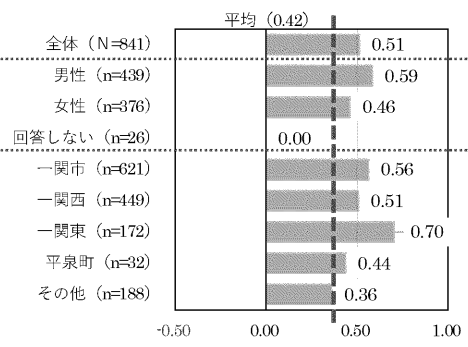
満足度 医療・福祉

1) 保健・医療体制の充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」より「男性」の方が高い。
- 地域別では特に「平泉町」「一関東」で高い。

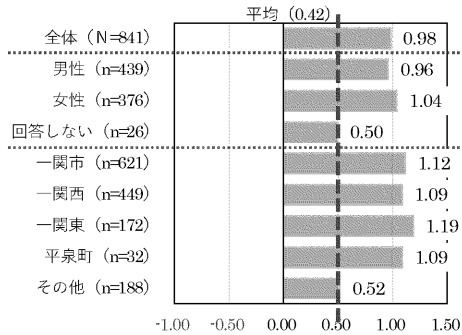
2) 介護・福祉サービス体制の充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」より「男性」の方が高い。
- 地域別では「一関東」で高く、「平泉町」は全体より低い。

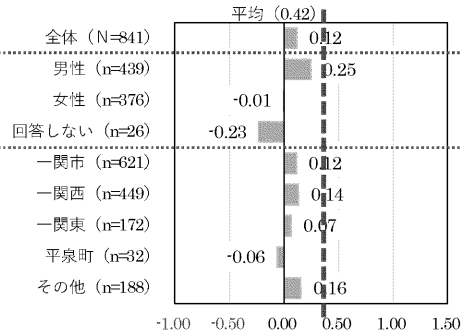
満足度 産業振興

3) 農産物の豊富さ



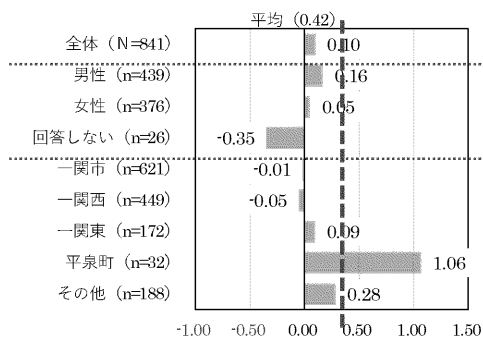
- 全体で満足度は平均より高い。
- 「男性」より若干「女性」の方が高い。
- 地域別では各地域で全体より高い。

4) 雇用環境の充実



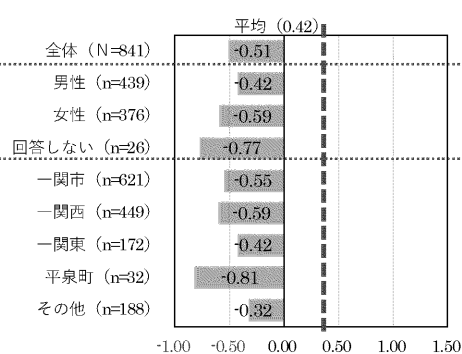
- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」は0.25だが、「女性」はマイナスとなっている。
- 地域別では各地域で全体より低く、「平泉町」でマイナスとなっている。

5) 観光地としての魅力



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「女性」より「男性」の方が高い。
- 地域別では「平泉町」は全体より高いが、「一関西」ではマイナスとなっている。

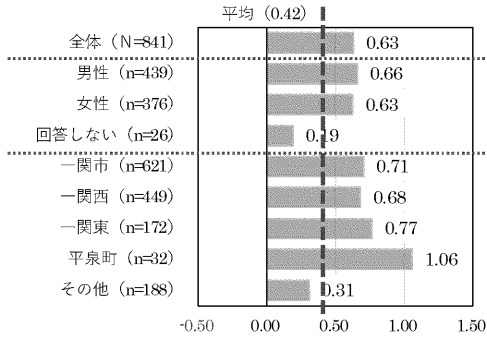
6) 娯楽施設の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」より「女性」の方がより低い。
- 地域別では「一関東」以外は全体より低く、特に「平泉町」で低い。

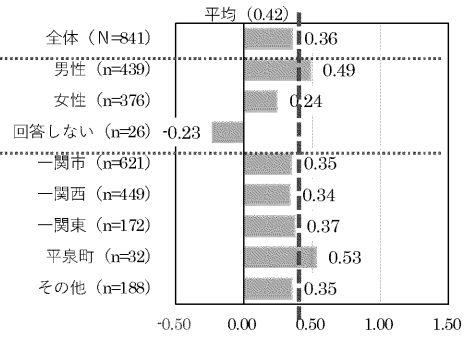
満足度 教育

7) 学校教育の推進



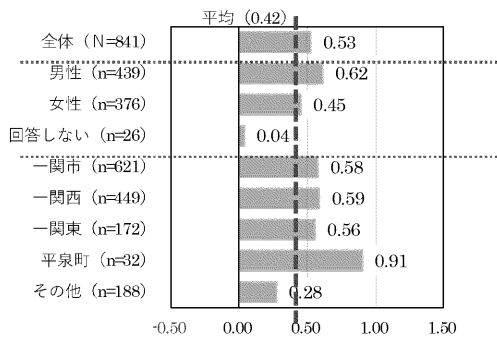
- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」より「男性」の方が若干高い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「女性」より「男性」の方が高い。
- 地域別では「一関市」は全体より低く、「平泉町」では全体より高い。

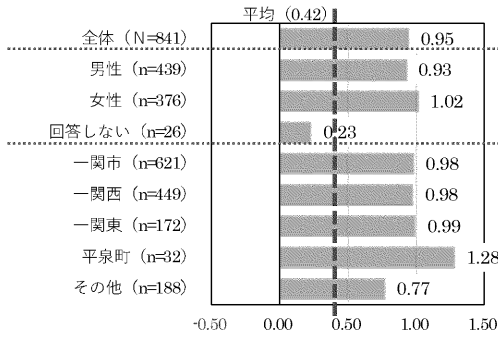
9) 子育て環境の整備



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」より「男性」の方が高い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「一関市」より「平泉町」の方が高い。

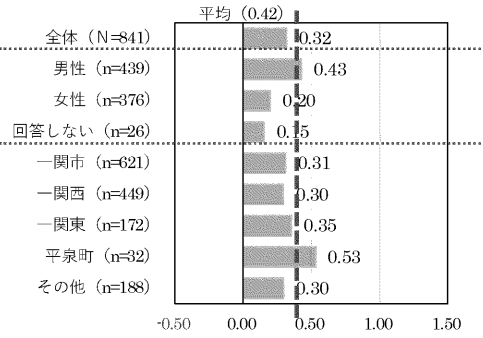
満足度 文化

10) 文化施設の充実



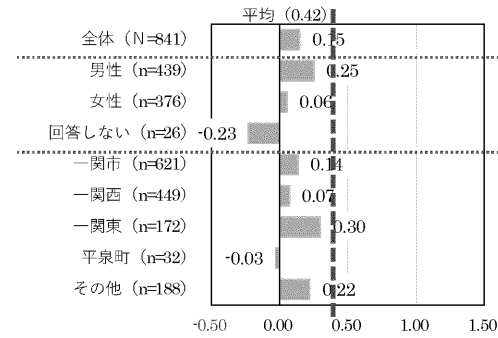
- 全体で満足度は平均より高い。
- 「男性」より「女性」の方が若干高い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

11) 文化的な催しの豊富さ



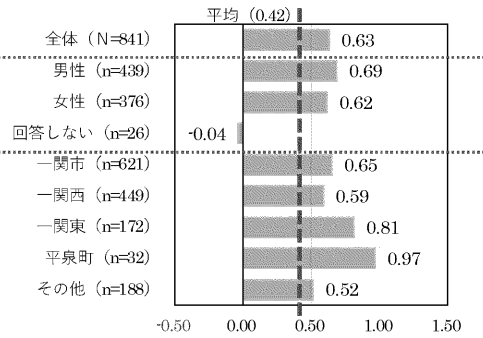
- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」は「全体」より高いが、「女性」は低い。
- 「一関市」は「全体」以下であるが「平泉町」は「全体」以上。

12) スポーツ等施設の充実



- 全体で満足度は低い。
- 「男性」は「全体」より高いが、「女性」は低い。
- 「一関東」は「全体」より高いが「平泉町」ではマイナスとなっている。

13) 地域色ある催しの豊富さ

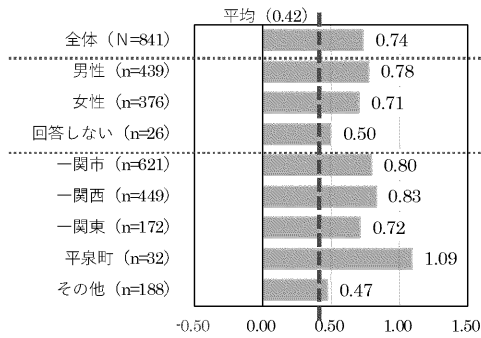


- 全体で満足度は平均高い。
- 「女性」より「男性」の方が若干高い。
- 地域別では「一関西」で全体より低い。



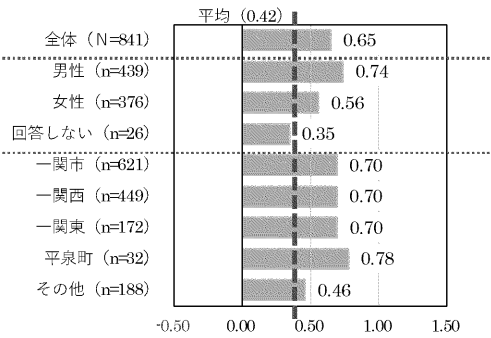
満足度 消防・防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では「一関東」で全体より低く、「平泉町」「一関西」で高い。

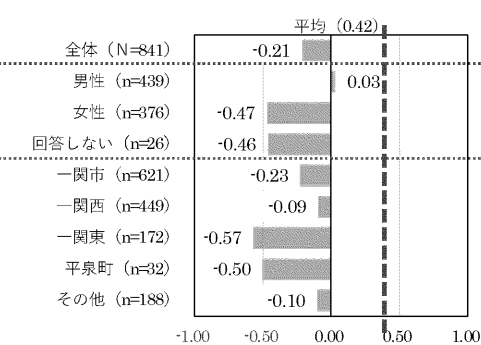
15) 防犯・交通安全等の安心度



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「男性」は「全体」より高いが、「女性」は低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

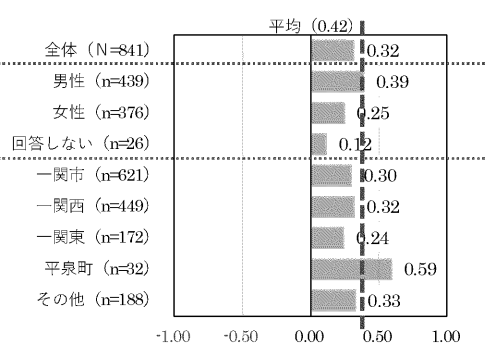
満足度 公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



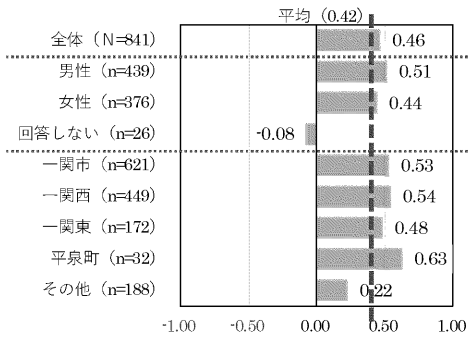
- 全体で満足度は全体より低い。
- 「男性」は 0.03 だが、「女性」は全体より低い。
- 地域別では「一関西」は全体より高いが、「一関東」「平泉町」で低い。

17) 道路整備の充実



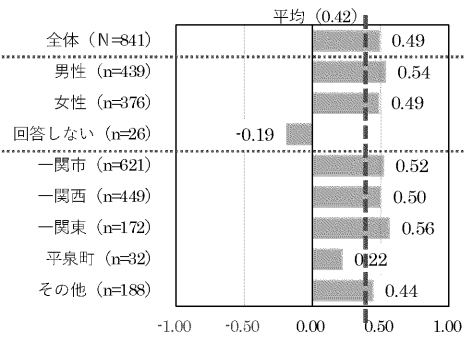
- 全体で満足度は平均より低い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では「一関市」は全体より低く、「平泉町」は高くなっている。

18) 情報通信網の充実



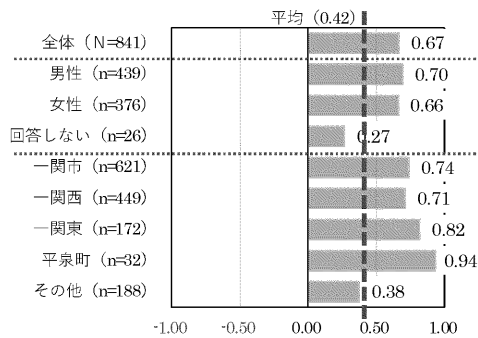
- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

19) 公園・緑地等の充実



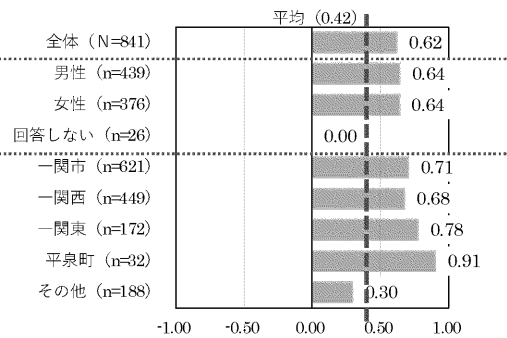
- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」より「男性」の方が若干高い。
- 地域別では「一関市」は「全体」より高いが、「平泉町」は低い。

20) 上下水道の充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」は全体より若干低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」「一関東」で高い。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実

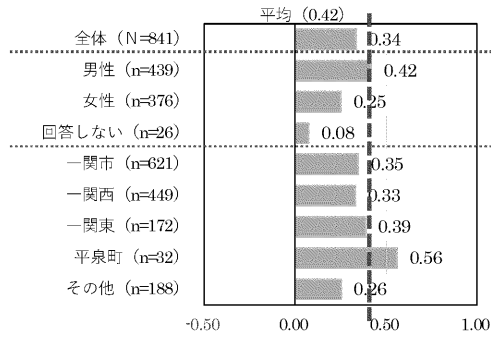


- 全体で満足度は平均より高い。
- 「男性」と「女性」は同じ結果である。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」「一関東」で高い。

満足度

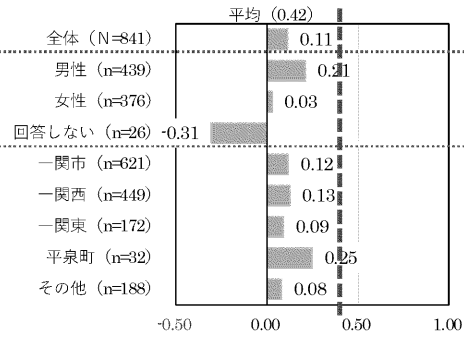
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



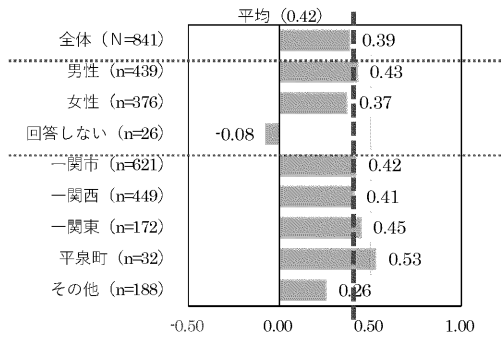
- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」は「全体」より高いが、「女性」は低い。
- 地域別では「平泉町」は「全体」より高いが、「一関市」は低い。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では「一関東」で「全体」より低くなっている。

24) 公営住宅の充実

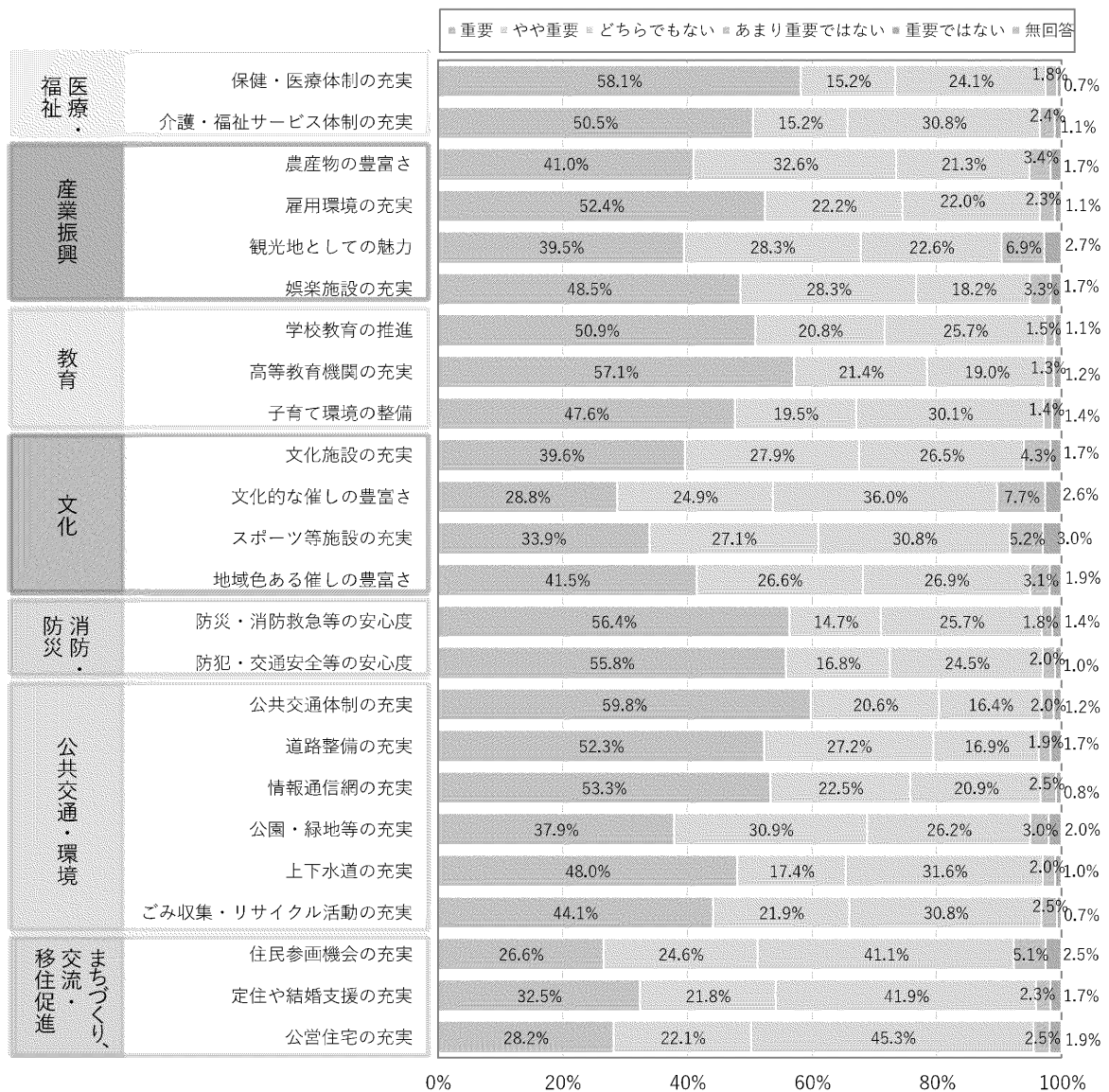


- 全体で満足度は平均より低い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」が高い。

3.2.2 重要度評価

【全体評価結果】

●**施策別**では、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）が最も高いのは「公共交通体制の充実」（80.4％）となっており、次いで、「道路整備の充実」（79.5％）、「高等教育機関の充実」（78.5％）となっている。『重要ではない』（「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計）が最も高いのは、「文化的な催しの豊富さ」（10.3％）であり、次いで「観光地としての魅力」（9.6％）、「スポーツ等施設の充実」（8.2％）となっている。



(1) 重要度の指標化

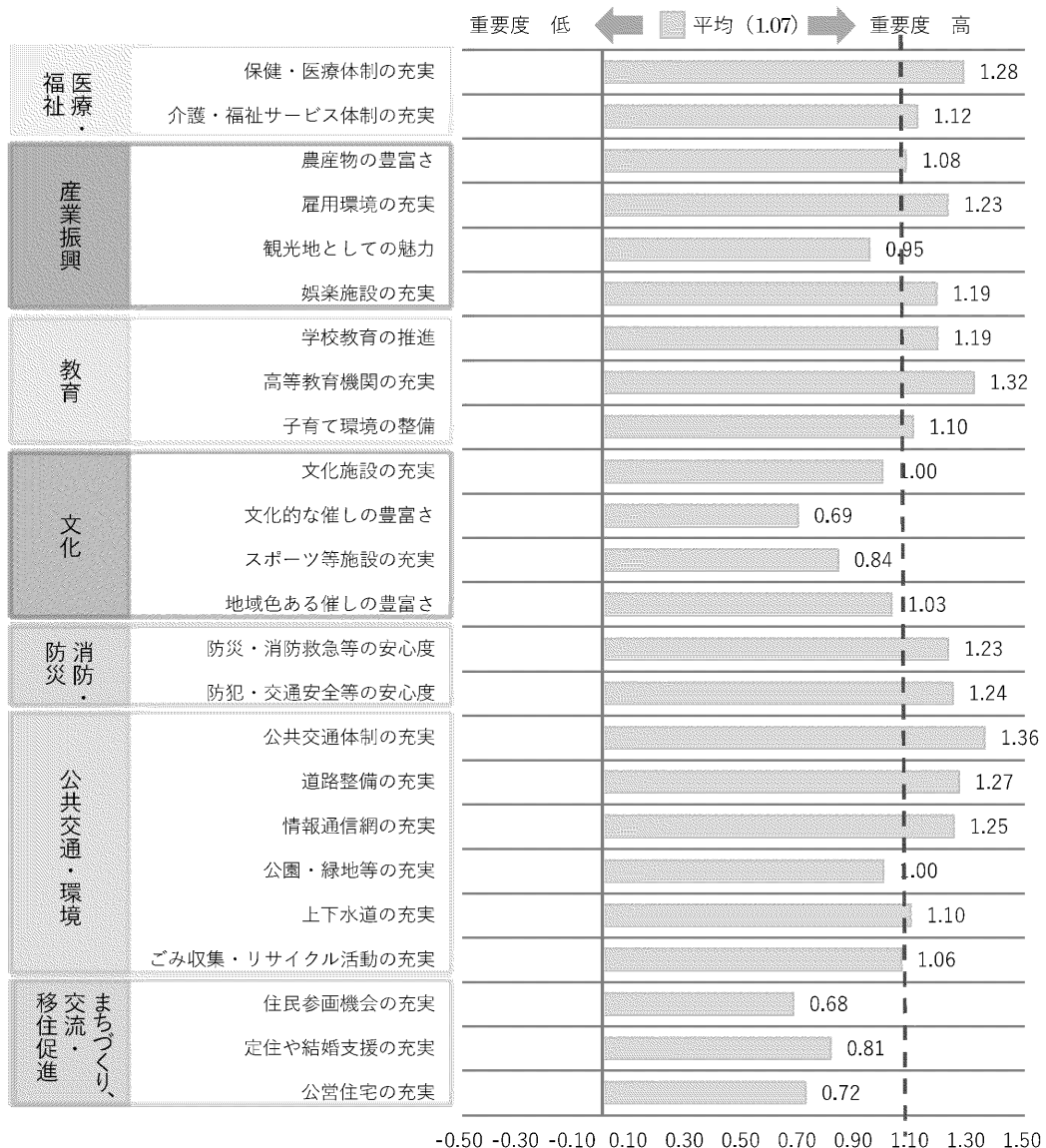
「重要度」をよりの確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

**【係数（ウエイト）】**  
 ・重要：2点 やや重要：1点 どちらともいえない：0点 あまり重要でない：-1点 重要でない：-2点

**【計算式】**  
 ・(「重要」の件数×2点+「やや重要」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「あまり重要でない」の件数×-1点+「重要でない」の件数×-2点)÷(回答者件数-無回答件数)

**【重要度/ウエイト値による集計】**

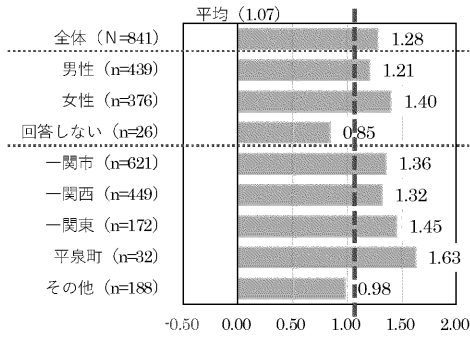
●**施策別**では、重要度は「公共交通体制の充実」(1.36)が最も高くなっており、次いで、「高等教育機関の充実」(1.32)、「保健・医療体制の充実」(1.28)となっている。重要度が最も低いのは「住民参画機会の充実」(0.68)であり、次いで「文化的な催しの豊富さ」(0.69)、「公営住宅の充実」(0.72)となっている。



(2) 「重要度 (加重平均値)」: 全体・性別・居住地別クロス集計

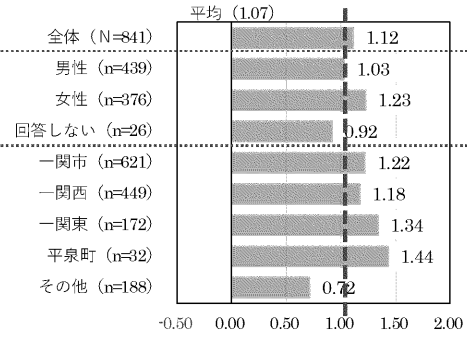
重要度 医療・福祉

1) 保健・医療体制の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」より「女性」の方が高い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

2) 介護・福祉サービス体制の充実

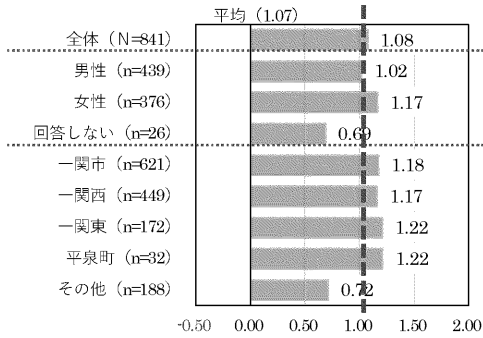


- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」「一関東」で高くなっている。

重要度

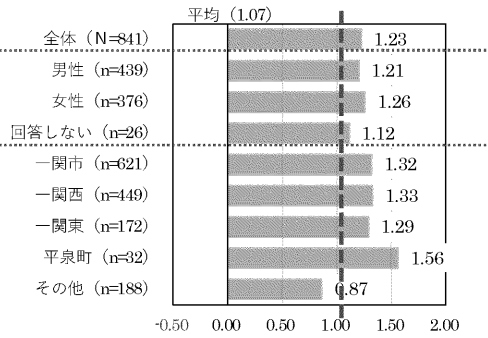
産業振興

3) 農産物の豊富さ



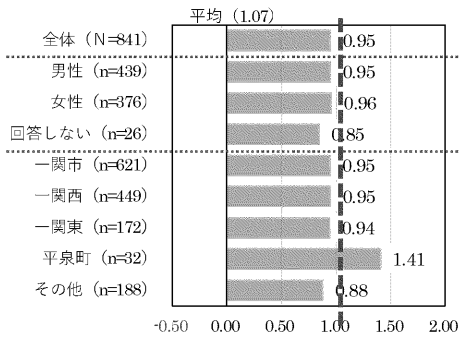
- 全体で重要度は平均より若干高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高い。

4) 雇用環境の充実



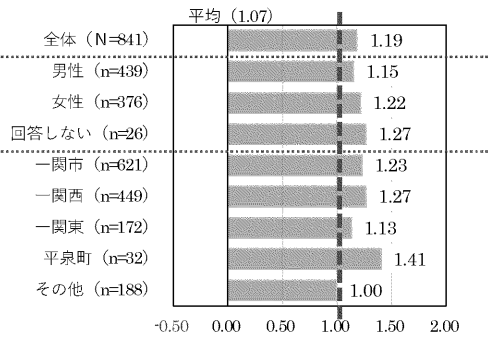
- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

5) 観光地としての魅力



- 全体で重要度は平均より低い。
- 性別に大きな差はない。
- 地域別では、「一関東」で全体より若干低い、「平泉町」では高くなっている。

6) 娯楽施設の充実

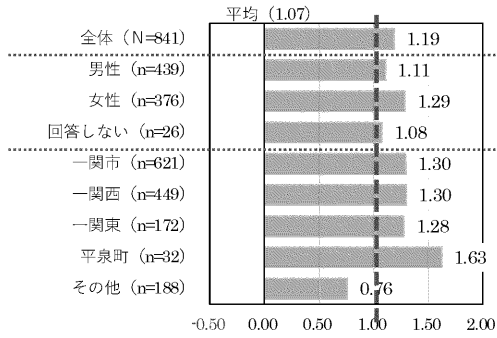


- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では、「一関東」で全体より低く、「一関西」「平泉町」では高くなっている。

重要度

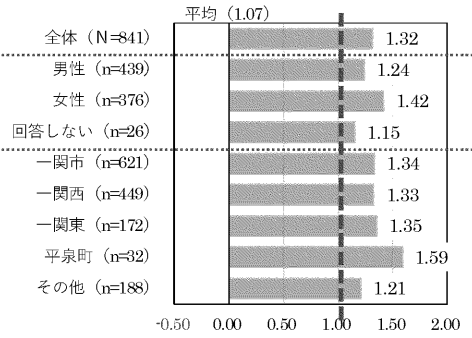
教育

7) 学校教育の推進



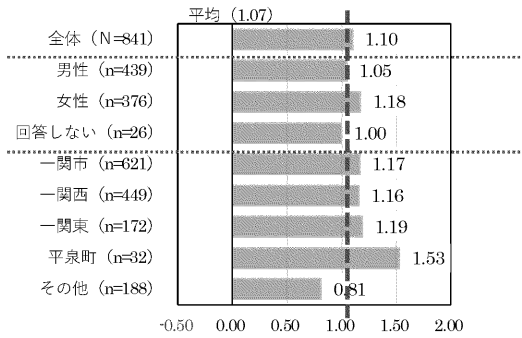
- 全体で重要度は全体より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

9) 子育て環境の整備

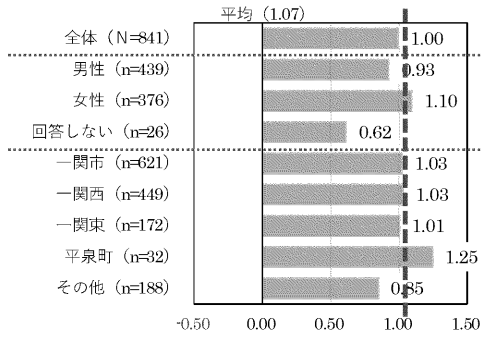


- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。



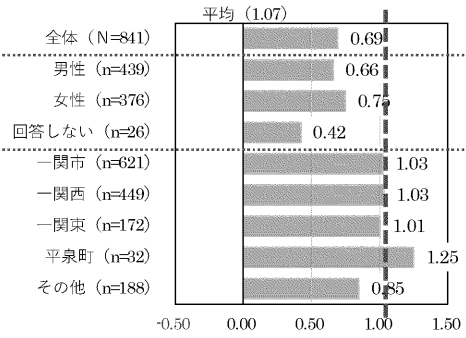
重要度 文化

10) 文化施設の充実



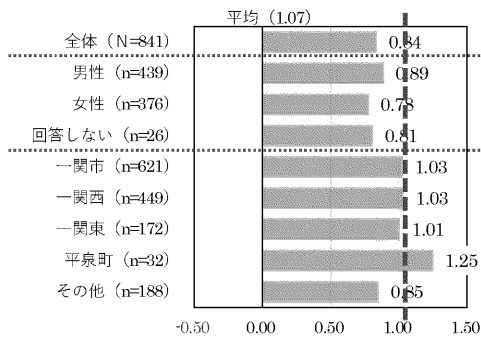
- 全体で重要度は平均より低い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」が高い。

11) 文化的な催しの豊富さ



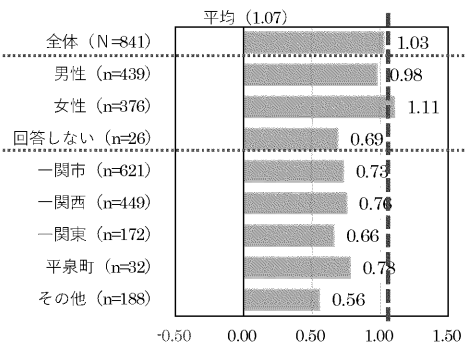
- 全体で重要度は平均より低い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」が高い。

12) スポーツ等施設の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 「女性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」が高い。

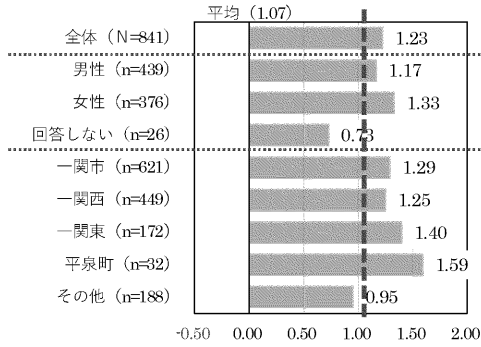
13) 地域色ある催しの豊富さ



- 全体で重要度は平均より低い。
- 「男性」は全体より低い。
- 全ての地域で全体より低くなっている。

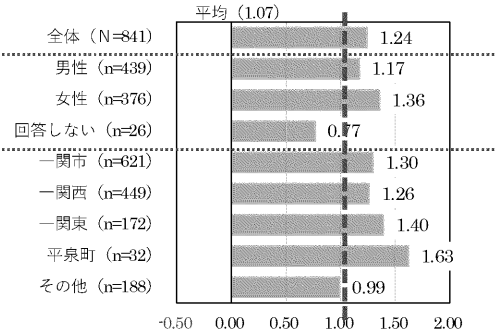
重要度 消防・防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では、特に「平泉町」「一関東」で高くなっている。

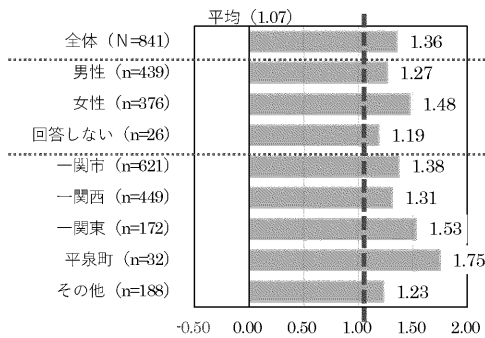
15) 防犯・交通安全等の安心度



- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では、特に「平泉町」「一関東」で高くなっている。

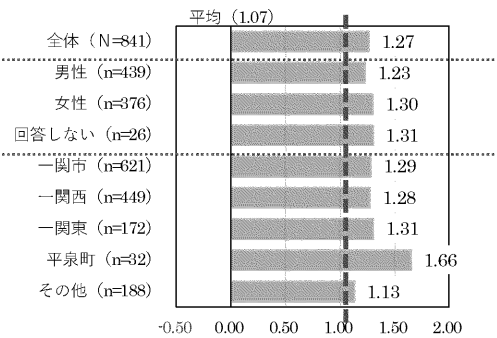
重要度 公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



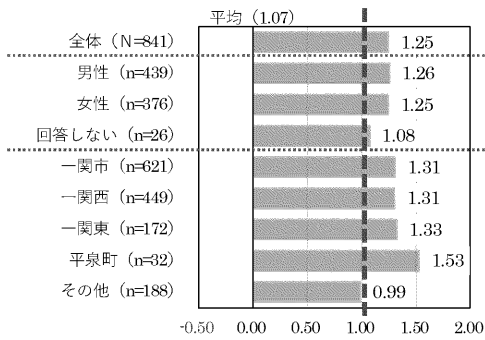
- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では、「一関西」は全体より低い。

17) 道路整備の充実



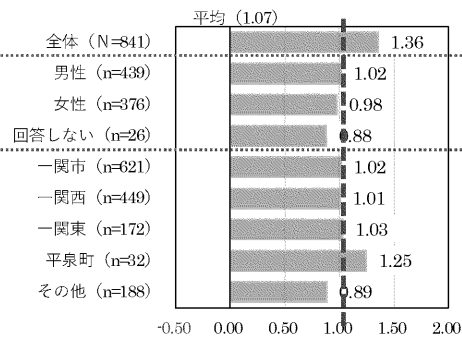
- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

18) 情報通信網の充実



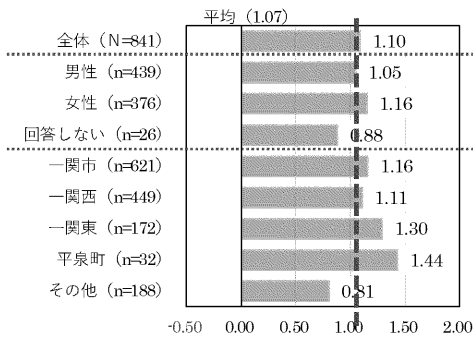
- 全体で重要度は平均より高い。
- 性別で大きな差はない。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」で高い。

19) 公園・緑地等の充実



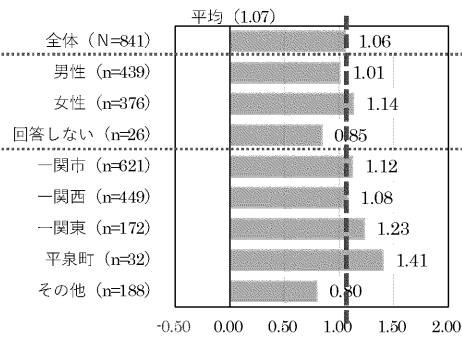
- 全体で重要度は平均より高い。
- 男女とも全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より低くなっている。

20) 上下水道の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」「一関東」で高くなっている。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実

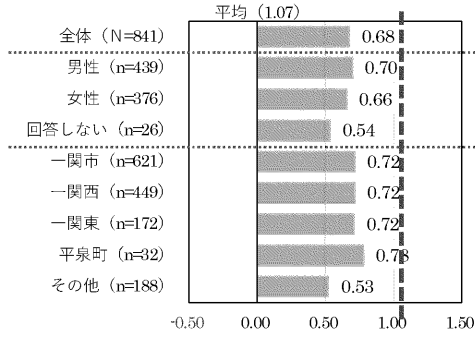


- 全体で重要度は平均より若干低い。
- 「男性」は全体より低い。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」「一関東」で高くなっている。

重要度

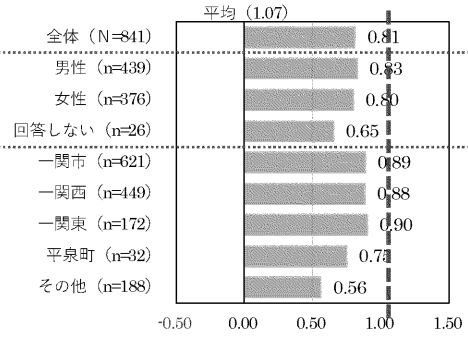
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



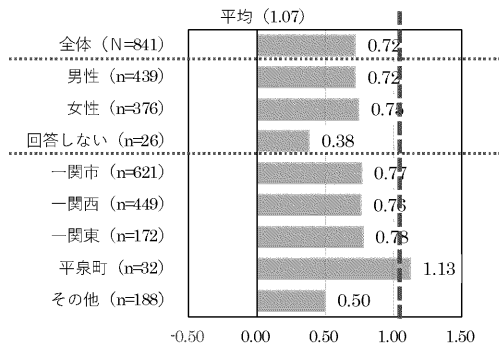
- 全体で重要度は平均より低い。
- 「女性」は全体より低い。
- 各地域で全体より高く、大きな差はない。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 「女性」は全体より若干低い。
- 地域別では、「平泉町」で全体より低くなっている。

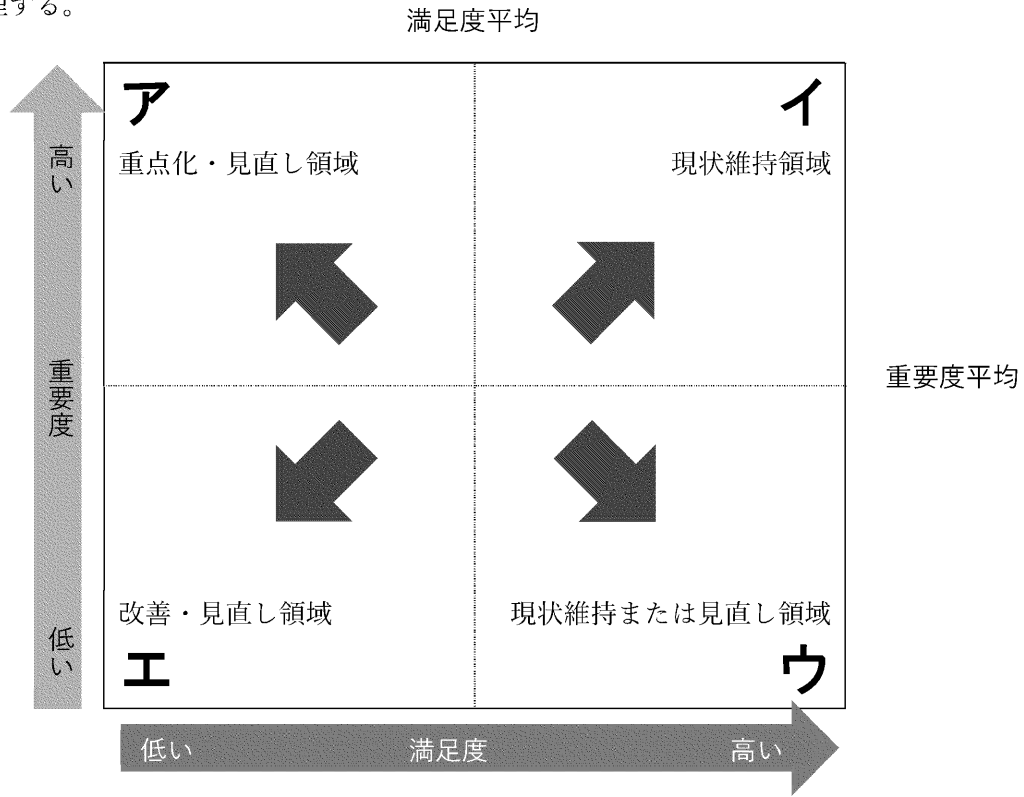
24) 公営住宅の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 性別に大きな差はない。
- 地域別では各地域で全体より高く、特に「平泉町」が高い。

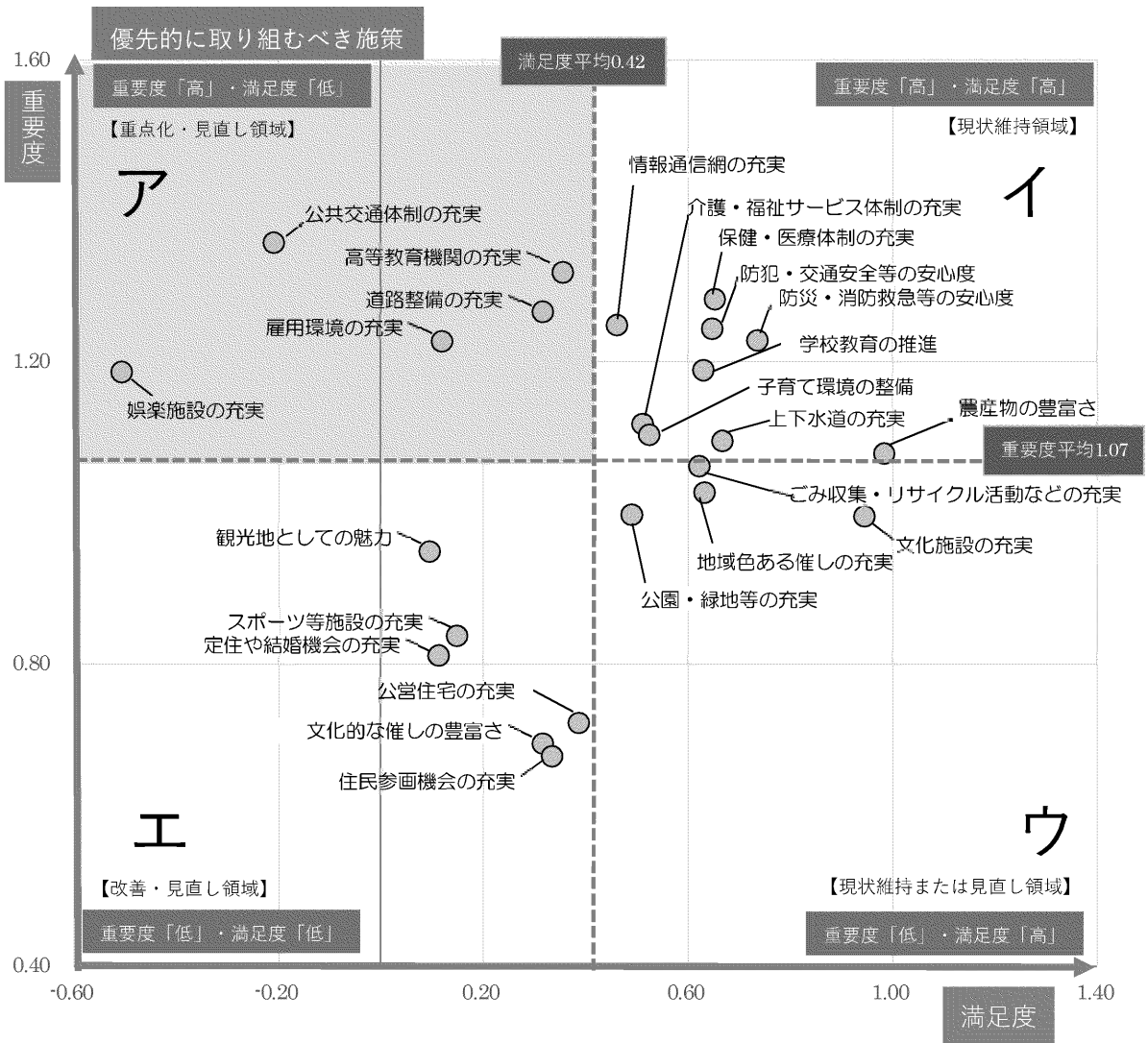
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析

「満足度」と「重要度」それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に「満足度」、横軸に「重要度」をとり、問 2-1 で示した施策を散布図上に示し「相関図」として各施策の位置づけを整理する。



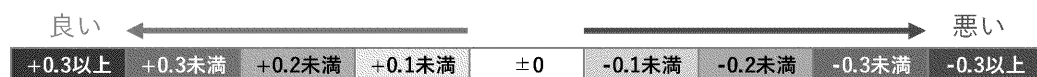
【ア】重点化・見直し領域	重要度は高いが、満足度が低い
	今後のまちづくりにおける重要度は高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含めて、満足度を高める必要がある領域を表す。
【イ】現状維持領域	重要度、満足度ともに高い
	今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域を表す。
【ウ】現状維持または見直し領域	重要度が低く、満足度が高い
	今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直すべき必要のある領域を表す。
【エ】改善・見直し領域	重要度、満足度ともに低い
	今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域を表す。

(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図



(2) 項目別にみた過年度調査との比較

施策		満足度の推移			重要度 R4	相関図 R4
		R4	H29	R4→H29		
・ 医療 福祉	保健・医療体制の充実	0.65	1.01	-0.36	1.28	イ
	介護・福祉サービス体制の充実	0.51	0.89	-0.38	1.12	イ
	平均	0.58	0.95	-0.37	1.20	
産業 振興	農産物の豊富さ	0.98	1.09	-0.10	1.08	イ
	雇用環境の充実	0.12	0.12	0.00	1.23	ア
	観光地としての魅力	0.10	0.14	-0.04	0.95	エ
	娯楽施設の充実	-0.51	-0.43	-0.08	1.19	ア
	平均	0.17	0.23	-0.06	1.11	
教育	学校教育の推進	0.63	0.90	-0.27	1.19	イ
	高等教育機関の充実	0.36	0.35	0.01	1.32	ア
	子育て環境の整備	0.53	0.96	-0.44	1.10	イ
	平均	0.50	0.74	-0.23	1.20	
文化	文化施設の充実	0.95	1.17	-0.22	1.00	ウ
	文化的な催しの豊富さ	0.32	0.49	-0.17	0.69	エ
	スポーツ等施設の充実	0.15	0.09	0.06	0.84	エ
	地域色ある催しの豊富さ	0.63	1.02	-0.38	1.03	ウ
	平均	0.51	0.69	-0.18	0.89	
・ 防災	防災・消防救急等の安心度	0.74	1.03	-0.29	1.23	イ
	防犯・交通安全等の安心度	0.65	0.92	-0.27	1.24	イ
	平均	0.69	0.97	-0.28	1.24	
・ 環境 公共交通	公共交通体制の充実	-0.21	-0.15	-0.06	1.36	ア
	道路整備の充実	0.32	0.35	-0.03	1.27	ア
	情報通信網の充実	0.46	0.53	-0.06	1.25	イ
	公園・緑地等の充実	0.49	0.67	-0.18	1.00	ウ
	上下水道の充実	0.67	1.00	-0.33	1.10	イ
	ごみ収集・リサイクル活動の充実	0.62	0.99	-0.37	1.06	ウ
	平均	0.39	0.56	-0.17	1.17	
移り、ま 住、ち 促、づ 進、く	住民参画機会の充実	0.34	0.66	-0.33	0.68	エ
	定住や結婚支援の充実	0.11	0.49	-0.37	0.81	エ
	公営住宅の充実	0.39	0.86	-0.47	0.72	エ
	平均	0.28	0.67	-0.39	0.74	
全体平均		0.42	0.63	-0.21	1.07	



### 3.2.4 ニーズ度による分析

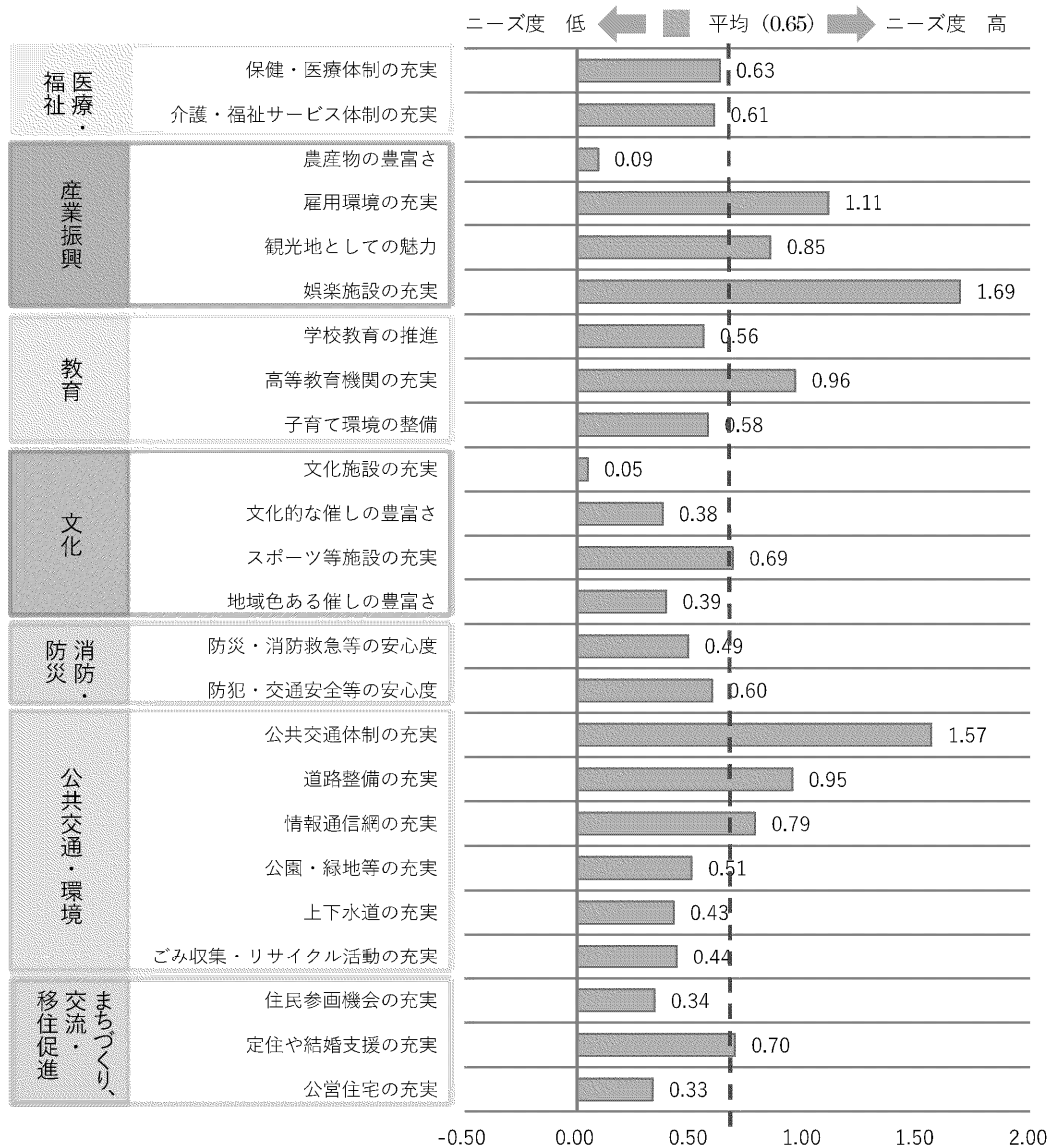
これまで算出した「満足度」と「重要度」の加重平均の乖離値を、ニーズ度として以下のように数値化し、市民のニーズを分析した。

**【計算式】**

・ニーズ度 = 重要度 - 満足度

**【全体評価結果】**

- **施策の分野別**では、「産業振興」の施策のニーズ度が特に高くなっており、「医療・福祉」、「消防・防災」は施策のニーズ度が低くなっている。
- **施策別**では、ニーズ度が最も高いのは「娯楽施設の充実」(1.69)となっており、次いで、「公共交通体制の充実」(1.57)、「雇用環境の充実」(1.11)となっている。
- ニーズ度が最も低いのは「文化施設の充実」(0.05)であり、次いで「農産物の豊富さ」(0.09)、「公営住宅の充実」(0.33)となっている。





### 3.3 今後、力をいれていくべき分野

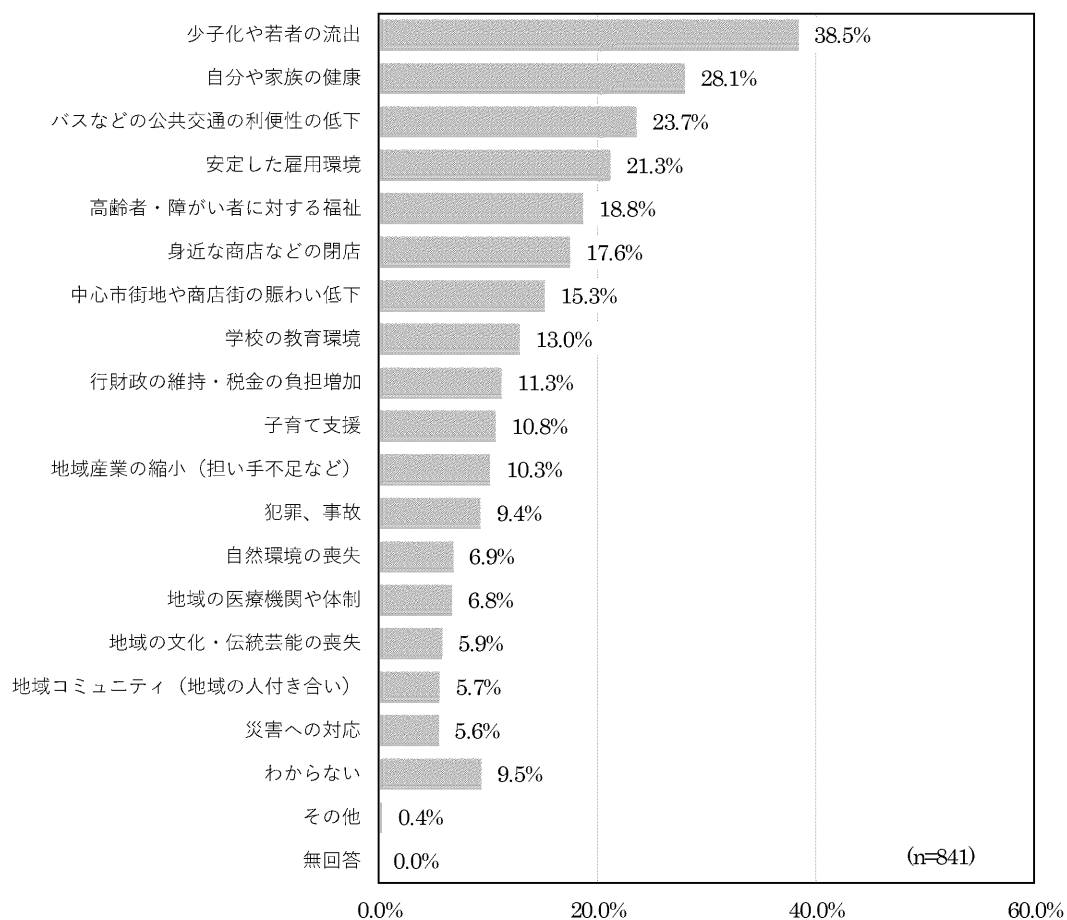
#### (1) 生活において、今後心配なこと

問 3-1 あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。  
次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他                |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 |                        |

#### 【全体結果】

●全体では、「少子化や若者の流出」が38.5%と最も高く、次いで「自分や家族の健康」(28.1%)、「バスなどの公共交通の利便性の低下」(23.7%)の順で高くなっている。



【今後心配なこと：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女ともに“少子化や若者の流失”が最も高いが、「男性」は2番目に“自分や家族の健康”が高く、「女性」は“公共交通の利便性低下”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“少子化や若者の流失”が最も高い。また「一関東」と「平泉町」では“公共交通の利便性低下”が他地域より10ポイント以上高くなっている。

	合計 件数	自分や 家族の 健康	高齢者・障が い者に対する 福祉	学校の 教育環境	子育て 支援	地域の医 療機関や 体制	少子化や若 者の流出	地域産業 の縮小	安定した 雇用環境	身近な商店 などの閉店	
全体	841 100.0%	236 28.1%	158 18.8%	109 13.0%	91 10.8%	57 6.8%	324 38.5%	87 10.3%	179 21.3%	148 17.6%	
性別	男性	439 100.0%	135 30.8%	77 17.5%	66 15.0%	45 10.3%	27 6.2%	176 40.1%	44 10.0%	98 22.3%	75 17.1%
	女性	376 100.0%	97 25.8%	78 20.7%	40 10.6%	44 11.7%	28 7.4%	142 37.8%	39 10.4%	76 20.2%	67 17.8%
	回答しない	26 100.0%	4 15.4%	3 11.5%	3 11.5%	2 7.7%	2 7.7%	6 23.1%	4 15.4%	5 19.2%	6 23.1%
地域	一関市	621 100.0%	194 31.2%	134 21.6%	71 11.4%	67 10.8%	45 7.2%	261 42.0%	71 11.4%	149 24.0%	112 18.0%
	一関西	449 100.0%	151 33.6%	93 20.7%	54 12.0%	53 11.8%	31 6.9%	181 40.3%	53 11.8%	110 24.5%	78 17.4%
	一関東	172 100.0%	43 25.0%	41 23.8%	17 9.9%	14 8.1%	14 8.1%	80 46.5%	18 10.5%	39 22.7%	34 19.8%
	平泉町	32 100.0%	11 34.4%	8 25.0%	2 6.3%	3 9.4%	4 12.5%	12 37.5%	0 0.0%	7 21.9%	6 18.8%
	その他	188 100.0%	31 16.5%	16 8.5%	36 19.1%	21 11.2%	8 4.3%	51 27.1%	16 8.5%	23 12.2%	30 16.0%

	中心市街地や 商店街の賑わ い低下	地域コミュ ニティ	犯罪、 事故	災害への 対応	公共交通の利便性の 低下	地域の文化・ 伝統芸能の喪 失	自然環境の 喪失	行政の維持・ 税収の負担増加	わからない	その他	
全体	129 15.3%	48 5.7%	79 9.4%	47 5.6%	199 23.7%	50 5.9%	58 6.9%	95 11.3%	80 9.5%	3 0.4%	
性別	男性	61 13.9%	23 5.2%	35 8.0%	23 5.2%	74 16.9%	16 3.6%	32 7.3%	47 10.7%	52 11.8%	3 0.7%
	女性	63 16.8%	24 6.4%	40 10.6%	23 6.1%	118 31.4%	32 8.5%	24 6.4%	42 11.2%	25 6.6%	0 0.0%
	回答しない	5 19.2%	1 3.8%	4 15.4%	1 3.8%	7 26.9%	2 7.7%	2 7.7%	6 23.1%	3 11.5%	0 0.0%
地域	一関市	99 15.9%	41 6.6%	47 7.6%	37 6.0%	149 24.0%	42 6.8%	46 7.4%	75 12.1%	28 4.5%	2 0.3%
	一関西	76 16.9%	27 6.0%	39 8.7%	25 5.6%	86 19.2%	27 6.0%	32 7.1%	55 12.2%	23 5.1%	0 0.0%
	一関東	23 13.4%	14 8.1%	8 4.7%	12 7.0%	63 36.6%	15 8.7%	14 8.1%	20 11.6%	5 2.9%	2 1.2%
	平泉町	3 9.4%	3 9.4%	2 6.3%	3 9.4%	12 37.5%	3 9.4%	2 6.3%	3 9.4%	4 12.5%	1 3.1%
	その他	27 14.4%	4 2.1%	30 16.0%	7 3.7%	38 20.2%	5 2.7%	10 5.3%	17 9.0%	48 25.5%	0 0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

(2) 力をいれていく分野

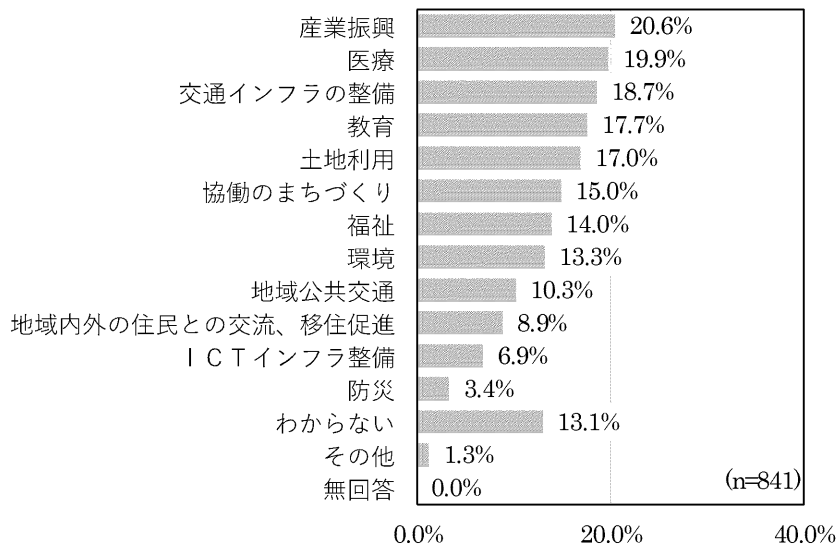
問 3-2 一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力をいれていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他              |

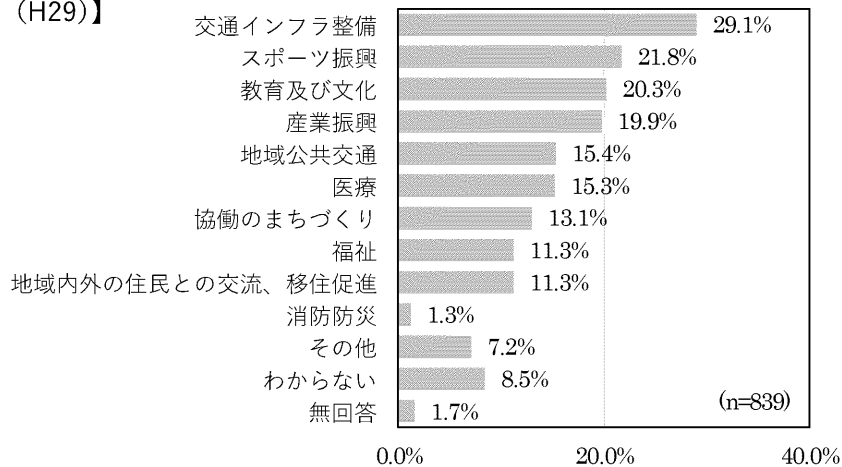
【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「産業振興」が20.6%で最も高く、次いで「医療」(19.9%)、「交通インフラの整備」(18.7%)の順で高くなっている。

●前回調査比較では、前回調査から「交通インフラの整備」が10.4ポイント減少し、「医療」や「福祉」がそれぞれ3ポイント高くなっている。



【前回調査 (H29)】



## 【力をいれていくべき分野：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“産業振興”、“教育”、“交通インフラの整備”の順で高いが、「女性」は“医療”、“土地利用”、“産業振興”の順で高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」では、“産業振興”が最も高いが、「平泉町」では“土地利用”が最も高くなっている。

		合計 件数	医療	福祉	産業 振興	教育	土地 利用	環境	防災
全体		841 100.0%	167 19.9%	118 14.0%	173 20.6%	149 17.7%	143 17.0%	112 13.3%	29 3.4%
性別	男性	439 100.0%	75 17.1%	58 13.2%	96 21.9%	85 19.4%	69 15.7%	60 13.7%	19 4.3%
	女性	376 100.0%	90 23.9%	58 15.4%	71 18.9%	62 16.5%	73 19.4%	48 12.8%	10 2.7%
	回答しない	26 100.0%	2 7.7%	2 7.7%	6 23.1%	2 7.7%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	131 21.1%	95 15.3%	145 23.3%	105 16.9%	112 18.0%	88 14.2%	20 3.2%
	一関西	449 100.0%	97 21.6%	63 14.0%	109 24.3%	81 18.0%	82 18.3%	63 14.0%	14 3.1%
	一関東	172 100.0%	34 19.8%	32 18.6%	36 20.9%	24 14.0%	30 17.4%	25 14.5%	6 3.5%
	平泉町	32 100.0%	6 18.8%	8 25.0%	5 15.6%	7 21.9%	9 28.1%	5 15.6%	2 6.3%
	その他	188 100.0%	30 16.0%	15 8.0%	23 12.2%	37 19.7%	22 11.7%	19 10.1%	7 3.7%

		合計 件数	通 地 域 公 交	フ ラ 整 備 I C T イン	ラ の 整 備 交 通 イン フ	づ く り 協 働 の ま ち	流 住 民 の 交 移 住 促 進	地 域 内 外 の 交	わ か ら な い	そ の 他
全体		841 100.0%	87 10.3%	58 6.9%	157 18.7%	126 15.0%	75 8.9%	110 13.1%	11 1.3%	
性別	男性	439 100.0%	41 9.3%	44 10.0%	79 18.0%	51 11.6%	28 6.4%	69 15.7%	7 1.6%	
	女性	376 100.0%	43 11.4%	12 3.2%	70 18.6%	68 18.1%	46 12.2%	36 9.6%	2 0.5%	
	回答しない	26 100.0%	3 11.5%	2 7.7%	8 30.8%	7 26.9%	1 3.8%	5 19.2%	2 7.7%	
地域	一関市	621 100.0%	69 11.1%	45 7.2%	108 17.4%	101 16.3%	61 9.8%	63 10.1%	7 1.1%	
	一関西	449 100.0%	47 10.5%	29 6.5%	73 16.3%	77 17.1%	44 9.8%	45 10.0%	5 1.1%	
	一関東	172 100.0%	22 12.8%	16 9.3%	35 20.3%	24 14.0%	17 9.9%	18 10.5%	2 1.2%	
	平泉町	32 100.0%	2 6.3%	1 3.1%	8 25.0%	5 15.6%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	
	その他	188 100.0%	16 8.5%	12 6.4%	41 21.8%	20 10.6%	14 7.4%	46 24.5%	4 2.1%	

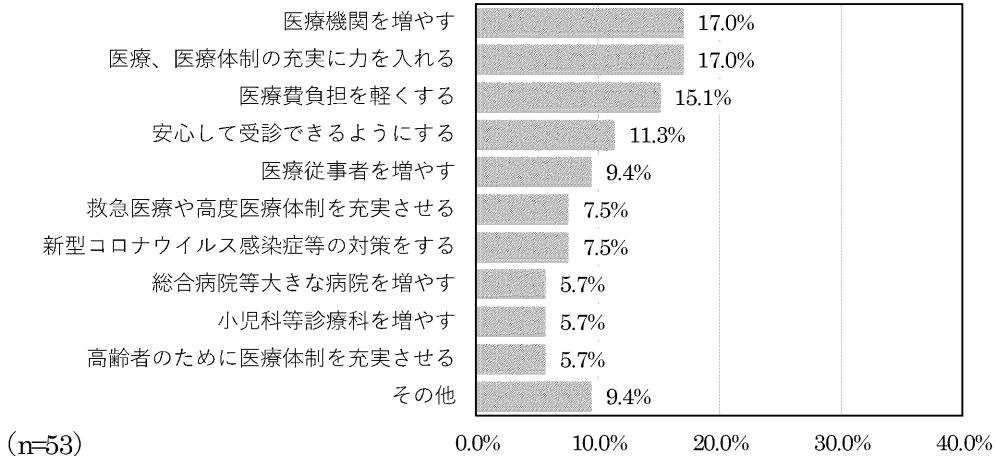
※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

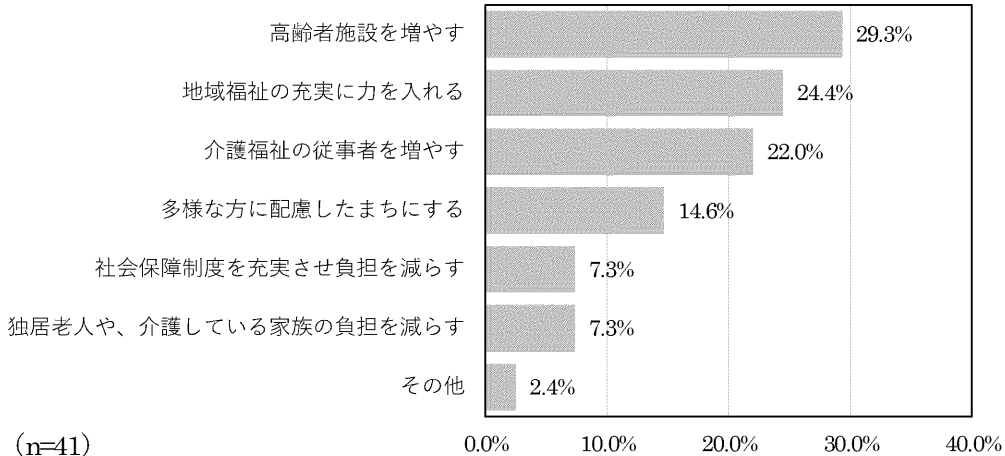
問 3-3 問 3-2 で回答した 2 つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。

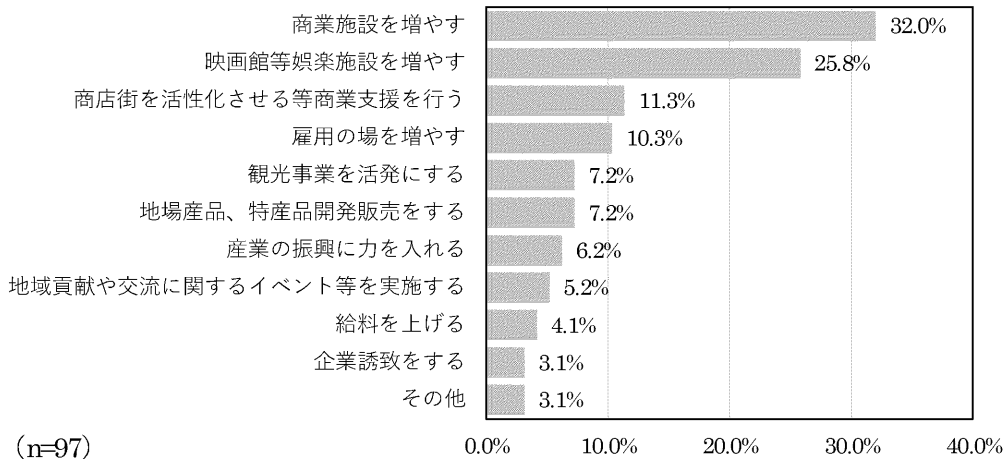
**①医療に関して (53 件)**



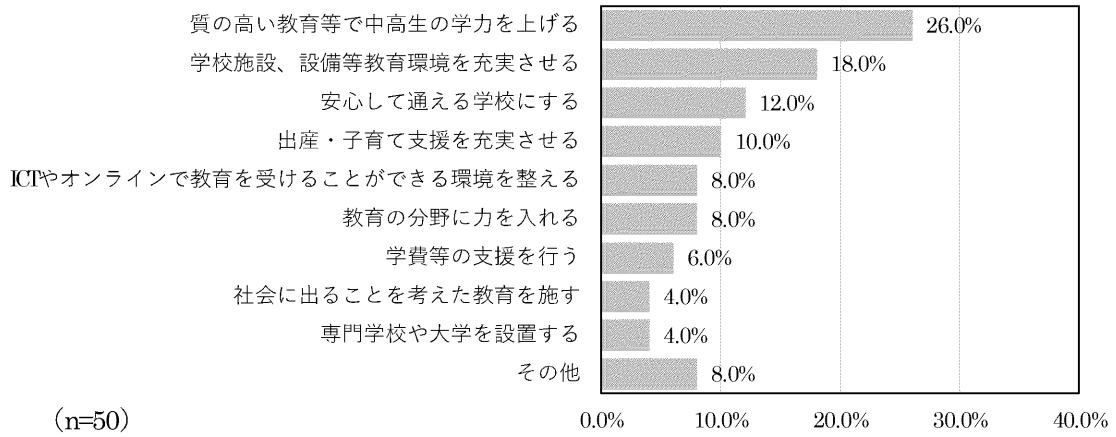
**②福祉に関して (41 件)**



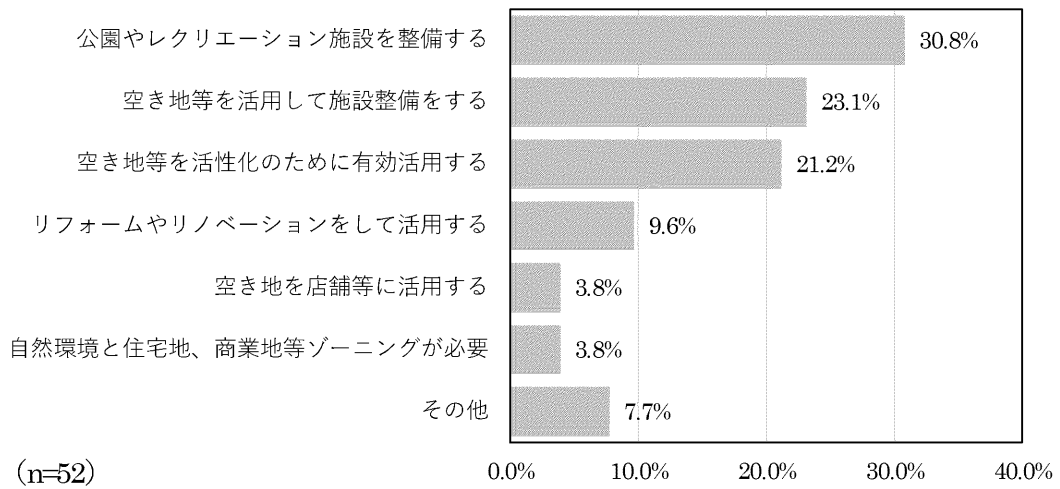
**③産業に関して (97 件)**



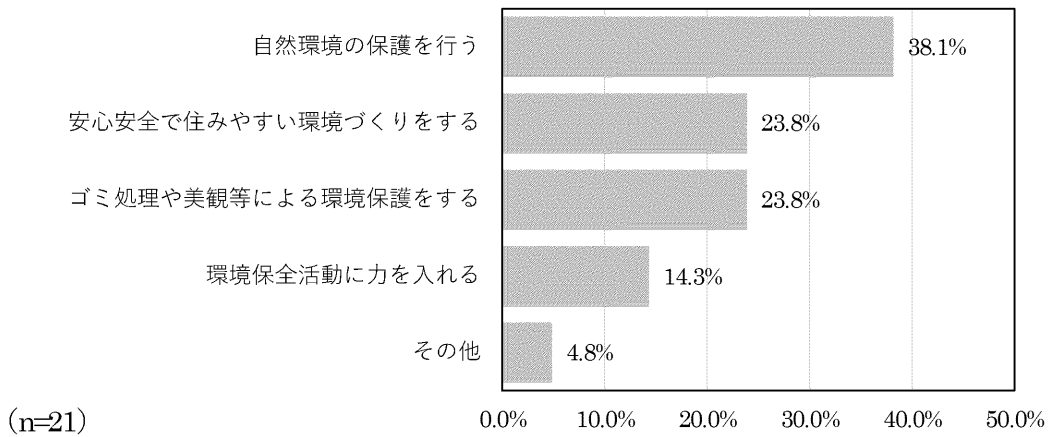
④教育に関して (50 件)



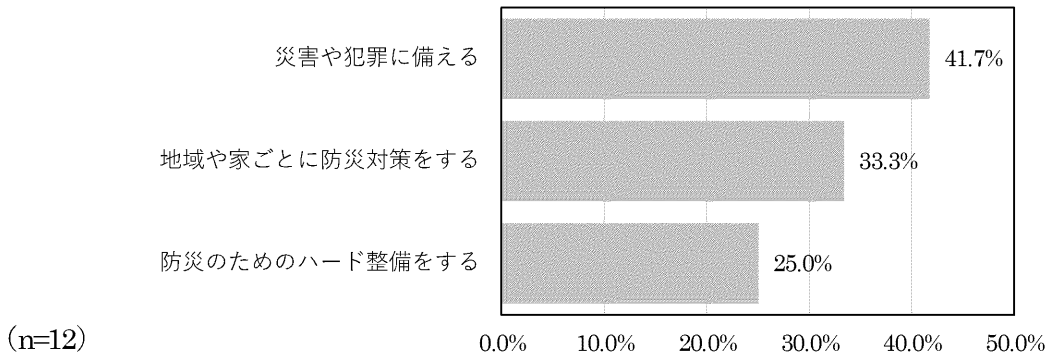
⑤空き地等の土地利用に関して(52 件)



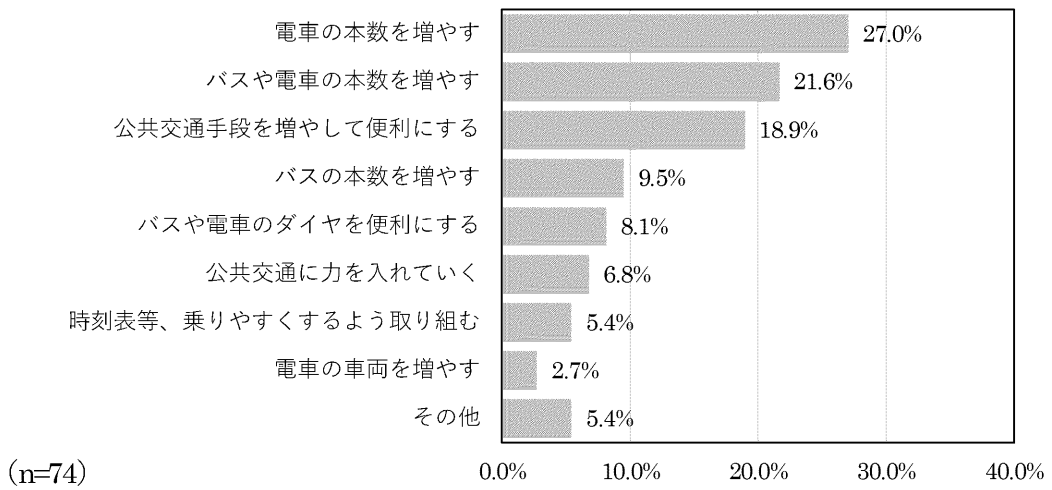
⑥環境に関して (21 件)



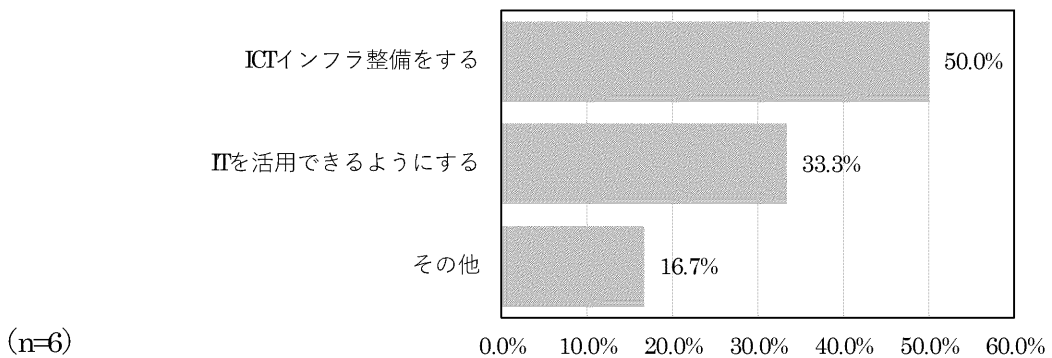
⑦防災に関して（12件）



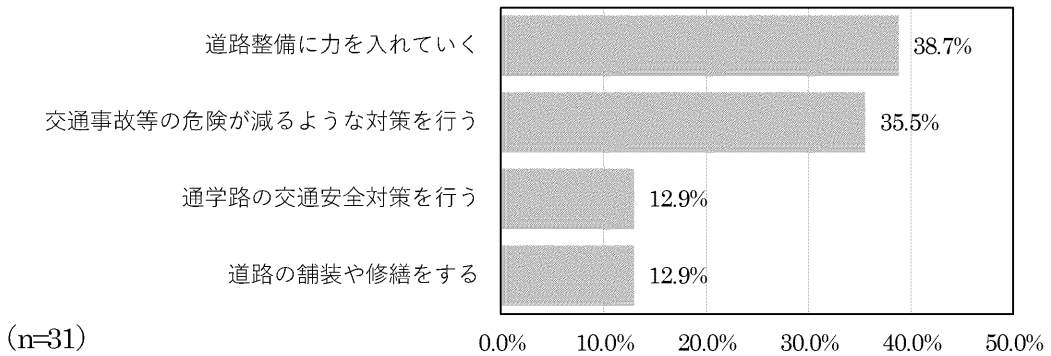
⑧地域公共交通に関して（74件）



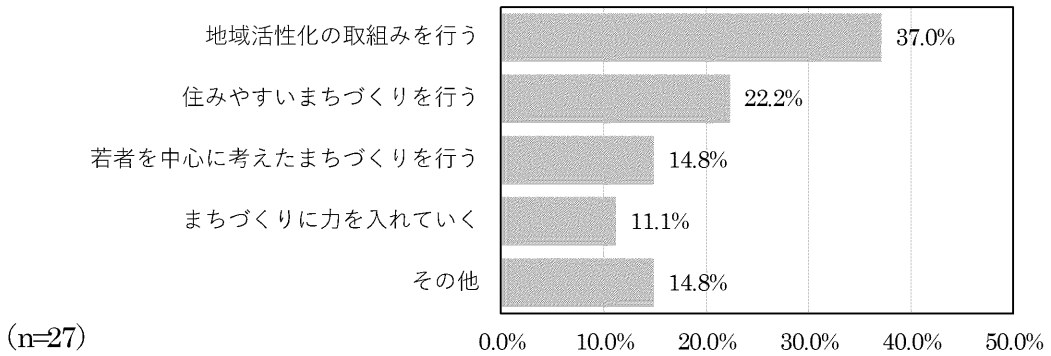
⑨ICTインフラ整備に関して（6件）



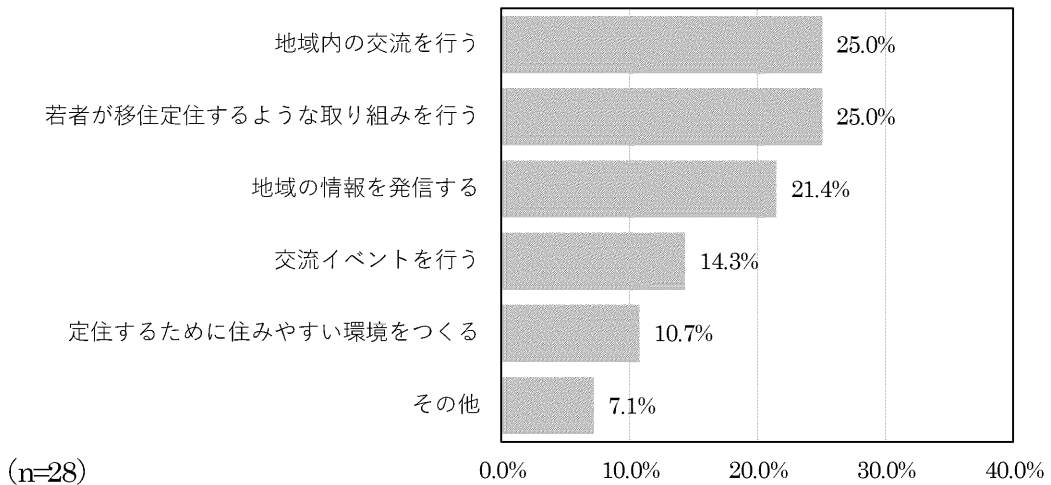
⑩交通インフラ整備に関して (31 件)



⑪協働のまちづくりに関して (27 件)



⑫地域内外の住民との交流、移住促進に関して (28 件)





### 3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策

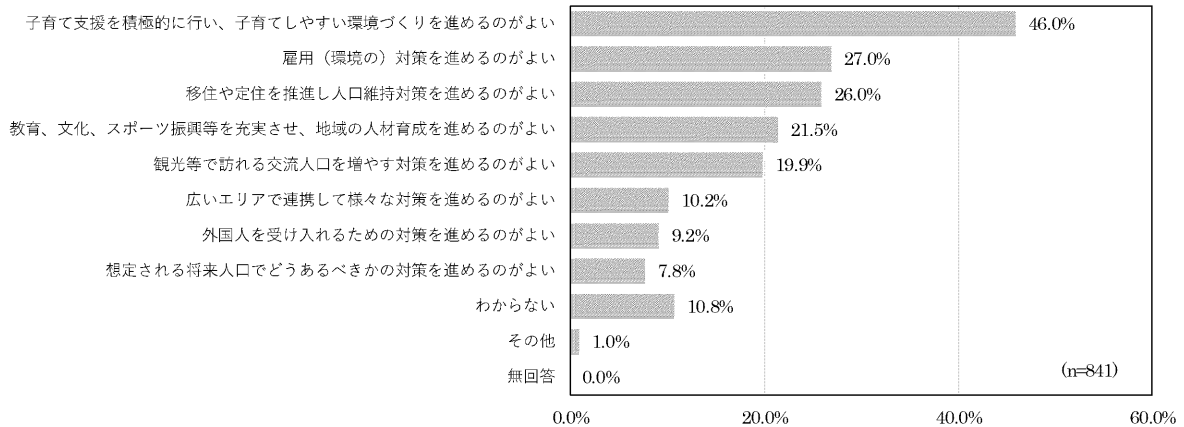
#### (1) 人口減少への対策

問 4-1 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

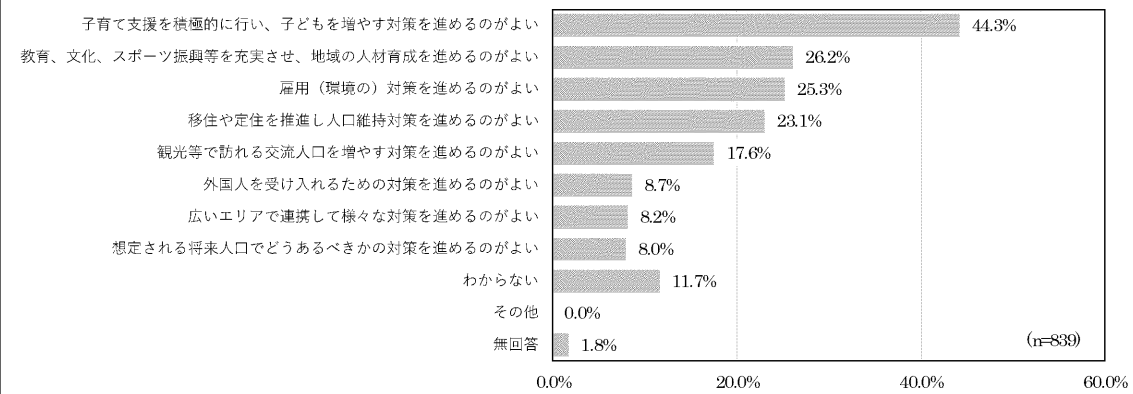
1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「子育てをしやすい環境づくり」が46.0%と最も高く、次いで「雇用（環境の）対策」（27.0%）、「人口維持対策」（26.0%）の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、今回調査の上位3つについては増加しているが、前回2番目に高かった「地域の人材育成」が4.7ポイント減少している。



#### 【前回調査（H29）】



【人口減少への対策：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女ともに「子育てしやすい環境づくり」が最も高いが、2番目には「男性」は“雇用（環境の）対策”が、「女性」は“交流人口増加対策”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で「子育てしやすい環境づくり」が最も高いが、2番目には「一関西」は“人口維持対策”が、「一関東」「平泉町」では“雇用（環境の）対策”が高くなっている。

	合計 件数	移住や定住を 推進し人口維 持対策を進め るのがよい	子育て支援を積 極的に行い、子 育てしやすい環 境づくりを進め るのがよい	雇用（環境 の）対策を進 めるのがよ い	想定される将 来人口でどう あるべきかの 対策を進める のがよい	外国人を受け 入れるための 対策を進める のがよい	
全体	841 100.0%	219 26.0%	387 46.0%	227 27.0%	66 7.8%	77 9.2%	
性別	男性	439 100.0%	128 29.2%	184 41.9%	130 29.6%	35 8.0%	33 7.5%
	女性	376 100.0%	86 22.9%	192 51.1%	90 23.9%	31 8.2%	40 10.6%
	回答しない	26 100.0%	5 19.2%	11 42.3%	7 26.9%	0 0.0%	4 15.4%
地域	一関市	621 100.0%	169 27.2%	288 46.4%	180 29.0%	49 7.9%	56 9.0%
	一関西	449 100.0%	127 28.3%	201 44.8%	132 29.4%	39 8.7%	46 10.2%
	一関東	172 100.0%	42 24.4%	87 50.6%	48 27.9%	10 5.8%	10 5.8%
	平泉町	32 100.0%	8 25.0%	15 46.9%	10 31.3%	0 0.0%	2 6.3%
	その他	188 100.0%	42 22.3%	84 44.7%	37 19.7%	17 9.0%	19 10.1%

	合計 件数	教育、文化、ス ポーツ振興等 を充実させ、地 域の人材育成 を進めるのが よい	観光等で訪れ る交流人口を 増やす対策を 進めるのがよ い	広いエリアで 連携して様々 な対策を進め るのがよい	わからない	その他	
全体	841 100.0%	181 21.5%	167 19.9%	86 10.2%	91 10.8%	8 1.0%	
性別	男性	439 100.0%	97 22.1%	71 16.2%	37 8.4%	57 13.0%	4 0.9%
	女性	376 100.0%	78 20.7%	95 25.3%	45 12.0%	29 7.7%	4 1.1%
	回答しない	26 100.0%	6 23.1%	1 3.8%	4 15.4%	5 19.2%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	128 20.6%	136 21.9%	69 11.1%	56 9.0%	6 1.0%
	一関西	449 100.0%	86 19.2%	96 21.4%	50 11.1%	41 9.1%	3 0.7%
	一関東	172 100.0%	42 24.4%	40 23.3%	19 11.0%	15 8.7%	3 1.7%
	平泉町	32 100.0%	10 31.3%	5 15.6%	3 9.4%	2 6.3%	1 3.1%
	その他	188 100.0%	43 22.9%	26 13.8%	14 7.4%	33 17.6%	1 0.5%

※数値の網掛けはその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

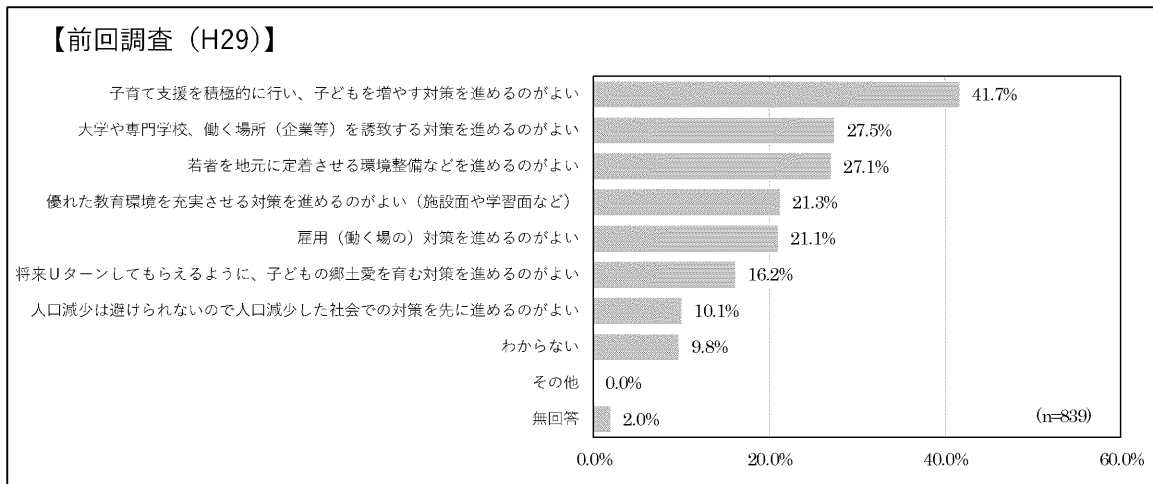
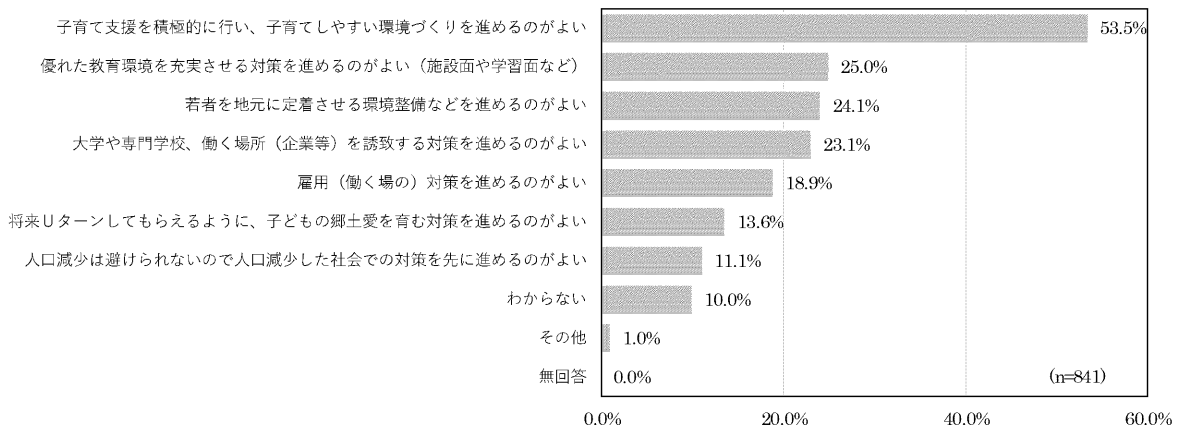
(2) 少子化への対策

問 4-2 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来Uターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「子育てしやすい環境づくり」が53.5%と最も高く、全体の半数を占めている。次いで「優れた教育環境の充実」（25.0%）、「若者を地元定着させる環境整備」（24.1%）の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「子育てしやすい環境づくり」は11.8ポイント増加している。
- また、前回2番目に高かった「大学や専門学校、働く場所の誘致」は4.4ポイント減少し、「優れた教育環境の充実」の順位が高くなっている。



【少子化への対策：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女ともに“子育てしやすい環境づくり”が最も高いが、2番目に「男性」は“優れた教育環境を充実させる対策”が、「女性」は“若者を地元定着させる環境整備”が高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」では“子育てしやすい環境づくり”が最も高いが、「平泉町」では“優れた教育環境を充実させる対策”が高くなっている。

		合計 件数	子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい	優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい	大学や専門学校、働く場所(企業等)を誘致する対策を進めるのがよい	雇用(働く場の)対策を進めるのがよい
全体		841 100.0%	450 53.5%	210 25.0%	194 23.1%	159 18.9%
性別	男性	439 100.0%	241 54.9%	106 24.1%	92 21.0%	93 21.2%
	女性	376 100.0%	202 53.7%	97 25.8%	96 25.5%	60 16.0%
	回答しない	26 100.0%	7 26.9%	7 26.9%	6 23.1%	6 23.1%
地域	一関市	621 100.0%	339 54.6%	150 24.2%	147 23.7%	131 21.1%
	一関西	449 100.0%	245 54.6%	112 24.9%	114 25.4%	91 20.3%
	一関東	172 100.0%	94 54.7%	38 22.1%	33 19.2%	40 23.3%
	平泉町	32 100.0%	14 43.8%	16 50.0%	4 12.5%	6 18.8%
	その他	188 100.0%	97 51.6%	44 23.4%	43 22.9%	22 11.7%

		合計 件数	人口減少は避けられないので、社会で先に対策を進めるのがよい	将来子どもを育てるのに、土壌を改善するなどの対策を進めるのがよい	若者を地元定着させる環境を整備するのがよい	わからない	その他
全体		841 100.0%	93 11.1%	114 13.6%	203 24.1%	84 10.0%	8 1.0%
性別	男性	439 100.0%	51 11.6%	49 11.2%	98 22.3%	51 11.6%	5 1.1%
	女性	376 100.0%	39 10.4%	60 16.0%	99 26.3%	28 7.4%	3 0.8%
	回答しない	26 100.0%	3 11.5%	5 19.2%	6 23.1%	5 19.2%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	77 12.4%	89 14.3%	145 23.3%	49 7.9%	7 1.1%
	一関西	449 100.0%	55 12.2%	58 12.9%	107 23.8%	36 8.0%	3 0.7%
	一関東	172 100.0%	22 12.8%	31 18.0%	38 22.1%	13 7.6%	4 2.3%
	平泉町	32 100.0%	4 12.5%	3 9.4%	9 28.1%	1 3.1%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	12 6.4%	22 11.7%	49 26.1%	34 18.1%	1 0.5%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。(「その他」、「無回答」を除く)

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

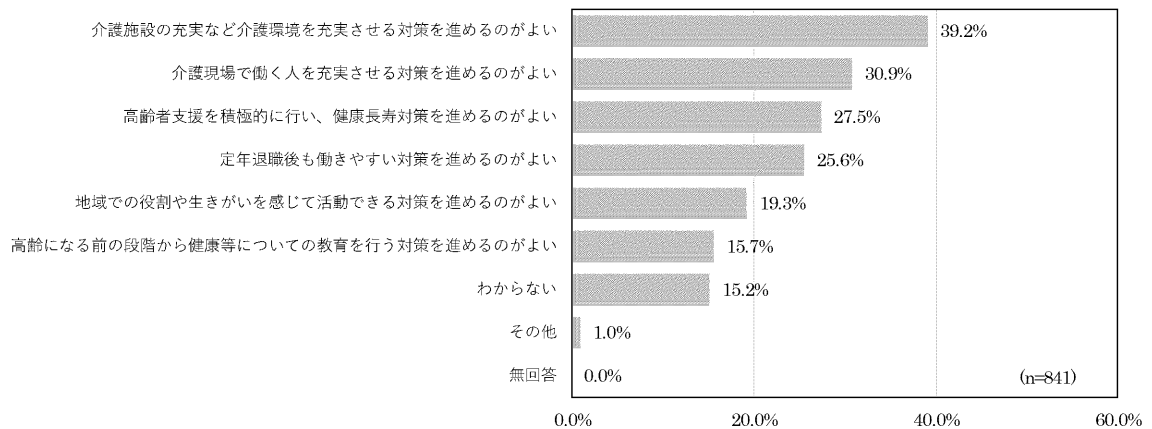
(3) 高齢化への対策

問 4-3 高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

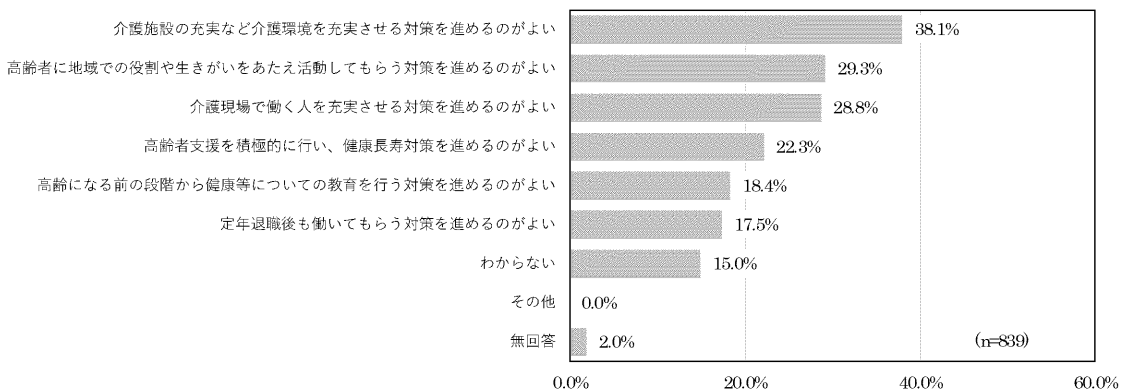
1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「介護環境の充実」が 39.2%と最も高く、次いで「介護現場で働く人の充実」(30.9%)、「健康長寿対策」(27.5%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「地域での役割や生きがいを感じる活動できる対策」が 10.0ポイント減少し、「定年退職後も働きやすい対策」が 8.1ポイント増加している。



【前回調査 (H29)】



## 【高齢化への対策：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも“介護環境の充実”が最も高いが、次いで「男性」は“健康長寿対策”が、「女性」は“介護現場で働く人の充実”が高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」では“介護環境の充実”が最も高く、次いで“介護現場で働く人の充実”が高いが、「平泉町」では“介護現場で働く人の充実”が“介護環境の充実”よりも若干高くなっている。

		合計 件数	高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい	介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい	介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい	高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
全体		841 100.0%	231 27.5%	330 39.2%	260 30.9%	132 15.7%
性別	男性	439 100.0%	137 31.2%	168 38.3%	125 28.5%	73 16.6%
	女性	376 100.0%	87 23.1%	158 42.0%	129 34.3%	52 13.8%
	回答しない	26 100.0%	7 26.9%	4 15.4%	6 23.1%	7 26.9%
地域	一関市	621 100.0%	179 28.8%	250 40.3%	194 31.2%	101 16.3%
	一関西	449 100.0%	137 30.5%	175 39.0%	142 31.6%	77 17.1%
	一関東	172 100.0%	42 24.4%	75 43.6%	52 30.2%	24 14.0%
	平泉町	32 100.0%	8 25.0%	13 40.6%	15 46.9%	3 9.4%
	その他	188 100.0%	44 23.4%	67 35.6%	51 27.1%	28 14.9%

		合計 件数	定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい	地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい	わからない	その他
全体		841 100.0%	215 25.6%	162 19.3%	128 15.2%	8 1.0%
性別	男性	439 100.0%	94 21.4%	78 17.8%	83 18.9%	4 0.9%
	女性	376 100.0%	116 30.9%	79 21.0%	40 10.6%	3 0.8%
	回答しない	26 100.0%	5 19.2%	5 19.2%	5 19.2%	1 3.8%
地域	一関市	621 100.0%	165 26.6%	124 20.0%	77 12.4%	7 1.1%
	一関西	449 100.0%	126 28.1%	87 19.4%	53 11.8%	3 0.7%
	一関東	172 100.0%	39 22.7%	37 21.5%	24 14.0%	4 2.3%
	平泉町	32 100.0%	9 28.1%	4 12.5%	4 12.5%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	41 21.8%	34 18.1%	47 25.0%	1 0.5%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

(4) 雇用対策

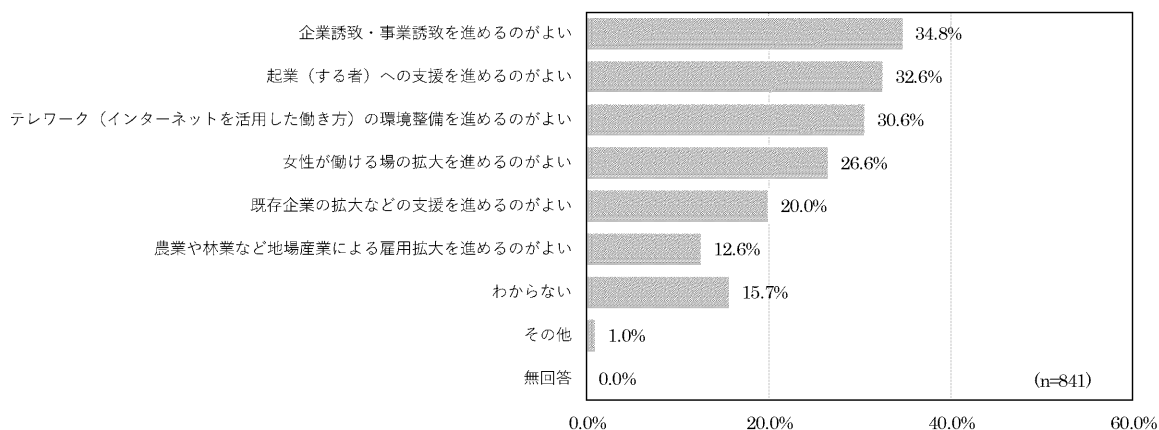
問 4-4 雇用対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 企業誘致・事業誘致を進めるのがよい
2. 起業（する者）への支援を進めるのがよい
3. 既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい
4. テレワーク（インターネットを活用した働き方）の環境整備を進めるのがよい
5. 農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい
6. 女性が働ける場の拡大を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

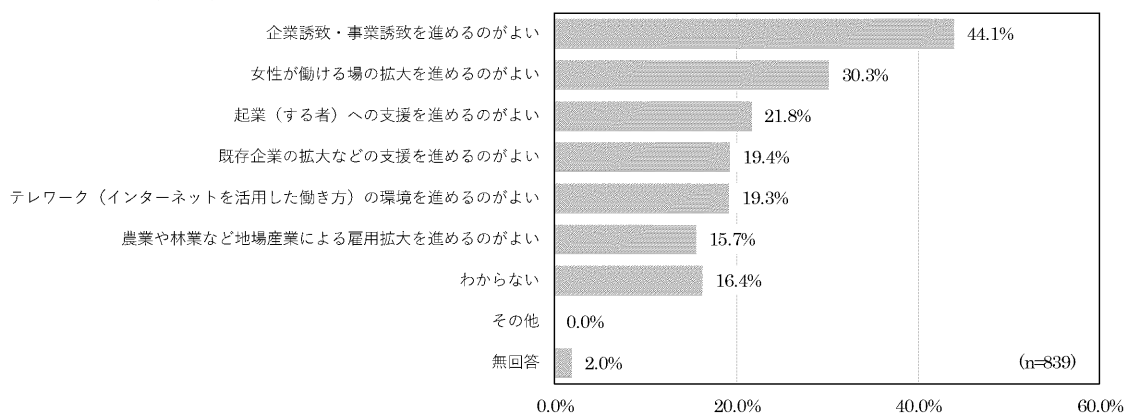
【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「企業誘致・事業誘致」が34.8%と最も高く、次いで「起業（する者）への支援」（32.6%）、「テレワークの環境整備」（30.6%）の順で高くなっている。

●前回調査比較では、コロナ禍であることが影響し「テレワークの環境整備」が11.3ポイント増加している。また、「起業（する者）への支援」も10.8ポイント増加している。



【前回調査（H29）】



## 【雇用対策：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“企業誘致・事業誘致”、“起業（する者）への支援”の順で、「女性」は“女性が働ける場の拡大”、“テレワークの環境整備”の順で高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で、“起業誘致・事業誘致”、“起業（する者）への支援”の順で高くなっている。

		合計 件数	企業誘致・事業誘致を進めるのがよい	起業（する者）への支援を進めるのがよい	既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい	テレワーク（インターネットを活用した働き方）の環境整備を進めるのがよい
全体		841 100.0%	293 34.8%	274 32.6%	168 20.0%	257 30.6%
性別	男性	439 100.0%	174 39.6%	167 38.0%	102 23.2%	114 26.0%
	女性	376 100.0%	112 29.8%	97 25.8%	64 17.0%	133 35.4%
	回答しない	26 100.0%	7 26.9%	10 38.5%	2 7.7%	10 38.5%
地域	一関市	621 100.0%	219 35.3%	198 31.9%	132 21.3%	195 31.4%
	一関西	449 100.0%	161 35.9%	145 32.3%	96 21.4%	143 31.8%
	一関東	172 100.0%	58 33.7%	53 30.8%	36 20.9%	52 30.2%
	平泉町	32 100.0%	15 46.9%	10 31.3%	8 25.0%	10 31.3%
	その他	188 100.0%	59 31.4%	66 35.1%	28 14.9%	52 27.7%

		合計 件数	農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい	女性が働ける場の拡大を進めるのがよい	わからない	その他
全体		841 100.0%	106 12.6%	224 26.6%	132 15.7%	8 1.0%
性別	男性	439 100.0%	59 13.4%	76 17.3%	71 16.2%	5 1.1%
	女性	376 100.0%	44 11.7%	143 38.0%	56 14.9%	3 0.8%
	回答しない	26 100.0%	3 11.5%	5 19.2%	5 19.2%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	87 14.0%	170 27.4%	86 13.8%	7 1.1%
	一関西	449 100.0%	59 13.1%	122 27.2%	59 13.1%	2 0.4%
	一関東	172 100.0%	28 16.3%	48 27.9%	27 15.7%	5 2.9%
	平泉町	32 100.0%	4 12.5%	6 18.8%	2 6.3%	1 3.1%
	その他	188 100.0%	15 8.0%	48 25.5%	44 23.4%	0 0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



### 3.5 一関・平泉エリアのイメージ

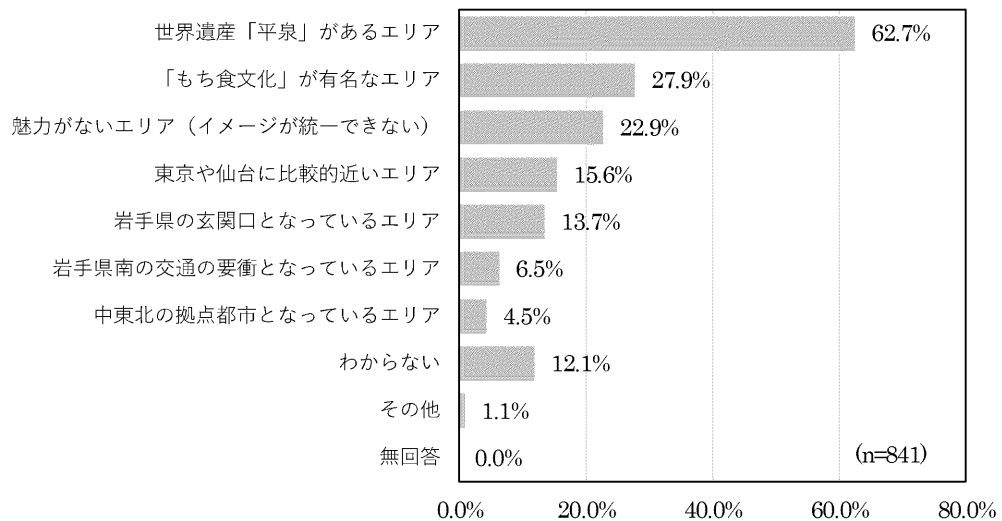
#### (1) 一関・平泉エリアのイメージ

問 5-1 あなたは、一関・平泉エリアのイメージをどのように感じていますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 世界遺産「平泉」があるエリア    | 6. 岩手県南の交通の要衝となっているエリア   |
| 2. 岩手県の玄関口となっているエリア  | 7. 魅力がないエリア（イメージが統一できない） |
| 3. 中東北の拠点都市となっているエリア | 8. わからない                 |
| 4. 東京や仙台に比較的近いエリア    | 9. その他                   |
| 5. 「もち食文化」が有名なエリア    |                          |

#### 【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「世界遺産「平泉」があるエリア」が62.7%と最も高く、全体の約6割を占めている。次いで「「もち食文化」が有名なエリア」(27.9%)、「魅力がないエリア」(22.9%)の順で高くなっている。



## 【一関・平泉のイメージ：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも“世界遺産「平泉」があるエリア”が最も高いが、次いで「男性」は“魅力がないエリア”、「女性」は“「もち食文化」があるエリア”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“世界遺産「平泉」があるエリア”が最も高く、特に「平泉町」では9割を超えている。また、「一関市」では2番目に“「もち食文化」があるエリア”が高くなっている。

		合計 件数	世界遺産「平泉」 があるエリア	岩手県の玄関口 となっているエ リア	中東北の拠点 都市となっ ているエリア	東京や仙台に比 較的近いエリア
全体		841 100.0%	527 62.7%	115 13.7%	38 4.5%	131 15.6%
性別	男性	439 100.0%	267 60.8%	74 16.9%	28 6.4%	59 13.4%
	女性	376 100.0%	247 65.7%	35 9.3%	9 2.4%	71 18.9%
	回答しない	26 100.0%	13 50.0%	6 23.1%	1 3.8%	1 3.8%
地域	一関市	621 100.0%	378 60.9%	82 13.2%	30 4.8%	97 15.6%
	一関西	449 100.0%	266 59.2%	59 13.1%	22 4.9%	78 17.4%
	一関東	172 100.0%	112 65.1%	23 13.4%	8 4.7%	19 11.0%
	平泉町	32 100.0%	30 93.8%	2 6.3%	1 3.1%	7 21.9%
	その他	188 100.0%	119 63.3%	31 16.5%	7 3.7%	27 14.4%

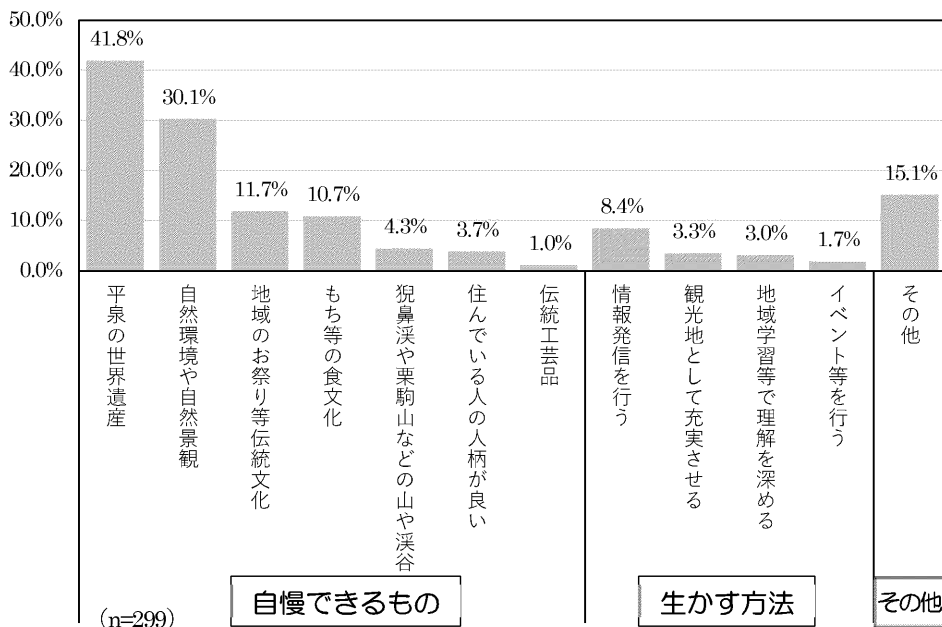
		合計 件数	「もち食文 化」が有名 なエリア	岩手県南の 交通の要衝 となっている エリア	魅力がない エリア（イメ ジが統一でき ない）	わからない	その他
全体		841 100.0%	235 27.9%	55 6.5%	193 22.9%	102 12.1%	9 1.1%
性別	男性	439 100.0%	93 21.2%	32 7.3%	111 25.3%	62 14.1%	6 1.4%
	女性	376 100.0%	134 35.6%	22 5.9%	73 19.4%	38 10.1%	3 0.8%
	回答しない	26 100.0%	8 30.8%	1 3.8%	9 34.6%	2 7.7%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	208 33.5%	41 6.6%	151 24.3%	59 9.5%	9 1.4%
	一関西	449 100.0%	156 34.7%	29 6.5%	107 23.8%	43 9.6%	5 1.1%
	一関東	172 100.0%	52 30.2%	12 7.0%	44 25.6%	16 9.3%	4 2.3%
	平泉町	32 100.0%	5 15.6%	0 0.0%	7 21.9%	2 6.3%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	22 11.7%	14 7.4%	35 18.6%	41 21.8%	0 0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 5-2 一関・平泉エリアで、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。また、それをどのように生かしていけばよいと思いますか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



【意見の詳細一覧（一部抜粋）】

<自慢できるもの>

1 平泉の世界遺産 (125 件)	5 狛鼻溪や栗駒山などの山や溪谷 (13 件)
・誇れるものは平泉世界遺産。	・狛鼻溪、厳美溪などを残してほしい。
・金色堂の文化的価値。	・厳美町にある厳美溪は残してほしい。
・国宝や世界遺産を、未来まで残してほしい。	・栗駒山、狛鼻溪など豊かな自然。
2 自然環境や自然景観 (90 件)	6 住んでいる人の人柄が良い (11 件)
・ずっとこの景色が続いてほしい。	・人の温かさ。
・空気の綺麗さ。	・人間の繋がり。
・このような豊かな自然があるのは稀だと思う。	・地域の方々の優しさ。
3 地域のお祭り等伝統文化 (35 件)	7 伝統工芸品 (3 件)
・鶏舞。鹿踊り。	・伝統工芸品。
・だるま祭り。水かけ祭り。	・秀衡塗。
・伝統芸能を継承してほしい。	・伝統工芸品の伝承。
4 もち等の食文化 (32 件)	
・餅フェスティバルなどの祭り。	
・金時まんじゅう。	
・南部一郎かぼちゃです。	

<生かす方法>

1 情報発信を行う (25 件)	3 地域学習等で理解を深める (9 件)
・各地域の自慢できるものをもっとアピール。	・郷土に残る逸話などを地域学習などに活かす。
・中尊寺の良さなどを世に発信すれば良いと思う。	・フィールドワークや校外学習に適したものが多くある。
・もっとPRして観光客を集め、活発にしたら良いと思う。	・郷土芸能の伝承を地域学習として広く知って貰いたい。
2 観光地として充実させる (10 件)	4 イベント等を行う (5 件)
・平泉をさらに充実させ、観光しやすい設備を増やすべき。	・自然残しつつ、それを活かしたイベントを行う。
・歴史や文化を伝える施設。	・一関の餅文化を、イベントを通して全国に広める。
・観光エリアを作る。	・一関おもしろ館、田んぼの学校等小学生向けイベント。

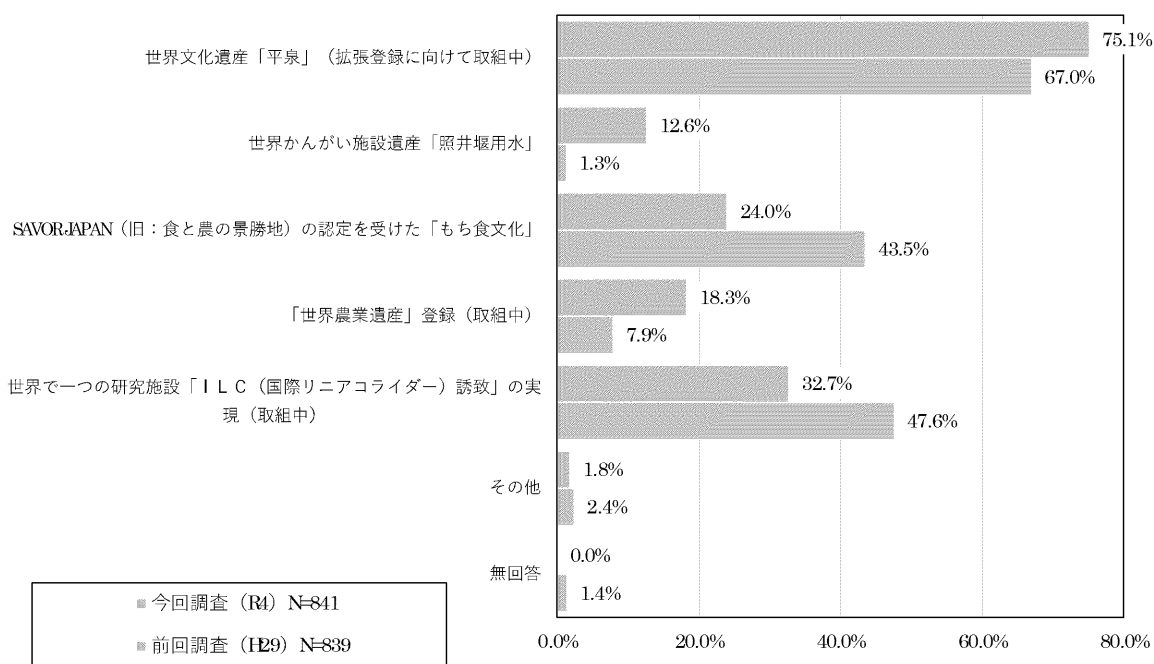
(2) 一関・平泉エリアの地域資源

問 5-3 一関・平泉エリアには、世界に誇れる地域資源が数多くあります。あなたは、下記の地域資源（見込み含む）のうち、どの地域資源に将来期待しますか2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 世界文化遺産「平泉」（拡張登録に向けて取組中）
2. 世界かんがい施設遺産「照井堰用水」
3. SAVOR JAPAN（旧：食と農の景勝地）の認定を受けた「もち食文化」
4. 「世界農業遺産」登録（取組中）
5. 世界で一つの研究施設「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現（取組中）
6. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「世界文化遺産「平泉」」が75.1%と最も高く、全体の約7割以上を占めている。次いで「ILC誘致」の実現（32.7%）、「もち食文化」（24.0%）の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「もち食文化」及び「ILC誘致」の実現は10ポイント以上減少しているが、「照井堰用水」、「世界農業遺産」登録は10ポイント以上増加している。



【将来期待する地域資源：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女ともに“世界文化遺産「平泉」”が最も高く7割以上となっているが、次いで「男性」は“「ILC誘致」の実現”が、「女性」は“もち食文化”が高く、「全体」よりも5ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“世界文化遺産「平泉」”が最も高く、「平泉町」は「全体」より10ポイント以上、「一関東」は5ポイント以上高くなっている。2番目には「一関市」は“「ILC誘致」の実現”が高く、「平泉町」では“「世界農業遺産」登録”が高くなっている。

		合計	世界文化遺産「平泉」	世界かんがい施設遺産	SAVOR JAPAN 認定「もち食文化」	「世界農業遺産」登録	「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現	その他
全体		841 100.0%	632 75.1%	106 12.6%	202 24.0%	154 18.3%	275 32.7%	15 1.8%
性別	男性	439 100.0%	327 74.5%	69 15.7%	83 18.9%	77 17.5%	160 36.4%	10 2.3%
	女性	376 100.0%	296 78.7%	31 8.2%	110 29.3%	70 18.6%	108 28.7%	3 0.8%
	回答しない	26 100.0%	9 34.6%	6 23.1%	9 34.6%	7 26.9%	7 26.9%	2 7.7%
地域	一関市	621 100.0%	461 74.2%	83 13.4%	162 26.1%	112 18.0%	208 33.5%	12 1.9%
	一関西	449 100.0%	323 71.9%	62 13.8%	130 29.0%	77 17.1%	150 33.4%	7 1.6%
	一関東	172 100.0%	138 80.2%	21 12.2%	32 18.6%	35 20.3%	58 33.7%	5 2.9%
	平泉町	32 100.0%	29 90.6%	4 12.5%	4 12.5%	9 28.1%	7 21.9%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	142 75.5%	19 10.1%	36 19.1%	33 17.6%	60 31.9%	3 1.6%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

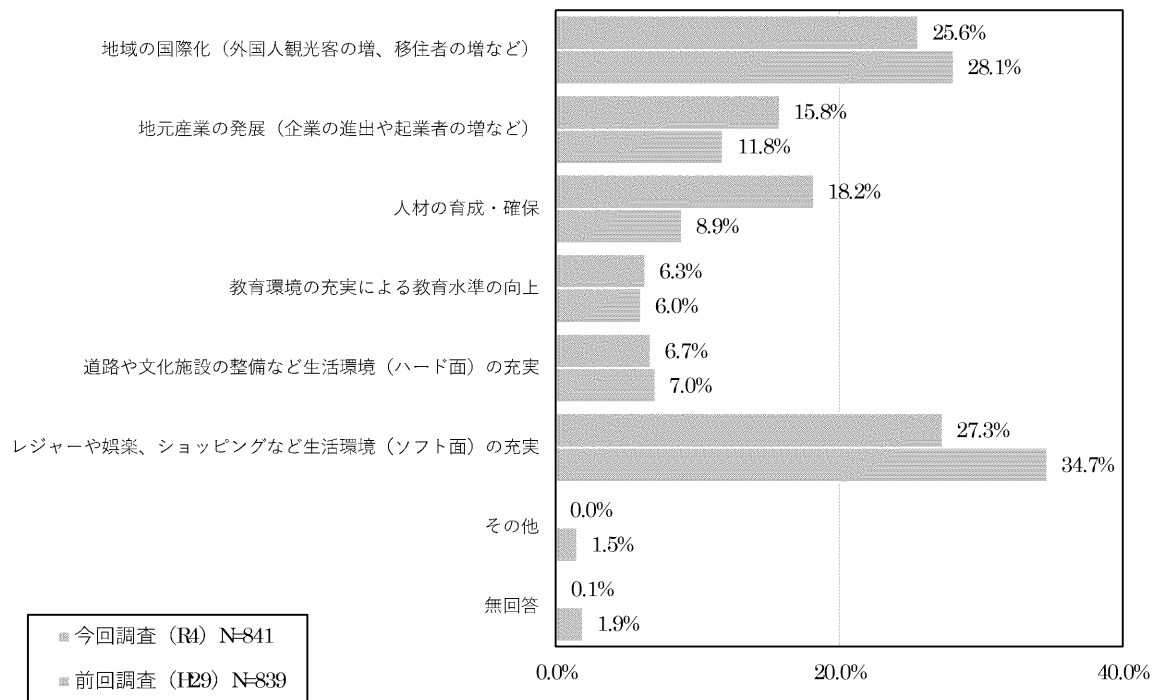
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 5-4 あなたは、【問5-3】のような地域資源の活用（予定を含む）に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 地域の国際化（外国人観光客の増、移住者の増など）
2. 地元産業の発展（企業の進出や起業者の増など）
3. 人材の育成・確保
4. 教育環境の充実による教育水準の向上
5. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実
6. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実
7. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「生活環境（ソフト面）の充実」が27.3%と最も高く、次いで「地域の国際化」（25.6%）、「人材の育成・確保」（18.2%）となっている。
- 前回調査比較では、「生活環境（ソフト面）の充実」が7.4ポイント減少し、「人材の育成・確保」は9.3ポイント増加し、順位を1つ上げ3番目に高くなっている。



## 【期待する地域資源の活用：性別・居住地別クロス集計】

●性別にみると、「男性」は“地域の国際化”が最も高く、次いで“生活環境（ソフト面）の充実”が高くなっているが、「女性」は“生活環境（ソフト面）の充実”が最も高く、次いで“地域の国際化”が高くなっている。

●居住地別にみると、「その他」以外では、“生活環境（ソフト面）の充実”が最も高く、次いで“地域の国際化”が高くなっている。

		合計	地域の国際化	地元産業の発展	人材の育成・確保	教育環境の充実による教育水準の向上	生活環境（ハード面）の充実	生活環境（ソフト面）の充実	その他
全体		841 100.0%	215 25.6%	133 15.8%	153 18.2%	53 6.3%	56 6.7%	230 27.3%	0 0.0%
性別	男性	439 100.0%	112 25.5%	76 17.3%	96 21.9%	25 5.7%	28 6.4%	101 23.0%	0 0.0%
	女性	376 100.0%	97 25.8%	53 14.1%	54 14.4%	24 6.4%	27 7.2%	121 32.2%	0 0.0%
	回答しない	26 100.0%	6 23.1%	4 15.4%	3 11.5%	4 15.4%	1 3.8%	8 30.8%	0 0.0%
地域	一関市	621 100.0%	151 24.3%	105 16.9%	106 17.1%	41 6.6%	42 6.8%	176 28.3%	0 0.0%
	一関西	449 100.0%	113 25.2%	72 16.0%	79 17.6%	29 6.5%	21 4.7%	135 30.1%	0 0.0%
	一関東	172 100.0%	38 22.1%	33 19.2%	27 15.7%	12 7.0%	21 12.2%	41 23.8%	0 0.0%
	平泉町	32 100.0%	7 21.9%	3 9.4%	8 25.0%	2 6.3%	3 9.4%	9 28.1%	0 0.0%
	その他	188 100.0%	57 30.3%	25 13.3%	39 20.7%	10 5.3%	11 5.9%	45 23.9%	0 0.0%

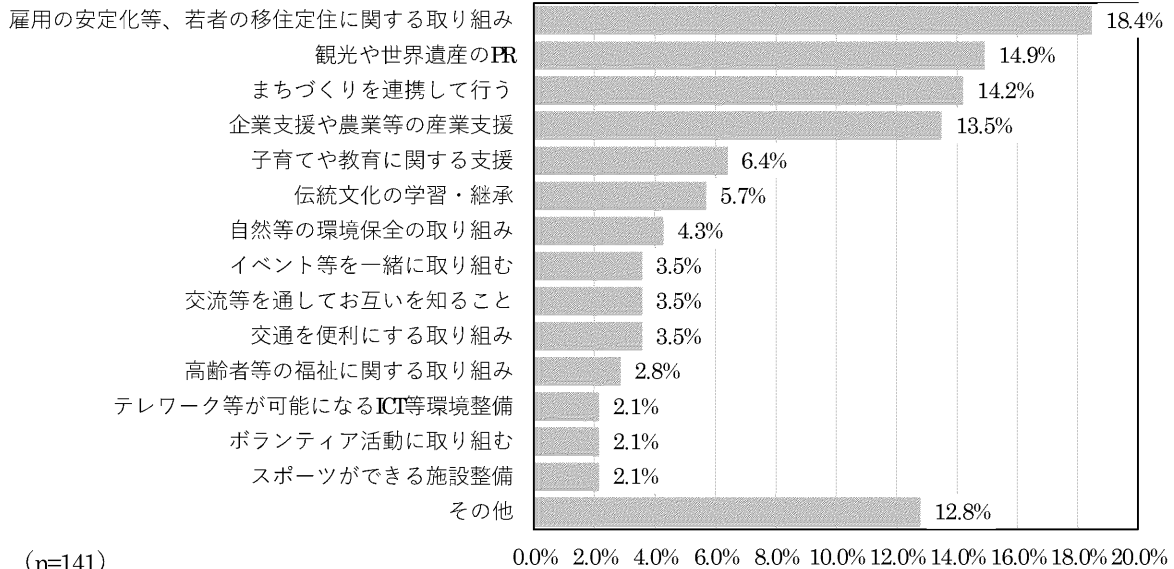
※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

### 3.6 一関・平泉エリアの連携

問6 あなたが考える、一関市と平泉町の行政や企業、個人・団体で連携できること、連携した方が  
良いことは何ですか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



(n=141)

【意見の詳細一覧（一部抜粋）】

1 雇用安定化等、若者の移住定住に関する取り組み (26件)	8 イベント等を一緒に取り組む (5件)
・大企業の誘致、起業の支援をして若者を増やしてほしい。	・イベントなどもっと連携した方がいい。
・働く場所がたくさんあれば地元に残る人も増えると思う。	・一関と平泉の関わりを持たせたイベントの開催。
・若者に対して上手く連携して呼び込む。	・コミュニケーションをとるためのお祭り等のイベント。
2 観光や世界遺産のPR (21件)	9 交流等を通してお互いを知ること (5件)
・世界遺産をもっと世界中の人に知らせたい。	・伝え合うことを大切にしていきたい。
・もち文化の宣伝。	・交流を増やす。
・世界遺産の宣伝を一関でも行き、餅文化を平泉でも広める。	・魅力を伝え合う。
3 まちづくりを連携して行う (20件)	10 交通を便利にする取り組み (5件)
・まちづくりを連携してやった方がいい。	・JRともっと連携してほしい。
・地域の活性化。	・バスなどの交通機関の整備。
・町おこしを連携した方がいいと思いました。	・交通の不便をなくす。
4 企業支援や農業等の産業支援 (19件)	11 高齢者等の福祉に関する取り組み (4件)
・もっと盛り上げるために産業を活性化させる。	・介護の補助。
・起業する人を支援。	・お年寄りが気軽に行けるような場所をつくる。
・農業について。	・福祉系をもっとより良く広げる。
5 子育てや教育に関する支援 (9件)	12 テレワーク等が可能になるICT等環境整備 (3件)
・女性が働きやすい環境。(子育てなど)	・テレワークの実現。
・平泉町でも高校生まで治療費を無料にした方がいい。	・テレワークの充実。
・教育。	・IT。
6 伝統文化の学習・継承 (8件)	13 ボランティア活動に取り組む (3件)
・伝統の継承。	・ボランティア活動。
・郷土の魅力についての教育を充実させる。	・地域でのボランティアを連携して行う。
・伝統芸能をたくさんの人に知ってもらおう。	・地域全体にボランティアの宣伝をする。
7 自然等の環境保全の取り組み (6件)	14 スポーツができる施設整備(3件)
・ゴミの回収。	・スポーツだと思う。
・自然の保護。	・スポーツ系の施設を増やしてもいいと思う。
・環境整備。空き地や廃墟を無くす。	・運動できるところを増やしていけるよう連携してほしい。



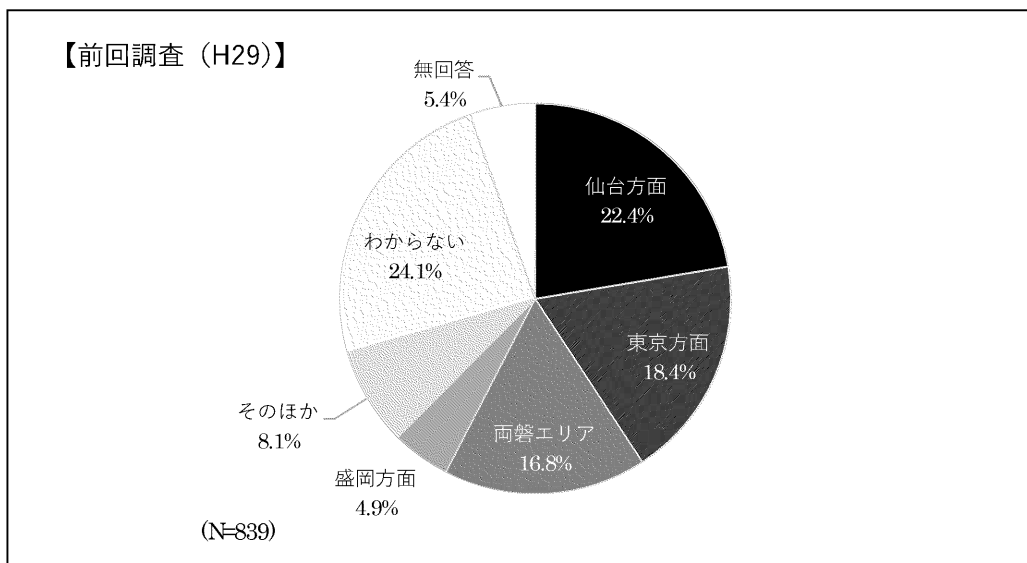
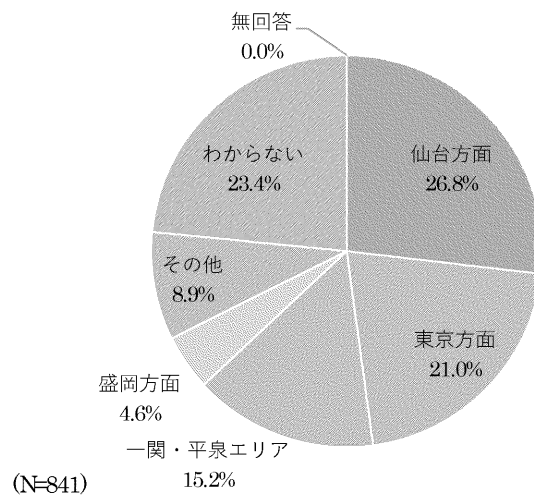
### 3.7 将来の就職先

7-1 将来、どの地域への就職を希望しますか。1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 一関・平泉エリア	3. 仙台方面	5. その他
2. 盛岡方面	4. 東京方面	6. わからない

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「仙台方面」が26.8%と最も高く、次いで「東京方面」(21.0%)、「一関・平泉エリア」(15.2%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、上位に差は見られないが、「仙台方面」「東京方面」が若干増加し、「一関・平泉エリア」が若干減少している。



## 【就職を希望する地域：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも「全体」と傾向は変わらない。
- 居住地別にみると、「一関西」は“仙台方面”が最も高く、次いで“東京方面”が高い。「一関東」では“わからない”が最も高く、就職先としては“一関・平泉エリア”、“仙台方面”の順で高くなっている。「平泉町」では“わからない”が最も高く、就職先としては“仙台方面”、“東京方面”の順で高くなっている。

		合計	一関・平泉 エリア	盛岡方面	仙台方面	東京方面	その他	わからない
全体		841 100.0%	128 15.2%	39 4.6%	225 26.8%	177 21.0%	75 8.9%	197 23.4%
性別	男性	439 100.0%	65 14.8%	23 5.2%	121 27.6%	90 20.5%	36 8.2%	104 23.7%
	女性	376 100.0%	59 15.7%	14 3.7%	101 26.9%	80 21.3%	37 9.8%	85 22.6%
	回答しない	26 100.0%	4 15.4%	2 7.7%	3 11.5%	7 26.9%	2 7.7%	8 30.8%
地域	一関市	621 100.0%	118 19.0%	25 4.0%	172 27.7%	120 19.3%	48 7.7%	138 22.2%
	一関西	449 100.0%	82 18.3%	19 4.2%	138 30.7%	91 20.3%	31 6.9%	88 19.6%
	一関東	172 100.0%	36 20.9%	6 3.5%	34 19.8%	29 16.9%	17 9.9%	50 29.1%
	平泉町	32 100.0%	3 9.4%	3 9.4%	7 21.9%	6 18.8%	2 6.3%	11 34.4%
	その他	188 100.0%	7 3.7%	11 5.9%	46 24.5%	51 27.1%	25 13.3%	48 25.5%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

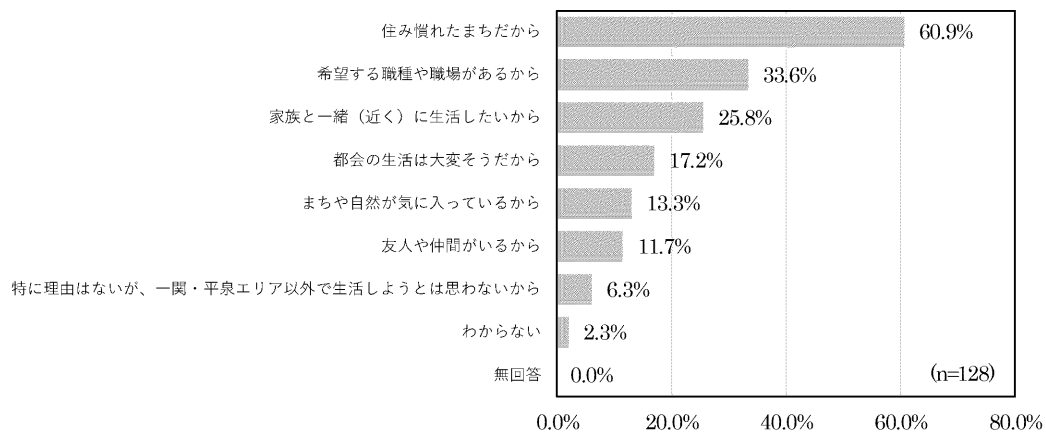
問 7-2 一関・平泉エリアに就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 7-1 で「1.一関・平泉エリア」と回答した方のみ

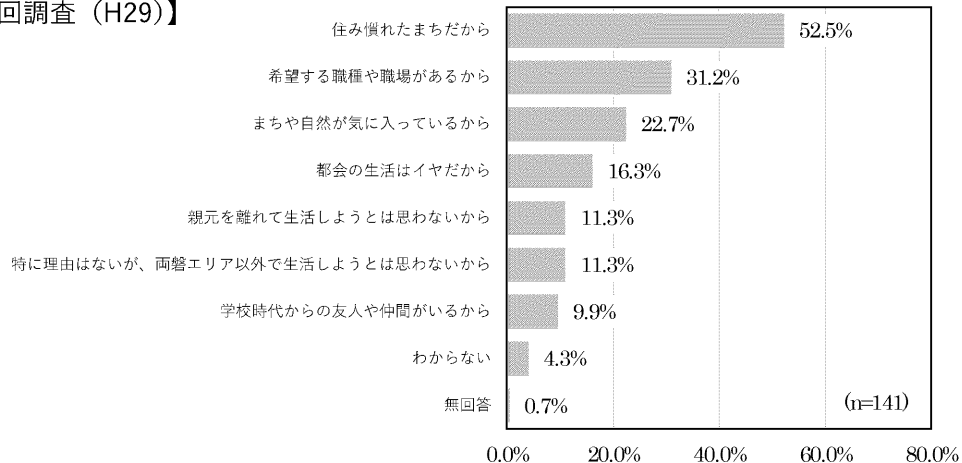
1. 希望する職種や職場があるから
2. 住み慣れたまちだから
3. 友人や仲間がいるから
4. 家族と一緒に（近く）に生活したいから
5. 都会の生活は大変そうだから
6. まちや自然が気に入っているから
7. 特に理由はないが、一関・平泉エリア以外で生活しようとは思わないから
8. わからない

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「住み慣れたまちだから」が 60.9%と最も高く、次いで「希望する職種や職場があるから」(33.6%)、「家族と一緒に（近く）に生活したいから」(25.8%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「住み慣れたまちだから」は 8.4 ポイント増加し、「家族と一緒に（近く）に生活したいから（親元を離れて生活しようとは思わないから）」は 14.5 ポイント増加している。



【前回調査 (H29)】



## 【一関・平泉エリアに就職を希望する理由：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも「全体」と傾向は変わらない。
- 居住地別にみると、「一関市」は「全体」と傾向は変わらない。「平泉町」では“住み慣れたまちだから”、“家族と一緒に（近く）に生活したいから”が高くなっている。

		合計	希望する職種や職場があるから	住み慣れたまちだから	友人や仲間がいるから	家族と一緒に（近く）に生活したいから
全体		128 100.0%	43 33.6%	78 60.9%	15 11.7%	33 25.8%
性別	男性	65 100.0%	19 29.2%	40 61.5%	10 15.4%	19 29.2%
	女性	59 100.0%	22 37.3%	37 62.7%	4 6.8%	13 22.0%
	回答しない	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%
地域	一関市	118 100.0%	41 34.7%	74 62.7%	12 10.2%	28 23.7%
	一関西	82 100.0%	27 32.9%	50 61.0%	8 9.8%	23 28.0%
	一関東	36 100.0%	14 38.9%	24 66.7%	4 11.1%	5 13.9%
	平泉町	3 100.0%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%
	その他	7 100.0%	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%	3 42.9%

		合計	都会の生活は大変そうだから	まちや自然が気に入っているから	特に理由はないが、一関・平泉エリア以外で生活しようとは思わないから	わからない
全体		128 100.0%	22 17.2%	17 13.3%	8 6.3%	3 2.3%
性別	男性	65 100.0%	9 13.8%	9 13.8%	3 4.6%	2 3.1%
	女性	59 100.0%	13 22.0%	8 13.6%	5 8.5%	1 1.7%
	回答しない	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域	一関市	118 100.0%	19 16.1%	17 14.4%	8 6.8%	3 2.5%
	一関西	82 100.0%	14 17.1%	10 12.2%	5 6.1%	3 3.7%
	一関東	36 100.0%	5 13.9%	7 19.4%	3 8.3%	0 0.0%
	平泉町	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	7 100.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 7-3 一関・平泉エリア以外に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

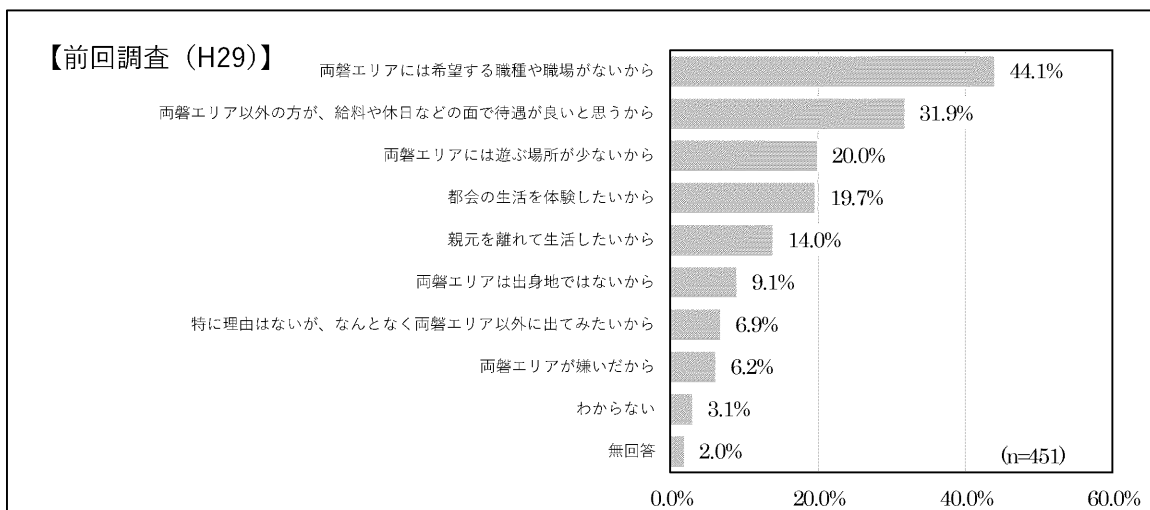
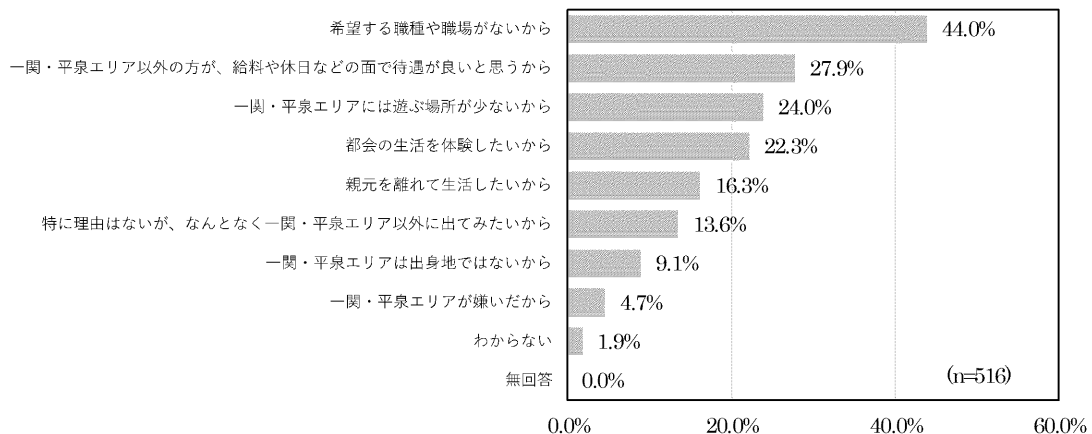
※問 7-1 で「2」から「5」の一関・平泉エリア以外と回答した方のみ

1. 希望する職種や職場がないから
2. 一関・平泉エリア以外の方が、給料や休日などの面で待遇が良いと思うから
3. 一関・平泉エリアには遊ぶ場所が少ないから
4. 都会の生活を体験したいから
5. 親元を離れて生活したいから
6. 一関・平泉エリアは出身地ではないから
7. 一関・平泉エリアが嫌いだから
8. 特に理由はないが、なんとなく一関・平泉エリア以外に出てみたいから
9. わからない

【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「希望する職種や職場がないから」が44.0%と最も高く、次いで「一関・平泉エリア以外の方が待遇が良いと思うから」(27.9%)、「一関・平泉エリアは遊ぶ場所が少ないから」(24.0%)の順で高くなっている。

●前回調査比較では、上位に大きな差はみられないが、「特に理由はないが、なんとなく一関・平泉エリア以外に出てみたいから」が6.7ポイント増加している。



## 【一関・平泉エリアに就職を希望しない理由：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも「全体」と傾向は変わらない。
- 居住地別にみると、各地域で“希望する職種や職場がないから”が最も高く、「平泉町」では“一関・平泉エリアは遊ぶ場所が少ないから”も高くなっている。「一関西」では次いで“一関・平泉エリア以外の方が待遇が良いと思うから”が高く、「一関東」では“都会の生活を体験したいから”が高くなっている。

		合計	希望する職種や職場がないから	一関・平泉エリア以外の方が、給料や休日などの面で待遇が良いと思うから	一関・平泉エリアには遊ぶ場所が少ないから	都会の生活を体験したいから
全体		516 100.0%	227 44.0%	144 27.9%	124 24.0%	115 22.3%
性別	男性	270 100.0%	117 43.3%	73 27.0%	62 23.0%	65 24.1%
	女性	232 100.0%	107 46.1%	68 29.3%	57 24.6%	45 19.4%
	回答しない	14 100.0%	3 21.4%	3 21.4%	5 35.7%	5 35.7%
地域	一関市	365 100.0%	163 44.7%	109 29.9%	89 24.4%	90 24.7%
	一関西	279 100.0%	122 43.7%	89 31.9%	73 26.2%	65 23.3%
	一関東	86 100.0%	41 47.7%	20 23.3%	16 18.6%	25 29.1%
	平泉町	18 100.0%	8 44.4%	5 27.8%	8 44.4%	6 33.3%
	その他	133 100.0%	56 42.1%	30 22.6%	27 20.3%	19 14.3%

		親元を離れて生活したいから	一関・平泉エリアは出身地ではないから	一関・平泉エリアが嫌いだから	特に理由はないが、なんとなく一関・平泉エリア以外に出てみたいから	わからない
全体		84 16.3%	47 9.1%	24 4.7%	70 13.6%	10 1.9%
性別	男性	46 17.0%	23 8.5%	13 4.8%	34 12.6%	5 1.9%
	女性	34 14.7%	23 9.9%	10 4.3%	34 14.7%	4 1.7%
	回答しない	4 28.6%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%
地域	一関市	61 16.7%	15 4.1%	15 4.1%	58 15.9%	6 1.6%
	一関西	44 15.8%	13 4.7%	12 4.3%	39 14.0%	4 1.4%
	一関東	17 19.8%	2 2.3%	3 3.5%	19 22.1%	2 2.3%
	平泉町	3 16.7%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%
	その他	20 15.0%	32 24.1%	7 5.3%	11 8.3%	4 3.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

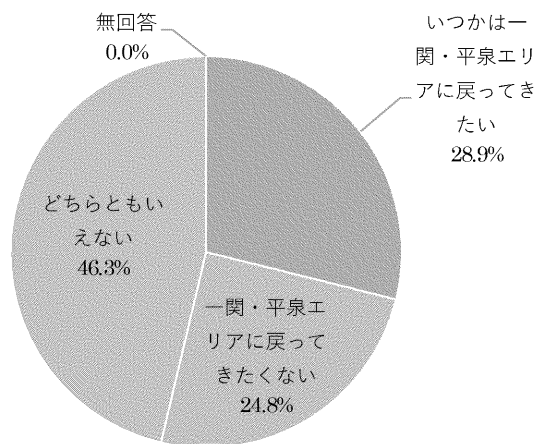
問 7-4 一関・平泉エリア以外で就職後、いつかは一関・平泉エリアに戻ってきて住みたいですか。次の中から1つ選び、番号に○をつけて下さい。

※問 7-1 で「2」から「5」の一関・平泉エリア以外と回答した方のみ

1. いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい
2. 一関・平泉エリアに戻ってきたくない
3. どちらともいえない

【全体結果】

●全体では、「どちらともいえない」が46.3%と最も高く、次いで「いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい」(28.9%)、「一関・平泉エリアに戻ってきたくない」(24.8%)の順で高くなっている。



(n=516)

## 【将来、一関・平泉エリアに戻ってきて住みたいか：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女とも“どちらともいえない”が最も高く、次いで“いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい”が高くなっている。「女性」は2番目に“一関・平泉エリアに戻ってきたくない”も高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“どちらともいえない”が高く、次いで“いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい”が高くなっている。“いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい”については、「一関東」、「平泉町」では10ポイント以上高くなっている。

		合計	いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい	一関・平泉エリアに戻ってきたくない	どちらともいえない	無回答
全体		516 100.0%	149 28.9%	128 24.8%	239 46.3%	0 0.0%
性別	男性	270 100.0%	85 31.5%	64 23.7%	121 44.8%	0 0.0%
	女性	232 100.0%	60 25.9%	60 25.9%	112 48.3%	0 0.0%
	回答しない	14 100.0%	4 28.6%	4 28.6%	6 42.9%	0 0.0%
地域	一関市	365 100.0%	128 35.1%	71 19.5%	166 45.5%	0 0.0%
	一関西	279 100.0%	93 33.3%	62 22.2%	124 44.4%	0 0.0%
	一関東	86 100.0%	35 40.7%	9 10.5%	42 48.8%	0 0.0%
	平泉町	18 100.0%	7 38.9%	2 11.1%	9 50.0%	0 0.0%
	その他	133 100.0%	14 10.5%	55 41.4%	64 48.1%	0 0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

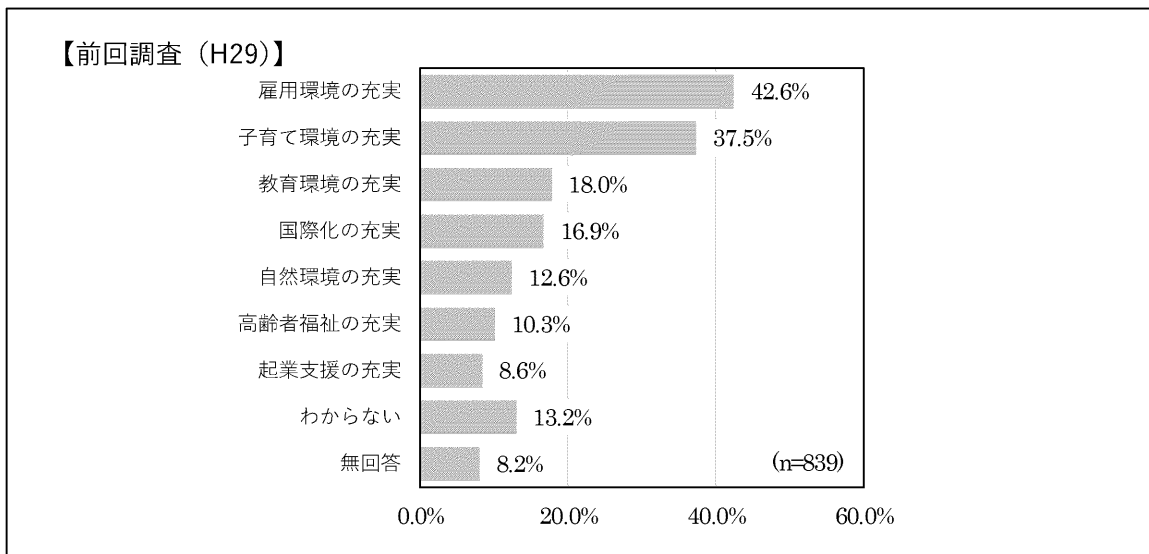
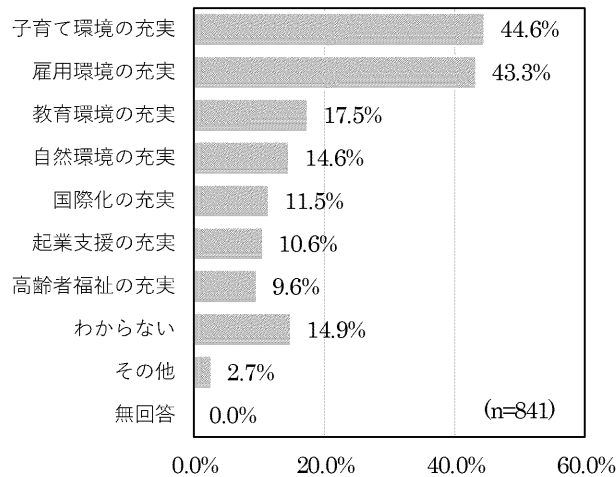


問 7-5 将来どのような環境があったら、一関・平泉エリアがより住みやすい（Uターンしやすい）と思いますか。2つまで選び、番号に○をつけてください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 子育て環境の充実 | 6. 起業支援の充実 |
| 2. 高齢者福祉の充実 | 7. 国際化の充実  |
| 3. 教育環境の充実  | 8. わからない   |
| 4. 自然環境の充実  | 9. その他     |
| 5. 雇用環境の充実  |            |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「子育て環境の充実」が44.6%と最も高く、次いで「雇用環境の充実」(43.3%)、「教育環境の充実」(17.5%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、前回2番目に高かった「子育て環境の充実」が7.1ポイント増加し、最も高くなっている。



## 【住みやすくなる将来の環境：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“子育て環境の充実”が最も高く、次いで“雇用環境の充実”が高くなっている。「女性」は“雇用環境の充実”が最も高く、次いで“子育て環境の充実”が高くなっている。
- 居住地別にみると、「その他」以外で“雇用環境の充実”が最も高く、次いで“子育て環境の充実”が高くなっている。特に「一関東」、「平泉町」では“雇用環境の充実”が「全体」よりも5ポイント以上だ高くなっている。

		合計	子育て環境の充実	高齢者福祉の充実	教育環境の充実	自然環境の充実
全体		841 100.0%	375 44.6%	81 9.6%	147 17.5%	123 14.6%
性別	男性	439 100.0%	195 44.4%	43 9.8%	75 17.1%	72 16.4%
	女性	376 100.0%	170 45.2%	35 9.3%	69 18.4%	47 12.5%
	回答しない	26 100.0%	10 38.5%	3 11.5%	3 11.5%	4 15.4%
地域	一関市	621 100.0%	279 44.9%	64 10.3%	101 16.3%	100 16.1%
	一関西	449 100.0%	199 44.3%	47 10.5%	75 16.7%	65 14.5%
	一関東	172 100.0%	80 46.5%	17 9.9%	26 15.1%	35 20.3%
	平泉町	32 100.0%	11 34.4%	2 6.3%	7 21.9%	5 15.6%
	その他	188 100.0%	85 45.2%	15 8.0%	39 20.7%	18 9.6%

		雇用環境の充実	起業支援の充実	国際化の充実	わからない	その他
全体		364 43.3%	89 10.6%	97 11.5%	125 14.9%	23 2.7%
性別	男性	178 40.5%	50 11.4%	51 11.6%	69 15.7%	11 2.5%
	女性	178 47.3%	34 9.0%	43 11.4%	50 13.3%	11 2.9%
	回答しない	8 30.8%	5 19.2%	3 11.5%	6 23.1%	1 3.8%
地域	一関市	290 46.7%	62 10.0%	79 12.7%	71 11.4%	19 3.1%
	一関西	207 46.1%	45 10.0%	61 13.6%	53 11.8%	17 3.8%
	一関東	83 48.3%	17 9.9%	18 10.5%	18 10.5%	2 1.2%
	平泉町	17 53.1%	4 12.5%	2 6.3%	4 12.5%	1 3.1%
	その他	57 30.3%	23 12.2%	16 8.5%	50 26.6%	3 1.6%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

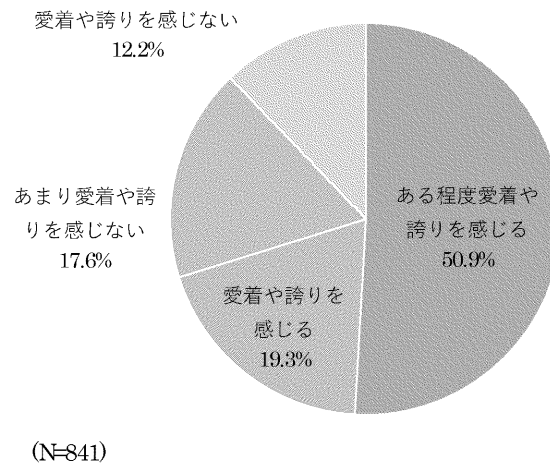
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 7-6 あなたは、一関・平泉エリアに「自分のまちとしての愛着や誇り」を感じますか。1つ選び、番号に○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 愛着や誇りを感じる     | 3. あまり愛着や誇りを感じない |
| 2. ある程度愛着や誇りを感じる | 4. 愛着や誇りを感じない    |

【全体結果】

●全体では、「ある程度愛着や誇りを感じる」が50.9%と約半数を占めている。次いで「愛着や誇りを感じる」(19.3%)、「あまり愛着や誇りを感じない」(17.6%)の順で高くなっている。「愛着や誇りを感じる」と「ある程度愛着や誇りを感じる」を合わせると70.2%を占めている。



## 【愛着や誇り：性別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、男女ともに“ある程度愛着や誇りを感じる”が高いが、「男性」は“愛着や誇りを感じる”が、「女性」は“あまり愛着や誇りを感じない”が高くなっている。“愛着や誇りを感じる”と“ある程度愛着や誇りを感じる”を合わせると、「男性」は68.6%、「女性」は72.9%となっている。
- 居住地別にみると、「一関市」では“ある程度愛着や誇りを感じる”が最も高く、次いで“愛着や誇りを感じる”が高く、合わせると75.7%となっている。「平泉町」では“愛着や誇りを感じる”と“ある程度愛着や誇りを感じる”が同数であり、合わせると81.3%である。“愛着や誇りを感じる”と“ある程度愛着や誇りを感じる”を合わせた割合が最も高いのは「一関東」である。

		合計	愛着や誇りを感じる	ある程度愛着や誇りを感じる	あまり愛着や誇りを感じない	愛着や誇りを感じない
全体		841 100.0%	162 19.3%	428 50.9%	148 17.6%	103 12.2%
性別	男性	439 100.0%	99 22.6%	202 46.0%	79 18.0%	59 13.4%
	女性	376 100.0%	60 16.0%	214 56.9%	67 17.8%	35 9.3%
	回答しない	26 100.0%	3 11.5%	12 46.2%	2 7.7%	9 34.6%
地域	一関市	621 100.0%	135 21.7%	335 53.9%	101 16.3%	50 8.1%
	一関西	449 100.0%	92 20.5%	238 53.0%	78 17.4%	41 9.1%
	一関東	172 100.0%	43 25.0%	97 56.4%	23 13.4%	9 5.2%
	平泉町	32 100.0%	13 40.6%	13 40.6%	5 15.6%	1 3.1%
	その他	188 100.0%	14 7.4%	80 42.6%	42 22.3%	52 27.7%

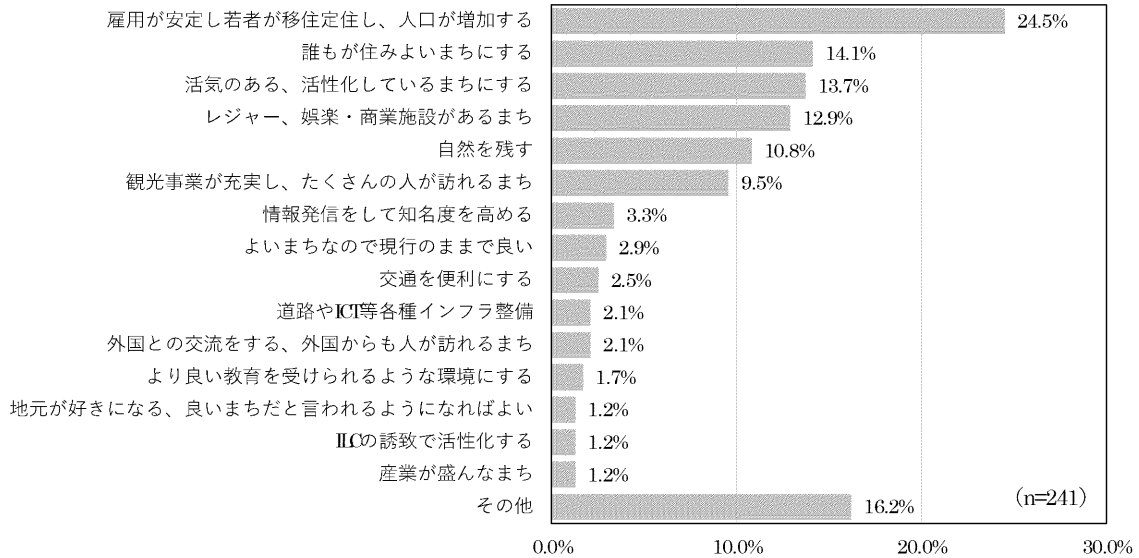
※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

### 3.8 一関・平泉エリアに対する夢や思い

問 8 将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



#### 【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 雇用が安定し若者が移住定住し、人口が増加する (59件)	7 情報発信をして知名度を高める (8件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用環境をもっとよくするべきだと思う。</li> <li>・雇用を増やし若者が活発に働けるまちづくり。</li> <li>・子育てしやすく若者も住みやすい町をつくるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景勝地が多いのでどんどんPRしていけばいい。</li> <li>・もっと岩手県の良さをPRし、国際化を目指して発展する。</li> <li>・全国から知られる地域になってほしい。</li> </ul>
2 誰もが住みよいまちにする (34件)	8 よいまちなので現行のままで良い (7件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者でも安全に住める環境を増やしていく。</li> <li>・どんな世代でも楽しく暮らせる一関、平泉エリア。</li> <li>・もっと住みやすい環境になってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今と変わらない昔ながらの場所にしたい。</li> <li>・みんな優しいのでこれからもそのままであってほしい。</li> <li>・帰ってきたときに、変わりすぎず寄り添えるような街。</li> </ul>
3 活気のある、活性化しているまちにする (33件)	9 交通を便利にする (6件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台までとは言わないが活気のある町になってほしい。</li> <li>・若者で活気溢れている町になってくれるのが理想。</li> <li>・連携することでもっと盛り上がるし活気も出て来るはず。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通をもっと便利にしないと、若者は都会に流れていく。</li> <li>・自然豊かで交通の便がいい。</li> <li>・どの地域も交通が便利で移動がしやすいまちにする。</li> </ul>
4 レジャー、娯楽・商業施設があるまち (31件)	10 道路やICT等各種インフラ整備 (6件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が住みやすいように娯楽関係の店をおきたい。</li> <li>・レジャー施設を増やし、自然を保護する。</li> <li>・レジャーや買い物施設が充実し、買い物に困らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設やインフラの充実を確保し、若者が働けるまちづくり。</li> <li>・インフラ整備を徹底し、それらを自分の手で管理できる。</li> <li>・今の町並みを残しつつ、更に道路を使いやすく整備。</li> </ul>
5 自然を残す (26件)	11 外国との交流をする、外国からも人が訪れるまち (5件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を残したまま独自のまちづくりをする。</li> <li>・一関市、平泉町の風景を守っていく。</li> <li>・自然環境を維持し、リサイクル等の充実した持続可能社会。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際化、外国人との交流。</li> <li>・国際化のため外国人に優しいサービスを考える。</li> <li>・他の国や他の県からも多くの人に来てほしい。</li> </ul>
6 観光事業が充実し、たくさんの人が訪れるまち (23件)	12 より良い教育を受けられるような環境にする (4件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客に文化財保護を伝える機会や施設をもっと作る。</li> <li>・もっと外国人観光客等を受け入れられるよう工夫する。</li> <li>・観光客などが増えて栄える地域。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校・高専・専門学校生への支援を充実させてほしい。</li> <li>・様々な分野の大学や予備校などを充実させる。</li> <li>・教育水準が高く、雇用環境が充実している地域にする。</li> </ul>

<p>13 地元が好きになる、良いまちだと言われるようになればよい (3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが良い所だと言うような場所になってほしい。</li> <li>・住民が地域の良さを感じ、誇りを持てる地域にする。</li> <li>・地元愛を強くする。</li> </ul>	<p>15 産業が盛んなまち (3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑豊かな環境を残しつつ産業を発展させていく。</li> <li>・産業復興。</li> <li>・世界遺産だけではなく、他の産業も頑張る。</li> </ul>
<p>14 ILC の誘致で活性化する (3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ILC を誘致すれば、将来楽しくなりそうだ。</li> <li>・リニアコライダーをアピールする。</li> <li>・ILC を勧誘して人口増加、地域を盛り上げる。</li> </ul>	<p>16 その他 (39件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のために訪問看護を設置するなどすると良い。</li> <li>・地域の人達と連携が取れやすい地域にしたいです。</li> <li>・「これ」といったものを作り上げて行ってほしい。</li> </ul>

## 参考資料：アンケート調査票

(高校・高専生向け)

### 第3次 一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のための住民アンケート

#### 調査の目的と概要

##### ■本アンケートの目的

一関市と平泉町は平成25年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、区域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しています。

現在、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和6～10年度）」の策定を進めており、ビジョン策定の参考とするために一人でも多くの皆様のご意見をお聞きしたいと考えておりますので、本アンケートにご協力をお願い致します。

##### ■本アンケートの概要

- このアンケートは、18歳以上の市民・町民から無作為に選んだ4,000人の方と高校生・高専生約1,200人（学校に依頼）の方をお願いしています。
- 全部で50問ほどです。所要時間は15分～20分程度になります。
- 12月21日（水）までに回答をお願いします。

このアンケートはWEBからでも回答できます。

お手持ちのスマートフォンなどで右側の二次元コードを読み取り、入力画面を立ち上げて回答ください（WEBで回答した場合は、紙アンケートの回答は不要です）。

パソコンでのアクセスはこちら <https://logoform.jp/f/SuSuD>



はじめに、回答者自身のことについてお聞きします。それぞれ1つを選び、番号に○をつけて下さい。

性別	1. 男	2. 女	3. 回答しない
お住まいの地域	1. 一関地域	2. 花泉地域	3. 大東地域
	6. 室根地域	7. 川崎地域	8. 藤沢地域（※1～8は一関市）
	9. 平泉町	10. その他	
卒業後の進路	1. 就職	2. 進学	3. その他・未定
将来就きたい職業 (1つに○)	1. 農林水産業系	10. スポーツ・芸能・芸術系	
	2. 建設業系(設計・建築・土木)	11. 飲食店系	
	3. 製造業(工場)系	12. 観光業系(ホテル・旅行会社)	
	4. IT・情報・通信系	13. その他の自由業・サービス系	
	5. 銀行・保険系	14. 公務員	
	6. 医療・看護系	15. 理容・美容・服飾系	
	7. 介護・福祉系	16. 報道・マスコミ系	
	8. 教育・保育系	17. 決めていない	
	9. 学術研究系	18. その他 ( )	

**問 1**

一関・平泉エリアの住みやすさなどについてお聞きします。

【問1-1】あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。  
次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     | 6. わからない         |

【問2】へ  
お進みください

【問1-2】へ  
お進みください

【問2】へ  
お進みください

【問1-3】へ  
お進みください

【問1-1】で「1」または「2」と回答した方にお聞きします

【問1-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が良いから   | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから |
| 2. まちに活気があるから       | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから               |
| 3. 交通が便利だから         | 11. 働く場所に恵まれているから                     |
| 4. 買い物便利だから         | 12. 自然環境が良いから                         |
| 5. 物価が安いから          | 13. 居住環境が良いから                         |
| 6. 教育環境が良いから        | 14. 治安、防災などの面で安心だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実しているから | 15. その他( )                            |
| 8. 子育てへの支援が充実しているから |                                       |

【問1-1】で「4」または「5」と回答した方にお聞きします

【問1-3】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                      |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が悪いから    | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから |
| 2. まちに活気がないから        | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから              |
| 3. 交通が不便だから          | 11. 働く場所に恵まれていないから                    |
| 4. 買い物不便だから          | 12. 自然環境が悪いから                         |
| 5. 物価が高いから           | 13. 居住環境が悪いから                         |
| 6. 教育環境が悪いから         | 14. 治安、防災などの面で不安だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実していないから | 15. その他( )                            |
| 8. 子育てへの支援が充実していないから |                                       |



**問 2**

一関・平泉エリアの生活環境の「満足度」と「重要度」についてお聞きします。

【問 2-1】あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。

次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

	【A】現状の満足度					【B】今後の重要度				
	満 足	や や 満 足	ど ち ら で も な い	や や 不 満	不 満	重 要	や や 重 要	ど ち ら で も な い	あ ま り 重 要 で は な い	重 要 で は な い
一関・平泉エリアの生活環境										
(例) 買い物の便利さ	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
1) 農産物の豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2) 雇用環境（働く場所）の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3) 観光地としての魅力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4) レジャー施設・娯楽施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5) 道路整備の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6) 鉄道・バスなどの公共交通体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7) 情報通信ネットワークの充実（テレビ・ラジオ・インターネット）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8) まちづくりへの住民参画機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9) 定住や結婚活動への支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10) 保育所・幼稚園などの子育て環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11) 小・中学校の教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12) 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13) 図書館・文化センターなどの文化施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14) コーポ・展示会・発表会など文化的な催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15) スポーツ・レクリエーション施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16) 祭りや伝統行事など地域色ある催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17) 公園・広場・緑地などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18) 公営住宅の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19) 上下水道の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20) ごみ収集・リサイクル活動などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21) 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22) 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23) 防災・消防救急などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24) 防犯・交通安全などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

**問 3**

今後、一関・平泉エリアで力をいれていくべき分野などについてお聞きします。

【問3-1】あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他（               |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 | ）                      |

【問3-2】一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他（             |
|         | ）                    |

【問3-3】問3-2で回答した2つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。

**問4**

人口減少や少子化、高齢化などへの対策について、あなたの考えをお聞きます。

【問4-1】人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他（ )

【問4-2】少子化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来リターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させさせる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他（ )

【問4-3】高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他（ )





**問 7**

将来の就職先について、お聞きします。

【問 7-1】 将来、どの地域への就職を希望しますか。次の中から 1つだけ 選び、番号に○をつけて下さい。

1. 一関・平泉エリア	2. 盛岡方面	} 一関・平泉 エリア以外	6. わからない
	3. 仙台方面		
	4. 東京方面		
	5. その他		

【問 7-2】 へお進みください

【問 7-3】 へお進みください

【問 7-5】 へお進みください

【問 7-1】 で「1」と回答した方にお聞きします

【問 7-2】 一関・平泉エリアに就職を希望するのはなぜですか。次の中から 2つまで 選び、番号に○をつけて下さい。

1. 希望する職種や職場があるから
2. 住み慣れたまちだから
3. 友人や仲間がいるから
4. 家族と一緒に（近く）に生活したいから
5. 都会の生活は大変そうだから
6. まちや自然が気に入っているから
7. 特に理由はないが、一関・平泉エリア以外で生活しようとは思わないから
8. わからない

【問 7-1】 で「2～5」と回答した方にお聞きします

【問 7-3】 一関・平泉エリア以外に就職を希望するのはなぜですか。次の中から 2つまで 選び、番号に○をつけて下さい。

1. 希望する職種や職場がないから
2. 一関・平泉エリア以外の方が、給料や休日などの面で待遇が良いと思うから
3. 一関・平泉エリアには遊ぶ場所が少ないから
4. 都会の生活を体験したいから
5. 親元を離れて生活したいから
6. 一関・平泉エリアは出身地ではないから
7. 一関・平泉エリアが嫌いだから
8. 特に理由はないが、なんとなく一関・平泉エリア以外に出てみたいから
9. わからない

【問 7-4】 一関・平泉エリア以外で就職後、いつかは一関・平泉エリアに戻ってきて住みたいですか。次の中から 1つ 選び、番号に○をつけて下さい。

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. いつかは一関・平泉エリアに戻ってきたい | 3. どちらともいえない |
| 2. 一関・平泉エリアに戻ってきたくない   |              |

皆さんにお聞きします

【問7-5】将来どのような環境があったら、一関・平泉エリアがより住みやすい(Uターンしやすい)と思いますか。2つまで選び、番号に○をつけてください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 子育て環境の充実 | 6. 起業支援の充実 |
| 2. 高齢者福祉の充実 | 7. 国際化の充実  |
| 3. 教育環境の充実  | 8. わからない   |
| 4. 自然環境の充実  | 9. その他 ( ) |
| 5. 雇用環境の充実  |            |

【問7-6】あなたは、一関・平泉エリアに「自分のまちとしての愛着や誇り」を感じますか。1つ選び、番号に○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 愛着や誇りを感じる     | 3. あまり愛着や誇りを感じない |
| 2. ある程度愛着や誇りを感じる | 4. 愛着や誇りを感じない    |

問8

一関・平泉エリアに対する夢や思いについて、あなたの考えをお聞きします。

将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。


※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は **12月21日(水)** までに各学校のご担当者まで提出してください。